

令和8年度第2回

弘前市高齢者福祉計画・介護保険事業計画審議会 資料

(1) 第1回審議会の振り返り

資料1

(2) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について

資料2

〔 参考資料
別冊あり 〕

(3) 在宅介護実態調査について

資料3

〔 別冊あり 〕

(4) 国の動向について

資料4

(5) 第10期計画の施策体系案（骨子案）について

資料5

番号	委員	第9期	第10期			ご意見等の内容	対応
		自己評価	総論	基本施策	事務事業		
1	小林委員	○				弘前市における介護人材確保に係る取組状況は。	- 市では現在、独自の施策として展開している事業はなく、国や県から通知される各種研修会等の情報提供にとどまっている状況です。 - 第10期計画の策定にあたっては、県の動向を注視しつつ、市としても審議会での議論を踏まえ、必要な施策や方向性について検討を進めていきたいと考えております。
2	齋藤委員	○		指標設定 (成果指標)		基本施策1の指標②「高齢者介護予防運動教室に参加した市民の人数」について、延べ人数だと何度も参加している方もいるため評価が難しい。この事業を実施することで要介護への移行率や運動機能がどのくらい残っているかといった成果指標である必要があると考える。 また、次期計画では、実施状況を圏域別に示すことで分かりやすくなると思う。	- 指標の設定については、活動指標が多くなる一方で、成果指標の設定が課題であると認識しています。 - 第10期計画の策定にあたっては、目指す姿（基本目標）と今の状況との間にある課題を整理しながら、どのような取組を進めていくのか、その流れ（ロジック）をわかりやすくまとめたうえで、指標の検討を進めていきたいと考えております。
3	土岐委員	○				基本施策4の指標①「特養の入所待機者数（平均人数）」の各年度の積算根拠は。	現状値、令和6年度の参考推計値について説明。
4	小川委員		各種調査			介護人材実態調査は実施しているか。	実施しない予定であることを説明。
5	小川委員			目標設定・評価		評価をしていくうえで、充足率や欠員状況といった事態が把握できなければ、計画としてどのような目標を立てるべきかの判断は難しい。	活動指標や成果指標などの定量的な指標に加え、市内で複数事業を展開する社会福祉法人との意見交換内容や、他の附属機関からいただいたご意見といった定性的な情報も参考にしながら、現状の課題を整理したうえで、計画の作成を進めていきたいと考えております。
6	小川委員		課題整理			定性的な情報は開示できるか。	施策の現状・課題の項目に適切に反映できるよう、可能な範囲で整理を進めてまいります。
7	土岐委員		課題整理			高齢者の支援は複雑化し、身寄りのない方への対応で介護支援専門員が本来業務外の「シャドーワーク」を担っていることが課題となっている。今後は地域ケア会議や包括支援センターと連携し、専門外の支援を適切な機関につなぐ仕組みを第10期計画に位置付ける必要がある。	介護支援専門員に限らず、介護事業者の負担を軽減することは、人材の確保や定着につながると考えております。こうした課題を整理したうえで、当課の所管外の取り組みについても、必要に応じて計画への位置付けを検討してまいります。
8	本間委員		課題整理			介護現場では人材不足と質の低下が課題となっているのではないか。市として、福祉・介護人材の質を高めるため、市が主導する研修制度の導入を計画に位置付ける必要がある。	- 介護保険制度を将来にわたって維持していくためには、介護の現場を支える人材の確保と育成がとても重要であると認識しております。 - 県においても、さまざまな取組を進めていますので、その動きを踏まえながら、市としても審議会でのご意見を参考にしつつ、必要な支援策や方向性を検討していきたいと考えております。

1 調査概要

要介護状態になる前の高齢者の社会参加状況やリスクを把握し、地域診断に活用するために実施

- ・調査対象者 令和7年10月末現在、弘前市に居住する65歳以上の方（要介護1～5の方を除く）
- ・調査期間 令和7年12月25日（木）～令和8年1月26日（月）
- ・調査方法 郵送配布・郵送回収による
- ・有効回答率 60.5%（配布数5,500件、有効回答数3,330件）

2 調査結果

（1）回答者の状況

- ・世帯状況については、夫婦2人暮らしや2世帯世帯が多い一方で、一人暮らしも18.7%と一定割合を占めており、前回調査から微増しています。
→高齢者のみ世帯や単身高齢者への支援の必要性がうかがえ、今後さらに需要が増加すると見込まれます。
- ・何らかの介護・介助が必要な方（現在受けている方は含まない）は6.7%となっています。
→要介護（要支援）認定の未申請者にも潜在的な支援ニーズが存在していると考えられます。

(2) 身体機能・外出状況

- ・階段昇降や歩行、買物等の日常生活動作は概ね自立している一方で、転倒経験や転倒への不安を感じている高齢者が一定数存在しています。

→運動機会の提供・充実が求められています。

- ・外出頻度は比較的良いものの、外出を控える理由として、足腰などの痛みや交通手段の不足が挙げられています。

→身体機能の低下防止に向けた介護予防事業に加え、移動手段の確保が重要な課題となっています。

- ・移動手段については自動車（自分で運転）が約6割を占め、自動車での移動が中心となっています。また、「地域で暮らし続けていくために、必要なサービスや支援」として、「外出時の送迎」が挙げられています。

→高齢者の外出支援・移動支援の必要性がうかがえ、今後、さらにニーズは増加すると見込まれます。

(3) 食生活・口腔機能

- ・BMIは概ね標準範囲の方が多いものの、固いものが食べにくいと感じている方が約4割、むせることがある方が約3割となっており、口腔機能の低下を自覚している方が一定割合みられます。

→低栄養やフレイル予防の観点からの支援が求められています。

- ・特に高齢になるほど自分の歯が少なくなり、入れ歯を使用している方が多くなる傾向にあります。

→高齢者の健康保持のため、口腔ケアに係る取組が必要です。

(4) 社会参加や健康状態

- ・地域活動や社会参加は、多くの高齢者が各種グループ活動や集いの場に参加していない、または参加頻度が低い状況です。
→新型コロナウイルス感染症の影響で減少した活動が十分に戻っていないと考えられます。
- ・健康状態については、「まあよい」と感じている方が約7割となっており、幸福度も中程度以上が多くなっています。一方で、認知機能やうつの指標では該当者が半数程度見られるなど、心身機能の低下リスクを抱える高齢者も一定数存在しています。
→身体機能維持の運動機会と社会参加につながる通いの場を両輪で展開することが必要です。

(5) 認知症に関する状況等

- ・認知症の症状がある又は家族にいと回答した方は1割程度です。認知症の相談窓口を知っている方は約4分の1にとどまるなか、地域包括支援センターを「知っているが利用したことはない」が4割台、「知らなかった」が3割台の状況です。
→相談窓口の周知・啓発を強化をすることが必要です。
- ・物忘れが多いと感じる高齢者、うつのリスクに該当する高齢者は約半数で、前回調査からほぼ横ばいから微増の状況にあります。
→認知症予防の取り組みを継続する必要があります。

(6) 必要なサービスや支援

- ・地域で暮らし続けていくために必要なサービスとして、「外出時の送迎」や「見守り・声かけ」が多く挙がっており、年齢、性別や住まいの地域を問わず同様の傾向がみられます。
→高齢者の移動支援の仕組みづくりや地域における支え合いの強化に向けた検討が必要です。

3 他の自治体との比較（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査評価分析）

（1）事業概要

ニーズを踏まえた課題の把握及び中長期的な介護予防事業の方向性を整理するため、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査のデータを活用し、自地域内の圏域間比較に加え、参加自治体（74自治体）との比較を通じた評価・分析を行うもの。※委託先：一般社団法人 日本老年学的評価研究機構

（2）地域診断書

①全体傾向

項目名	ランキング
幸福感がある者の割合（8/10点以上）	70
主観的健康観が良い者の割合	74
運動機能低下者割合	74
閉じこもり者割合	66
物忘れが多い者の割合	74
手段的日常生活動作低下者割合（1項目以上）	74

身体、認知・精神、社会参加の
多くの領域で下位
→向上をめざすための取組が必要

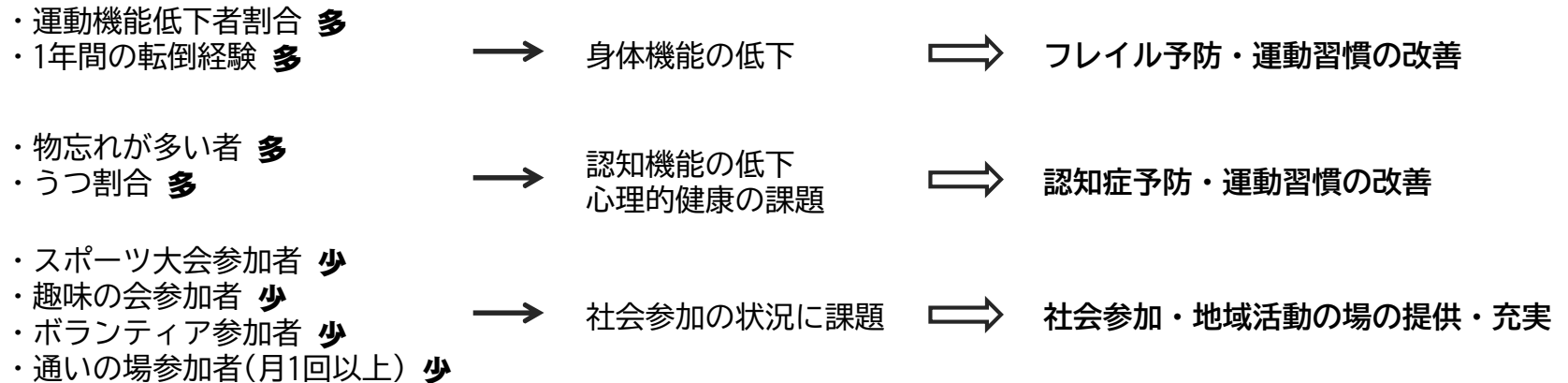
項目名	ランキング
情緒的（心配事や愚痴）サポート受領者割合	74
情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者割合	74

順位は下位だが、値そのものは高水準
（人とのつながりは一定程度あり）
→後退させないための取組が必要

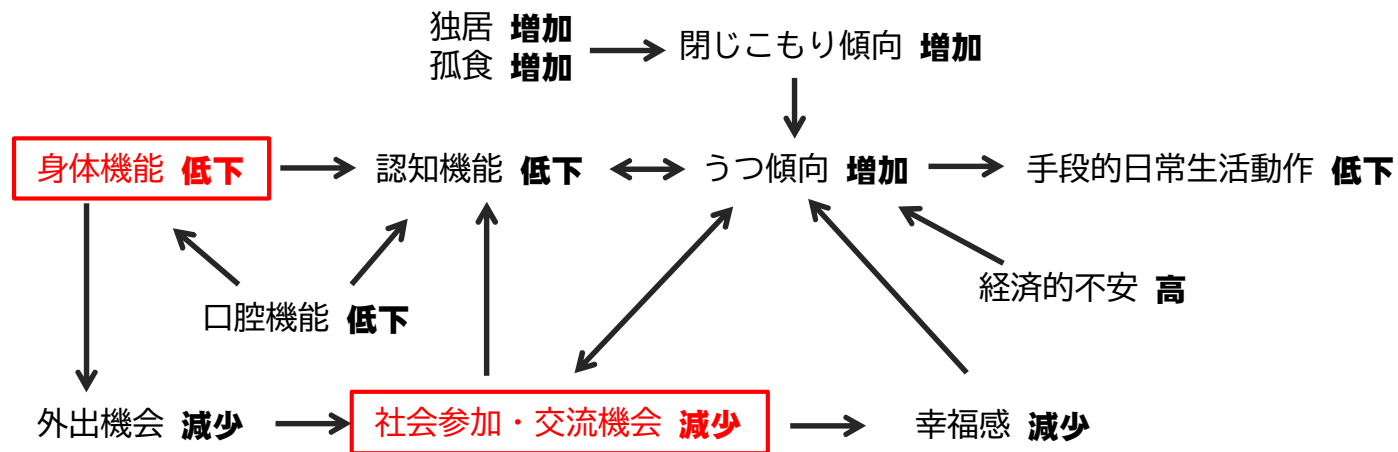
項目名	ランキング
要支援・要介護リスク点数（平均点）	2

介護予防の基盤はあると推測
→現状を維持するための取組が必要

②課題



③課題との相関と取組の方向性



身体機能の維持（低下がみられる場合でも進行をゆるやかにする）と、
社会参加（地域活動）の機会の提供・充実を両輪として推進し、**総合的な改善を図る**

1 調査概要

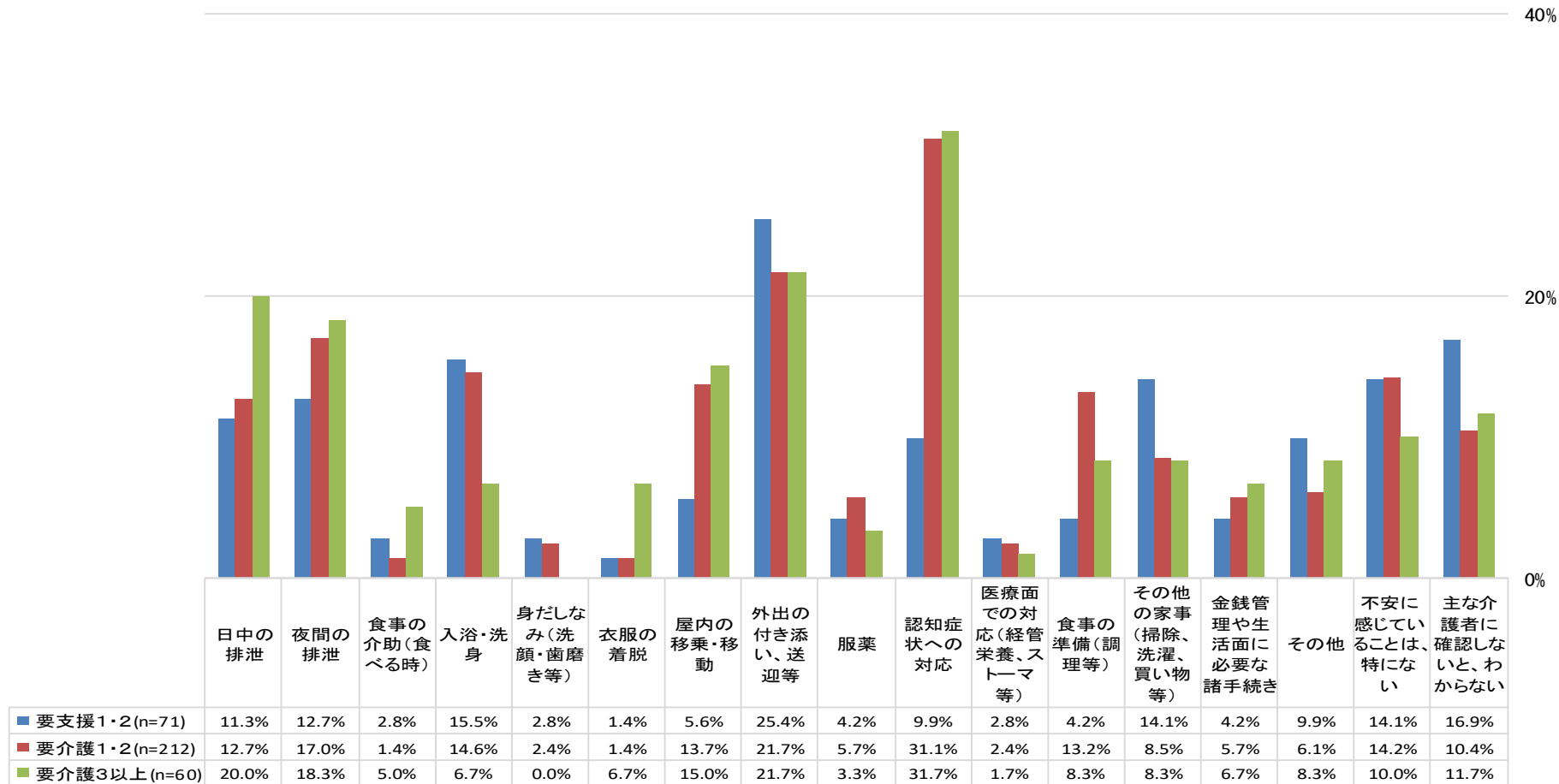
「高齢者の在宅生活の継続」や「家族等の介護者の就労継続」に有効な介護サービスの在り方や方向性を検討するために実施

- ・ 調査対象者 在宅の要介護認定調査対象者
(弘前市内において在宅で生活をしている要支援・要介護認定を受けている人のうち、更新申請または区分変更申請により令和7年12月31日までに認定調査を受ける方)
- ・ 調査方法 調査対象者の認定調査を実施する介護支援専門員が聞き取りし調査票に記入
- ・ 回答者数 770人

2 調査結果

(1) 在宅限界点の向上のための支援・サービスの提供体制

要介護度別・介護者が不安を感じる介護



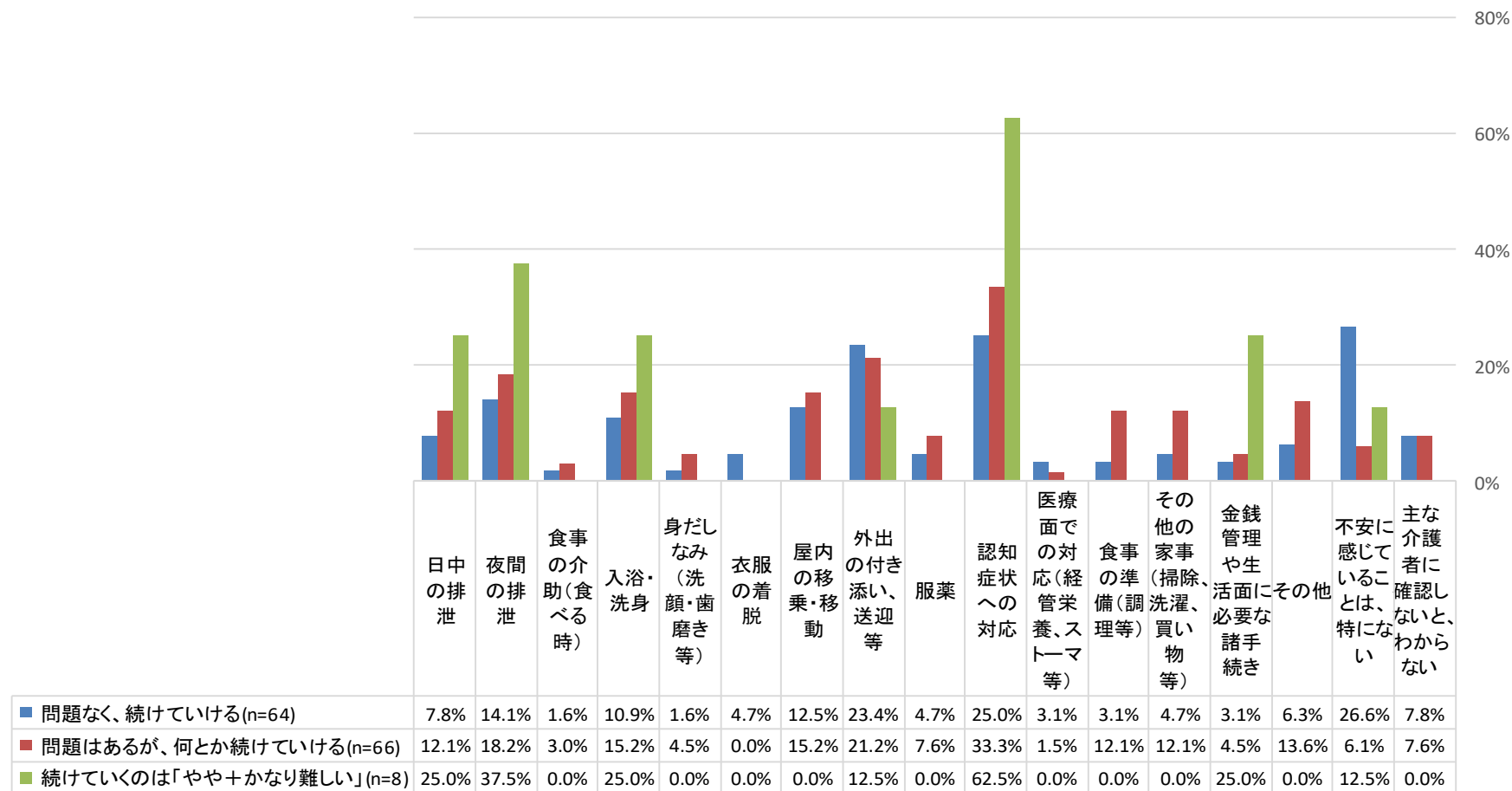
要介護1・2では「認知症状への対応」「外出の付き添い、送迎等」「夜間の排泄」、要介護3以上では「認知症状への対応」「外出の付き添い、送迎等」「日中の排泄」について、主な介護者の不安が大きい傾向がみられます。

→在宅限界点の向上を図るための検討ポイント

介護者の「認知症状への対応」「外出の付き添い、送迎等」「日中・夜間の排泄」に係る介護不安の軽減

(2) 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの提供体制

就労継続見込み別・介護者が不安を感じる介護（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）



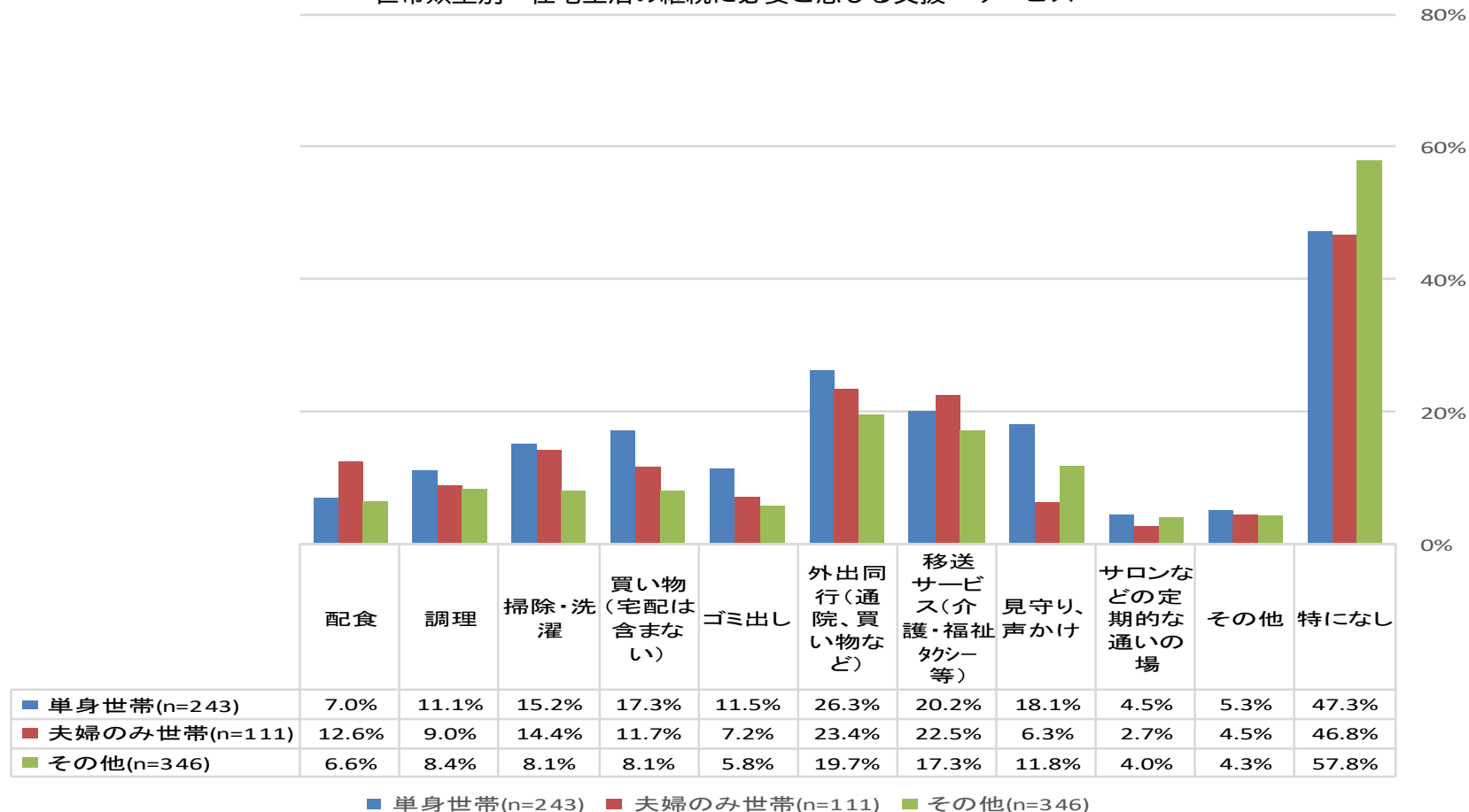
「認知症状への対応」「外出の付き添い、送迎等」「夜間の排泄」の割合が高くなっています。

→仕事と介護両立に向けた検討ポイント

- ・「認知症状への対応」「外出の付き添い、送迎等」「夜間の排泄」に対応したサービスの充実
- ・介護者の働き方によって必要な支援は変わるため、多様な就労状況に合わせて柔軟に利用できる訪問系・通所系サービスの組み合わせや、小規模多機能型居宅介護などの包括的サービスの活用

(3) 保険外の支援・サービスを中心とした地域資源の整備

世帯類型別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



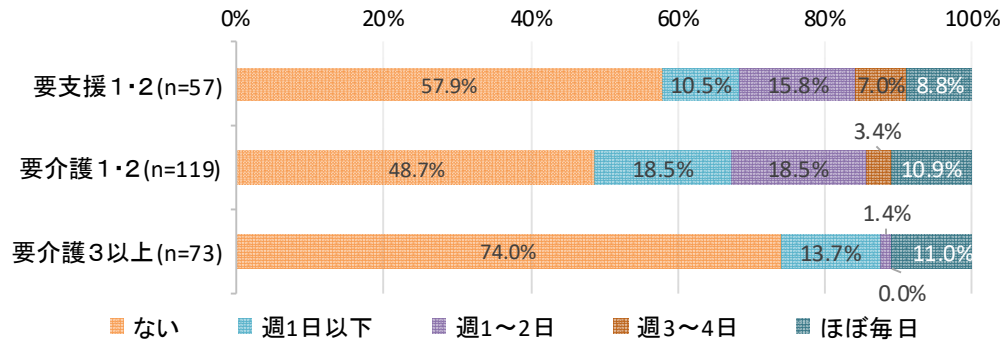
いずれの世帯類型においても「外出同行（通院、買い物など）」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」のニーズが高くなっています。外出支援は、買い物や趣味活動など、他の支援とも密接に関連するため、外出に係る支援・サービスの充実は大いなる課題です。

→外出に係る支援・サービスの充実を図るための検討ポイント

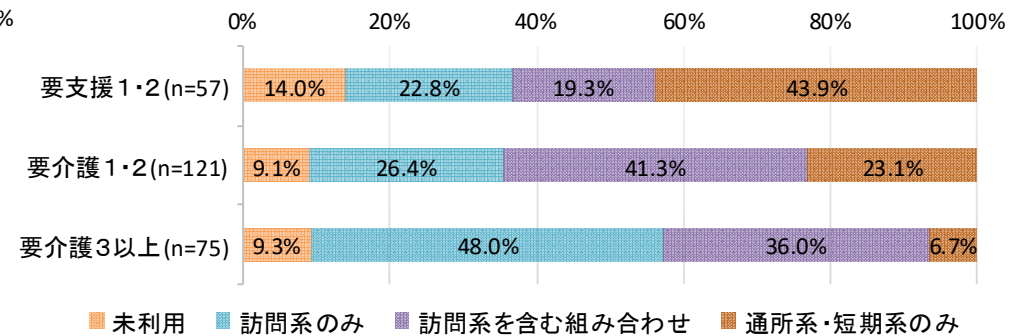
生活支援コーディネーターなどによる地域資源の整理等によりニーズを把握

(4) 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制

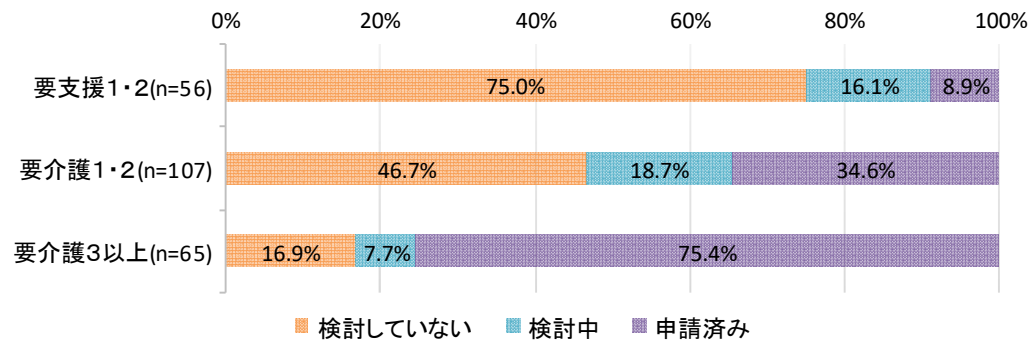
要介護度別・家族等による介護の頻度（単身世帯）



要介護度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯）



要介護度別・施設等検討の状況（単身世帯）



要介護3以上の単身世帯の方の家族等による介護の頻度は「ない」が最も高くなっている一方で、サービス利用の組み合わせでは、訪問系を軸としたサービスの利用が8割を超えています。

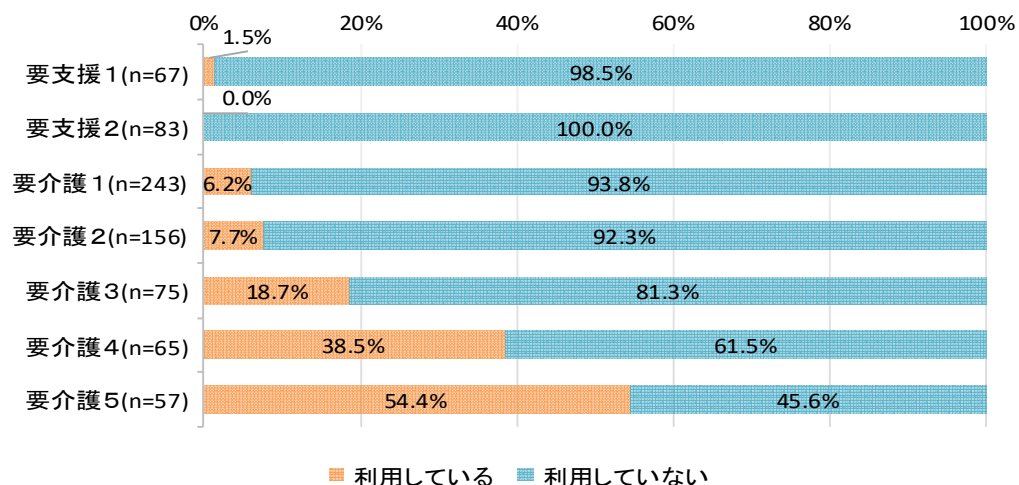
また、要介護3以上の施設等検討の状況も、「申請済み」「検討中」で8割を超えています。

→要介護者の在宅生活を支えるための検討ポイント

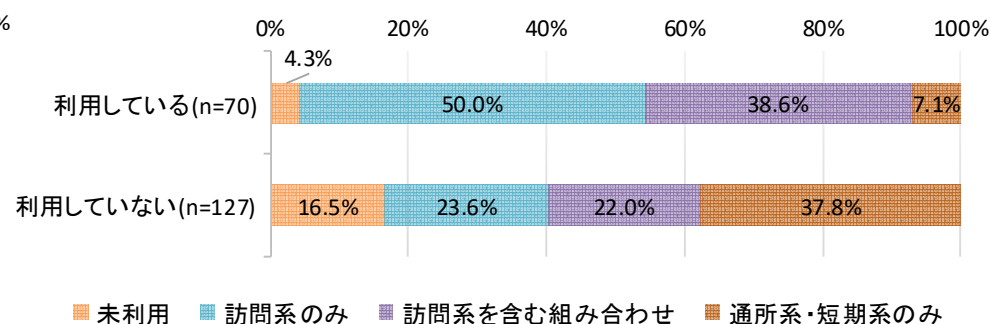
- ・ 今後のサービス利用の増加に備えた訪問系の支援・サービス資源の整備
- ・ 顕在化する施設等の利用ニーズに備え、在宅限界点を超えた場合の受け皿となる施設の整備

(5) 医療ニーズの高い在宅療養者を支える支援・サービスの提供体制

要介護度別・訪問診療の利用割合



訪問診療の利用別・サービス利用の組み合わせ(要介護3以上)



要介護度別の「訪問診療の利用の割合」から、要介護の重度化に伴い、訪問診療の利用割合が増加する傾向がみられます。訪問診療を利用している方の88.6%が訪問系サービスを使用しているのに対し、訪問診療を利用していない方で訪問系サービスを利用しているのは45.6%となっています。

→医療ニーズの高い在宅療養者を支えるための検討ポイント

- ・「介護と医療の両方のニーズを持つ高齢者」へのサービス提供体制の確保
- ・医療と介護の一体的なサービス提供に向けた多職種等との連携強化

社会保障審議会
介護保険部会（第135回）

令和 8 年 6 月 29 日

資料 2 - 1

基本指針の構成について

厚生労働省 老健局

第10期介護保険事業（支援）計画の基本指針（大臣告示）のポイント（案）

- 2040年にかけて地域のサービス需要が変化していく中で、第10期介護保険事業（支援）計画から、都道府県が積極的に関与しながら、2040年等の中長期の介護サービス見込量を見据えて策定していくことが更に重要となる。
- その際、「中山間・人口減少地域対応」「医療・介護連携」「高齢者向け住まい」「人材確保、生産性向上・経営改善支援」等について、第9期までの取組を前提に、第10期計画における位置付けを明確化した上で、必要な取組を進めることが必要。

見直しのポイント（案）

○介護サービス基盤の計画的な整備

① 介護保険事業（支援）計画の策定

- ・ 中長期的な地域の人口動態や介護ニーズの見込み等を適切に捉えて、都道府県と市町村が2040年度を見据えた中長期的な推計を実施し、共通の課題認識を持った上で、地域の関係者を含めてサービス提供体制の在り方を検討。
- ・ 計画策定における都道府県の関与や医療・介護連携の強化等のため、計画の策定過程における議論のプロセスを整理。
- ・ 計画策定に当たって都道府県・市町村や関係者が確認すべき指標や状況の提示等により、地域の現状把握・分析や計画策定を支援。

② 地域の実情に応じたサービス提供体制の構築

- ・ 地域の類型（中山間・人口減少地域、大都市部、一般市等）を念頭に置いた計画策定。中山間・人口減少地域においては、関係者の意見を聞きながら、必要な対応（人材確保や生産性向上等の施策、新たな類型を含む特例介護サービスの活用等）について議論。
- ・ 医療との連携状況や有料老人ホーム等の高齢者向け住まいの入居の状況等を踏まえたサービス提供体制の構築。

○地域包括ケアシステムの深化

- ① 総合事業の多様なサービス・活動の充実に向け、多様な主体とのつながりづくり等の更なる支援や質の向上を図るための分析・評価等を推進。
- ② 頼れる身寄りがない高齢者等の生活ニーズを地域課題として解決するため、関係者を含めて地域全体で対応を協議し、切れ目のない支援が提供される地域づくりを推進。
- ③ 認知症基本法及び認知症施策推進基本計画を踏まえた取組の推進。

○介護人材確保と職場環境改善に向けた生産性向上、経営改善支援等

- ① 都道府県が主体となって介護人材確保に関するプラットフォームを構築するとともに、生産性向上等の取組の促進を図るための協議会を設置し、地域の関係者が協働して課題解決に向けた実践的な取組を推進。
- ② テクノロジーの更なる活用等による生産性向上や、協働化・大規模化の推進等による経営基盤の強化等を推進。

第10期計画において記載を充実する事項（案）

- 第10期の基本指針においては、介護保険部会「介護保険制度の見直しに関する意見」等を踏まえ、主に以下の事項について記載を充実してはどうか。

- **介護サービス基盤の計画的な整備**

- ① **介護保険事業（支援）計画の策定**

- ・ 2040年度を見据えた中長期的な推計の実施。都道府県と市町村が共通の課題認識を持った上で、地域における2040年に向けたサービス提供の在り方について、広域的に議論する体制の構築
 - ・ 計画策定における都道府県の関与や医療・介護連携の強化等のため、計画策定過程における議論のプロセスや都道府県・市町村の医療・介護担当者等の関係者で議論すべき内容の明確化
 - ・ 計画策定に当たって都道府県・市町村や関係者が確認すべき指標や状況等の提示
 - ・ 介護保険事業（支援）計画におけるロジックモデルの活用やPDCAサイクルに沿った計画策定の推進

- ② **地域の実情に応じたサービス提供体制の構築**

- ・ 「時間軸」及び「地域軸」の両視点から、地域の類型（中山間・人口減少地域、大都市部、一般市等）を念頭に置いた計画策定の重要性
 - ・ 中山間・人口減少地域におけるサービス提供体制の確保のために必要な対応（人材確保や生産性向上等の施策、新たな類型を含む特例介護サービスの活用等）の推進
 - ・ 介護サービスの基盤整備にあたり、医療との連携状況や有料老人ホーム等の高齢者向け住まいの入居定員総数や要介護者等の状況の勘案
 - ・ 中山間・人口減少地域等において真にやむを得ない場合における高齢者事業の廃止・転用等

- **地域包括ケアシステムの深化**

- ・ 改正住宅セーフティネット法を踏まえた、住宅部局と福祉部局の連携の重要性
 - ・ 総合事業の多様なサービス・活動の充実に加え、総合事業に該当しない多様な活動や事業を含めた取組の重要性
 - ・ 介護予防と地域の支え合いを一体的に実施する拠点の整備・運営
 - ・ 頼れる身寄りがいない高齢者等への地域包括支援センター等による相談対応の明確化、切れ目のない支援が提供される地域づくりの推進
 - ・ 認知症基本法の成立及び認知症施策推進基本計画を踏まえた取組の推進
 - ・ 高齢者向け住まいにおける虐待防止や、養護者に該当しない同居者等からの虐待防止の推進
 - ・ 災害や感染症に対する備えとして、地域包括支援センターの業務継続に向けた計画等を策定し、平時からの地域における関係構築や訓練の実施等の重要性

- **介護人材確保と職場環境改善に向けた生産性向上、経営改善支援等**

- ・ 介護人材確保、生産性向上、経営改善支援策等に関する取組の充実（多様な人材の確保・育成、離職防止・定着促進、介護職の魅力向上、外国人材の受入環境整備、介護テクノロジーの導入促進、協働化等の推進等）

基本指針の全体構成について（基本的考え方）

見直し後の構成の考え方

前文

第一 サービス提供体制の確保及び事業実施に関する基本的事項

基本理念・地域包括ケアの推進、
共通して取り組むべき事項に関すること

計画作成の基本的考え方、作成手順、
計画の進捗管理に関すること

第二 市町村介護保険事業計画の作成に関する事項

計画作成等に係る手続に関すること

基本的記載事項（必須記載事項）に関すること

任意記載事項に関すること ※趣旨は第一に記載し、専ら市町村が行うことを記載

第三 都道府県介護保険事業支援計画の作成に関する事項

計画作成等に係る手続に関すること

基本的記載事項（必須記載事項）に関すること

任意記載事項に関すること ※趣旨は第一に記載し、専ら都道府県が行うことを記載

第四 指針の見直し

別表 1 地域分析指標

別表 2 参酌標準

現行の構成

前文

第一 サービス提供体制の確保及び事業実施に関する基本的事項

- 一 地域包括ケアシステムの基本的理念
- 二 中長期的な目標
- 三 医療計画との整合性の確保
- 四 地域包括ケアシステムの構築を進める地域づくりと地域ケア会議・生活支援体制整備の推進
- 五 地域包括ケアシステムを支える人材の確保及び介護現場の生産性の向上の推進等
- 六 介護に取り組む家族等への支援の充実
- 七 認知症施策の推進
- 八 高齢者虐待防止対策の推進
- 九 介護現場の安全性の確保及びリスクマネジメントの推進
- 十 介護サービス情報の公表
- 十一 介護サービス事業者経営情報の調査及び分析等
- 十二 効果的・効率的な介護給付の推進
- 十三 都道府県による市町村支援並びに都道府県・市町村間及び市町村相互間の連携
- 十四 介護保険制度の立案及び運用に関するPDCAサイクルの推進
- 十五 保険者機能強化推進交付金等の活用
- 十六 災害・感染症対策に係る体制整備

第二 市町村介護保険事業計画の作成に関する事項

- 一 市町村介護保険事業計画の作成に関する事項
- 二 市町村介護保険事業計画の基本的記載事項
- 三 市町村介護保険事業計画の任意記載事項

第三 都道府県介護保険事業支援計画の作成に関する事項

- 一 都道府県介護保険事業支援計画の作成に関する事項
- 二 都道府県介護保険事業支援計画の基本的記載事項
- 三 都道府県介護保険事業支援計画の任意記載事項

第四 指針の見直し

別表 参酌標準

左記の考え方
に沿って
構成を整理

基本指針の構成について①（第一 基本的事項）

改正案	現行
一 2040年に向けた地域包括ケアシステムの深化と地域共生社会の実現 1 自立支援、介護予防・重度化防止の推進 2 地域の実情に応じた介護給付等対象サービスの充実・強化 3 在宅医療の充実及び在宅医療・介護連携を図るための体制の整備 4 日常生活を支援する体制の整備 5 地域包括ケアシステムの構築を進める地域づくりと地域ケア会議・生活支援体制整備の推進 6 介護に取り組む家族等への支援の充実 7 認知症施策の推進 8 高齢者の住まいの安定的な確保 9 地域包括ケアシステムを支える人材の確保及び介護現場の生産性の向上の推進、経営改善支援等 10 その他介護保険事業の円滑な実施を確保するために必要な事項 （一）高齢者虐待防止対策の推進 （二）介護現場の安全性の確保及びリスクマネジメントの推進 （三）介護サービス情報の公表 （四）介護サービス事業者経営情報の調査及び分析等 （五）災害・感染症対策に係る体制整備 二 介護保険事業（支援）計画の作成に関する事項 1 都道府県による市町村支援並びに都道府県・市町村間及び市町村相互間の連携 2 地域医療構想等との整合性の確保 3 効果的・効率的な介護給付の推進 4 介護保険制度の立案及び運用に関するPDCAサイクルの推進 5 保険者機能強化推進交付金等の活用	一 地域包括ケアシステムの基本的理念と地域共生社会の実現 1 自立支援、介護予防・重度化防止の推進 2 介護給付等対象サービスの充実・強化 3 在宅医療の充実及び在宅医療・介護連携を図るための体制の整備 4 日常生活を支援する体制の整備 5 高齢者の住まいの安定的な確保 二 中長期的な目標 三 医療計画との整合性の確保 四 地域包括ケアシステムの構築を進める地域づくりと地域ケア会議・生活支援体制整備の推進 五 地域包括ケアシステムを支える人材の確保及び介護現場の生産性の向上の推進等 六 介護に取り組む家族等への支援の充実 七 認知症施策の推進 八 高齢者虐待防止対策の推進 九 介護現場の安全性の確保及びリスクマネジメントの推進 十 介護サービス情報の公表 十一 介護サービス事業者経営情報の調査及び分析等 十二 効果的・効率的な介護給付の推進 十三 都道府県による市町村支援並びに都道府県・市町村間及び市町村相互間の連携 十四 介護保険制度の立案及び運用に関するPDCAサイクルの推進 十五 保険者機能強化推進交付金等の活用 十六 災害・感染症対策に係る体制整備

基本指針の構成について②（第二 市町村介護保険事業計画）

改正案	現行
一 市町村介護保険事業計画の作成に関する基本的事項 1 基本理念、達成しようとする目的及び地域の実情に応じた特色の明確化、施策の達成状況の評価等 2 要介護者等地域の実態の把握等 3 市町村介護保険事業計画の作成のための体制の整備 4 <u>都道府県との連携</u> 5 第10期の目標 6 目標の達成状況の点検、調査及び評価等並びに公表 7 他の計画との関係 8 その他 二 市町村介護保険事業計画の基本的記載事項 1 日常生活圏域 2 各年度における介護給付等対象サービスの種類ごとの量の見込み <u>及び2040年度を含む中長期的な推計</u> 3 各年度における地域支援事業の量の見込み <u>及び2040年度を含む中長期的な推計</u> 4 <u>2040年を見据えた中長期的なサービス提供体制の確保に関して取り組むべき事項</u> 5 被保険者の地域における自立した日常生活の支援、要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び介護給付の適正化への取組及び目標設定 三 市町村介護保険事業計画の任意記載事項 1 地域包括ケアシステムの深化・推進のため重点的に取り組むことが必要な事項 2 各年度における介護給付等対象サービスの種類ごとの見込量の確保のための方策 3 各年度における地域支援事業に要する費用の額及びその見込量の確保のための方策 4 地域包括ケアシステムを支える人材の確保 <u>及び介護現場の生産性の向上の推進、経営改善支援等</u> 5 介護給付等対象サービス及び地域支援事業の円滑な提供を図るための事業等に関する事項 6 認知症施策の推進 7 特定施設入居者生活介護の指定を受けていない有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の入居定員総数 <u>及び要介護者等の入居状況</u> 8 地域包括支援センター及び生活支援・介護予防サービスの情報公表に関する事項 9 市町村独自事業に関する事項 10 災害に対する備えの検討 11 感染症に対する備えの検討	一 市町村介護保険事業計画の作成に関する基本的事項 1 基本理念、達成しようとする目的及び地域の実情に応じた特色の明確化、施策の達成状況の評価等 2 要介護者等地域の実態の把握等 3 市町村介護保険事業計画の作成のための体制の整備 4 <u>中長期的な推計</u>及び第9期の目標 5 目標の達成状況の点検、調査及び評価等並びに公表 6 <u>日常生活圏域の設定</u> 7 他の計画との関係 8 その他 二 市町村介護保険事業計画の基本的記載事項 1 日常生活圏域 2 各年度における介護給付等対象サービスの種類ごとの量の見込み 3 各年度における地域支援事業の量の見込み 4 被保険者の地域における自立した日常生活の支援、要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び介護給付の適正化への取組及び目標設定 三 市町村介護保険事業計画の任意記載事項 1 地域包括ケアシステムの深化・推進のため重点的に取り組むことが必要な事項 2 各年度における介護給付等対象サービスの種類ごとの見込量の確保のための方策 3 各年度における地域支援事業に要する費用の額及びその見込量の確保のための方策 4 地域包括ケアシステムを支える人材の確保及び介護現場の生産性の向上の推進等 5 介護給付等対象サービス及び地域支援事業の円滑な提供を図るための事業等に関する事項 6 認知症施策の推進 7 特定施設入居者生活介護の指定を受けていない有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の入居定員総数 8 地域包括支援センター及び生活支援・介護予防サービスの情報公表に関する事項 9 市町村独自事業に関する事項 10 災害に対する備えの検討 11 感染症に対する備えの検討

基本指針の構成について③（第三 都道府県介護保険事業支援計画）

改正案	現行
一 都道府県介護保険事業支援計画の作成に関する基本的事項 1 基本理念、達成しようとする目的及び地域の実情に応じた特色の明確化、施策の達成状況の評価等 2 要介護者等の実態の把握等 3 都道府県介護保険事業支援計画の作成のための体制の整備 4 市町村への支援等 ← 統合 5 第10期の目標 6 目標の達成状況の点検、調査及び評価等並びに公表 7 市町村介護保険事業計画及び他の計画との関係 ← 統合 8 その他 ← 統合 二 都道府県介護保険事業支援計画の基本的記載事項 1 老人福祉圏域 ← 統合 2 各年度における介護給付等対象サービスの種類ごとの量の見込み及び2040年度を含む中長期的な推計 3 2040年を見据えた中長期的なサービス提供体制の確保に関して取り組むべき事項 4 市町村が行う被保険者の地域における自立した日常生活の支援、要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び介護給付の適正化への取組への支援に関する取組及び目標設定 5 地域包括ケアシステムを支える人材の確保及び介護現場の生産性の向上の推進、経営改善支援等及び目標設定 三 都道府県介護保険事業支援計画の任意記載事項 1 地域包括ケアシステムの深化・推進のための支援に関する事項 2 介護給付等対象サービスを提供するための施設における生活環境の改善を図るための事業に関する事項 3 介護給付等対象サービス及び地域支援事業の円滑な提供を図るための事業に関する事項 4 認知症施策の推進 5 特定施設入居者生活介護の指定を受けていない有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の入居定員総数及び要介護者等の入居状況 6 介護サービス情報の公表に関する事項 7 介護サービス事業者経営情報の調査及び分析等 8 災害に対する備えの検討 9 感染症に対する備えの検討	一 都道府県介護保険事業支援計画の作成に関する基本的事項 1 基本理念、達成しようとする目的及び地域の実情に応じた特色の明確化、施策の達成状況の評価等 2 要介護者等の実態の把握等 3 都道府県介護保険事業支援計画の作成のための体制の整備 4 市町村への支援 5 中長期的な推計及び第9期の目標 6 目標の達成状況の点検、調査及び評価等並びに公表 7 老人福祉圏域の設定 8 他の計画との関係 9 その他 二 都道府県介護保険事業支援計画の基本的記載事項 1 老人福祉圏域 2 各年度における介護給付等対象サービスの種類ごとの量の見込み 3 市町村が行う被保険者の地域における自立した日常生活の支援、要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び介護給付の適正化への取組への支援に関する取組及び目標設定 4 老人福祉圏域を単位とする広域的調整 5 市町村介護保険事業計画との整合性の確保 三 都道府県介護保険事業支援計画の任意記載事項 1 地域包括ケアシステムの深化・推進のための支援に関する事項 2 介護給付等対象サービスを提供するための施設における生活環境の改善を図るための事業に関する事項 3 地域包括ケアシステムを支える人材の確保及び介護現場の生産性の向上の推進等 4 介護給付等対象サービス及び地域支援事業の円滑な提供を図るための事業に関する事項 5 認知症施策の推進 6 特定施設入居者生活介護の指定を受けていない有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の入居定員総数 7 介護サービス情報の公表に関する事項 8 介護サービス事業者経営情報の調査及び分析等 9 災害に対する備えの検討 10 感染症に対する備えの検討

基本指針の記載事項について（第一 基本的事項①）

構成等の見直し案（第134回部会から追加した主な内容は赤字で記載）

※「見直しの方針案」のページ番号は資料2-2「基本指針（案）について（新旧案）」のページに対応。

（見直し後の構成に基づき整理）

項目（前文、第一 基本的事項）	見直しの方針案
前文	・過年度の経緯に関する記載は削除。(P2) ・2040年に向けて人口減少やサービス需要の変化に地域差が生じることなど、第10期計画の策定に向けた背景や現状について記載。(P2) ・人材確保、生産性向上による職場環境改善、経営改善に向けた支援について、都道府県や市町村、地域の関係者が対策を議論し、講じていくことについて記載。(P3) ・介護現場における生産性向上の基本的な考え方について記載。(P3)
一 2040年に向けた地域包括ケアシステムの深化と地域共生社会の実現	・国が介護人材確保や生産性向上、経営改善支援、科学的介護の推進を推進していく役割があることについて記載。(P3) ・2040年に向けた地域包括ケアシステムの深化と地域共生社会の実現に関する方向性について記載。(P3)
1 自立支援、介護予防・重度化防止の推進	・介護予防と地域の支え合いを一体的に実施する拠点の整備・運営の重要性について記載。(P6)
2 地域の実情に応じた介護給付等対象サービスの充実・強化	・地域の類型（中山間・人口減少地域、大都市部、一般市等）の考え方や、地域の類型を踏まえたサービス提供体制・支援体制の構築について記載。(P6)
3 在宅医療の充実及び在宅医療・介護連携を図るための体制の整備	・入院のみならず、外来・在宅、介護との連携等も対象となった新たな地域医療構想等との接続の観点から、地域における様々な場面や主体間での医療・介護連携の重要性について記載。(P8)
4 日常生活を支援する体制の整備	・第10期期間中においても引き続き総合事業の充実に向けて取組を進めることの重要性について記載。(P9) ・総合事業にかかる継続利用要介護者が利用可能なサービスについて記載。(P9)
5 地域包括ケアシステムの構築を進める地域づくりと地域ケア会議・生活支援体制整備の推進	・地域包括支援センターと居宅介護支援事業所の連携や役割分担等について記載。(P9) ・頼れる身寄りがいない高齢者等への支援について、地域ケア会議等を活用しながら地域全体で対応を協議し、切れ目のない支援が提供される地域づくりを推進することの重要性について記載。(P10)
6 介護に取り組む家族等への支援の充実	・家族介護者への相談支援について、家族介護者支援に係る実態・ニーズを踏まえ、複雑化・複合化した課題を抱える高齢者とその家族への支援や、家族介護者の働き方の希望等に配慮した支援の重要性について記載。(P10)
7 認知症施策の推進	・認知症基本法の成立及び認知症施策推進基本計画の策定に伴う記載内容の見直し。(P11)
8 高齢者の住まいの安定的な確保	・有料老人ホームに係るサービスの質や事業運営の透明性の確保について記載。(P14) ・改正住宅セーフティネット法を踏まえた住宅部局と福祉部局との連携の重要性について記載。(P14)

基本指針の記載事項について（第一 基本的事項②）

（見直し後の構成に基づき整理）

項目（前文、第一 基本的事項）	見直しの方針案
9 地域包括ケアシステムを支える人材の確保及び介護現場の生産性の向上の推進、経営改善支援等	・介護人材確保、生産性向上等による職場環境改善、経営改善支援等について、プラットフォームや協議会の構築・活用を中心に取組の全体像について記載。（P15）
10 その他介護保険事業の円滑な実施を確保するために必要な事項	
（一）高齢者虐待防止対策の推進	・高齢者向け住まい等における虐待防止や、養護者に該当しない同居者等からの虐待防止の推進について記載。（P17）
（二）介護現場の安全性の確保及びリスクマネジメントの推進	・国・都道府県・市町村に求められる役割を整理し、介護現場に対する指導や支援等を行うことの重要性について記載。（P18）
（三）介護サービス情報の公表	—
（四）介護サービス事業者経営情報の調査及び分析等	・国が整備している介護サービス事業者経営情報に関するデータベースについて記載。（P19）
（五）災害・感染症対策に係る体制整備	・災害発生時に様々な応急対策活動の拠点として機能することが見込まれる介護施設等について、平時から状況把握に努めるとともに、緊密に連携することの重要性について記載。（P19） ・介護施設等における防災・減災対策を推進するための計画的かつ着実な施設及び設備等の必要な整備を支援することについて記載。（P19） ・市町村による支援・連携のもと地域包括支援センターとしての業務継続に向けた計画等を策定し、平時からの業務整理、地域における関係構築、訓練の実施等に活かすことについて記載。（P20）
二 介護保険事業（支援）計画の作成に関する事項	
1 都道府県による市町村支援並びに都道府県・市町村間及び市町村相互間の連携	・2040年に向けた中長期的な推計にあたり、共通の課題認識をもって議論を行うことや市町村を越えた広域的な議論をする体制の構築などの取組を進めることについて記載。（P21）
2 地域医療構想等との整合性の確保	・医療・介護連携を推進するため、総合確保方針に基づく医療と介護の協議の場について、介護保険事業（支援）計画の検討の初期段階で開催する等の必要な取組を行うことの重要性について記載。（P23） ・本指針が今後策定される医療情報化推進方針に則して定めるとされていることを踏まえた対応について記載。（P23）
3 効果的・効率的な介護給付の推進	・介護給付の地域差について、サービス種類別、要介護度別、サービスの提供場所等の観点から総合的に分析し、その要因を明らかにするよう努めることについて記載。（P30）
4 介護保険制度の立案及び運用に関するPDCAサイクルの推進	・PDCAサイクルに沿った計画策定の基本的な考え方やロジックモデルの活用について記載。（P31）
5 保険者機能強化推進交付金等の活用	・自治体による介護予防の取組の充実や、中山間・人口減少対応等の新たな役割が発揮できるよう保険者機能の更なる強化につなげていくこと、地域の実情に応じて高齢者の自立支援・重度化防止に向けた成果目標等を設定した取組を推進していくことの重要性について記載。（P32）

基本指針の記載事項について（第二 市町村計画、第三 都道府県計画①）

（見直し後の構成に基づき整理）

（脚注）◎：都道府県計画・市町村計画共通、○：市町村計画、●：都道府県計画

項目①（第二 市町村計画）	項目②（第三 都道府県計画）	見直しの方針案
一 市町村介護保険事業計画の作成に関する基本的事項	一 都道府県介護保険事業支援計画の作成に関する基本的事項	
1 基本理念、達成しようとする目的及び地域の実情に応じた特色の明確化、施策の達成状況の評価等	1 基本理念、達成しようとする目的及び地域の実情に応じた特色の明確化、施策の達成状況の評価等	◎計画策定にあたっては、「時間軸」、「地域軸」の両視点を念頭に置き、地域住民等の関係者を交えて議論することについて記載。（P33、80） ◎計画策定の前提となる地域の現状等を把握・分析する際に、別表1に掲げる指標を参考とすることについて記載。（P34、80）
2 要介護者等地域の実態の把握等	2 要介護者等の実態の把握等	◎都道府県と市町村が共有の課題認識を持ってサービス提供のあり方を議論することについて記載。（P34、81） ◎地域密着型サービスの整備促進について記載。（P35、81） ○分析対象として介護サービスの提供状況の地域差を示す指標を追加。（P35） ○計画策定の前提となる地域の現状等を把握・分析する際に、別表1に掲げる指標を参考とすることについて記載。（P35）
3 市町村介護保険事業計画の作成のための体制の整備	3 都道府県介護保険事業支援計画の作成のための体制の整備	◎介護保険事業（支援）計画作成委員会の構成員の例示として、住宅関係者を追加。（P38、82） ●複数の市町村が市町村介護保険事業計画の共同作成に取り組む場合に、都道府県が支援を行うことの必要性について記載。（P82）
4 都道府県との連携	4 市町村への支援等	◎都道府県と市町村との連携等が重要な事項の具体例（※）について記載。（P38、84） ※都道府県と市町村の連携等が重要な事項（例） ・中山間・人口減少地域において人材確保やICT機器の活用等の生産性向上に係る支援を行うことや、それでもなおやむを得ない場合に新たな特例介護サービスや対象地域の検討。 ・介護サービスの見込み量を適切に定めるために有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅の入居定員総数や入居者の状況等の把握に関する連携。 ・有料老人ホーム内等で提供される居宅サービスに対するケアプラン点検や指導監督の趣旨や観点（本人の自立支援や重度化防止等に資すること等）。 ●老人福祉圏域ごとの広域的調整を進めるため、意見交換の場を設ける等により、都道府県と市町村が緊密な連携を図ることの重要性について記載。（P84）
5 第10期の目標	5 第10期の目標	◎中長期的な推計（県は県全域及び老人福祉圏域別に作成）を踏まえて第10期の保険料や具体的な施策を定めることについて記載。（P40、86）

基本指針の記載事項について（第二 市町村計画、第三 都道府県計画②）

（見直し後の構成に基づき整理）

（脚注）◎：都道府県計画・市町村計画共通、○：市町村計画、●：都道府県計画

項目①（第二 市町村計画）	項目②（第三 都道府県計画）	見直しの方針案
6 目標の達成状況の点検、調査及び評価等並びに公表	6 目標の達成状況の点検、調査及び評価等並びに公表	●点検ツールを活用した市町村が施策・事業の振り返りを行うための支援等について記載。（P87）
7 他の計画との関係	7 市町村介護保険事業計画及び他の計画との関係	
	（一）市町村介護保険事業計画との整合性の確保	●基本的記載事項から移行。（P88）
（一）市町村老人福祉計画との一体性	（二）都道府県老人福祉計画との一体性	—
（二）市町村計画との整合性	（三）都道府県計画との整合性	—
	（四） <u>地域医療構想及び医療計画</u> との整合性	●介護保険事業（支援）計画の作成過程における都道府県や市町村の医療・介護担当者等の関係者で議論すべき内容や時期等に関する基本的な考え方について記載。（P89）
（三）市町村地域福祉計画等との調和	（五）都道府県地域福祉支援計画との調和	○重層的支援体制整備事業に加えて、小規模市町村における新たな事業について記載。（P43）
（四）市町村高齢者居住安定確保計画との調和	（六）都道府県高齢者居住安定確保計画との調和	—
（五）認知症施策推進基本計画を踏まえた取組	（七）認知症施策推進基本計画を踏まえた取組	◎認知症基本法の成立及び認知症施策推進基本計画の策定に伴う記載内容の見直し。（P45、92）
（六） <u>その他法律の規定による計画等との調和</u>	（八） <u>その他法律の規定による計画等との調和</u>	◎調和を保つものとする計画を列挙する形で整理。（P47、93）
8 その他	8 その他	—
二 市町村介護保険事業計画の基本的記載事項	二 都道府県介護保険事業支援計画の基本的記載事項	
1 日常生活圏域	1 老人福祉圏域	◎圏域設定の考え方等に関する項目を統合・整理。（P47、94）
2 各年度における介護給付等対象サービスの種類ごとの量の見込み及び2040年度を含む中長期的な推計	2 各年度における介護給付等対象サービスの種類ごとの量の見込み及び2040年度を含む中長期的な推計	◎2040年度を含む中長期的な推計を行うこと、各年度や中長期的な推計にあたっては、高齢者向け住まいの整備状況や医療との連携の状況を勘案することについて記載。（P48、94） ○地域密着型サービスについて、地域住民や医療機関等への周知及び整備の推進、隣接市町村間の連携によるサービス活用推進の必要性について記載。（P48）

基本指針の記載事項について（第二 市町村計画、第三 都道府県計画③）

（見直し後の構成に基づき整理）

（脚注）◎：都道府県計画・市町村計画共通、○：市町村計画、●：都道府県計画

項目①（第二 市町村計画）	項目②（第三 都道府県計画）	見直しの方針案
3 各年度における地域支援事業の量の見込み及び2040年度を含む中長期的な推計		○2040年度を含む中長期的な推計を行うこと、各年度や中長期的な推計にあたっては、高齢者向け住まいの整備状況や医療との連携の状況を勘案することについて記載。（P51） ○総合事業に係る継続利用要介護者の利用可能なサービスについて記載。（P51） ○通いの場の参加率の目標値を2040年までに更新。（P52）。 ○介護予防と地域の支え合いを一体的に実施する拠点の整備・運営の重要性について記載。（P52） ○介護予防ケアマネジメントについて居宅介護支援事業所による直接実施が可能となることについて記載。（P53）
4 2040年を見据えた中長期的なサービス提供体制の確保に関して取り組むべき事項	3 2040年を見据えた中長期的なサービス提供体制の確保に関して取り組むべき事項	◎2040年を見据えた中長期的なサービス提供体制の確保に関して取り組むべき事項（中山間・人口減少地域対応、医療・介護連携、高齢者向け住まい、人材確保・生産性向上・経営改善支援等）について記載。（P53、96）
5 被保険者の地域における自立した日常生活の支援、要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び介護給付の適正化への取組及び目標設定	4 市町村が行う被保険者の地域における自立した日常生活の支援、要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び介護給付の適正化への取組への支援に関する取組及び目標設定	●都道府県が伴走的な支援や生活支援体制整備に係るプラットフォームの構築といった多様な主体とのつながりづくり等の更なる支援を行うことの重要性等について記載。（P99） ○頼れる身寄りのない高齢者等への支援について、地域包括支援センター等の業務負担軽減等に留意しつつ、地域全体の課題として連携・議論を行い、連携先の整理や社会資源の検討を行いながら、改めて市町村における相談支援体制の整備を行うことが重要である旨記載。（P55） ○総合事業に係る継続利用要介護者の利用可能なサービスについて記載。（P56）
	5 地域包括ケアシステムを支える人材の確保及び介護現場の生産性の向上の推進、経営改善支援等及び目標設定	●介護人材確保、生産性向上等による職場環境改善、経営改善支援等について、プラットフォームの構築・活用や目標設定など、具体的な記載事項や取組（人材推計の実施、多様な人材の確保・育成、離職防止・定着促進・生産性向上、経営改善支援、介護職の魅力向上、ハラスメントへの対応、外国人材の受入環境整備等）について記載。（P101） ●生産性向上、経営改善支援等については、協議会の活用や目標設定など、具体的な記載事項や取組（介護事業者からの相談対応や伴走支援、経営の協働化による経営基盤の強化等）について記載。（P102） ●訪問看護に関する総合的な支援について記載。（P106） ●「電子申請・届出システム」の利用推進による介護分野の文書負担軽減の重要性について記載（P106）

基本指針の記載事項について（第二 市町村計画、第三 都道府県計画④）

（見直し後の構成に基づき整理）

（脚注）◎：都道府県計画・市町村計画共通、○：市町村計画、●：都道府県計画

項目①（第二 市町村計画）	項目②（第三 都道府県計画）	見直しの方針案
三 市町村介護保険事業計画の任意記載事項	三 都道府県介護保険事業支援計画の任意記載事項	
1 地域包括ケアシステムの深化・推進のため重点的に取り組むことが必要な事項	1 地域包括ケアシステムの深化・推進のための支援に関する事項	
（一）在宅医療・介護連携の推進	（一）在宅医療・介護連携の推進	◎既存会議体等を活用した高齢者施設と協力医療機関のマッチング支援について記載。（P58、107）
（二）高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	（二）高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	◎一体的実施の取組に関し、質の向上及び量の拡充を図るフェーズに移行していることについて記載。（P59、107）
（三）生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進	（三）生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進	◎互助の推進について追記し、多様な主体の例示について記載。（P59、107） ○多様な活動や事業を含めた地域の支え合い体制の状況把握の重要性について記載。（P60） ●都道府県が伴走的な支援や生活支援体制整備に係るプラットフォームの構築といった多様な主体とのつながりづくり等の更なる支援を行うことの重要性等について記載。（P108）
（四）地域ケア会議の推進	（四）地域ケア会議の推進	◎頼れる身寄りがない高齢者等への支援について、市町村が主体となって関係者を含めて地域全体で対応を協議し、必要に応じて社会資源の創出を図るなど、利用者への切れ目のない支援が提供される地域づくりの推進、都道府県による支援について記載。（P60、108） ○地域包括支援センターが実施する包括的支援事業（総合相談支援事業、包括的・継続的ケアマネジメント支援事業）において、頼れる身寄りがない高齢者等への相談対応等を行うことを明確化すること、地域の関係者との協働や多機関連携を更に推進していくことについて記載。（P61）
	（五）介護予防の推進	—
（五）高齢者の居住安定に係る施策との連携	（六）高齢者の居住安定に係る施策との連携	◎改正住宅セーフティネット法を踏まえた住宅部局と福祉部局との連携の重要性について記載。（P62、109）
2 各年度における介護給付等対象サービスの種類ごとの見込量の確保のための方策		○特に中山間・人口減少地域において、真にやむを得ない場合における高齢者事業の廃止・転用等について記載。（P62） ○新たな特例介護サービスについて関係者の意見を聞くことの重要性について記載。（P63）
3 各年度における地域支援事業に要する費用の額及びその見込量の確保のための方策		○総合事業の実施状況の評価の際、各サービス・活動の質の向上のために、利用者の要介護度や利用者への効果に着目して分析・評価を行うことの重要性について記載。（P65）

基本指針の記載事項について（第二 市町村計画、第三 都道府県計画⑤）

（見直し後の構成に基づき整理）

（脚注）◎：都道府県計画・市町村計画共通、○：市町村計画、●：都道府県計画

項目①（第二 市町村計画）	項目②（第三 都道府県計画）	見直しの方針案
	2 介護給付等対象サービスを提供するための施設における生活環境の改善を図るための事業に関する事項	●中山間・人口減少地域において、真にやむを得ない場合における高齢者事業の廃止・転用等について記載。（P110）
4 地域包括ケアシステムを支える人材の確保及び介護現場の生産性の向上の推進、経営改善支援等		○介護人材確保や生産性向上等による職場環境改善に加えて、経営改善支援について記載。（P65） ○介護人材確保について、プラットフォームの構築・活用を中心に、具体的な記載事項や取組（多様な人材の確保・育成、離職防止・定着促進・生産性向上、経営改善支援、介護職の魅力向上、外国人材の受入環境整備等）について記載。（P65） ○生産性向上、経営改善支援等に関し、協議会を活用した取組の推進など、具体的な記載事項や取組について記載。（P67） ○「電子申請・届出システム」の利用推進による介護分野の文書負担軽減の重要性について記載。（P70）
5 介護給付等対象サービス及び地域支援事業の円滑な提供を図るための事業等に関する事項	3 介護給付等対象サービス及び地域支援事業の円滑な提供を図るための事業に関する事項	
（一）介護給付等対象サービス		—
（二）総合事業		○総合事業に係る継続利用要介護者が利用可能なサービスについて記載。（P71）
（三）地域包括支援センターの設置、適切な運営及び評価並びに体制の強化		○地域包括支援センターの体制整備に向けた取組として、居宅介護支援事業所による介護予防ケアマネジメントの直接実施等について記載。（P72） ○地域包括支援センターの事業評価指標も活用しながら機能強化を図る重要性について記載。（P72） ○地域包括支援センターの業務継続に向けた計画等の策定・見直しについて記載。（P73）
（四）介護に取り組む家族等への支援の充実		○家族介護者支援の充実に向けて、家族介護支援事業をはじめとした各種事業の効果的な活用や、実態・ニーズの適切な把握の重要性について記載。（P74）
（五）高齢者虐待防止対策の推進		◎養護者に該当しない者による虐待防止にあたり、地域支援事業や包括的相談支援・アウトリーチ等を通じた継続的支援の枠組みの活用について記載。（P74、114）
（六）介護現場の安全性の確保及びリスクマネジメントの推進		◎国が構築するシステムを活用した事故情報の傾向把握、都道府県による市町村への相談対応・助言等の重要性について記載。（P74、114）

基本指針の記載事項について（第二 市町村計画、第三 都道府県計画⑥）

（見直し後の構成に基づき整理）

（脚注）◎：都道府県計画・市町村計画共通、○：市町村計画、●：都道府県計画

項目①（第二 市町村計画）	項目②（第三 都道府県計画）	見直しの方針案
6 認知症施策の推進	4 認知症施策の推進	◎認知症基本法の成立及び認知症施策推進基本計画の策定に伴う記載内容の見直し。（P75、114）
7 特定施設入居者生活介護の指定を受けていない有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の入居定員総数及び要介護者等の入居状況	5 特定施設入居者生活介護の指定を受けていない有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の入居定員総数及び要介護者等の入居状況	◎改正老人福祉法施行後においては、登録制の対象となるホーム等について、入居定員総数を記載することの追記。（P77、117） ◎将来に必要な介護保険施設や特定施設入居者生活介護等の介護サービス基盤の整備に当たり、特定施設の指定を受けていない有料老人ホーム等における要介護者等の状況を踏まえることについて記載。（P77、117） （注）次頁の八も確認すべき指標・状況として考えられる。
8 地域包括支援センター及び生活支援・介護予防サービスの情報公表に関する事項	6 介護サービス情報の公表に関する事項	—
	7 介護サービス事業者経営情報の調査及び分析等	—
9 市町村独自事業に関する事項		—
10 災害に対する備えの検討	8 災害に対する備えの検討	◎災害発生時に様々な応急対策活動の拠点として機能することが見込まれる介護施設等について、平時から状況把握に努めるとともに、緊密に連携することの重要性について記載。（P79、119） ◎介護施設等における防災・減災対策の一層の推進について記載。（P79、119） ◎市町村による支援・連携のもと地域包括支援センターとしての業務継続に向けた計画等を策定し、平時からの業務整理、地域における関係構築、訓練の実施等に活かすこと、都道府県による平時からの支援やネットワークづくりの重要性について記載。（P79、119）
11 感染症に対する備えの検討	9 感染症に対する備えの検討	◎市町村による支援・連携のもと地域包括支援センターとしての業務継続に向けた計画等を策定し、平時からの業務整理、地域における関係構築、訓練の実施等に活かすこと、都道府県による平時からの支援やネットワークづくりの重要性について記載。（P80、120）

介護保険事業（支援）計画の策定に当たって確認すべき指標・状況

- 第10期計画においても、サービス見込量の算定や2040年に向けた中長期的な推計の実施、保険料の算定が必要となる（第9期と同様）。
- 現行の基本指針では、計画の策定に当たって確認すべき指標は掲げていないが、都道府県、市町村及び地域の関係者が共通の課題認識を持つことに資するよう、基本指針に新たな別表を設け、確認すべき指標・状況を一覧として示すこととしてはどうか。

※第134回社会保障審議会介護保険部会（前回）資料からの変更箇所は青字

（下線は、見える化システムの改修等により、令和8年度以降、自治体において新たに把握が可能となる指標）

事項	確認すべき指標・状況	内容	（参考）把握方法 ※指針には記載しない
一 地勢と交通	地域特性、交通機関の状況、地理的状況、生活圏 等	特に訪問・通所困難地域がある場合は、当該地域へのアクセスや社会資源の状況等を確認すること。	各自治体で独自に把握
二 人口構造	年齢三分人口、高齢化率、世帯数（単身高齢・高齢夫婦のみ） 等	中長期の需要の傾向を把握するため、過年度及び中長期の推移等を確認すること。	見える化システム （新）人口メッシュ
三 人口動態	出生数、死亡数、健康寿命 等	認定率の推計や医療介護連携に資するため、死亡場所別の死亡数等について、過年度の推移等を確認すること。	見える化システム、人口動態統計
四 認定者数の状況	要介護認定者数、要介護認定率 等	サービス見込量の推計等に資するため、要介護度別の要介護認定者数、年齢調整後の要介護認定率等について、過年度の推移及び計画と実績の乖離等を確認すること。	見える化システム
五 介護サービス等の利用状況	受給者数、受給率、自市町村内の事業所によるサービス提供割合、1人あたり費用額・算定回数、介護サービスの提供状況の地域差を示す指標（介護SCR（standardized claim-data ratio、性・年齢調整済みレセプト出現比）） 等	介護サービスの利用状況や傾向等の把握に資するため、サービス別の受給率、1人あたり費用額、介護サービスの提供状況の地域差を示す指標（介護SCR）等について、過年度の推移や直近の状況等を確認すること。	見える化システム （新）自市町村内の事業所によるサービス提供割合 介護サービスの提供状況の地域差を示す指標（介護SCR）
六 介護サービス見込量（計推）	介護サービス見込量、地域支援事業見込量、家族の就業の状況・意向 等	PDCAサイクルに沿った計画作成に資するため、サービス別の見込量について、家族等の就労継続や負担軽減の必要性等も踏まえ、過年度の推移及び計画と実績の乖離等を確認すること。	見える化システム、在宅介護実態調査
七 介護保険施設・事業所の状況	介護保険施設・事業所数、利用者数、入所率、稼働率、従事者数 等	サービス提供体制の現状や過不足を把握するため、1人あたり施設・事業所数や事業所別の入所率等を確認すること。	見える化システム （新）入所率、職員数推移
八 高齢者向け住まいの状況	有料老人ホーム等の施設数・戸数、入居者数、定員、要介護者等である入居者の状況 等	サービス見込量の推計等に資するため、有料老人ホーム等の高齢者向け住まいの設置状況及び入居者の状況（65歳以上高齢者数、認定者数、介護サービス受給者数等）を確認すること。	適正化システムの改修（新） （新）高齢者向け住まいに入居する被保険者の要介護度等、介護サービス利用状況
九 地域支援事業（日常生活支援・総合事業等）の状況	多様なサービス・活動の数・参加者数、通いの場の数・参加者数、地域包括支援センターにおける相談体制の状況、インセンティブ交付金における評価等	多様なサービス・活動の数や参加者数、通いの場の数や参加者数、地域包括支援センターにおける相談等の件数や居宅介護支援事業所との連携状況、インセンティブ交付金における評価等について、過年度及び直近の状況を確認すること。	介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況に関する調査（多様なサービス・活動、通いの場等）、地域包括支援センター運営状況調査
十 医療介護連携の状況	医療介護連携に関する加算の算定状況 等	医療介護連携の取組状況を把握するため、管内事業所の医療介護連携に関する各種加算の算定実績について、過年度及び直近の状況等を確認すること。	見える化システム （新）レーダーチャート
十一 認知症の人の数及び関連施策の状況	自治体内の認知症の人の数や推計値、認知症疾患医療センター、認知症サポート医等の機能や利用者数、ピアサポート活動や就労等の社会参加の機会、場の数・利用者数 等	地域における認知症の人の数や推計値を算出し、その上で認知症疾患医療センターは始めとする地域の医療資源の機能や利用者等を確認すること。また、認知症カフェや本人ミティング、ピアサポート活動、就労といった社会参加の機会、場について、地域においてどのようなものがあるか、どれくらい活用されているかを確認する。	各自治体で把握（疾患医療センター、サポート医等の地域の医療資源、及び認知症カフェ等の社会参加の機会や場）

(1)計画の構成（案）

第9期計画までの2つの計画（高齢者福祉計画、介護保険事業計画）に加え、第10期計画では「認知症施策推進計画」を包含して一体的な計画として策定します。

①計画策定の法的根拠

○老人福祉計画（老人福祉法第20条の8）

市町村は、老人居宅生活支援事業及び老人福祉施設による事業（以下「老人福祉事業」という。）の供給体制の確保に関する計画を定めるものとする。

○介護保険事業計画（介護保険法第117条）

市町村は、基本指針に即して、三年を一期とする当該市町村が行う介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に関する計画を定めるものとする。

一体のものとして作成されなければならない。

（老人福祉法第20条の8第7項）

（介護保険法第117条第7項）

○認知症施策推進計画（共生社会の実現を推進するための認知症基本法第13条）

市町村は、基本計画（都道府県計画が策定されているときは、基本計画及び都道府県計画）を基本とするとともに、当該市町村の実情に即した市町村認知症施策推進計画を策定するよう努めなければならない。

②計画で定める内容

○老人福祉計画

- ・老人居宅生活支援事業及び老人福祉施設による事業の供給体制の確保に関すること
- ・確保すべき老人居宅生活支援事業及び老人福祉施設による事業の量の目標
- ・事業の量の確保のための方策に関する事項 等

○介護保険事業計画

- ・日常生活圏域の設定
- ・各年度における介護給付等対象サービスの種類ごとの量の見込み及び2040年度を含む中長期的な推計
- ・各年度における地域支援事業の量の見込み及び2040年度を含む中長期的な推計
- ・被保険者の地域における自立した日常生活の支援、要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び介護給付の適正化への取組及び目標設定
- ・任意記載事項
(地域包括ケアシステムの深化・推進のため重点てきに取り組むことが必要な事項ほか)
- ・介護保険料の設定 等

○認知症施策推進計画

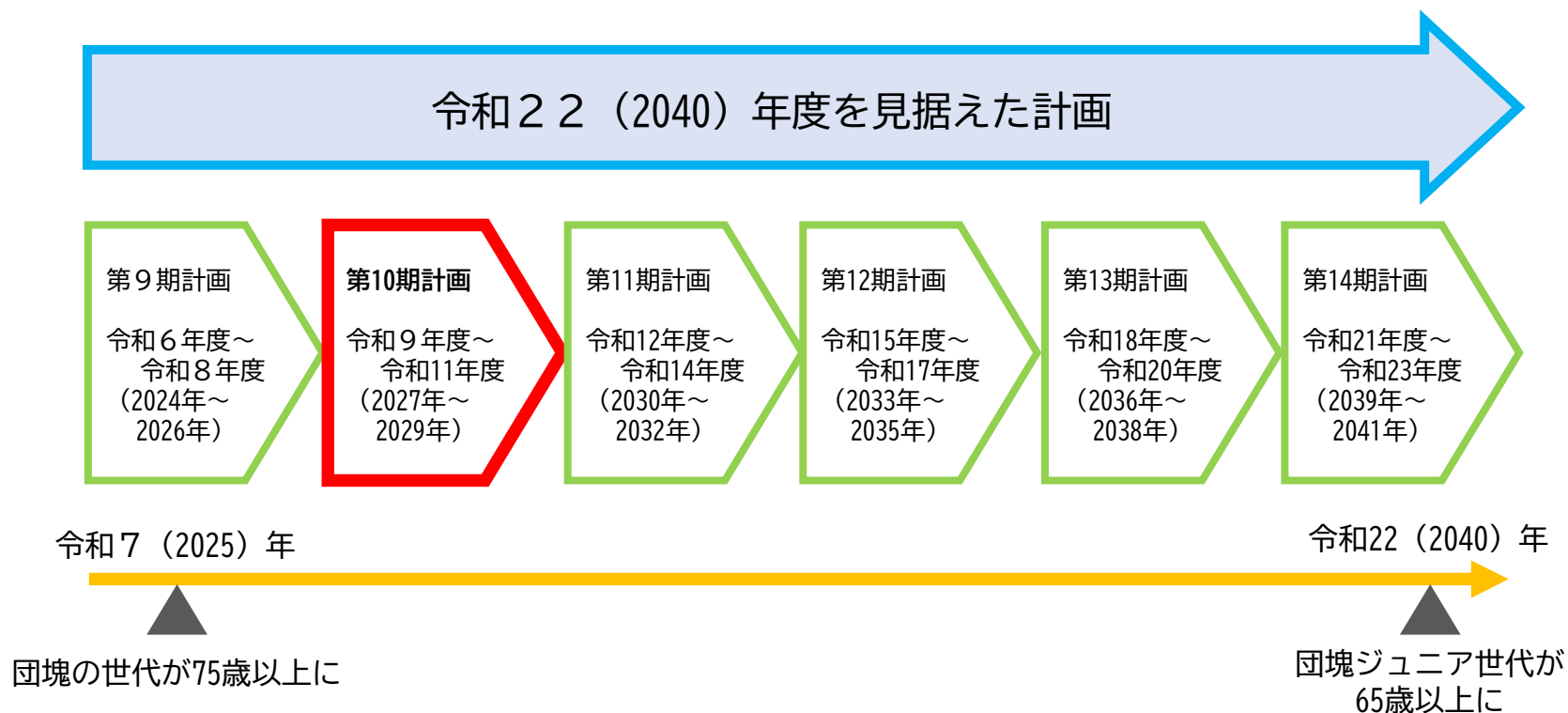
認知症の人の意思決定支援や家族支援を含め、国・県の基本計画を踏まえつつ、地域福祉計画・老人福祉計画・介護保険事業計画との調和を図り、認知症の人や家族の意見を反映して策定

(2)計画期間

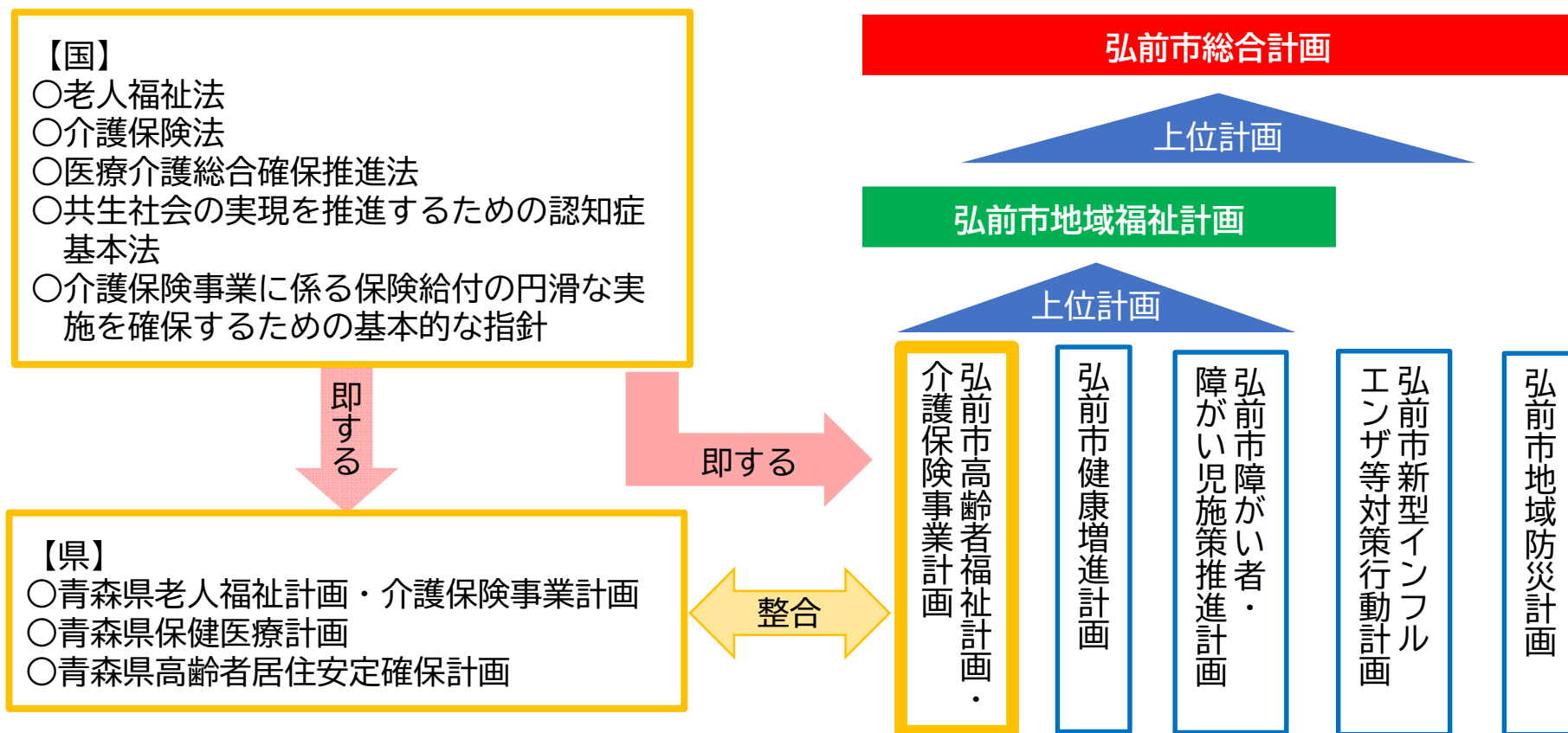
令和9（2027）年度から令和11（2029）年度まで

【根拠】

- ・市町村は（国の）基本指針に即して、3年を1期とする当該市町村が行う介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に関する計画（介護保険事業計画）を定めるものとする。
（介護保険法第117条第1項）
- ・保険料は、おおむね3年を通じて財政の均衡を保つことができるものでなければならない。
（介護保険法第129条第3項）



(3)計画の位置づけ



本計画は介護保険法第116条による「地域における医療及び介護を総合的に確保するための基本的方針」、「介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針」を踏まえるとともに、青森県が策定する「青森県老人福祉計画・介護保険事業計画」「青森県保健医療計画」、「青森県高齢者居住安定確保計画」との整合性を確保して策定します。

また、本計画は当市の市政運営の基本を示す「弘前市総合計画」における高齢者福祉に係る分野別計画の役割を担うものであり整合性を図るとともに、本市の地域福祉分野を推進するための基本計画である「弘前市地域福祉計画」や、「弘前市障がい者・障がい児施策推進計画」「弘前市健康増進計画」といった本市の福祉・保健分野の関連計画との調和を保った計画として策定します。

さらに、近年の台風や豪雨等による風水害への対応や感染対策の重要性を踏まえ、「弘前市地域防災計画」「弘前市新型インフルエンザ等対策行動計画」との調和を保った計画として策定します。

(4)第10期計画の骨子案

基本目標

高齢者が地域で生きがいと役割、居場所を持ち、自分らしさを大切にしながら、健康で安心して暮らし続けられるまち

基本的な方向性は変えないが、第9期の「自立と尊厳を保ちながら」が抽象的な表現となっているため、イメージしやすい表現に

検討

基本施策1 介護予防、健康づくりの推進（健康寿命の延伸）

介護予防施策のうち、身体機能の維持の強化（無関心層へのアプローチも含む）

基本施策2 認知症施策、地域包括ケアの推進・深化

認知症施策推進計画を包含

新

基本施策3 安心・安全な地域づくり

基本施策4 高齢者の社会参加・生きがいづくりの推進

社会参加（地域活動）の機会の提供・充実のさらなる強化

検討

基本施策5 介護サービスの円滑な提供

人材確保・定着（事務負担を軽くし、介護の質を支える環境整備）

検討

給付適正化計画を包含

5

基本目標（めざす姿）を実現するための施策体系

基本施策1

介護予防、健康づくりの推進
（健康寿命の延伸）

○介護予防の推進

○高齢者の居場所づくりの推進

○健康づくりの推進

○自立支援介護の推進

基本施策2

認知症施策、地域包括ケアの
推進・深化

○地域包括支援センターの運営

○在宅医療・介護の連携推進

○認知症予防及び認知症になっても安心して暮らせる施策の推進

○地域ケア会議の推進

○虐待防止、虐待への適切な支援体制の整備

○成年後見制度の利用をはじめとする権利擁護支援の推進

基本施策3

安心・安全な地域づくり

○高齢者の見守り体制の整備

○災害への備えと災害時の高齢者支援

○生活支援の充実

○消費者被害防止に向けた取組

○高齢者の暮らしの場の確保

基本施策4

高齢者の社会参加・生きがい
づくりの推進

○多様な生きがいづくりと高齢者を敬う地域づくり

○高齢者への就労支援

○生涯学習の推進

基本施策5

介護サービスの円滑な提供

○介護サービスの充実

○介護人材を支える働きやすい環境づくり

○介護給付適正化の推進

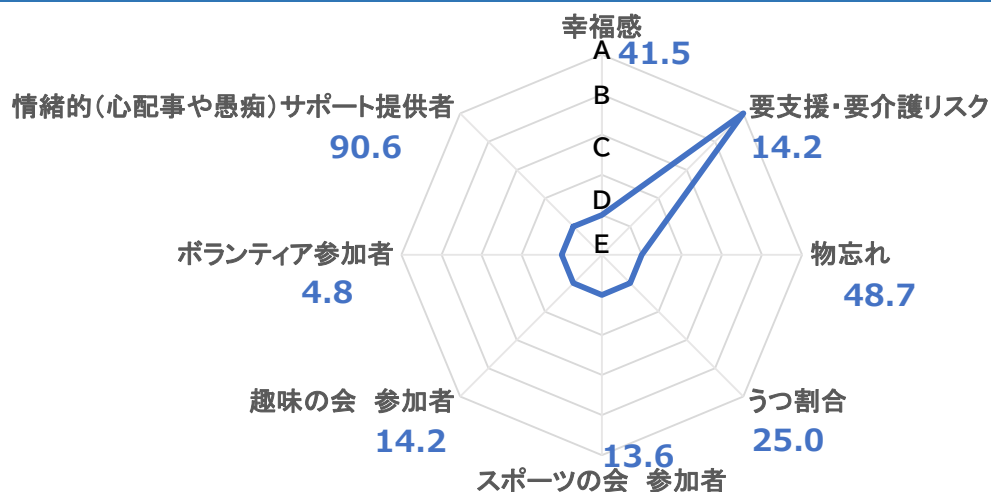
○感染症対策

No	指標名	今回	順位	色	回答者数	平均値	最小値	最大値
1	幸福感がある者の割合(8/10点以上)	41.5	70		2,977	48.4	38.0	56.3
2	主観的健康感が良い者の割合	76.2	74		2,999	83.0	76.2	87.7
3	要支援・要介護リスク点数(平均点)	14.2	2		2,979	16.0	13.7	17.5
4	運動機能低下者割合(基本チェックリスト)	18.8	74		3,037	9.5	4.8	18.8
5	1年間の転倒あり割合	39.5	74		3,029	28.4	22.8	39.5
6	BMIが18.5未満の者の割合	7.0	23		2,979	7.7	3.8	12.1
7	口腔機能低下者割合(基本チェックリスト)	29.9	74		3,035	20.7	15.4	29.9
8	残歯数19本以下の者の割合	54.2	61		2,797	43.1	27.9	70.5
9	閉じこもり者割合	7.7	66		3,024	4.7	2.0	9.8
10	物忘れが多い者の割合	48.7	74		3,018	38.6	32.2	48.7
11	うつ割合(ニーズ調査)	25.0	74		2,952	14.3	10.7	25.0
12	IADL(自立度)低下者(1項目以上)割合	14.7	74		3,051	10.1	5.2	14.7
13	社会的役割低下者割合	37.0	74		3,052	29.0	18.1	37.0
14	知的能動性低下者割合	21.7	65		3,053	17.0	10.1	24.6
15	独居者割合	19.4	62		2,956	16.1	9.6	22.9
16	孤食者割合	11.2	74		3,010	6.2	3.2	11.2
17	喫煙する者の割合	10.2	40		3,028	10.3	7.2	14.6
18	経済的不安感がある者の割合	43.2	74		3,004	28.1	19.0	43.2
19	収入のある仕事への参加者(月1回以上)割合	26.8	72		2,484	34.8	25.0	45.5
20	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	13.6	66		2,464	21.5	7.2	34.3
21	趣味の会参加者(月1回以上)割合	14.2	69		2,496	22.8	8.3	36.8
22	ボランティア参加者(月1回以上)割合	4.8	74		2,409	12.4	4.8	25.2
23	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	4.6	63		2,402	7.1	1.9	14.1
24	通いの場参加者(月1回以上)割合	5.6	69		2,428	11.2	1.8	22.9
25	老人クラブ参加者(月1回以上)割合	1.4	73		2,417	6.0	0.6	25.4
26	町内会・自治会参加者(月1回以上)割合	5.7	62		2,471	9.2	3.3	22.7
27	グループ活動へ参加意向がある者の割合	51.2	52		2,926	53.1	43.4	61.6
28	グループ活動(企画・運営)へ参加意向がある者の割合	29.7	68		2,942	35.1	25.7	41.6
29	友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合	52.9	74		3,015	69.7	52.9	81.5
30	交流する友人(10人以上)がいる者の割合	15.0	74		2,975	27.2	15.0	40.6
31	情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合	93.2	74		3,069	96.2	93.2	98.3
32	情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合	90.6	74		3,069	94.4	90.6	96.5
33	手段的(看病や世話)サポート受領者割合	90.0	74		3,069	94.7	90.0	97.3
34	手段的(看病や世話)サポート提供者割合	80.0	60		3,069	81.6	77.6	85.0

弘前市 高齢者全体 介護予防の取り組みと社会参加の概要

強みと課題を明らかにするため、地域診断書の中から主要指標として8指標を抜粋し74自治体で比較した結果を示します。

弘前市 高齢者全体 介護予防評価グラフ ※1



※1 各指標の参加自治体間の順位を、5段階分位したものを記載しております。面積が大きいほど、良い順位を意味し、Cが参加市町村の平均にあたります。要支援・要介護リスクや、物忘れ、うつ割合は数値が小さいほど順位が高くなります。そのほかの指標は数値が高いほど順位が高くなっています。

		評価	数値	参加市町村 平均
幸福感	幸福感が低い	E	41.5	48.4
要支援・要介護リスク	要支援・要介護リスクが低い	A	14.2	16.0
物忘れ	物忘れが多い	E	48.7	38.6
うつ割合	うつ割合が高い	E	25.0	14.3
スポーツの会 参加者	スポーツの会 参加者が少ない	E	13.6	21.5
趣味の会 参加者	趣味の会 参加者が少ない	E	14.2	22.8
ボランティア参加者	ボランティア参加者が少ない	E	4.8	12.4
情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者	情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者が少ない	E	90.6	94.4

コメント

特徴・強みである指標は「003.要支援・要介護リスク点数(平均点)」「006.BMIが18.5未満の者の割合」の2指標でした。

一方、課題のある指標は、「002.主観的健康感が良い者の割合」「004.運動機能低下者割合(基本チェックリスト)」「005.1年間の転倒あり割合」「007.口腔機能低下者割合(基本チェックリスト)」「010.物忘れが多い者の割合」「011.うつ割合(ニーズ調査)」「012.IADL(自立度)低下者(1項目以上)割合」「013.社会的役割低下者割合」「016.孤食者割合」「018.経済的不安感がある者の割合」「022.ボランティア参加者(月1回以上)割合」「029.友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合」「030.交流する友人(10人以上)がいる者の割合」「031.情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合」「032.情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合」「033.手段的(看病や世話)サポート受領者割合」「025.老人クラブ参加者(月1回以上)割合」「019.収入のある仕事への参加者(月1回以上)割合」「001.幸福感がある者の割合(8/10点以上)」の高齢者全体指標であることが考えられます。

弘前市
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
結果報告書

令和8年3月

弘前市

目 次

I アンケート調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査概要.....	1
3 有効回答数及び回答率.....	1
4 報告書の見方.....	1
II 調査結果の分析.....	2
1 回答者の状況について.....	2
2 身体機能・外出状況について.....	2
3 食生活・口腔機能について.....	2
4 社会参加や健康状態について.....	2
5 認知症に関する状況等について.....	3
6 必要なサービスや支援について.....	3
III アンケート調査結果.....	4
問1 あなたのご家族や生活状況について.....	4
問2 からだを動かすことについて.....	12
問3 食べることについて.....	22
問4 毎日の生活について.....	31
問5 地域での活動について.....	49
問6 就労について.....	60
問7 たすけあいについて.....	62
問8 健康について.....	72
問9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	83
問10 地域包括支援センターについて.....	85
問11 地域で暮らし続けていくために、必要なサービスや支援について.....	86
問12 もしもの時の備えについて.....	88
IV 生活機能評価.....	90
V 資料編.....	100
VI 調査票.....	101

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、令和9年度から令和11年度までの「第10期弘前市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定するにあたり、今後の高齢者福祉サービスや健康づくりの方策を検討するために、心身や日頃の生活状況や今後の意向などの実態を把握することを目的として実施しました。

2 調査概要

- ◇調査対象者：令和7年10月末日現在、弘前市にお住まいの65歳以上の方（要介護1～5の方を除く）
- ◇調査期間：令和7年12月25日（木）～令和8年1月26日（月）
- ◇調査方法：郵送配布・郵送回収による本人記入方式

3 有効回答数及び回答率

- ◇配布数：5,500件
- ◇有効回答数：3,330件
- ◇有効回答率：60.5%

4 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- ◇「その他」「不明・無回答」を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています。
- ◇集計対象者数（n値）が少ない（10件未満）クロス集計について、コメント対象外としています。

Ⅱ 調査結果の分析

1 回答者の状況について

- ・世帯状況については、夫婦2人暮らしや2世帯世帯が多い一方で、一人暮らしも18.7%と一定割合みられ、高齢者のみ世帯や単身高齢者への支援の必要性がうかがえます。
- ・何らかの介護・介助が必要な人（現在受けている人を含む）は11.9%であり、主な介護・介助者は、介護サービスのヘルパーが26.7%、配偶者が25.6%、娘が21.5%となっています。

2 身体機能・外出状況について

- ・身体機能や外出状況については、階段昇降や歩行、買物等の日常生活動作は比較的自立している人が多いものの、転倒経験や転倒への不安を感じている人が一定数存在しています。
- ・外出頻度は比較的高いものの、外出を控える理由として足腰などの痛みや交通手段の不足が挙げられており、身体機能の低下防止や移動手段の確保が引き続き重要な課題となっています。
- ・移動手段については自動車（自分で運転）が約6割と、自動車での移動が主となっています。後述の「地域で暮らし続けていくために、必要なサービスや支援」においても、「外出時の送迎」が挙げられており、高齢者の外出支援・移動支援の必要性がうかがえます。

3 食生活・口腔機能について

- ・食生活・口腔機能に関しては、BMIは概ね標準範囲の人が多いものの、固いものが食べにくいと感じている人が約4割、むせることがある人が約3割となっており、口腔機能の低下を自覚している人が一定割合みられます。
- ・特に高齢になるほど自分の歯が少なく、入れ歯を使用している人が多くなることから、低栄養やフレイル予防の観点からの支援が求められます。

4 社会参加や健康状態について

- ・地域活動や社会参加については、多くの人が各種グループ活動や集いの場に参加していない、もしくは参加していても頻度は高くない状況です。一方で、市が実施している事業等では「高齢者トレーニング教室」などへの参加が比較的多くみられ、身体機能の維持・向上に関する取組への関心がうかがえます。
- ・健康状態については、「まあよい」と感じている人が約7割となっており、幸福度も中程度以上が多くなっています。一方で、認知機能やうつ指標では該当者が半数程度みられるなど、心身機能の低下リスクを抱える高齢者も一定数存在しています。

5 認知症に関する状況等について

- ・認知症に関する状況については、認知症の症状がある又は家族にいと回答した人は1割程度となっている一方で、認知症の相談窓口を知っている人は約4分の1にとどまっており、相談窓口の周知・啓発強化の必要性がうかがえます。
- ・また、地域包括支援センターについては、「知っているが利用したことはない」が4割台、「知らなかった」が3割台となっており、相談機関の周知や利用促進が課題と考えられます。

6 必要なサービスや支援について

- ・必要なサービスについては、「外出時の送迎」や「見守り・声かけ」が多く挙がっており、各属性別でも同様の傾向です。高齢者移動支援や地域における支え合いの強化に向けた検討の必要性がうかがえます。

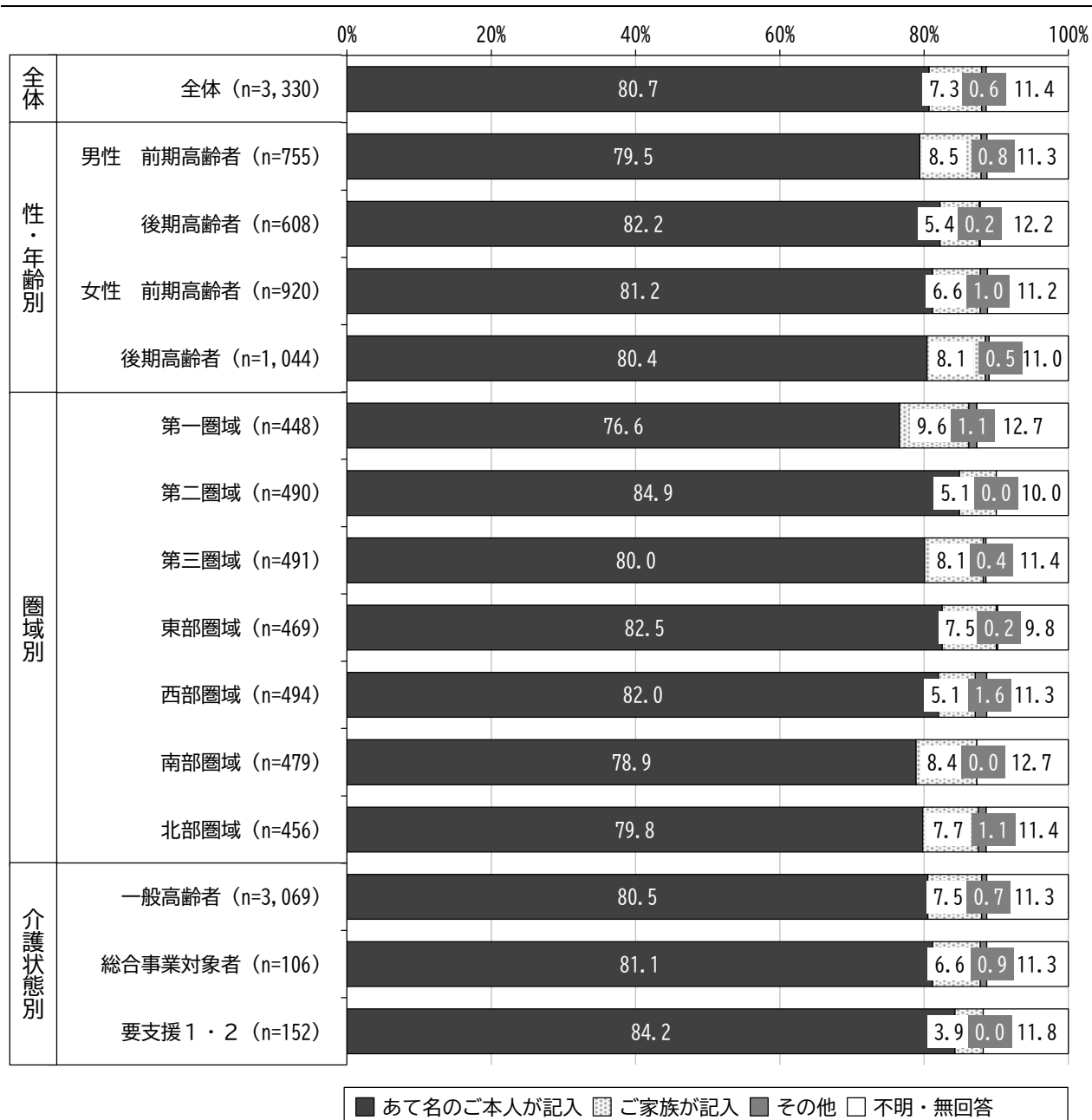
Ⅲ アンケート調査結果

問1 あなたのご家族や生活状況について

調査票を記入されたのはどなたですか。

「あて名のご本人が記入」が 80.7%と最も多く、次いで「ご家族が記入」が 7.3%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「あて名のご本人が記入」が最も多くなっています。

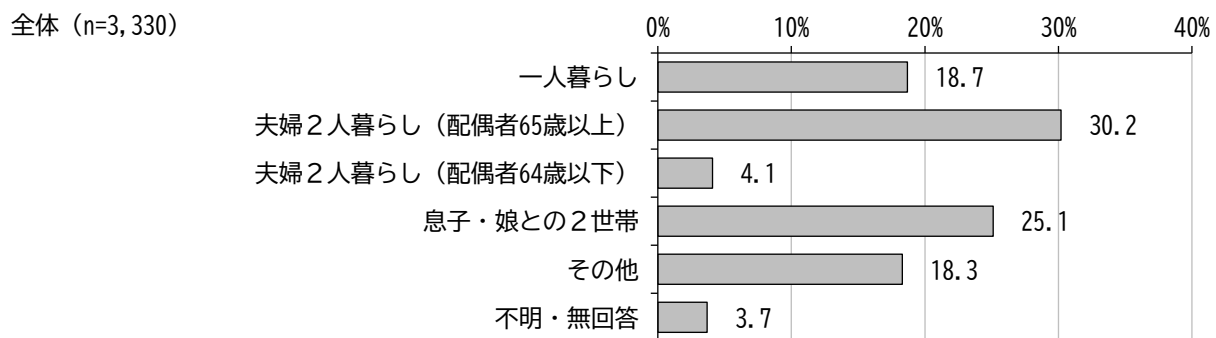


問1-1 家族構成を教えてください。(単数回答)

「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 30.2%と最も多く、次いで「息子・娘との2世帯」が 25.1%、「一人暮らし」が 18.7%となっています。

性・年齢別、介護状態別にみると、すべての区分で「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔第一圏域〕では「息子・娘との2世帯」、その他の区分では「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が最も多くなっています。

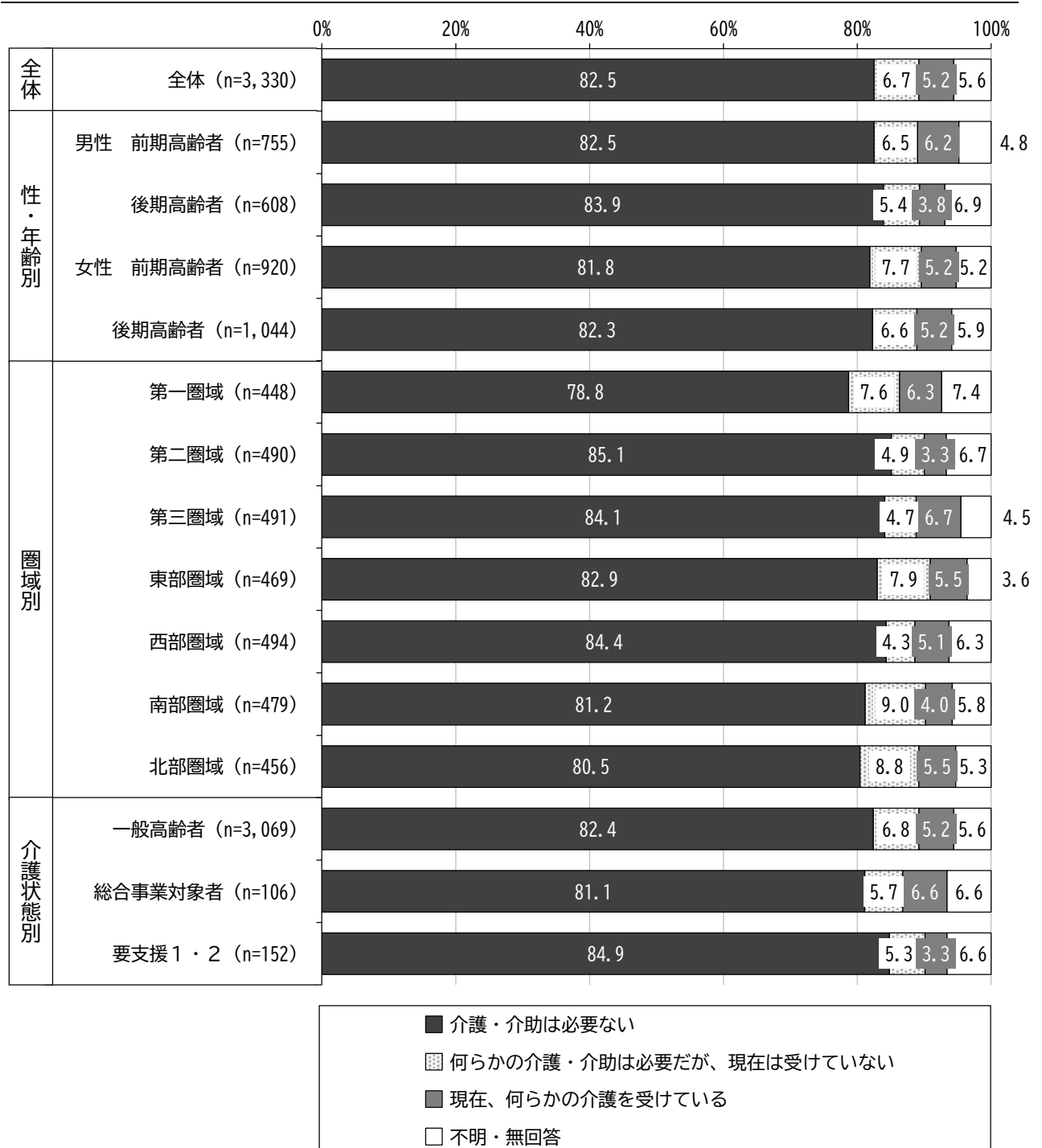


単位：%		一人暮らし	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	不明・無回答
全体 (n=3,330)		18.7	30.2	4.1	25.1	18.3	3.7
性・年齢別	男性 前期高齢者 (n=755)	19.3	30.1	3.6	24.8	18.4	3.8
	後期高齢者 (n=608)	16.4	30.9	3.6	28.3	17.3	3.5
	女性 前期高齢者 (n=920)	19.0	28.8	5.1	24.8	19.0	3.3
	後期高齢者 (n=1,044)	19.2	31.1	3.7	23.9	18.1	4.0
圏域別	第一圏域 (n=448)	12.1	20.1	4.0	31.0	25.9	6.9
	第二圏域 (n=490)	22.2	32.0	3.3	22.0	17.1	3.3
	第三圏域 (n=491)	17.3	31.8	4.3	25.5	17.7	3.5
	東部圏域 (n=469)	21.1	27.9	4.9	27.7	15.1	3.2
	西部圏域 (n=494)	25.5	32.6	3.0	19.8	15.8	3.2
	南部圏域 (n=479)	16.3	34.9	5.0	25.1	15.7	3.1
	北部圏域 (n=456)	15.4	31.4	3.9	25.4	21.3	2.6
介護状態別	一般高齢者 (n=3,069)	18.7	30.1	4.1	25.1	18.3	3.7
	総合事業対象者 (n=106)	17.9	31.1	2.8	26.4	18.9	2.8
	要支援1・2 (n=152)	19.1	31.6	3.3	25.7	16.4	3.9

問1-2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(単数回答)

「介護・介助は必要ない」が82.5%と最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が6.7%、「現在、何らかの介護を受けている」が5.2%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「介護・介助は必要ない」が最も多くなっています。



問1-2で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」を選択した方のみ

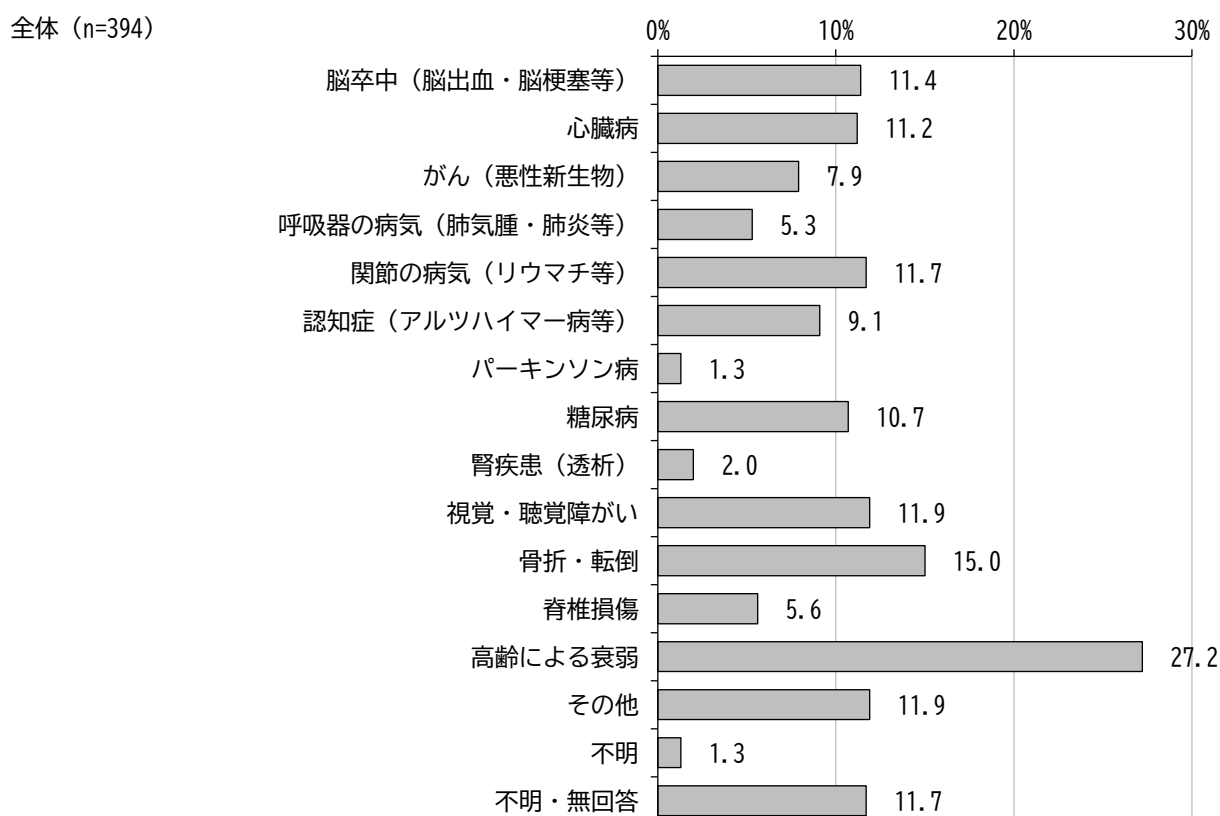
問1-2-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。（複数回答）

「高齢による衰弱」が27.2%と最も多く、次いで「骨折・転倒」が15.0%、「視覚・聴覚障がい」が11.9%となっています。

性・年齢別にみるとすべての区分で「高齢による衰弱」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔第三圏域〕では「骨折・転倒」、〔西部圏域〕では「視覚・聴覚障がい」、その他の区分では「高齢による衰弱」が最も多くなっています。

介護状態別にみると、〔総合事業対象者〕では「骨折・転倒」、その他の区分では「高齢による衰弱」が最も多くなっています。



単位：％		脳梗塞中（脳出血・脳塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺炎等）	関節の病気（リウマチ等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患（透析）	視覚・聴覚障がい
全体（n=394）		11.4	11.2	7.9	5.3	11.7	9.1	1.3	10.7	2.0	11.9
性・年齢別	男性 前期高齢者（n=96）	14.6	11.5	12.5	9.4	12.5	11.5	1.0	6.3	3.1	12.5
	後期高齢者（n=56）	12.5	12.5	7.1	0.0	12.5	8.9	0.0	12.5	0.0	8.9
	女性 前期高齢者（n=119）	10.9	10.1	4.2	5.0	13.4	5.9	0.8	12.6	2.5	12.6
	後期高齢者（n=123）	8.9	11.4	8.1	4.9	8.9	10.6	2.4	11.4	1.6	12.2
圏域別	第一圏域（n=62）	9.7	12.9	6.5	4.8	8.1	4.8	0.0	6.5	0.0	9.7
	第二圏域（n=40）	20.0	7.5	7.5	2.5	15.0	2.5	0.0	7.5	5.0	10.0
	第三圏域（n=56）	12.5	12.5	10.7	5.4	16.1	7.1	3.6	12.5	7.1	10.7
	東部圏域（n=63）	12.7	14.3	9.5	1.6	9.5	7.9	1.6	11.1	1.6	6.3
	西部圏域（n=46）	6.5	8.7	8.7	2.2	13.0	13.0	4.3	8.7	0.0	23.9
	南部圏域（n=62）	11.3	12.9	6.5	8.1	14.5	12.9	0.0	12.9	0.0	12.9
	北部圏域（n=65）	9.2	7.7	6.2	10.8	7.7	13.8	0.0	13.8	1.5	12.3
介護状態別	一般高齢者（n=368）	11.7	11.4	7.9	5.2	12.0	9.5	1.4	11.4	2.2	12.2
	総合事業対象者（n=13）	15.4	7.7	7.7	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7
	要支援1・2（n=13）	0.0	7.7	7.7	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7

単位：％		骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	不明・無回答
全体（n=394）		15.0	5.6	27.2	11.9	1.3	11.7
性・年齢別	男性 前期高齢者（n=96）	10.4	7.3	26.0	14.6	3.1	13.5
	後期高齢者（n=56）	19.6	7.1	35.7	16.1	0.0	7.1
	女性 前期高齢者（n=119）	16.0	4.2	27.7	8.4	0.8	13.4
	後期高齢者（n=123）	15.4	4.9	23.6	11.4	0.8	10.6
圏域別	第一圏域（n=62）	4.8	6.5	30.6	9.7	1.6	12.9
	第二圏域（n=40）	7.5	5.0	25.0	10.0	2.5	12.5
	第三圏域（n=56）	30.4	1.8	21.4	17.9	1.8	7.1
	東部圏域（n=63）	17.5	6.3	44.4	7.9	0.0	7.9
	西部圏域（n=46）	19.6	2.2	15.2	4.3	2.2	10.9
	南部圏域（n=62）	9.7	8.1	29.0	12.9	1.6	14.5
	北部圏域（n=65）	15.4	7.7	20.0	18.5	0.0	15.4
介護状態別	一般高齢者（n=368）	14.9	5.7	27.7	12.0	1.4	11.1
	総合事業対象者（n=13）	23.1	0.0	15.4	7.7	0.0	15.4
	要支援1・2（n=13）	7.7	7.7	23.1	15.4	0.0	23.1

問1-2で「現在、何らかの介護を受けている」を選択した方のみ

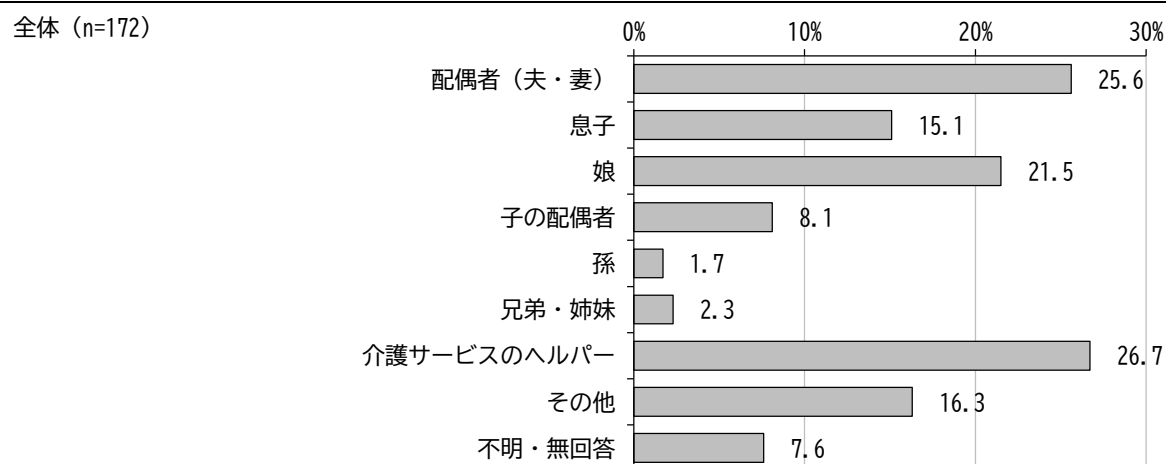
問1-2-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(複数回答)

「介護サービスのヘルパー」が26.7%と最も多く、次いで「配偶者(夫・妻)」が25.6%、「娘」が21.5%となっています。

性・年齢別にみると、〔男性 前期高齢者〕では「配偶者(夫・妻)」「介護サービスのヘルパー」、〔男性 後期高齢者〕では「娘」、〔女性 前期高齢者〕では「介護サービスのヘルパー」、〔女性 後期高齢者〕では「配偶者(夫・妻)」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔第一圏域〕〔西部圏域〕では「介護サービスのヘルパー」、〔第二圏域〕では「娘」「介護サービスのヘルパー」、〔第三圏域〕〔北部圏域〕では「配偶者(夫・妻)」、その他の区分では「娘」が最も多くなっています。

介護状態別にみると、〔一般高齢者〕では「介護サービスのヘルパー」が最も多くなっています。

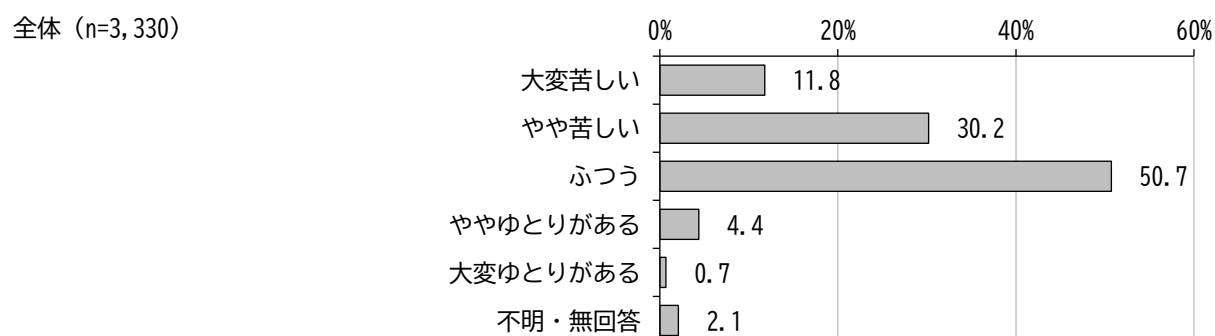


単位：％		妻 配偶 者 (夫・ 妻)	息子	娘	子 の 配 偶 者	孫	兄 弟 ・ 姉 妹	の 介 護 サ ー バ ー ビ ス	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=172)		25.6	15.1	21.5	8.1	1.7	2.3	26.7	16.3	7.6
性・年齢別	男性 前期高齢者 (n=47)	27.7	19.1	21.3	10.6	2.1	6.4	27.7	19.1	6.4
	後期高齢者 (n=23)	21.7	13.0	30.4	13.0	4.3	4.3	17.4	13.0	8.7
	女性 前期高齢者 (n=48)	20.8	8.3	16.7	2.1	0.0	0.0	31.3	20.8	4.2
	後期高齢者 (n=54)	29.6	18.5	22.2	9.3	1.9	0.0	25.9	11.1	11.1
圏域別	第一圏域 (n=28)	14.3	17.9	10.7	3.6	0.0	0.0	32.1	25.0	10.7
	第二圏域 (n=16)	18.8	18.8	25.0	6.3	0.0	6.3	25.0	6.3	12.5
	第三圏域 (n=33)	30.3	12.1	15.2	9.1	0.0	0.0	21.2	18.2	6.1
	東部圏域 (n=26)	19.2	19.2	50.0	11.5	3.8	7.7	30.8	7.7	0.0
	西部圏域 (n=25)	36.0	16.0	8.0	12.0	0.0	4.0	40.0	12.0	8.0
	南部圏域 (n=19)	15.8	21.1	31.6	10.5	10.5	0.0	26.3	15.8	0.0
	北部圏域 (n=25)	40.0	4.0	16.0	4.0	0.0	0.0	12.0	24.0	16.0
	その他 (n=16)	18.8	18.8	25.0	6.3	0.0	6.3	25.0	6.3	12.5
介護状態別	一般高齢者 (n=160)	25.6	15.0	21.9	8.8	1.9	2.5	27.5	16.3	6.9
	総合事業対象者 (n=7)	28.6	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	14.3
	要支援1・2 (n=5)	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0

問1-3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(単数回答)

「ふつう」が50.7%と最も多く、次いで「やや苦しい」が30.2%、「大変苦しい」が11.8%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「ふつう」が最も多くなっています。

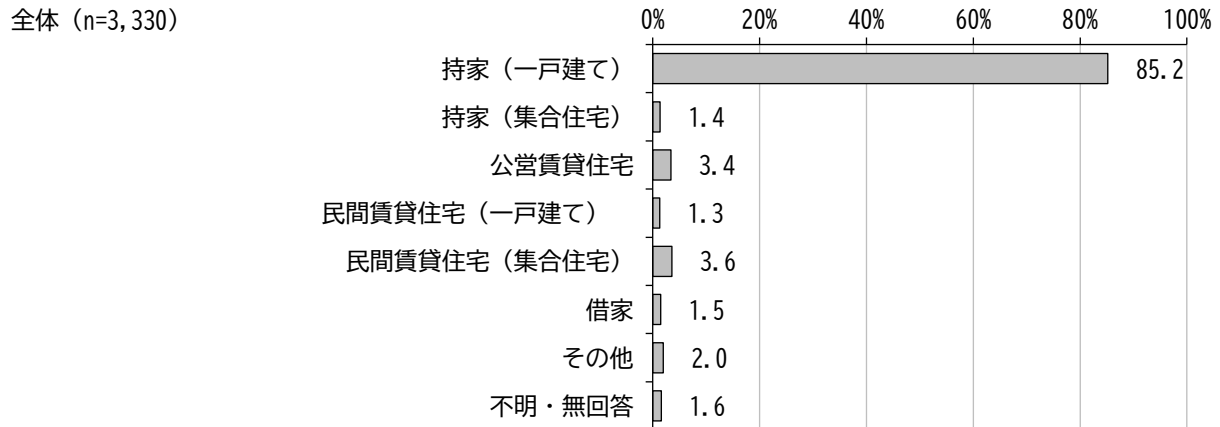


単位：%		大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	不明・無回答
全体 (n=3,330)		11.8	30.2	50.7	4.4	0.7	2.1
性・年齢別	男性 前期高齢者 (n=755)	11.9	29.1	51.0	4.9	0.9	2.1
	後期高齢者 (n=608)	12.8	32.1	48.4	3.8	0.7	2.3
	女性 前期高齢者 (n=920)	12.0	31.8	49.5	4.1	0.5	2.1
	後期高齢者 (n=1,044)	11.1	28.5	53.0	4.6	0.8	2.0
圏域別	第一圏域 (n=448)	9.2	29.0	54.9	4.2	0.4	2.2
	第二圏域 (n=490)	11.2	25.5	54.7	5.7	1.4	1.4
	第三圏域 (n=491)	12.0	30.5	50.9	4.1	0.4	2.0
	東部圏域 (n=469)	11.9	33.7	47.5	4.5	0.9	1.5
	西部圏域 (n=494)	15.6	28.5	47.8	4.9	0.4	2.8
	南部圏域 (n=479)	11.9	32.4	48.6	4.0	1.3	1.9
	北部圏域 (n=456)	10.7	32.2	50.7	3.3	0.2	2.9
介護状態別	一般高齢者 (n=3,069)	12.0	30.3	50.3	4.5	0.7	2.1
	総合事業対象者 (n=106)	12.3	30.2	50.9	3.8	0.9	1.9
	要支援1・2 (n=152)	9.2	28.3	57.9	2.0	0.7	2.0

問1-4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(単数回答)

「持家（一戸建て）」が85.2%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅（集合住宅）」が3.6%、「公営賃貸住宅」が3.4%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「持家（一戸建て）」が最も多くなっています。



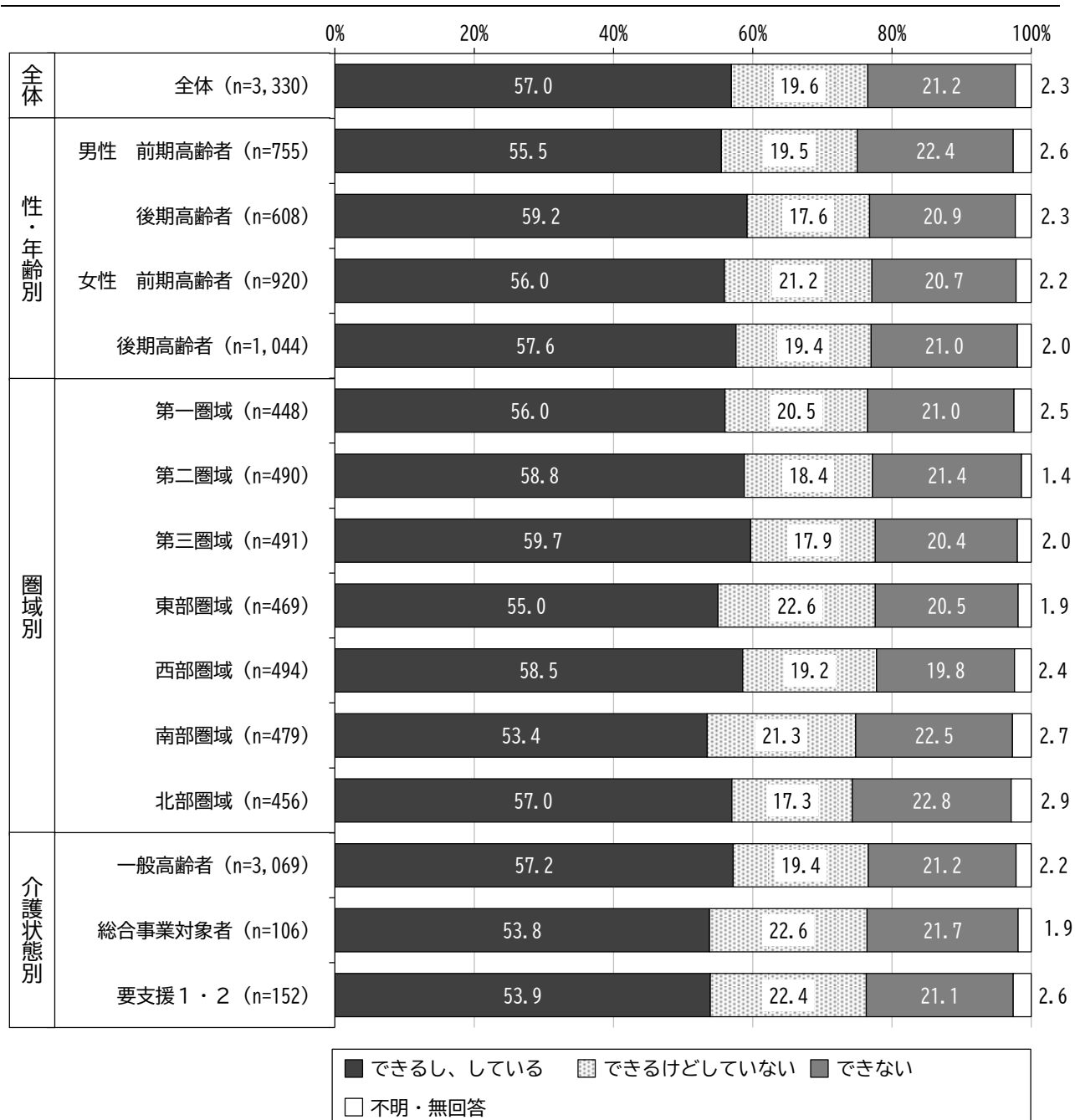
単位：%		持家 （一戸建て）	持家 （集合住宅）	公営 賃貸住宅	（民間 賃貸住宅 一戸建て）	（民間 賃貸住宅 集合住宅）	借家	その他	不明・ 無回答
全体（n=3,330）		85.2	1.4	3.4	1.3	3.6	1.5	2.0	1.6
性・ 年齢別	男性 前期高齢者（n=755）	83.3	1.3	3.4	1.2	5.0	1.7	2.1	1.9
	後期高齢者（n=608）	86.3	1.3	2.3	1.3	3.1	0.8	2.6	2.1
	女性 前期高齢者（n=920）	84.3	1.5	4.0	1.4	3.8	1.4	2.3	1.2
	後期高齢者（n=1,044）	86.6	1.2	3.4	1.3	2.8	1.7	1.3	1.5
圏域別	第一圏域（n=448）	93.5	0.2	0.9	0.2	0.7	0.7	2.5	1.3
	第二圏域（n=490）	81.0	2.7	5.5	2.0	4.9	1.4	1.8	0.6
	第三圏域（n=491）	84.1	1.6	1.8	1.0	6.7	1.4	1.6	1.6
	東部圏域（n=469）	89.1	0.2	1.5	1.3	3.2	1.5	1.1	2.1
	西部圏域（n=494）	75.9	1.0	6.5	1.8	5.9	3.6	3.2	2.0
	南部圏域（n=479）	86.2	1.0	6.1	1.3	1.5	0.2	1.7	2.1
	北部圏域（n=456）	87.5	2.6	1.1	1.5	2.2	1.3	2.2	1.5
介護 状態別	一般高齢者（n=3,069）	85.3	1.3	3.4	1.3	3.5	1.4	2.1	1.6
	総合事業対象者（n=106）	83.0	1.9	2.8	1.9	5.7	1.9	0.9	1.9
	要支援1・2（n=152）	84.2	2.0	3.3	0.7	4.6	2.0	1.3	2.0

問2 からだを動かすことについて

問2-1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(単数回答)

「できるし、している」が57.0%と最も多く、次いで「できない」が21.2%、「できるけどしていない」が19.6%となっています。

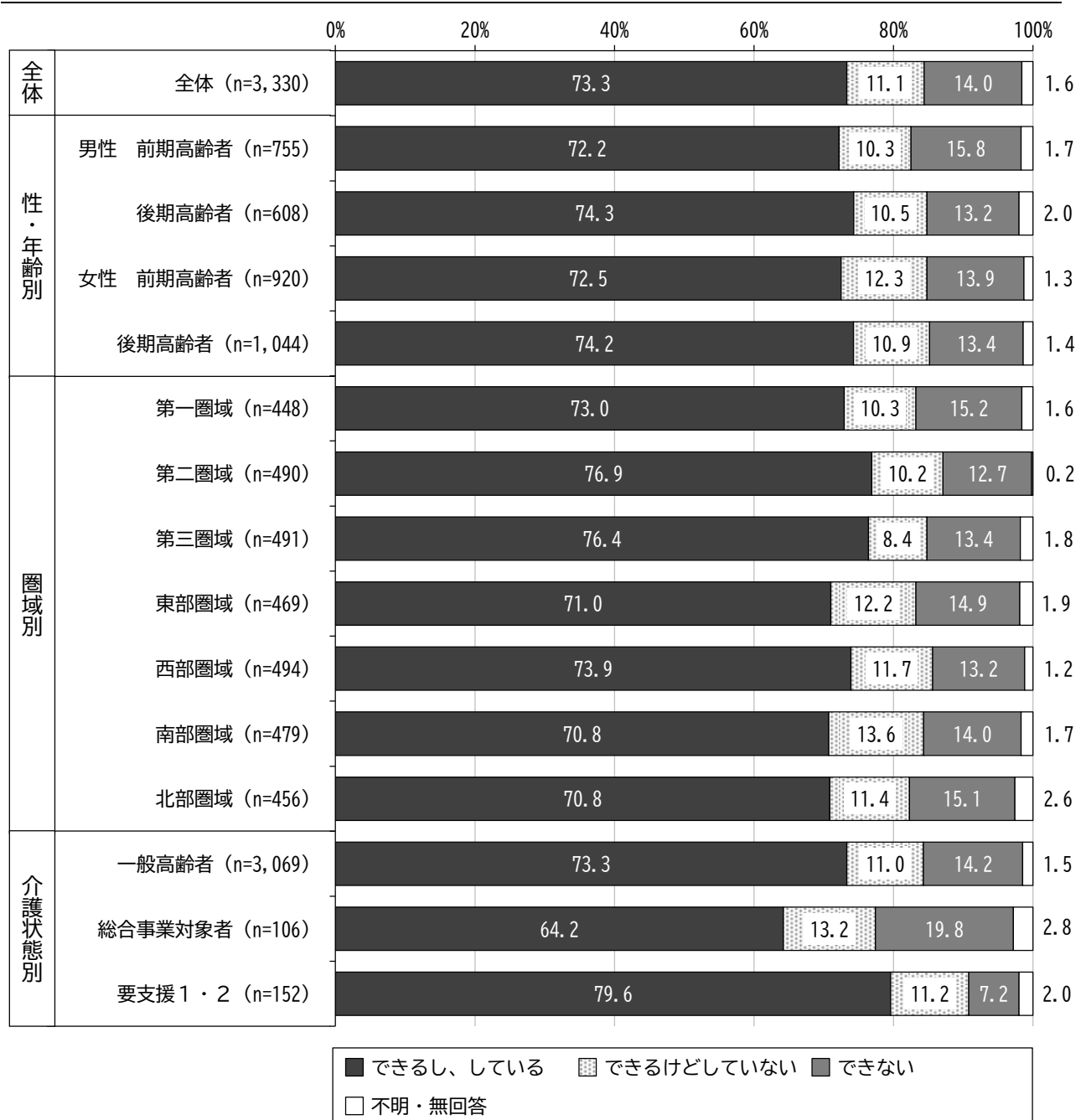
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「できるし、している」が最も多くなっています。



問2-2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(単数回答)

「できるし、している」が73.3%と最も多く、次いで「できない」が14.0%、「できるけどしていない」が11.1%となっています。

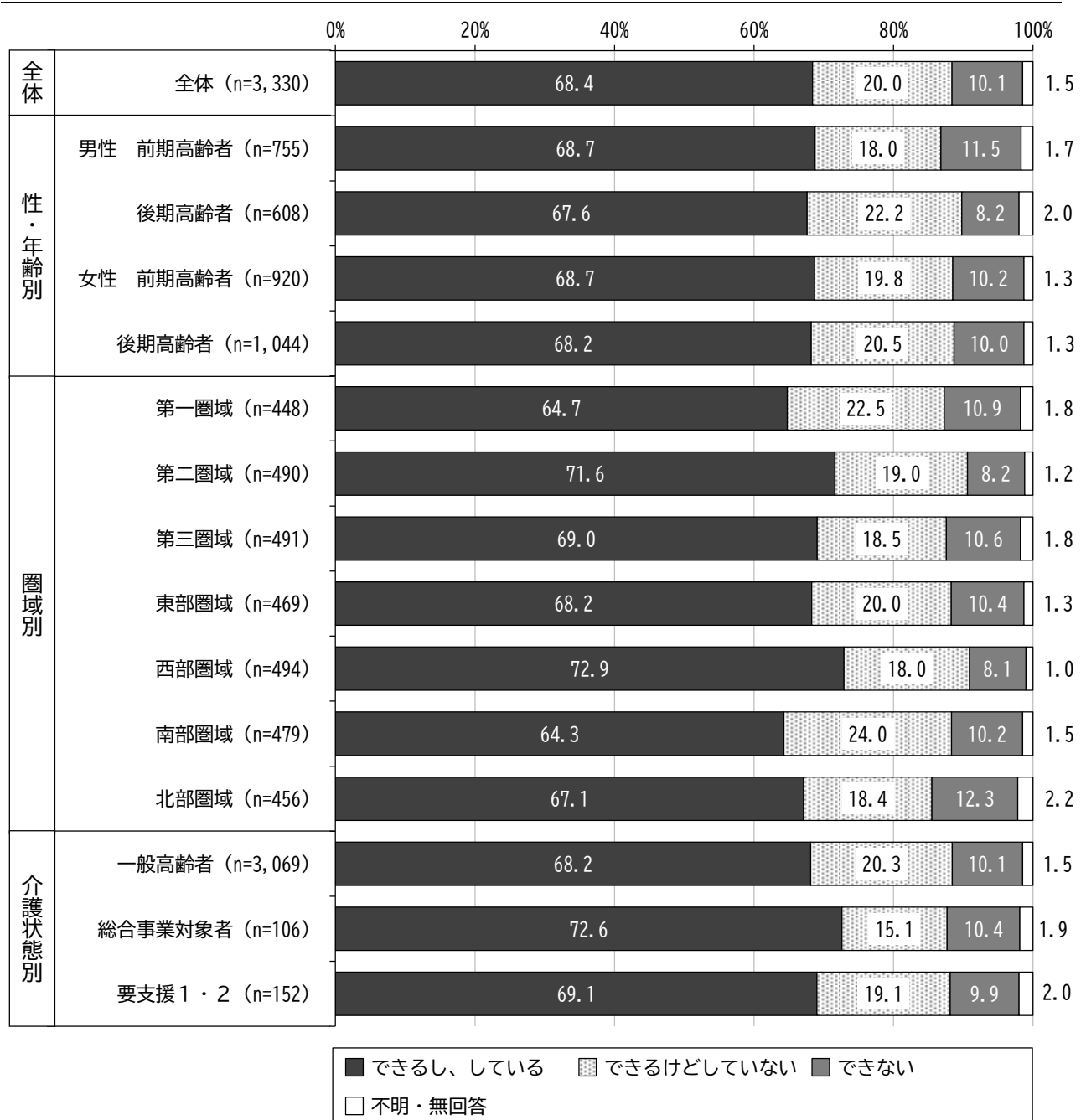
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「できるし、している」が最も多くなっています。



問2-3 15分位続けて歩いていますか。(単数回答)

「できるし、している」が68.4%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が20.0%、「できない」が10.1%となっています。

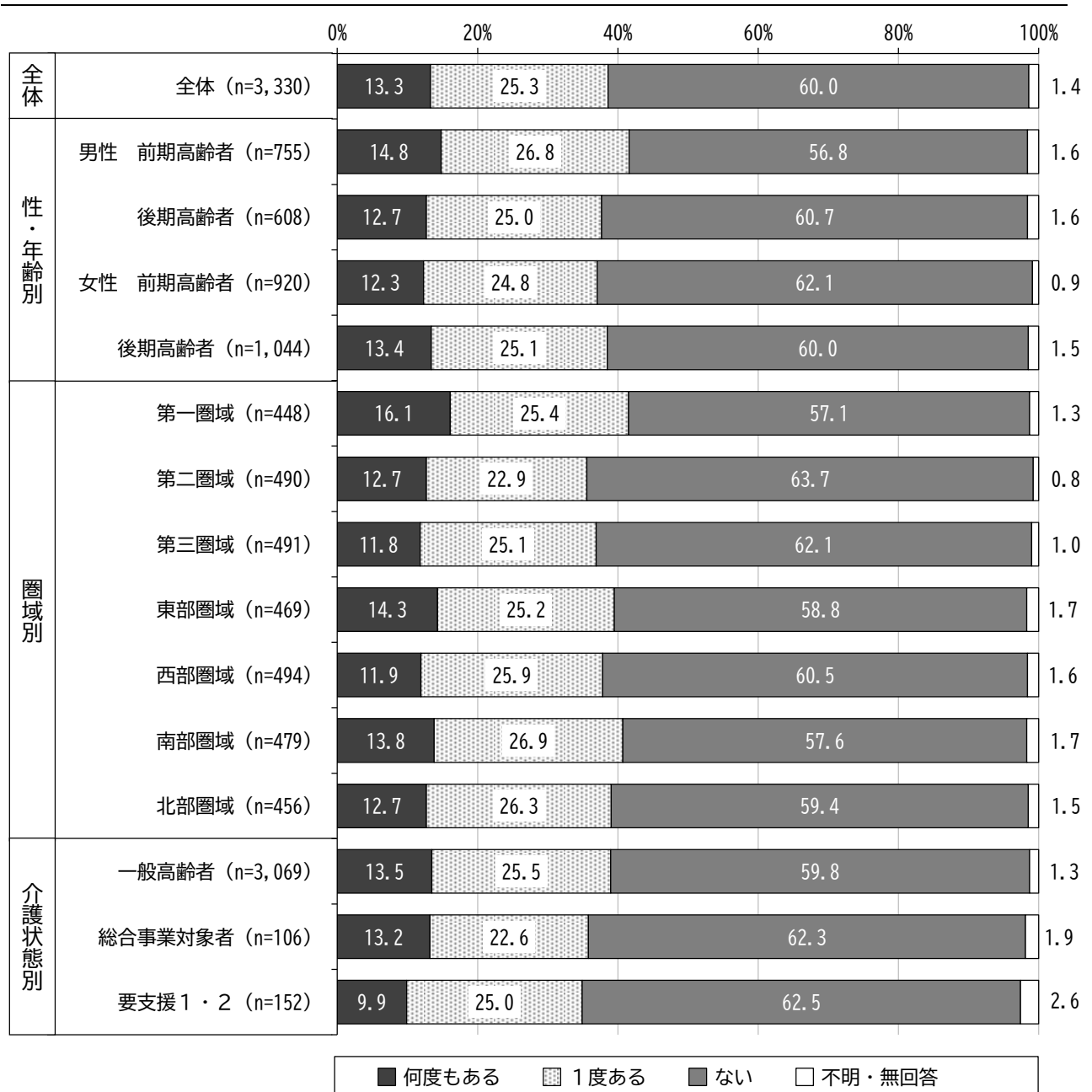
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「できるし、している」が最も多くなっています。



問2-4 過去1年間に転んだ経験がありますか。(単数回答)

「ない」が60.0%と最も多く、次いで「1度ある」が25.3%、「何度もある」が13.3%となっています。

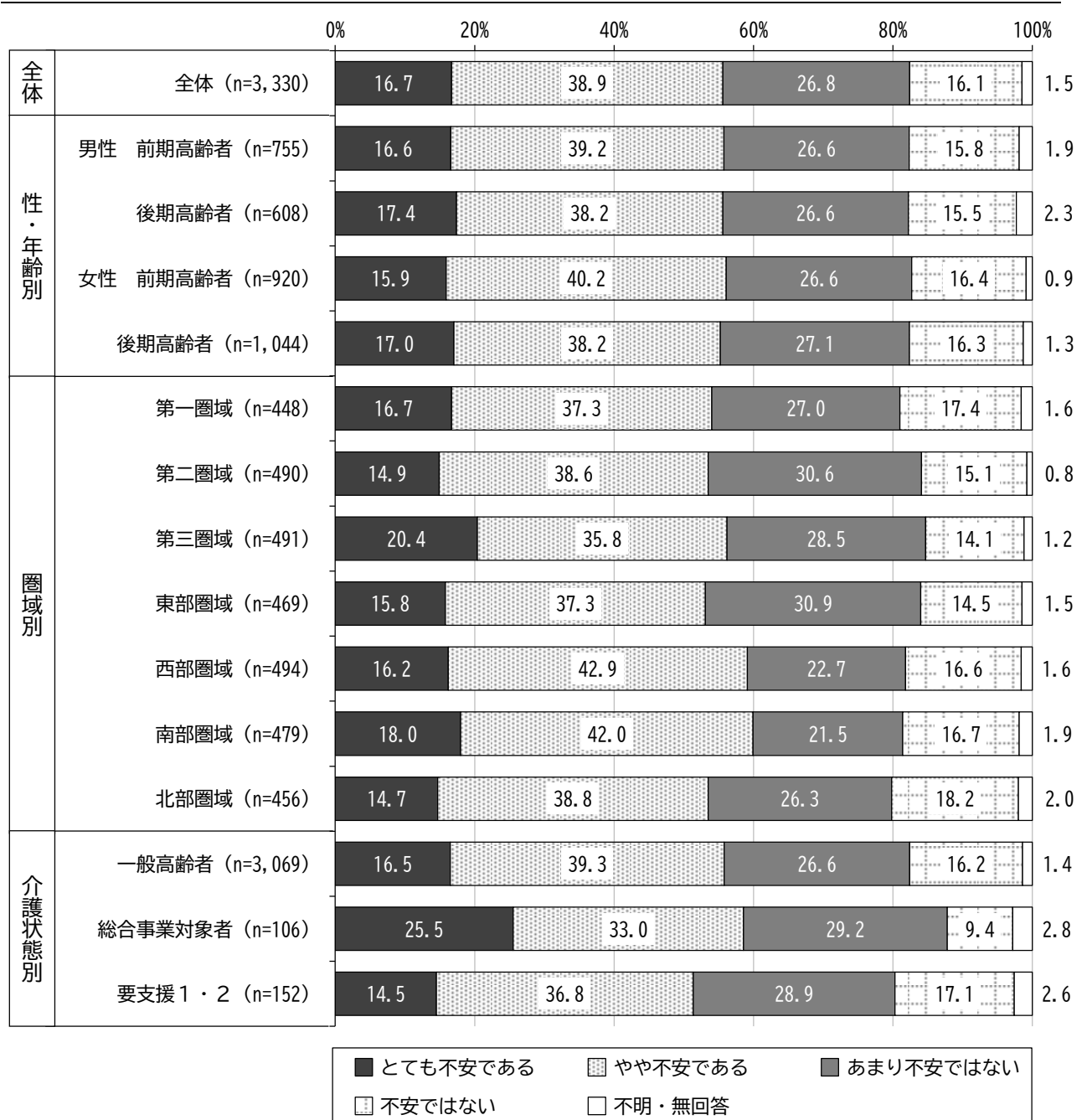
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「ない」が最も多くなっています。



問2-5 転倒に対する不安は大きいですか。(単数回答)

「やや不安である」が38.9%と最も多く、次いで「あまり不安ではない」が26.8%、「とても不安である」が16.7%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「やや不安である」が最も多くなっています。



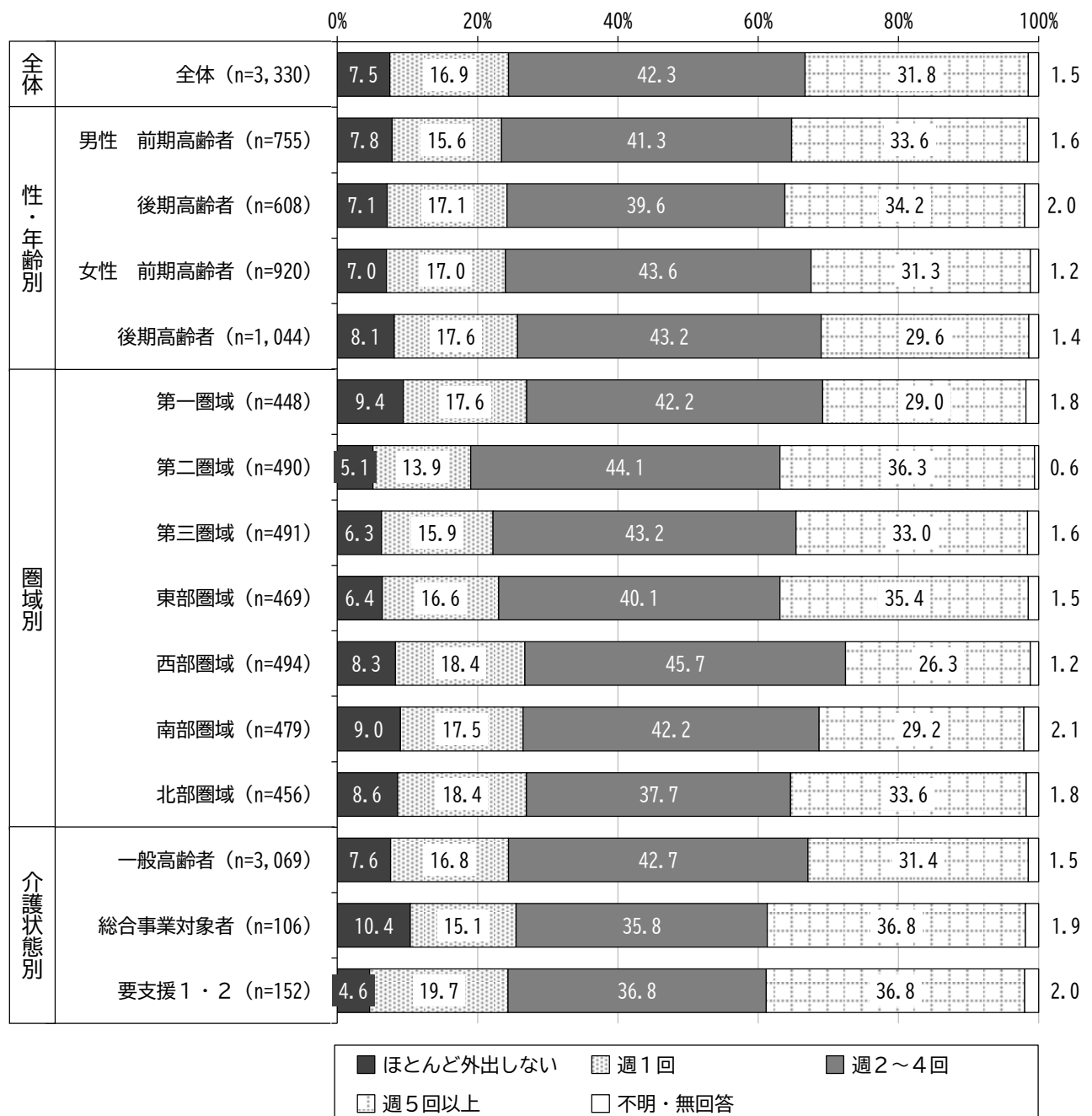
問2-6 週に1回以上は外出していますか。(単数回答)

「週2～4回」が42.3%と最も多く、次いで「週5回以上」が31.8%、「週1回」が16.9%となっています。

性・年齢別にみると、すべての区分で「週2～4回」が最も多くなっています。

圏域別にみると、すべての区分で「週2～4回」が最も多くなっています。

介護状態別にみると、〔一般高齢者〕で「週2～4回」、〔総合事業対象者〕で「週5回以上」、〔要支援1・2〕で「週2～4回」「週5回以上」が最も多くなっています。



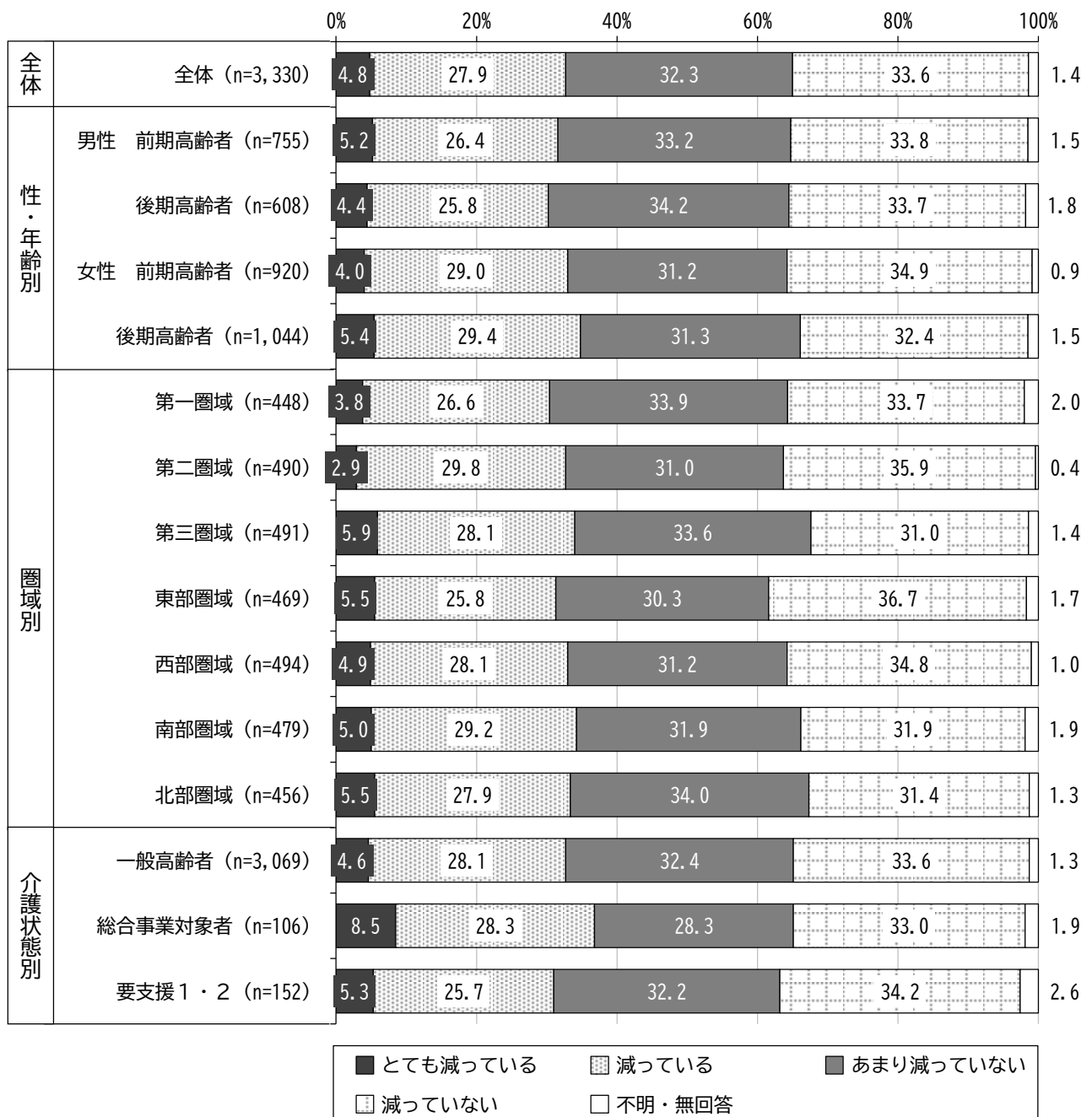
問2-7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(単数回答)

「減っていない」が33.6%と最も多く、次いで「あまり減っていない」が32.3%、「減っている」が27.9%となっています。

性・年齢別にみると、〔男性 後期高齢者〕では「あまり減っていない」、その他の区分では「減っていない」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔第一圏域〕〔第三圏域〕〔北部圏域〕では「あまり減っていない」、〔南部圏域〕では「あまり減っていない」「減っていない」、その他の区分では「減っていない」が最も多くなっています。

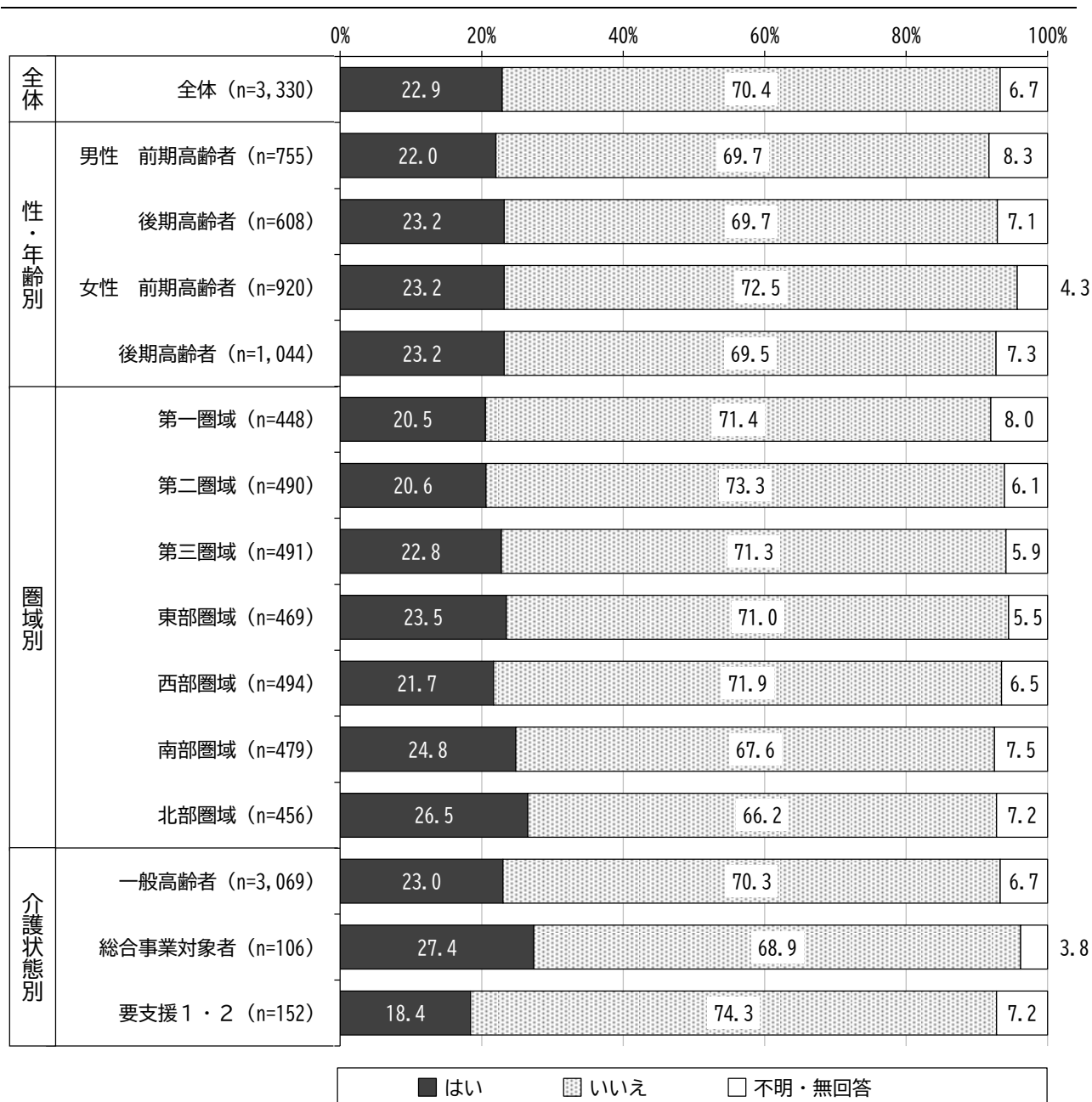
介護状態別にみると、すべての区分で「減っていない」が多くなっています。



問2-8 外出を控えていますか。(単数回答)

「はい」が22.9%、「いいえ」が70.4%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「いいえ」が多くなっています。

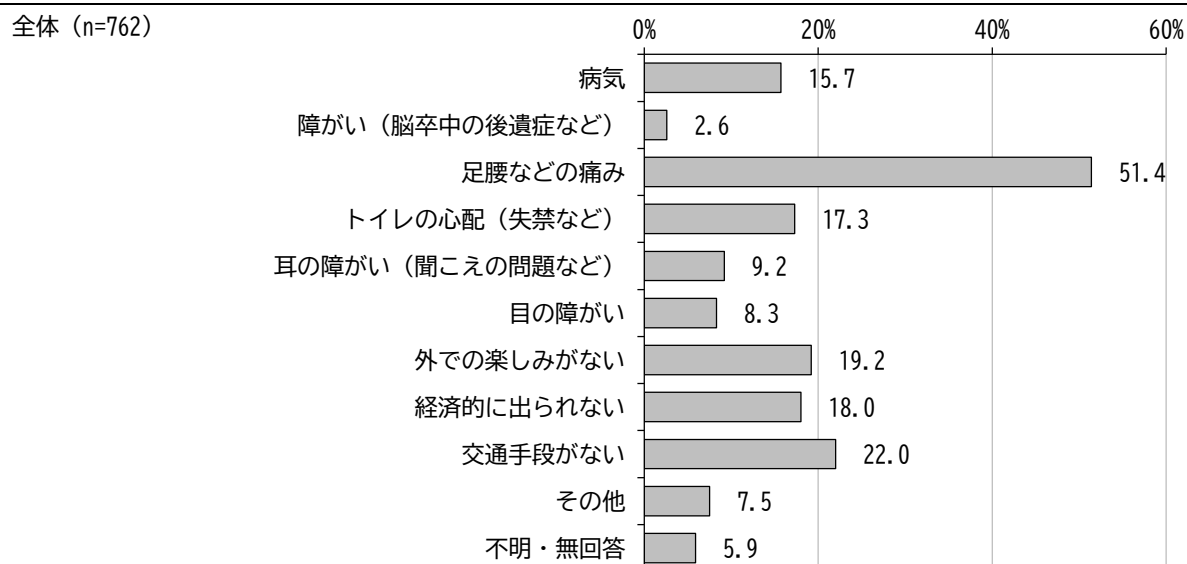


問2-8で、「はい」を選択した方のみ

問2-8-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。（複数回答）

「足腰などの痛み」が51.4%と最も多く、次いで「交通手段がない」が22.0%、「外での楽しみがない」が19.2%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「足腰などの痛み」が最も多くなっています。



単位：%		病気	の障 が い （ 脳 卒 中 の 後 遺 症 な ど ）	足 腰 な ど の 痛 み	（ ト イ レ の 心 配 （ 失 禁 な ど ）	な （ 耳 の 障 が い の 問 題 （ 聞 こ え の 問 題 ）	目 の 障 が い	な 外 で の 楽 し み が	な 経 済 的 に 出 ら れ	交 通 手 段 が な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体（n=762）		15.7	2.6	51.4	17.3	9.2	8.3	19.2	18.0	22.0	7.5	5.9
性・年齢別	男性 前期高齢者（n=166）	18.7	4.2	53.0	21.1	9.6	7.8	18.7	11.4	18.7	7.8	3.0
	後期高齢者（n=141）	9.2	0.7	48.2	17.7	5.0	6.4	17.7	18.4	22.0	8.5	7.1
	女性 前期高齢者（n=213）	18.8	2.8	54.9	17.8	11.3	9.4	17.8	20.7	22.5	8.0	4.7
	後期高齢者（n=242）	14.9	2.5	49.2	14.0	9.5	8.7	21.5	19.8	24.0	6.2	8.3
圏域別	第一圏域（n=92）	9.8	3.3	55.4	17.4	6.5	10.9	17.4	14.1	17.4	5.4	4.3
	第二圏域（n=101）	16.8	2.0	50.5	16.8	10.9	5.9	22.8	16.8	23.8	6.9	6.9
	第三圏域（n=112）	22.3	3.6	47.3	19.6	10.7	8.9	21.4	24.1	25.9	7.1	7.1
	東部圏域（n=110）	10.0	2.7	55.5	17.3	9.1	10.9	16.4	19.1	20.9	9.1	3.6
	西部圏域（n=107）	15.0	1.9	50.5	13.1	6.5	6.5	23.4	21.5	20.6	7.5	7.5
	南部圏域（n=119）	16.8	3.4	52.1	21.0	12.6	9.2	18.5	16.8	23.5	9.2	4.2
	北部圏域（n=121）	18.2	1.7	49.6	15.7	7.4	5.8	14.9	13.2	21.5	6.6	7.4
介護状態別	一般高齢者（n=705）	15.9	2.6	51.3	18.3	9.4	7.8	19.4	18.0	21.6	7.7	5.8
	総合事業対象者（n=29）	17.2	6.9	41.4	6.9	10.3	13.8	13.8	20.7	27.6	6.9	10.3
	要支援1・2（n=28）	10.7	0.0	64.3	3.6	3.6	14.3	17.9	14.3	28.6	3.6	3.6

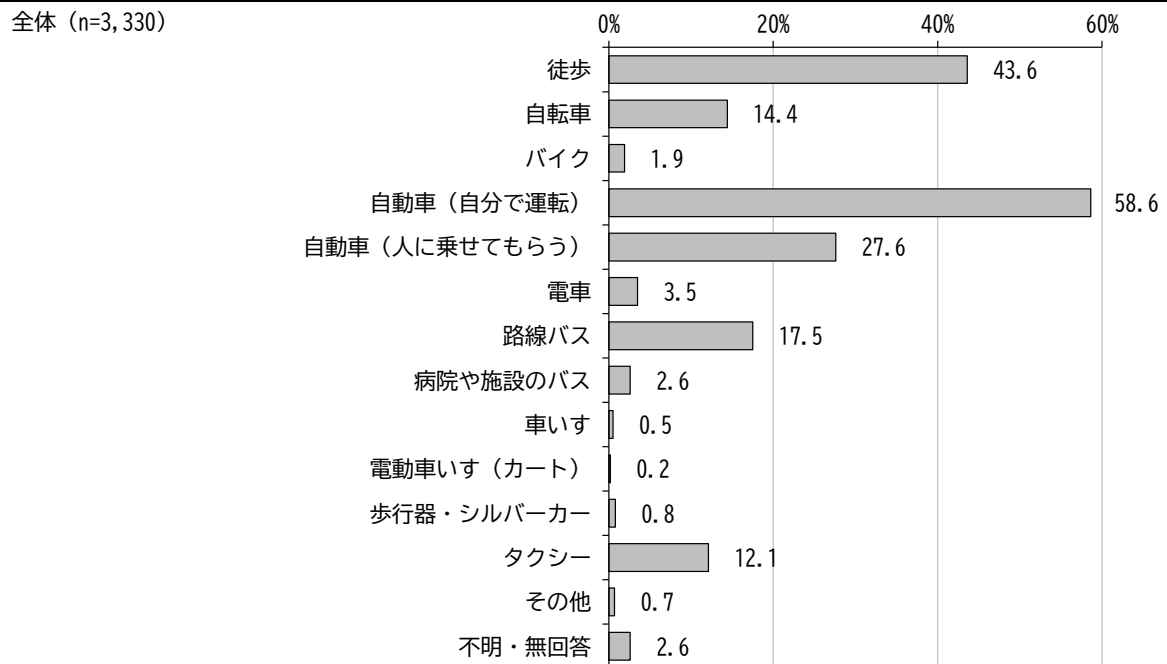
問2-9 外出する際の移動手段は何ですか。(複数回答)

「自動車（自分で運転）」が58.6%と最も多く、次いで「徒歩」が43.6%、「自動車（人に乗せてもらう）」が27.6%となっています。

性・年齢別にみると、すべての区分で「自動車（自分で運転）」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔西部圏域〕では「徒歩」、その他の区分では「自動車（自分で運転）」が最も多くなっています。

介護状態別にみると、すべての区分で「自動車（自分で運転）」が最も多くなっています。



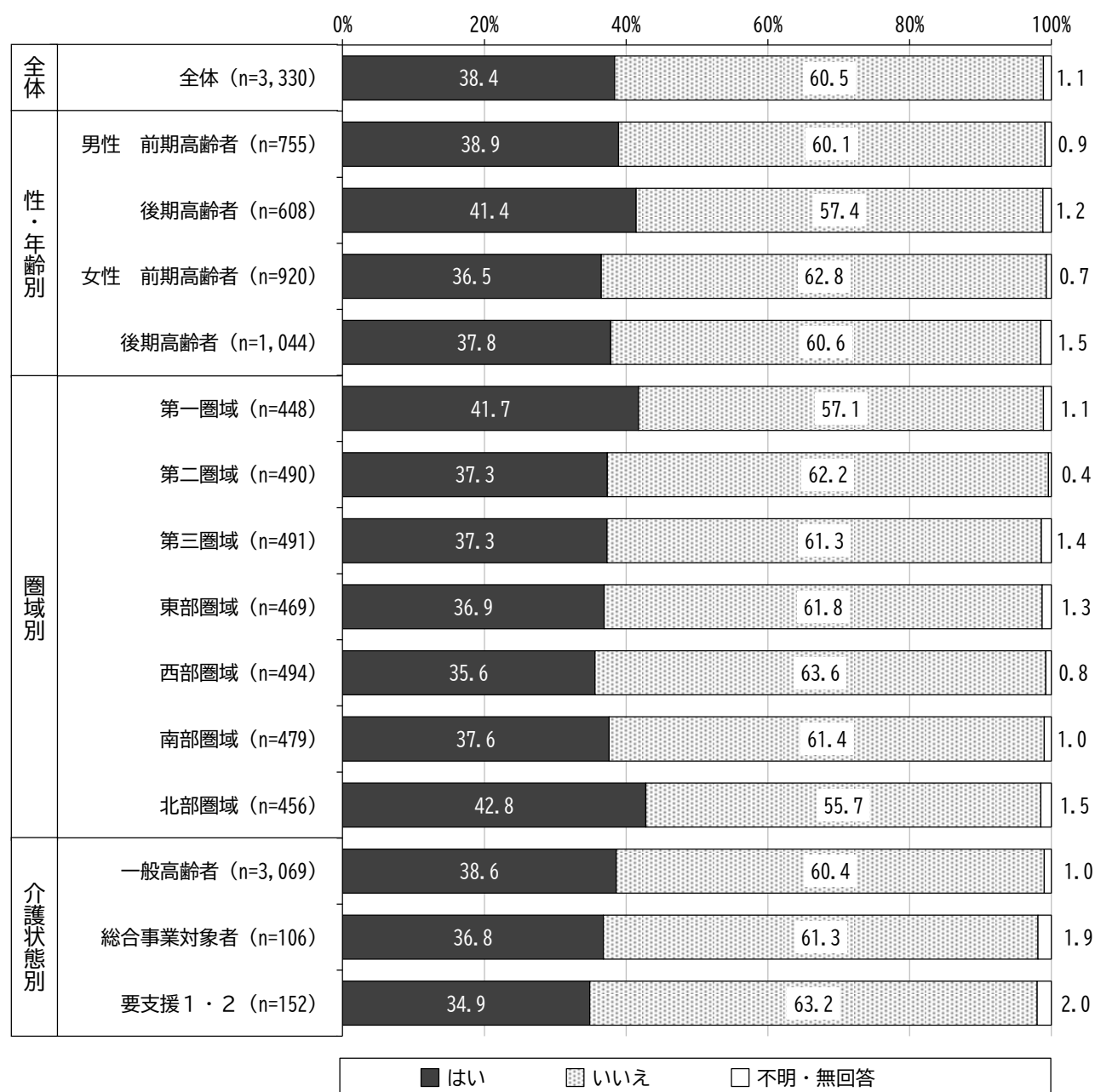
単位：%		徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	不明・無回答
全体 (n=3,330)		43.6	14.4	1.9	58.6	27.6	3.5	17.5	2.6	0.5	0.2	0.8	12.1	0.7	2.6
性・年齢別	男性 前期高齢者 (n=755)	45.0	15.1	1.7	58.5	28.5	3.4	17.4	2.6	0.7	0.4	0.9	11.0	0.5	1.9
	後期高齢者 (n=608)	45.1	14.8	1.8	60.2	27.0	3.0	17.4	1.8	0.3	0.3	0.7	11.0	0.3	3.0
	女性 前期高齢者 (n=920)	43.7	13.6	1.7	60.0	26.1	4.6	17.7	2.6	0.4	0.0	0.9	12.8	1.1	2.7
	後期高齢者 (n=1,044)	41.7	14.2	2.0	56.2	28.8	3.1	17.4	3.0	0.6	0.1	0.7	12.9	0.6	2.8
圏域別	第一圏域 (n=448)	25.7	7.1	2.7	71.4	24.1	0.2	8.0	3.6	1.1	0.2	1.3	6.0	0.4	2.2
	第二圏域 (n=490)	51.0	16.7	1.2	61.4	26.7	3.1	18.4	3.1	0.6	0.4	0.4	15.5	0.0	1.4
	第三圏域 (n=491)	54.4	20.0	0.2	56.2	27.3	4.9	18.1	2.4	0.4	0.2	1.4	13.8	1.0	2.6
	東部圏域 (n=469)	42.4	12.8	1.7	56.7	31.8	8.7	21.5	1.7	0.6	0.2	0.6	12.8	0.6	2.8
	西部圏域 (n=494)	52.4	15.0	2.4	48.4	28.5	4.9	24.7	0.8	0.2	0.2	0.4	14.6	1.0	1.8
	南部圏域 (n=479)	39.9	13.8	1.9	57.6	28.4	2.1	17.1	2.3	0.4	0.0	0.6	11.5	1.0	3.5
	北部圏域 (n=456)	37.3	14.3	2.9	59.0	26.5	0.7	13.6	4.4	0.2	0.0	0.7	9.9	0.4	3.7
介護状態別	一般高齢者 (n=3,069)	43.8	14.2	1.8	58.7	27.2	3.6	17.7	2.4	0.5	0.2	0.8	12.2	0.7	2.5
	総合事業対象者 (n=106)	40.6	15.1	0.9	57.5	29.2	1.9	13.2	3.8	0.0	0.0	1.9	10.4	0.9	1.9
	要支援1・2 (n=152)	42.1	17.1	2.6	56.6	35.5	4.6	16.4	5.3	0.7	0.7	0.0	12.5	0.7	3.9

問3 食べることについて

問3-2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(単数回答)

「はい」が38.4%、「いいえ」が60.5%となっています。

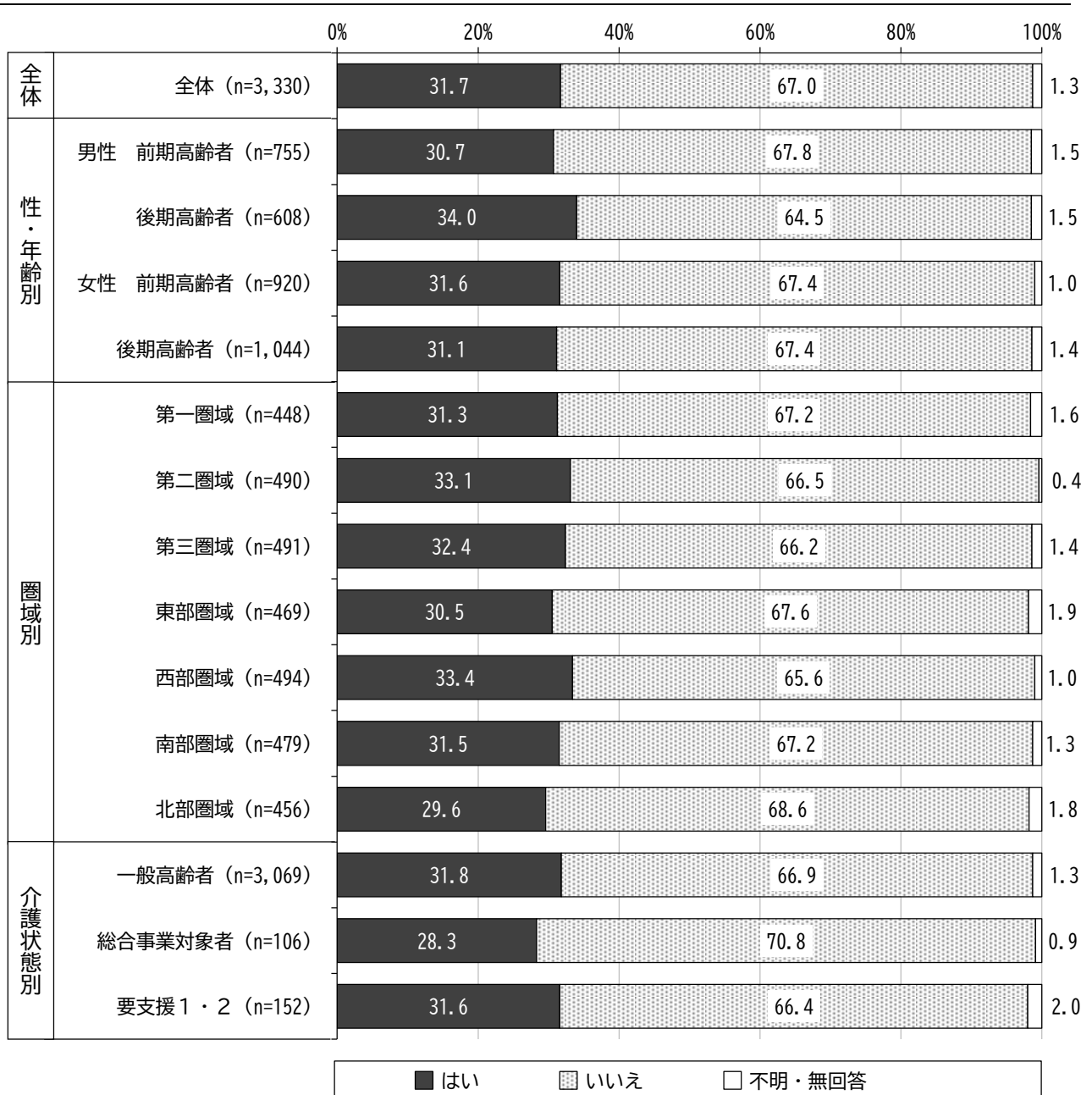
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「いいえ」が多くなっています。



問3-3 お茶や汁物等でむせることがありますか。(単数回答)

「はい」が31.7%、「いいえ」が67.0%となっています。

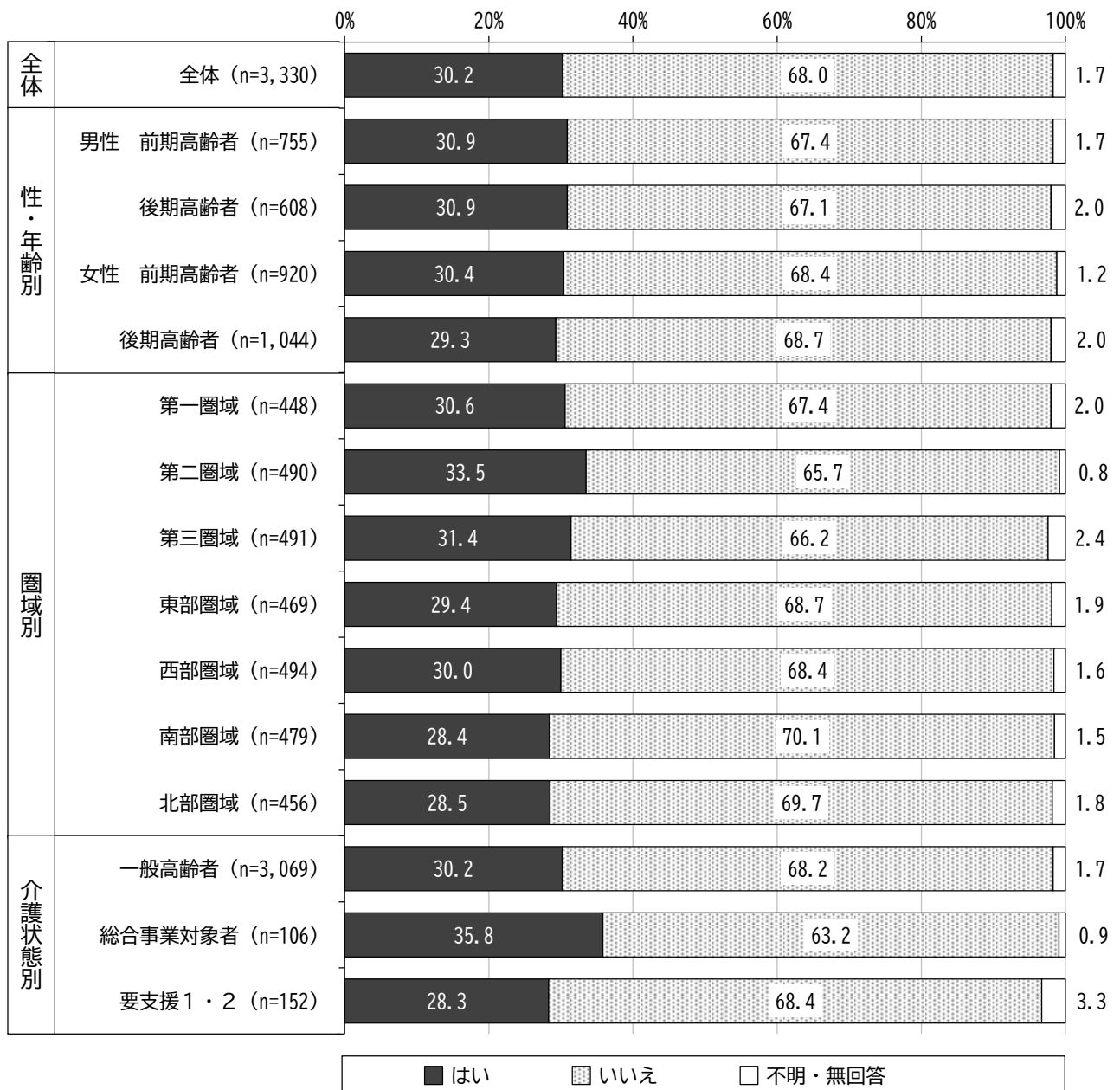
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「いいえ」が多くなっています。



問3-4 口の渇きが気になりますか。(単数回答)

「はい」が30.2%、「いいえ」が68.0%となっています。

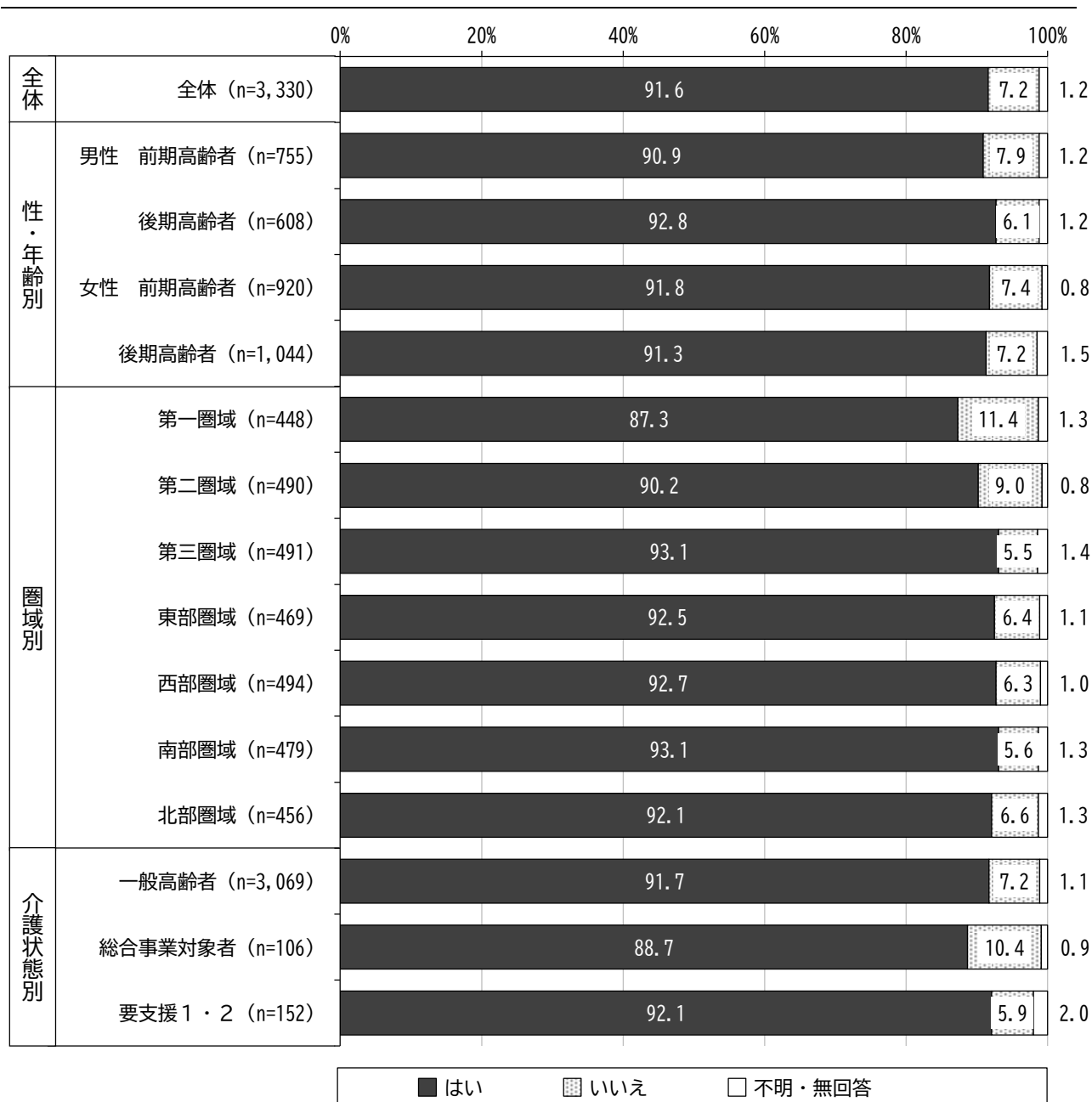
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「いいえ」が多くなっています。



問3-5 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（単数回答）

「はい」が91.6%、「いいえ」が7.2%となっています。

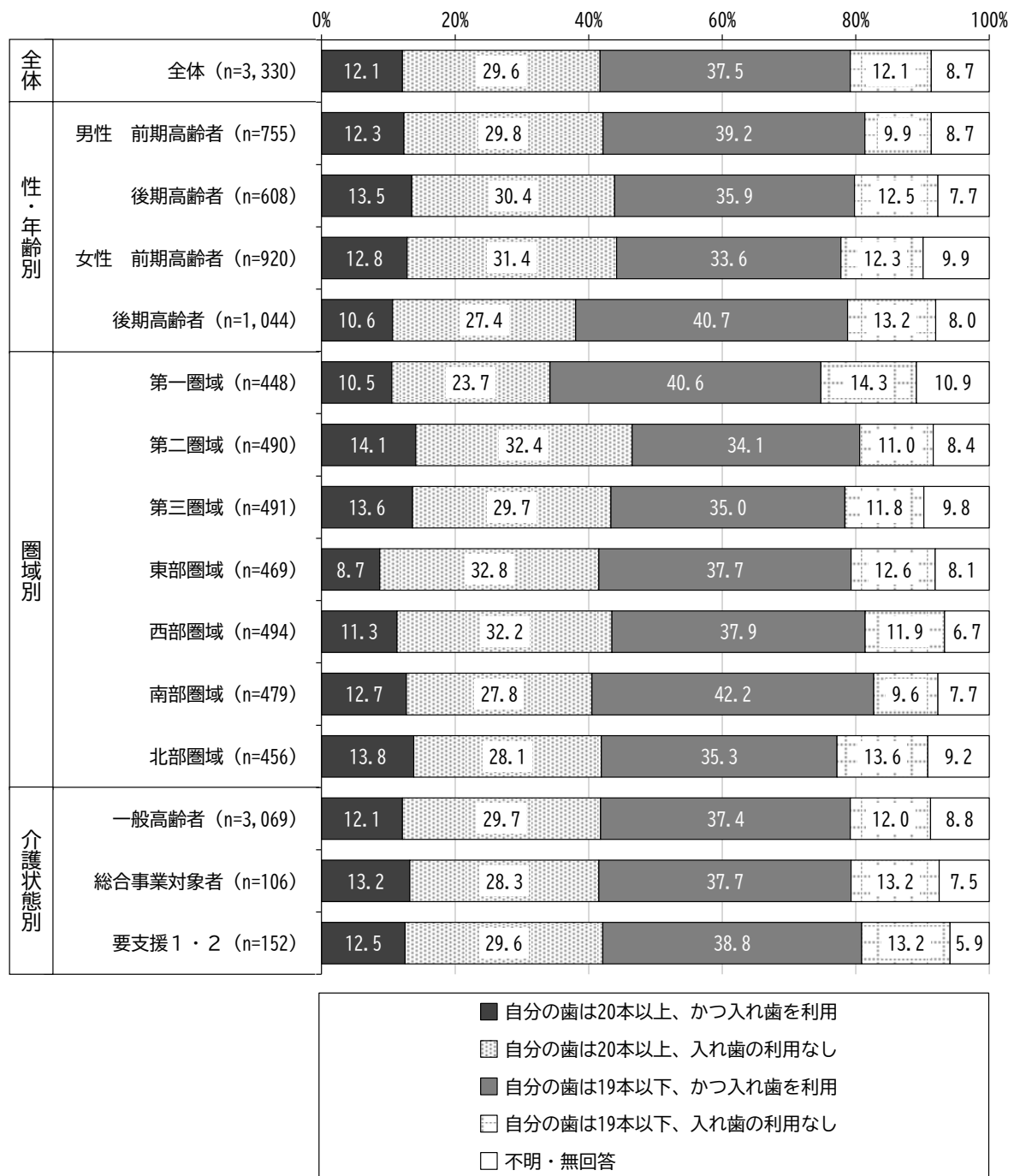
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「はい」が多くなっています。



問3-6 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)(単数回答)

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が37.5%と最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が29.6%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が12.1%となっています。

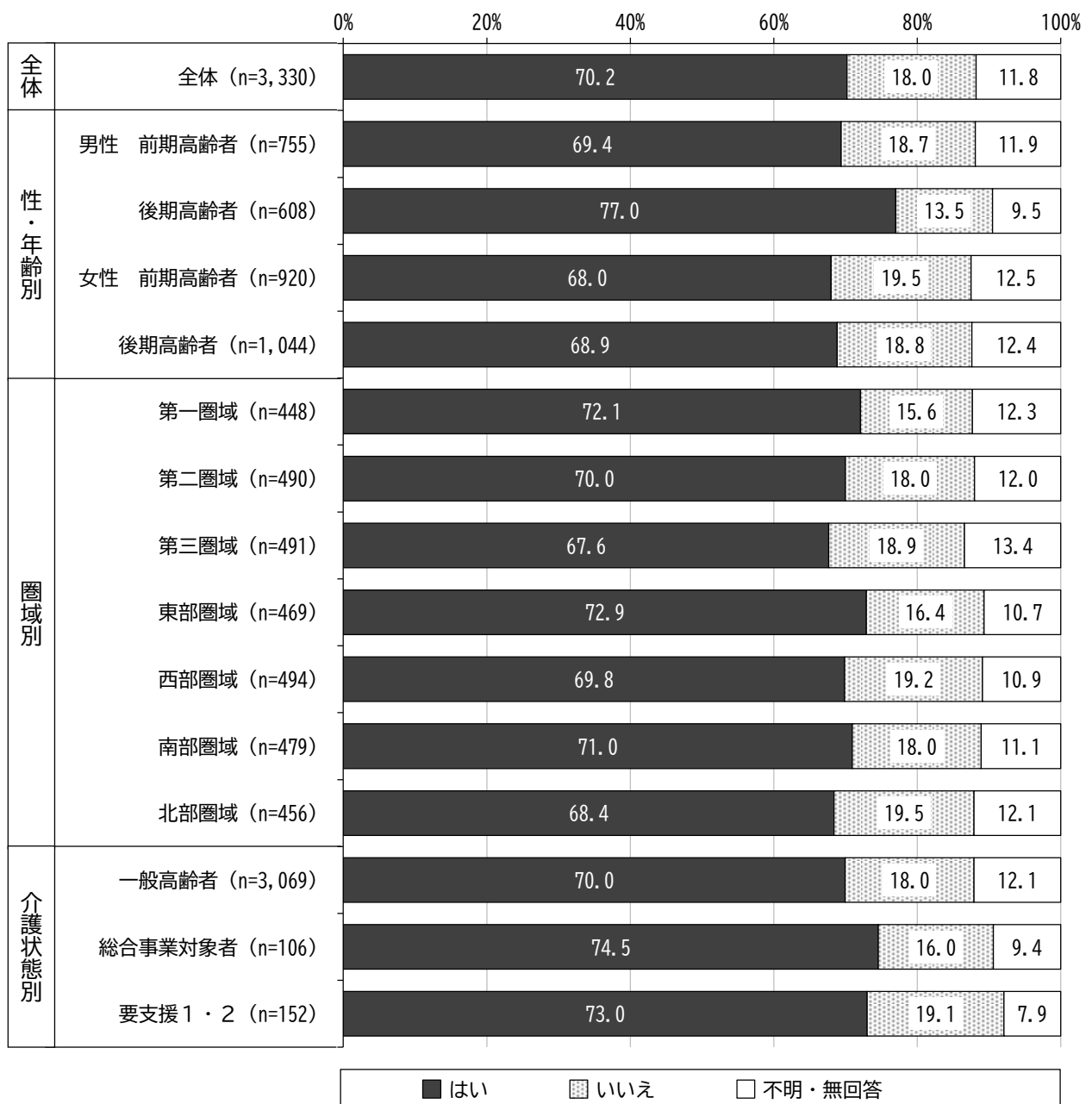
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が最も多くなっています。



問3-6-1 噛み合わせは良いですか。(単数回答)

「はい」が70.2%、「いいえ」が18.0%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「はい」が多くなっています。

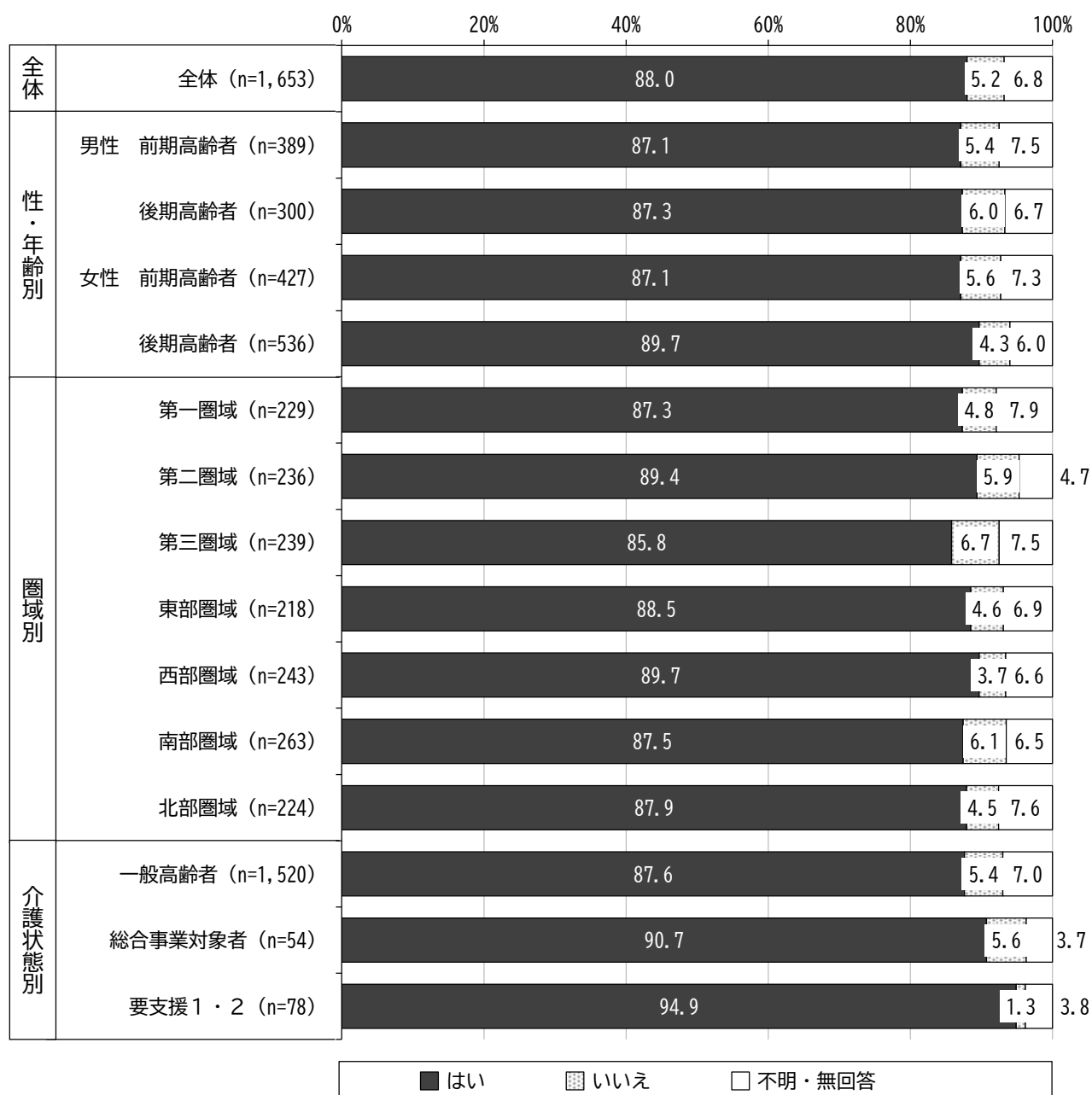


問3-6で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を選択した方のみ

問3-6-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(単数回答)

「はい」が88.0%、「いいえ」が5.2%となっています。

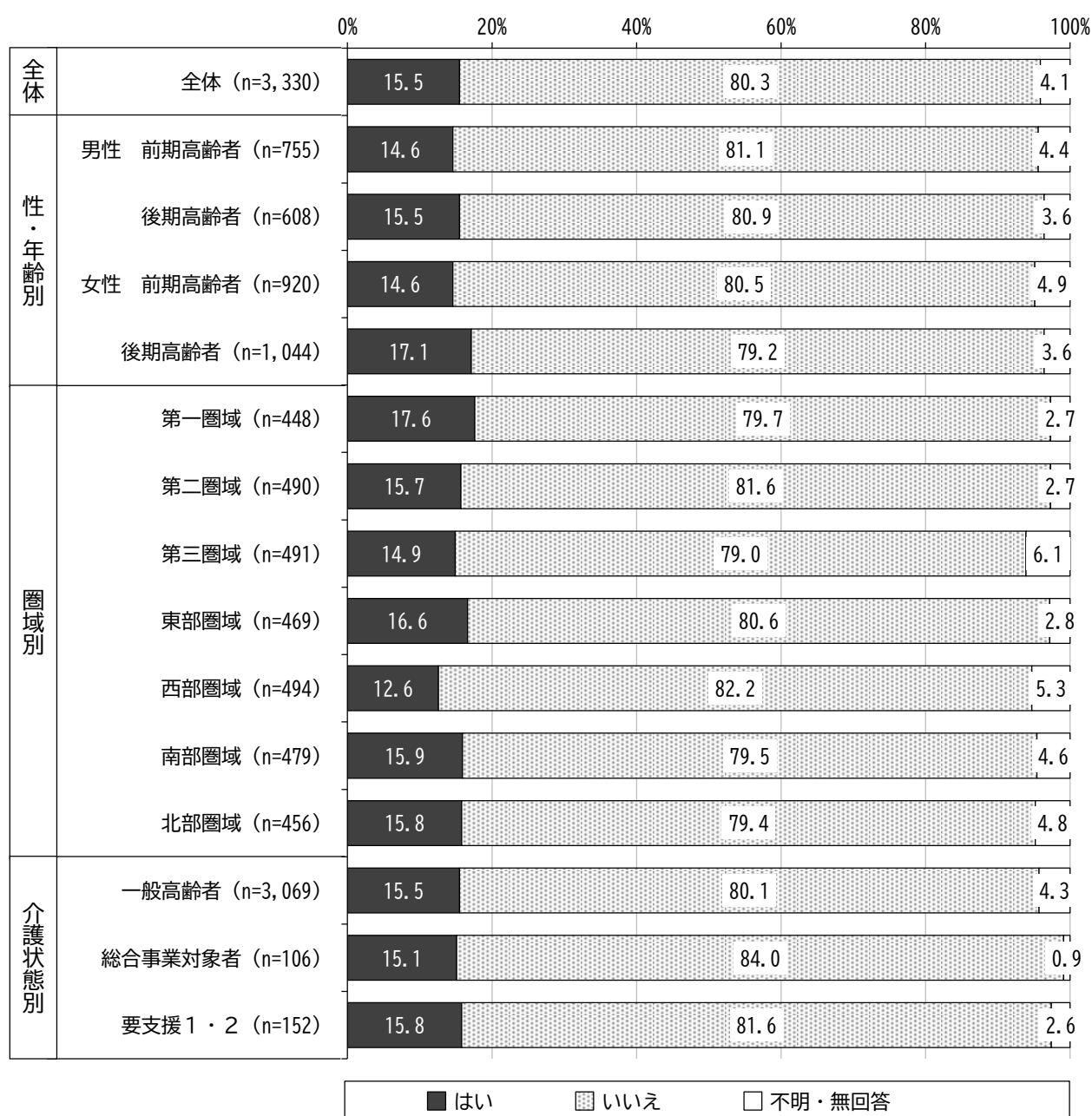
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「はい」が多くなっています。



問3-7 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(単数回答)

「はい」が15.5%、「いいえ」が80.3%となっています。

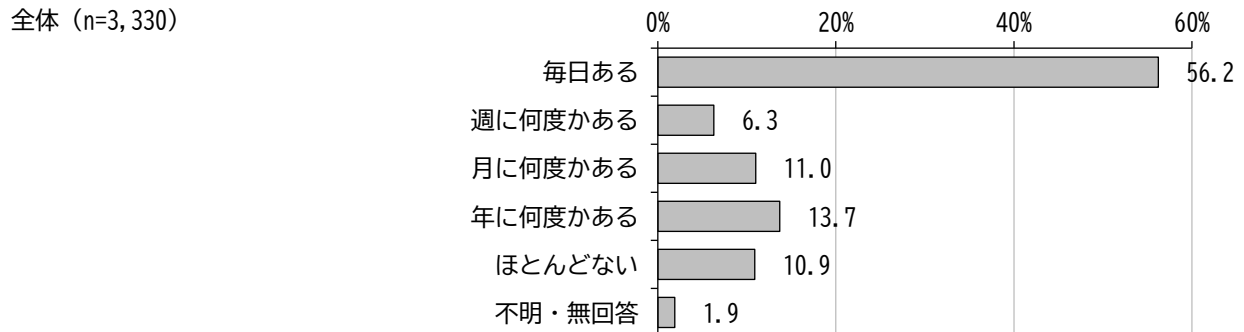
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「いいえ」が多くなっています。



問3-8 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(単数回答)

「毎日ある」が56.2%と最も多く、次いで「年に何度かある」が13.7%、「月に何度かある」が11.0%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「毎日ある」が最も多くなっています。



単位：%		毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	不明・無回答
全体 (n=3,330)		56.2	6.3	11.0	13.7	10.9	1.9
性・年齢別	男性 前期高齢者 (n=755)	58.7	5.4	11.4	11.4	11.7	1.5
	後期高齢者 (n=608)	56.7	6.1	10.7	14.6	9.7	2.1
	女性 前期高齢者 (n=920)	57.3	7.4	10.7	12.3	10.1	2.3
	後期高齢者 (n=1,044)	53.2	6.1	11.2	16.1	11.8	1.6
圏域別	第一圏域 (n=448)	52.9	5.4	10.7	16.1	12.5	2.5
	第二圏域 (n=490)	53.1	8.8	13.5	11.2	11.8	1.6
	第三圏域 (n=491)	58.0	7.3	10.6	12.0	10.2	1.8
	東部圏域 (n=469)	60.3	7.7	8.7	12.6	9.2	1.5
	西部圏域 (n=494)	51.0	6.9	13.8	15.0	11.1	2.2
	南部圏域 (n=479)	59.3	4.2	8.6	14.2	12.1	1.7
	北部圏域 (n=456)	59.0	3.7	11.0	15.1	9.4	1.8
介護状態別	一般高齢者 (n=3,069)	56.3	6.3	10.9	13.6	11.0	1.9
	総合事業対象者 (n=106)	55.7	4.7	14.2	15.1	9.4	0.9
	要支援1・2 (n=152)	54.6	7.9	10.5	15.8	9.9	1.3

問4 毎日の生活について

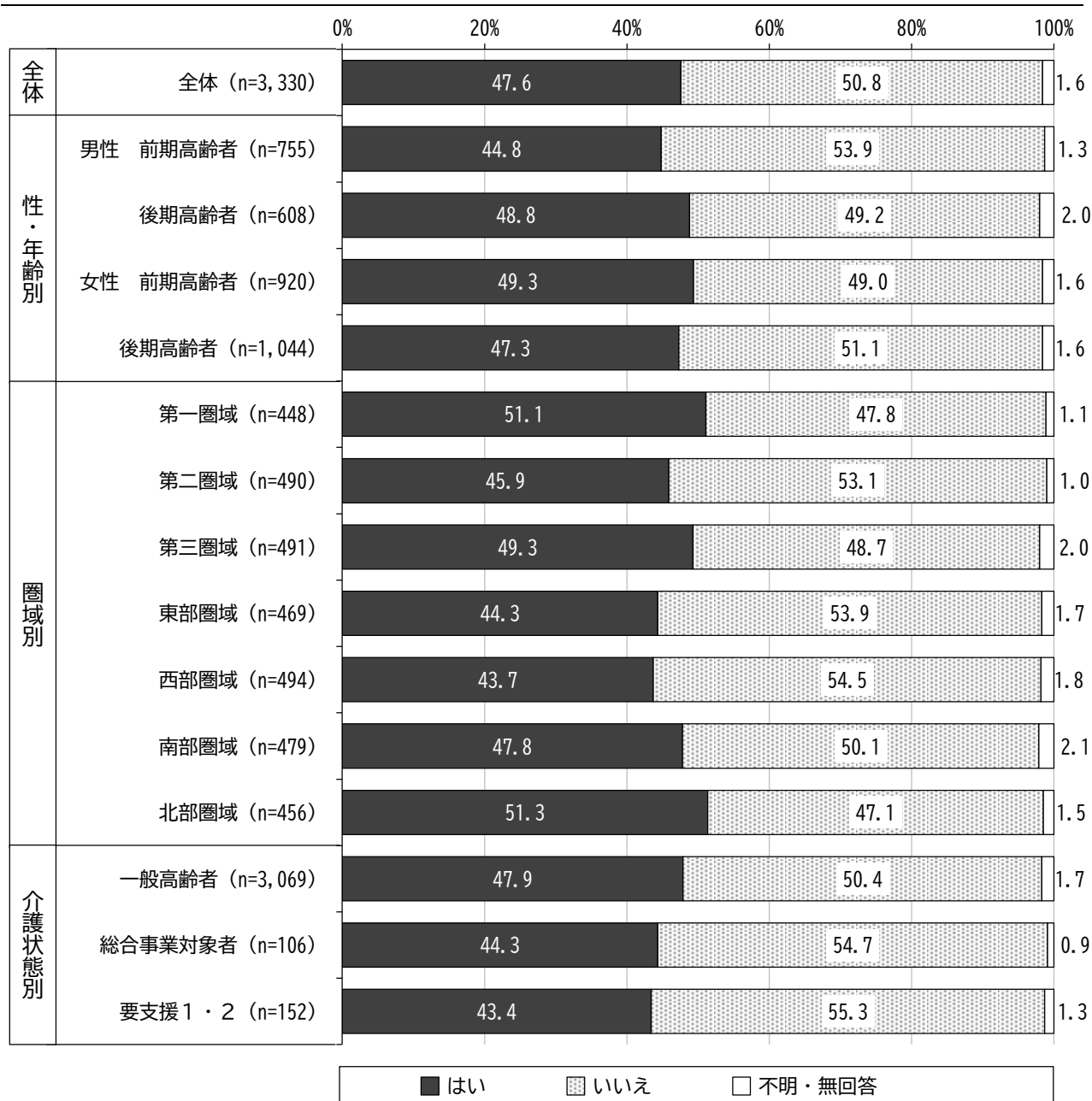
問4-1 物忘れが多いと感じますか。(単数回答)

「はい」が47.6%、「いいえ」が50.8%となっています。

性・年齢別にみると、〔女性 前期高齢者〕では「はい」、その他の区分では「いいえ」が多くなっています。

圏域別にみると、〔第一圏域〕〔第三圏域〕〔北部圏域〕では「はい」、その他の区分では「いいえ」が多くなっています。

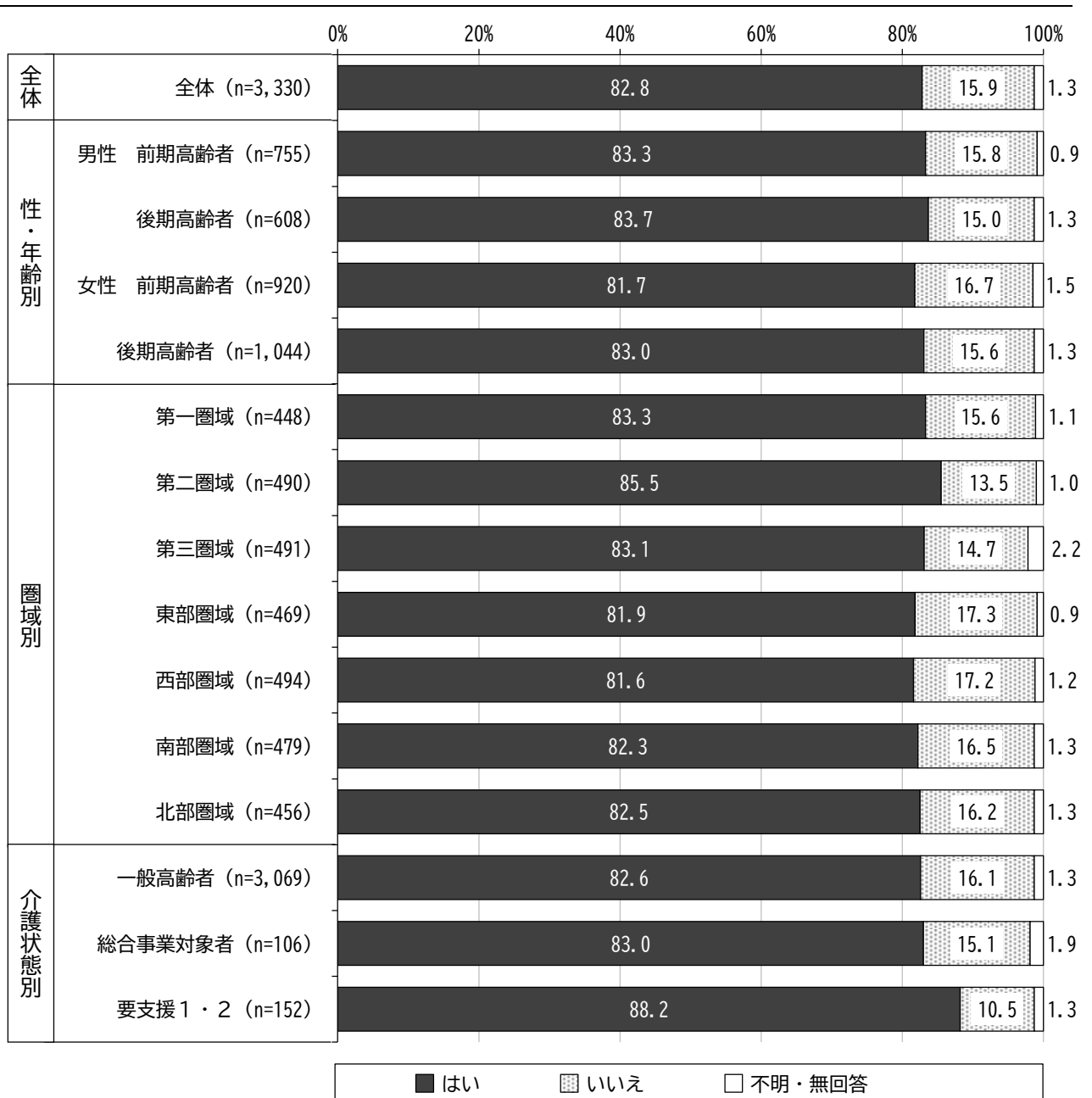
介護状態別にみると、すべての区分で「いいえ」が多くなっています。



問4-2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(単数回答)

「はい」が82.8%、「いいえ」が15.9%となっています。

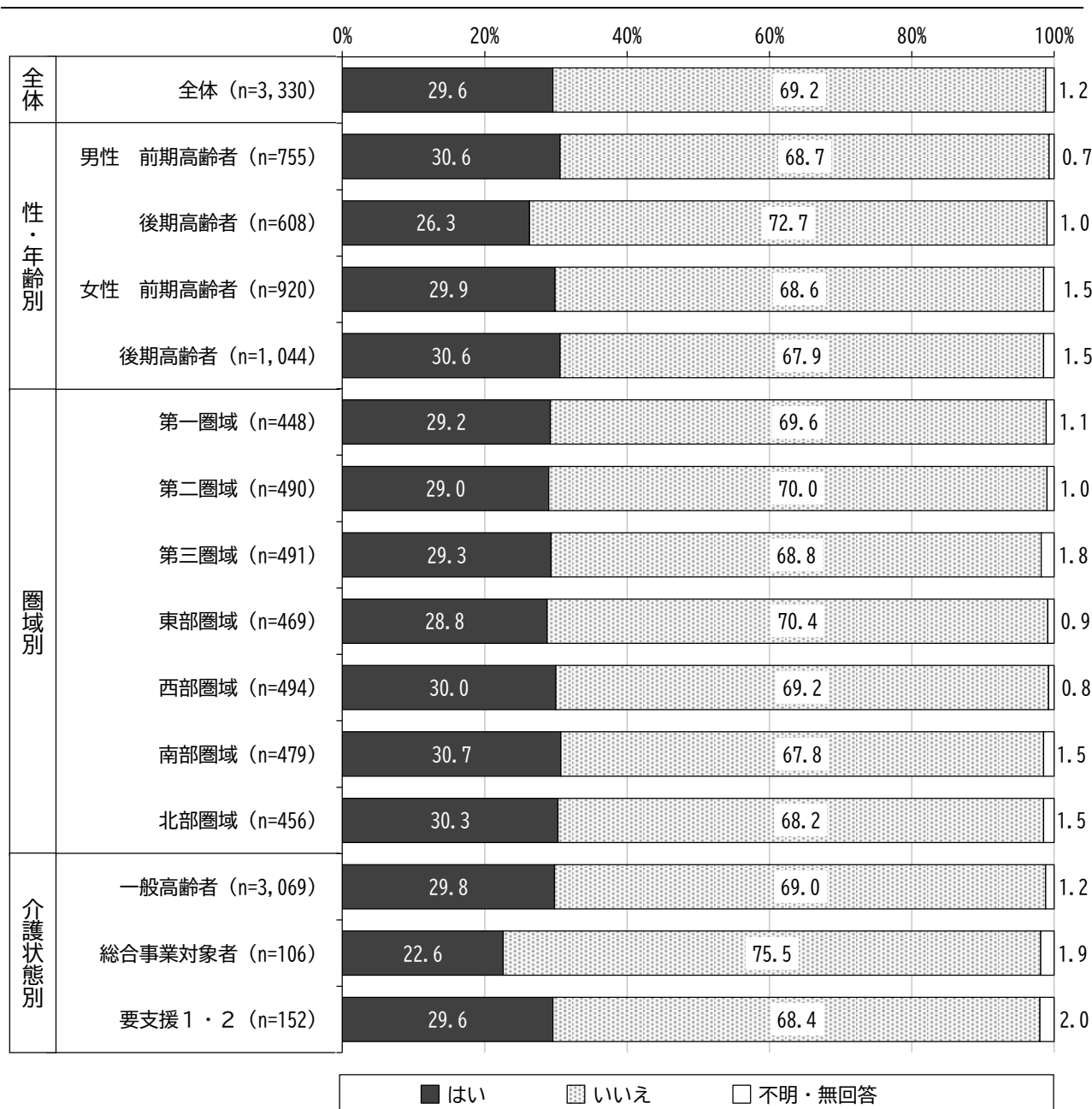
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「はい」が多くなっています。



問4-3 今日が何月何日かわからない時がありますか。(単数回答)

「はい」が29.6%、「いいえ」が69.2%となっています。

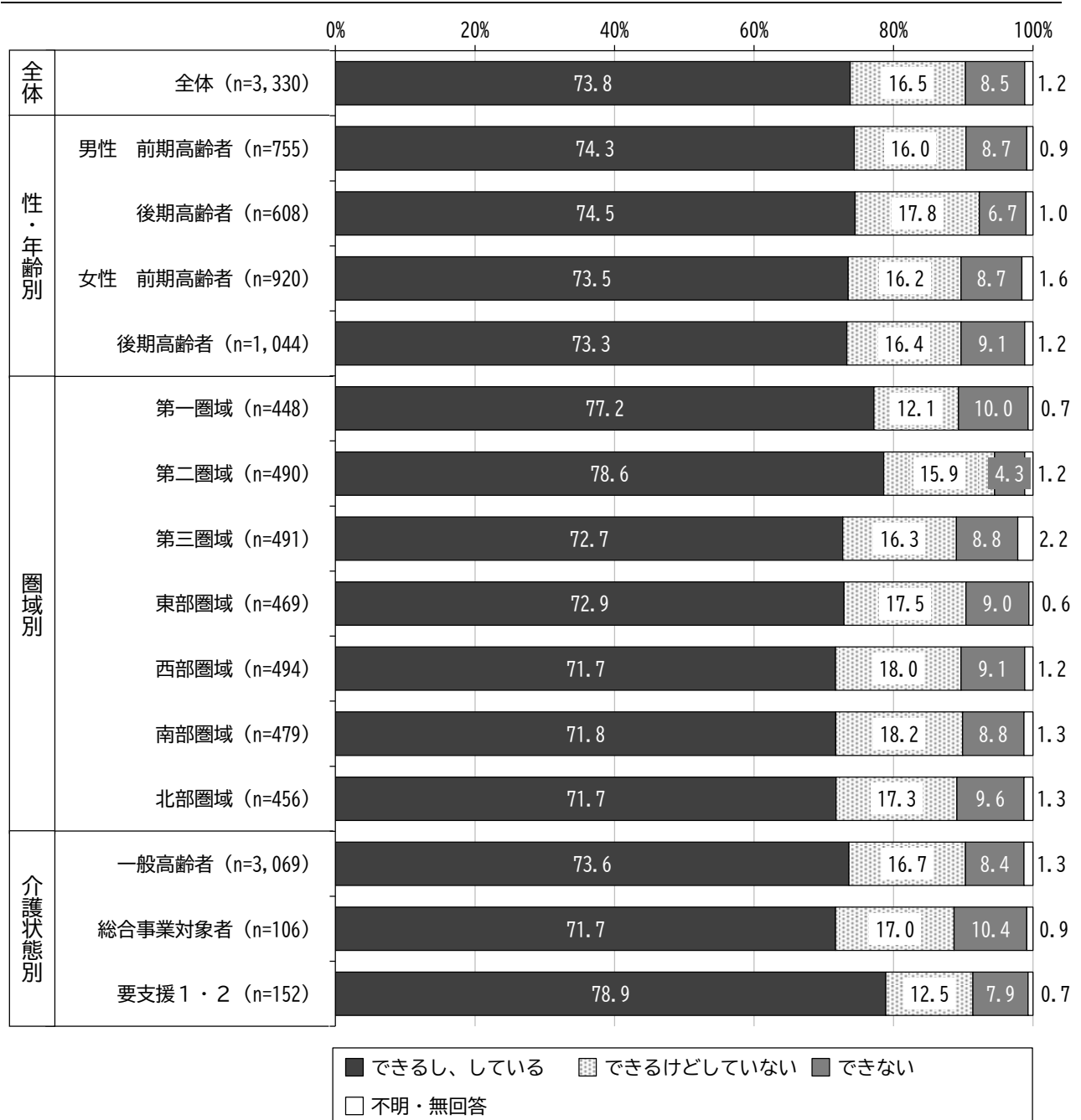
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「いいえ」が多くなっています。



問4-4 バスや電車を使って一人で外出していますか。(自家用車でも可)(単数回答)

「できるし、している」が73.8%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が16.5%、「できない」が8.5%となっています。

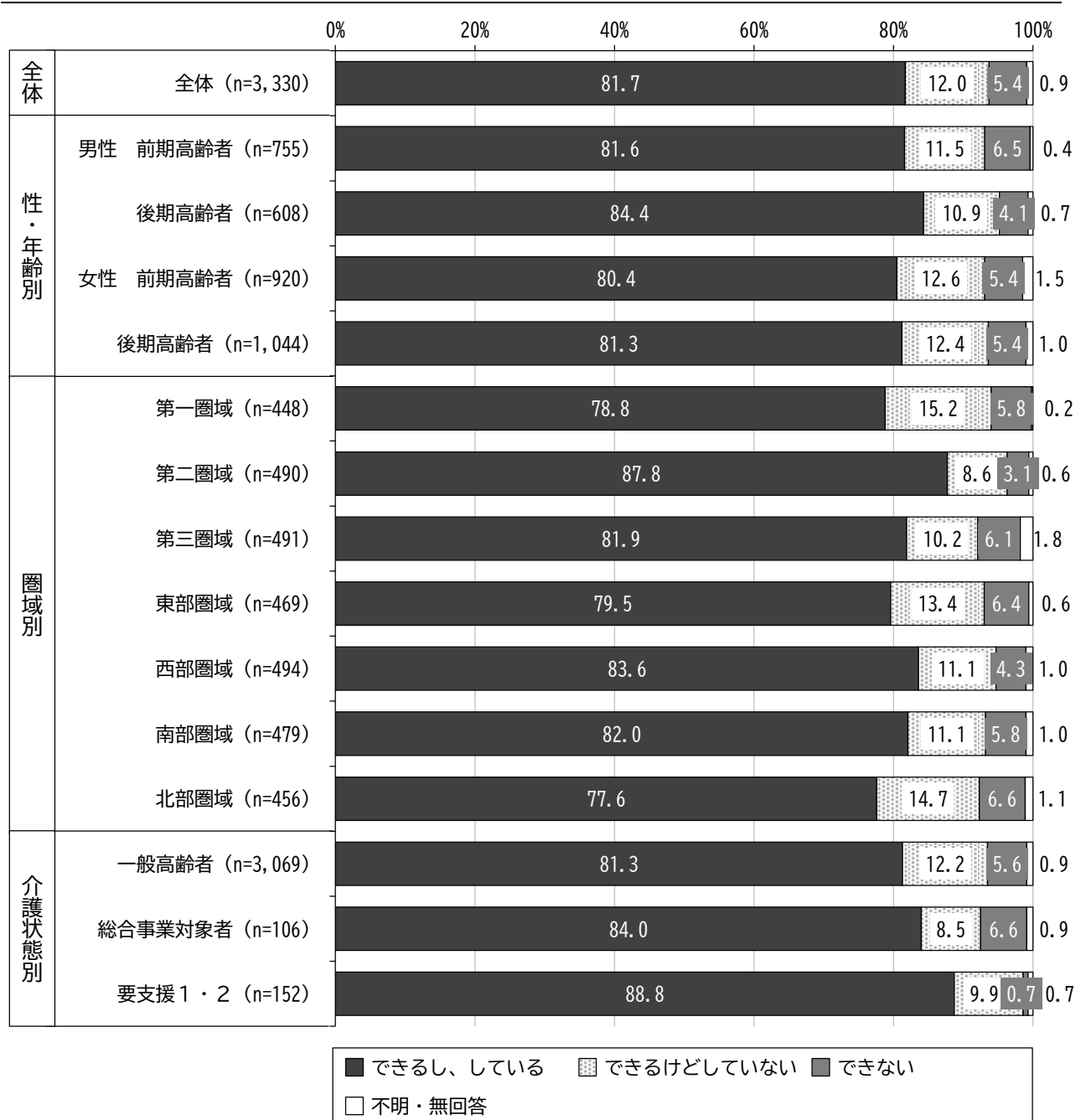
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「できるし、している」が最も多くなっています。



問4-5 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(単数回答)

「できるし、している」が81.7%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.0%、「できない」が5.4%となっています。

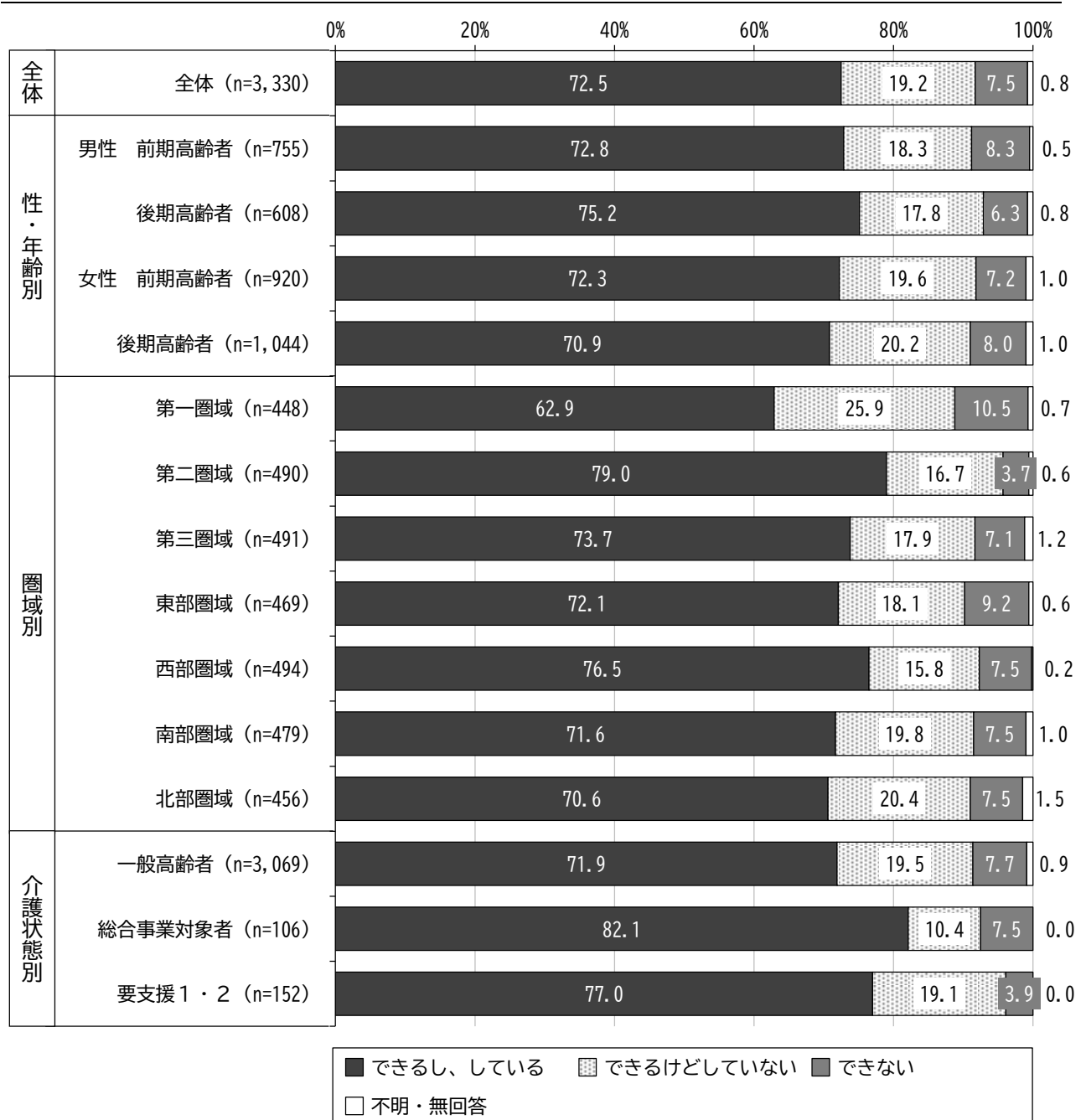
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「できるし、している」が最も多くなっています。



問4-6 自分で食事の用意をしていますか。(単数回答)

「できるし、している」が72.5%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が19.2%、「できない」が7.5%となっています。

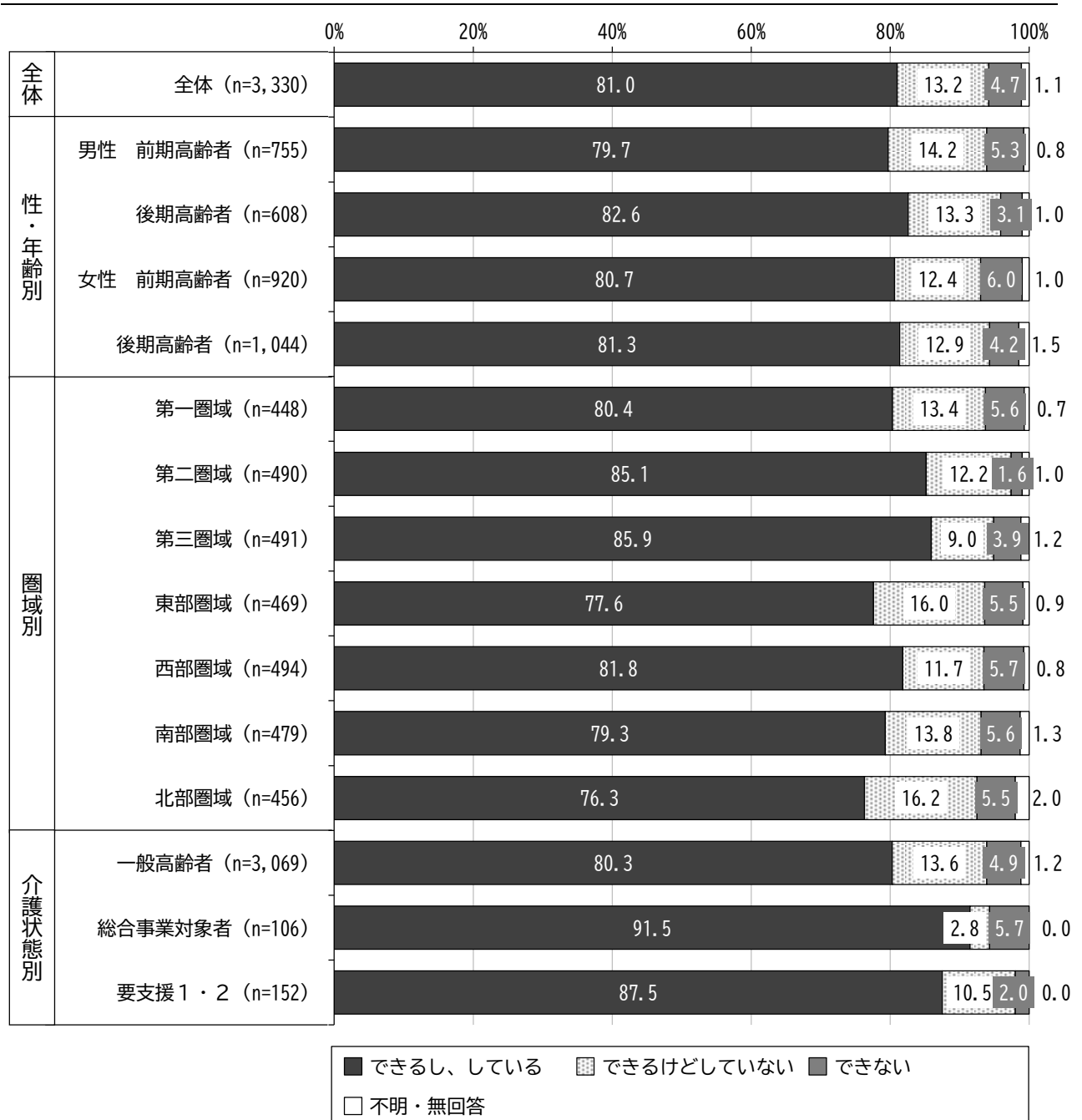
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「できるし、している」が最も多くなっています。



問4-7 自分で請求書の支払いをしていますか。(単数回答)

「できるし、している」が81.0%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.2%、「できない」が4.7%となっています。

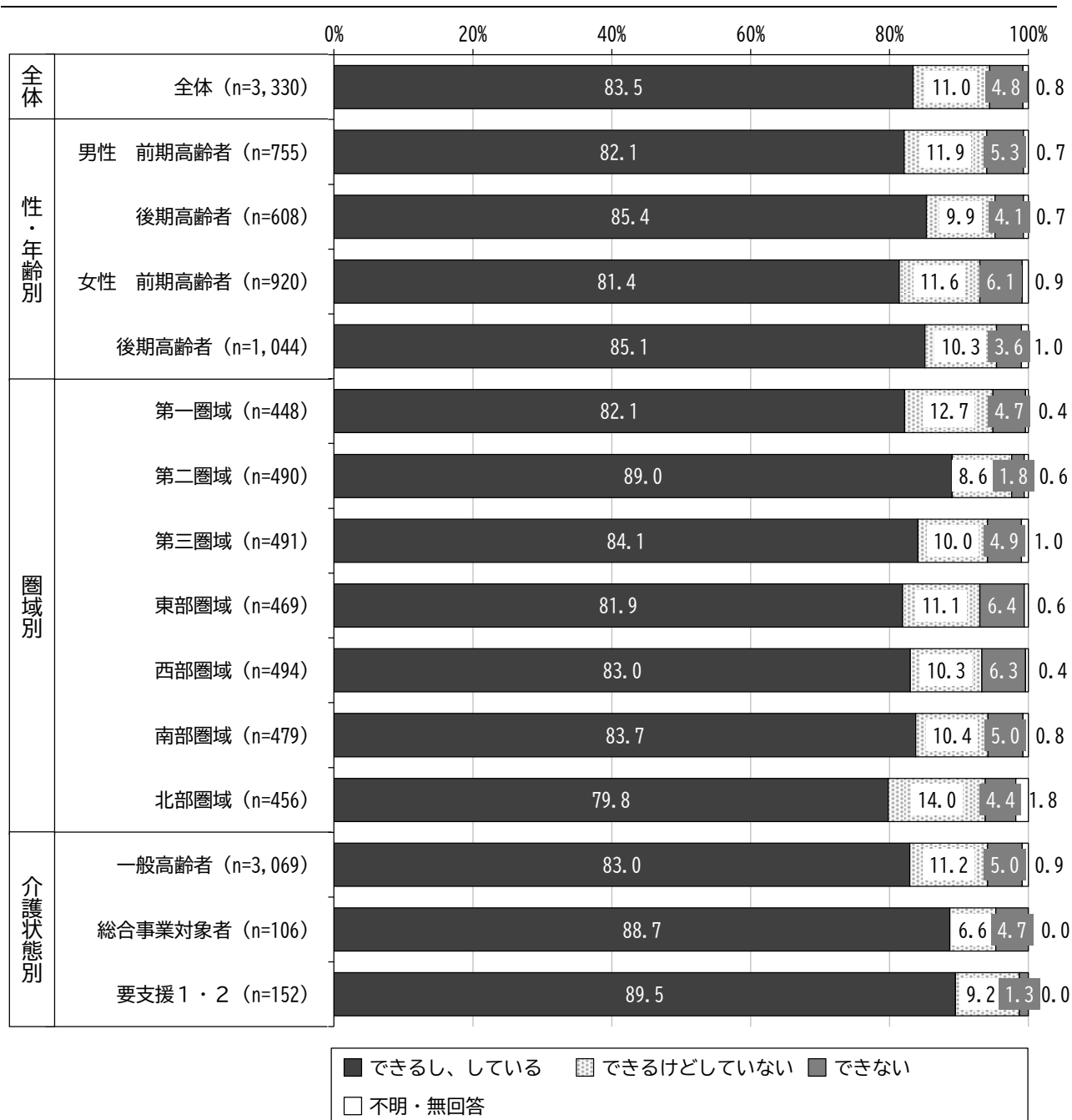
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「できるし、している」が最も多くなっています。



問4-8 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(単数回答)

「できるし、している」が83.5%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が11.0%、「できない」が4.8%となっています。

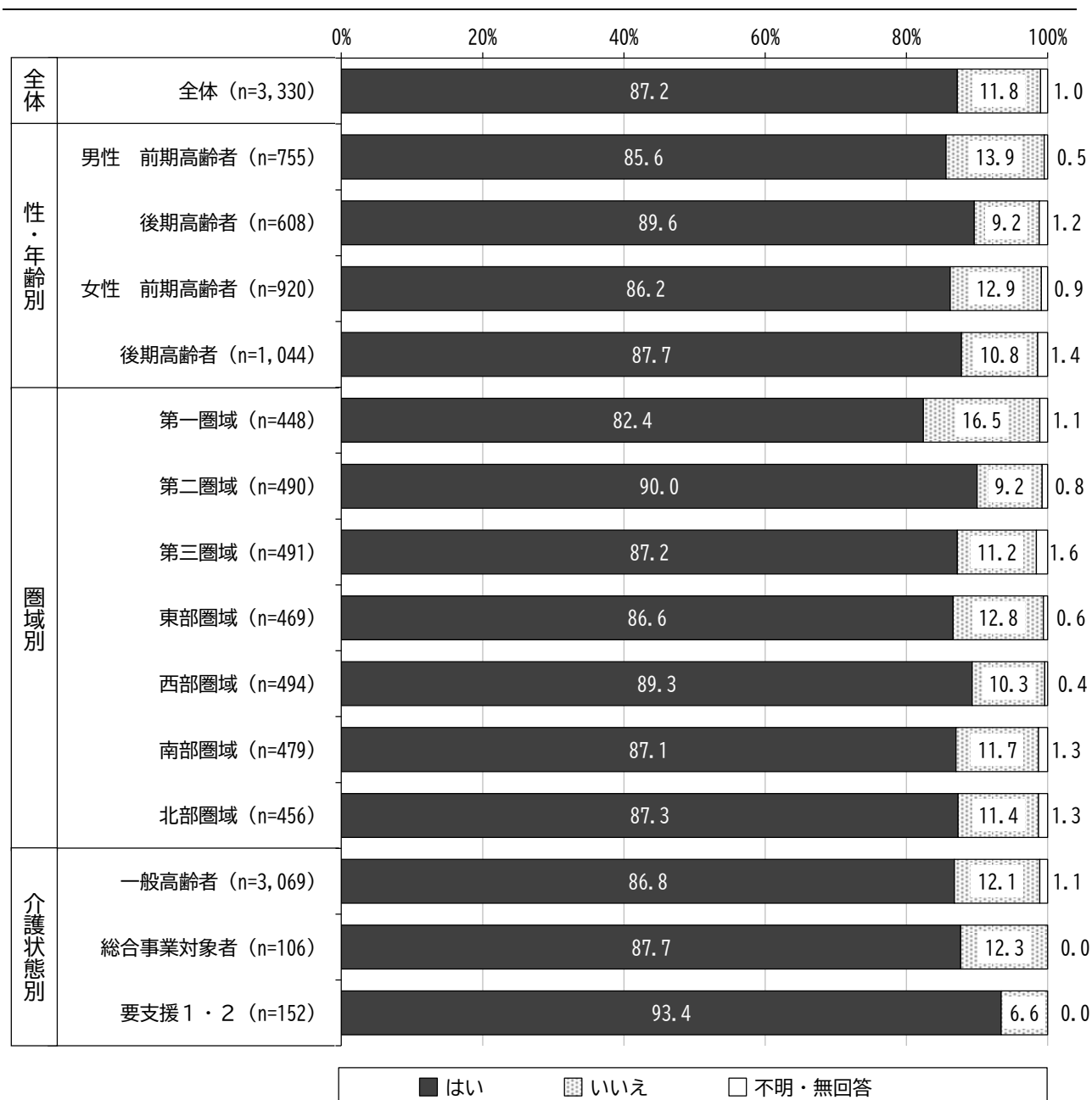
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「できるし、している」が最も多くなっています。



問4-9 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（単数回答）

「はい」が87.2%、「いいえ」が11.8%となっています。

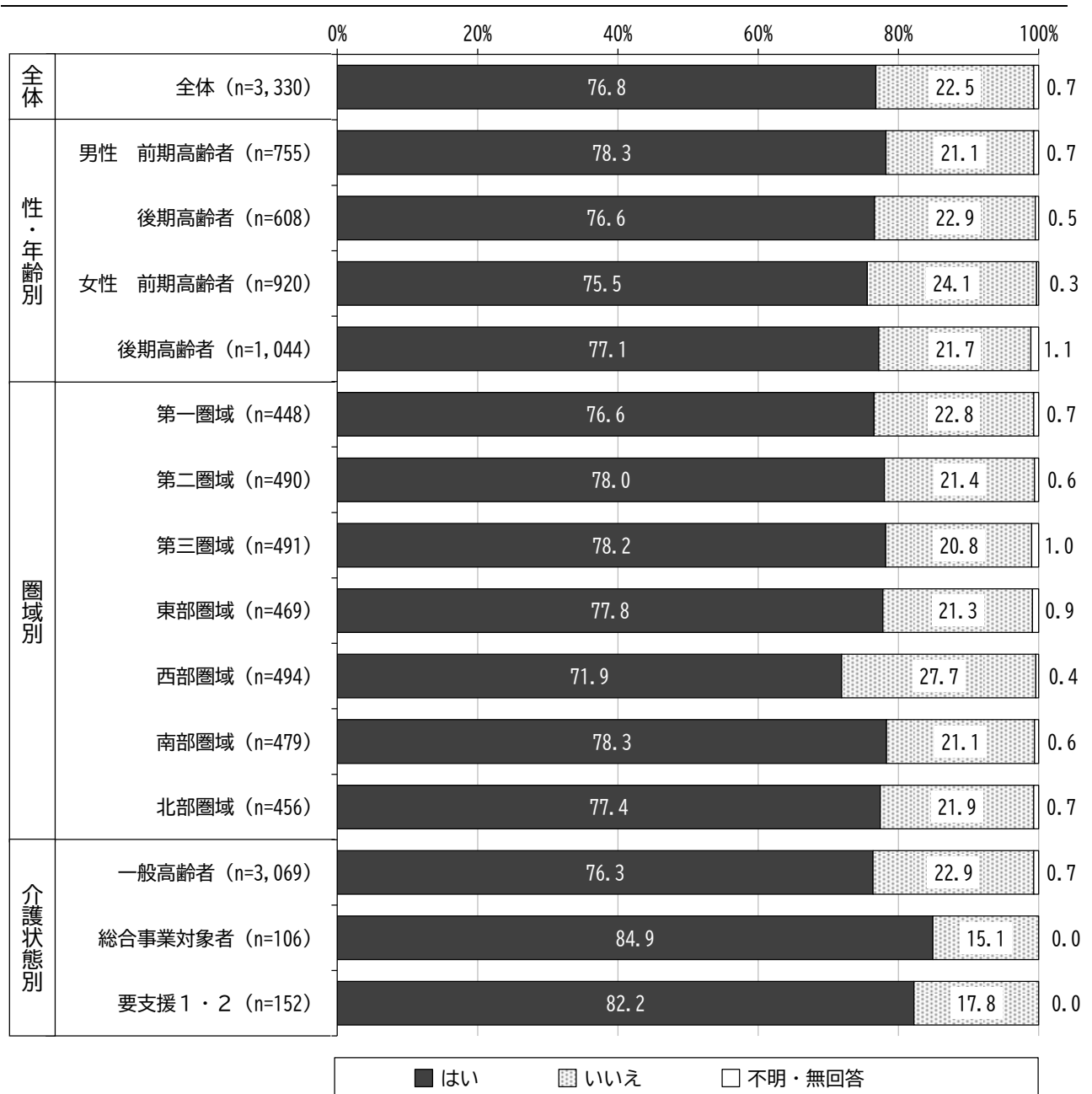
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「はい」が多くなっています。



問4-10 新聞を読んでいますか。(単数回答)

「はい」が76.8%、「いいえ」が22.5%となっています。

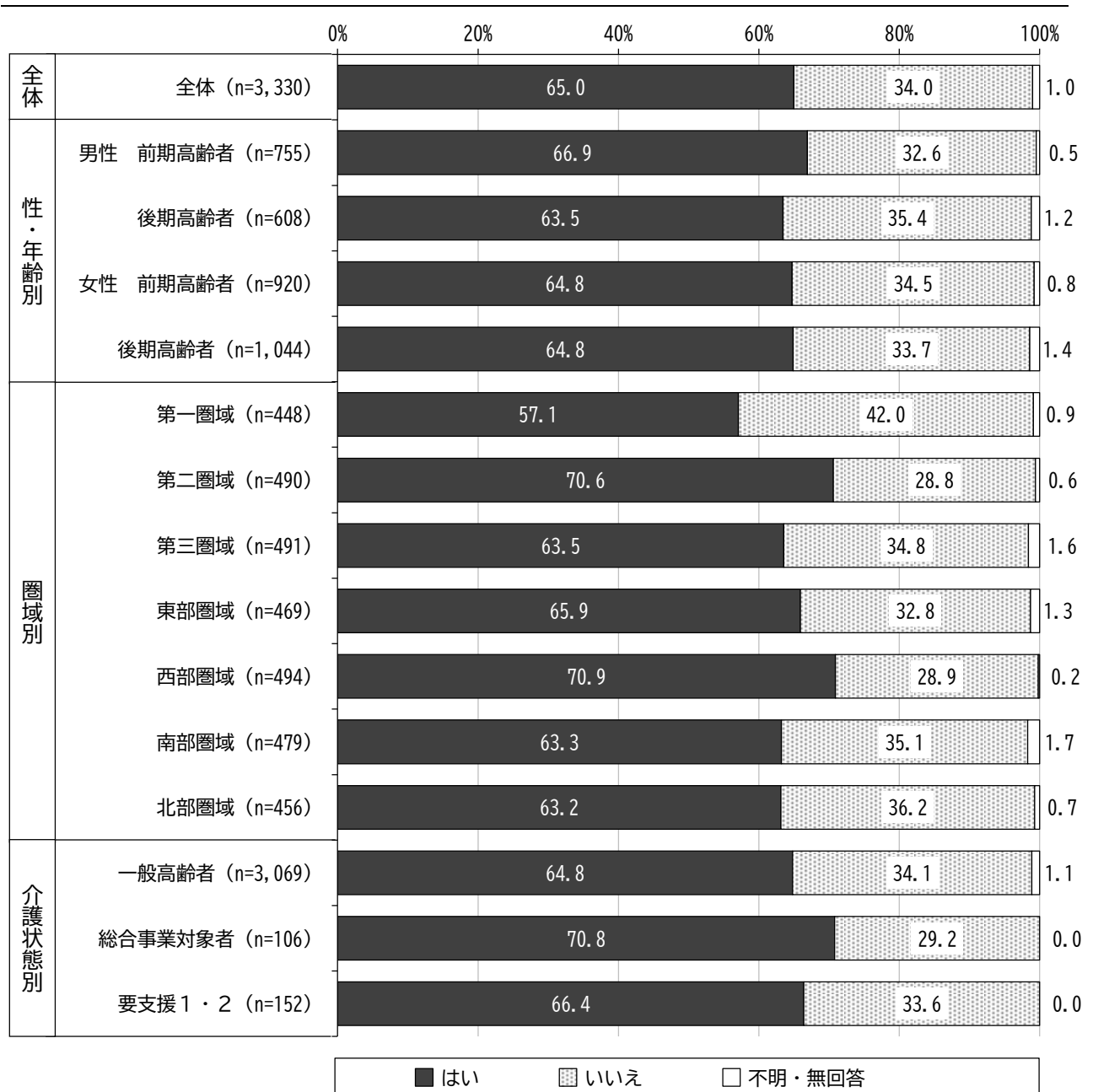
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「はい」が多くなっています。



問4-11 本や雑誌を読んでいますか。(単数回答)

「はい」が65.0%、「いいえ」が34.0%となっています。

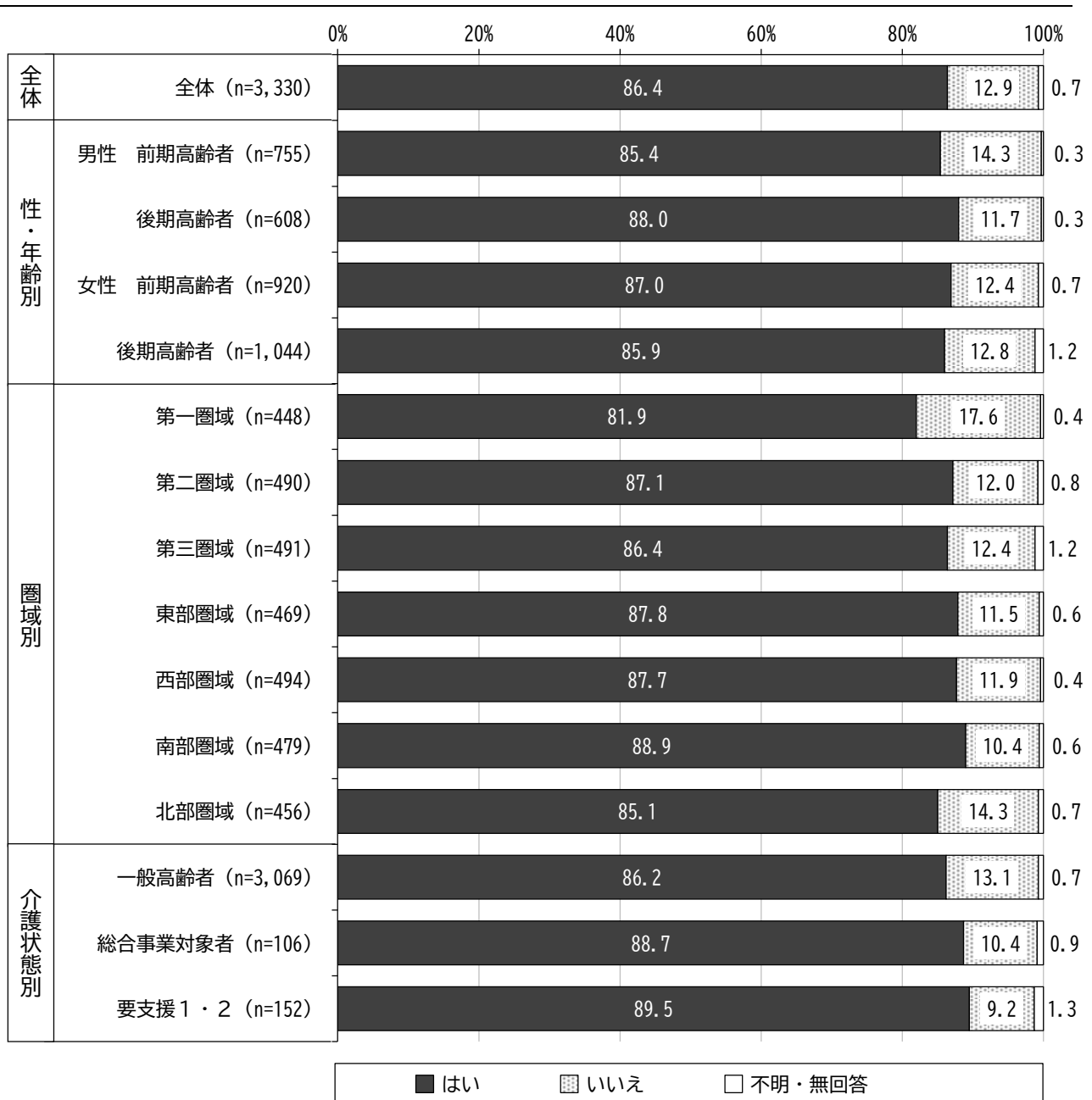
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「はい」が多くなっています。



問4-12 健康についての記事や番組に関心がありますか。(単数回答)

「はい」が86.4%、「いいえ」が12.9%となっています。

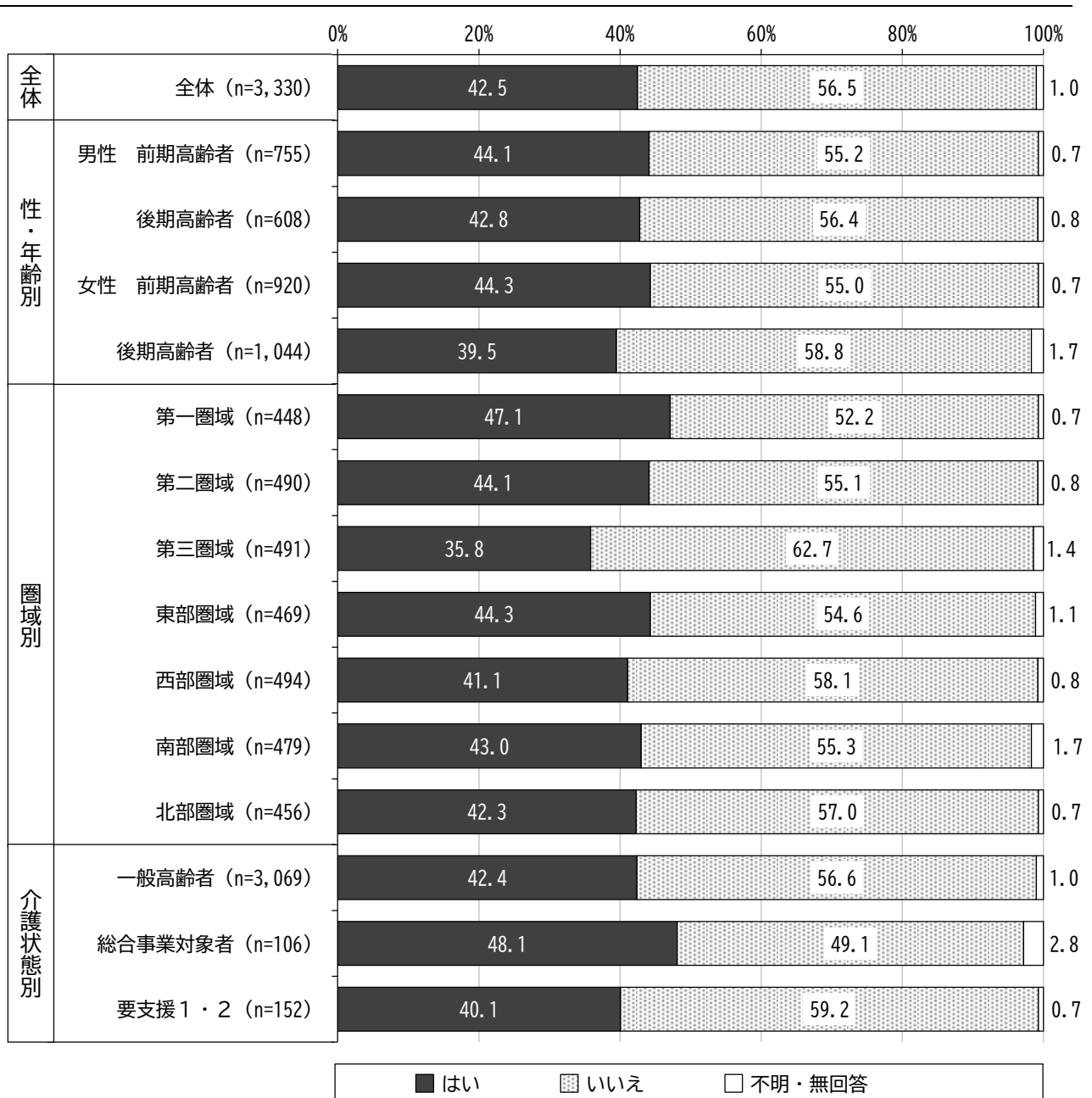
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「はい」が多くなっています。



問4-13 友人の家を訪ねていますか。(単数回答)

「はい」が42.5%、「いいえ」が56.5%となっています。

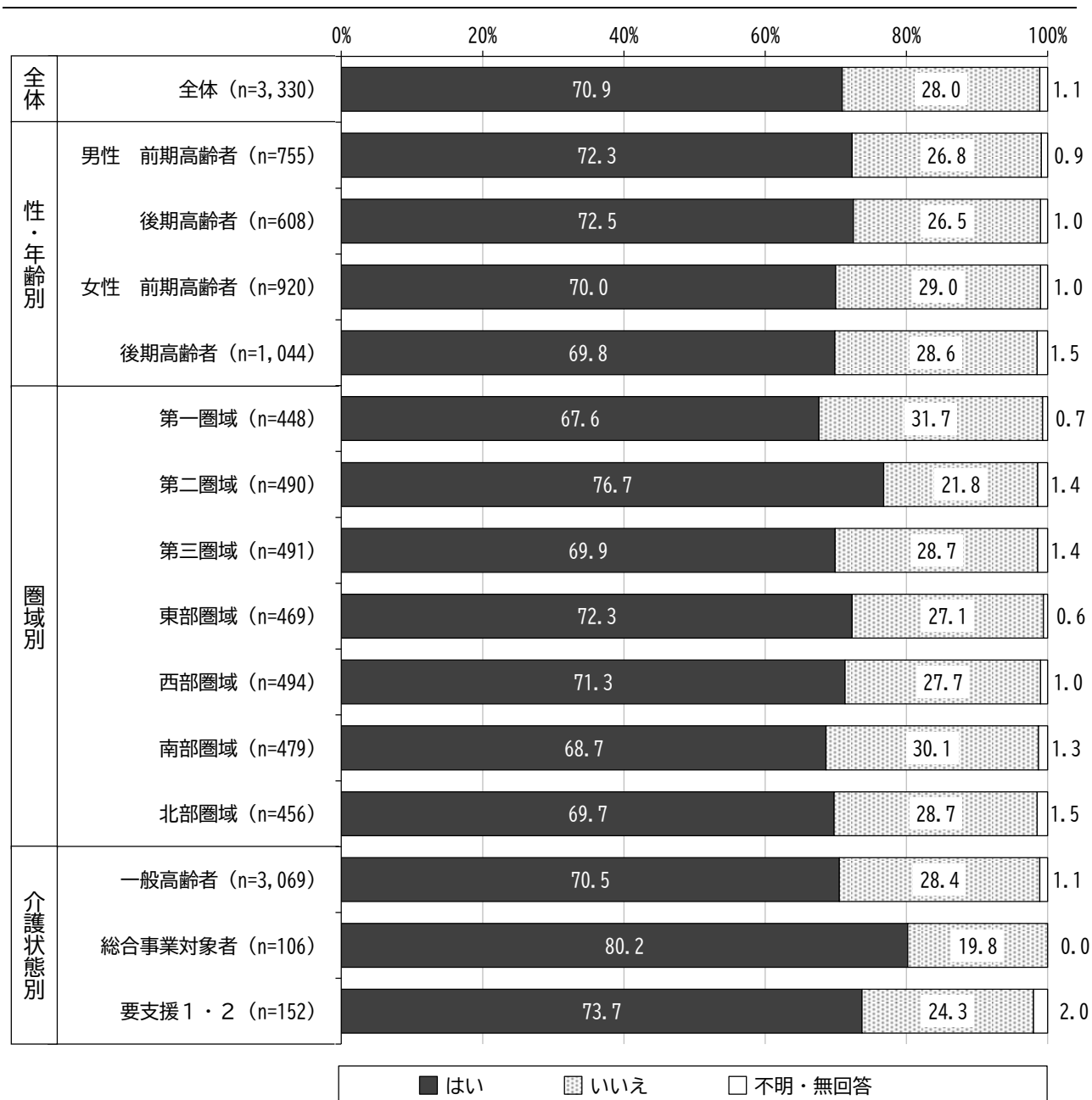
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「いいえ」が多くなっています。



問4-14 家族や友人の相談にのっていますか。(単数回答)

「はい」が70.9%、「いいえ」が28.0%となっています。

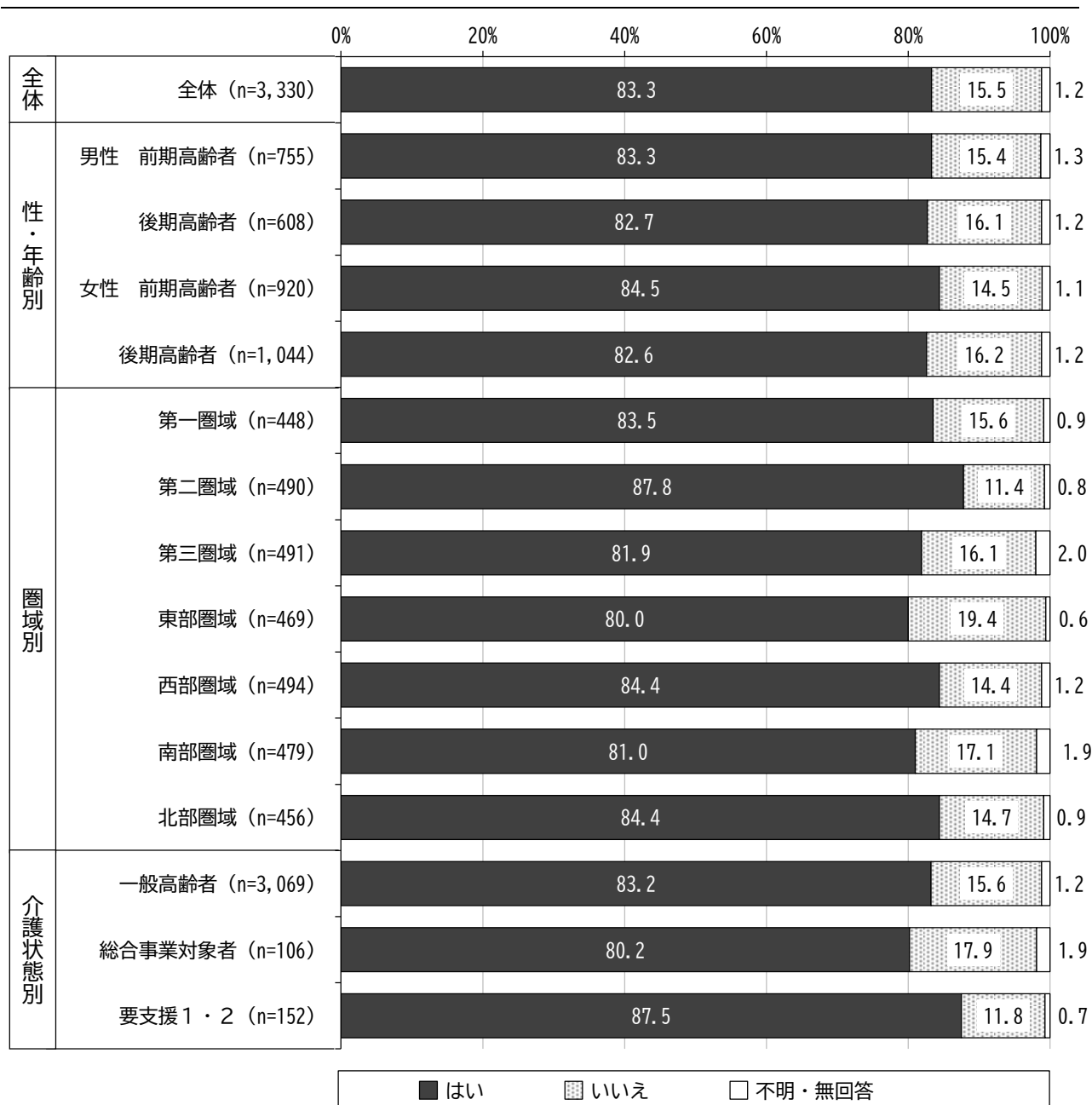
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「はい」が多くなっています。



問4-15 病人を見舞うことができますか。(単数回答)

「はい」が83.3%、「いいえ」が15.5%となっています。

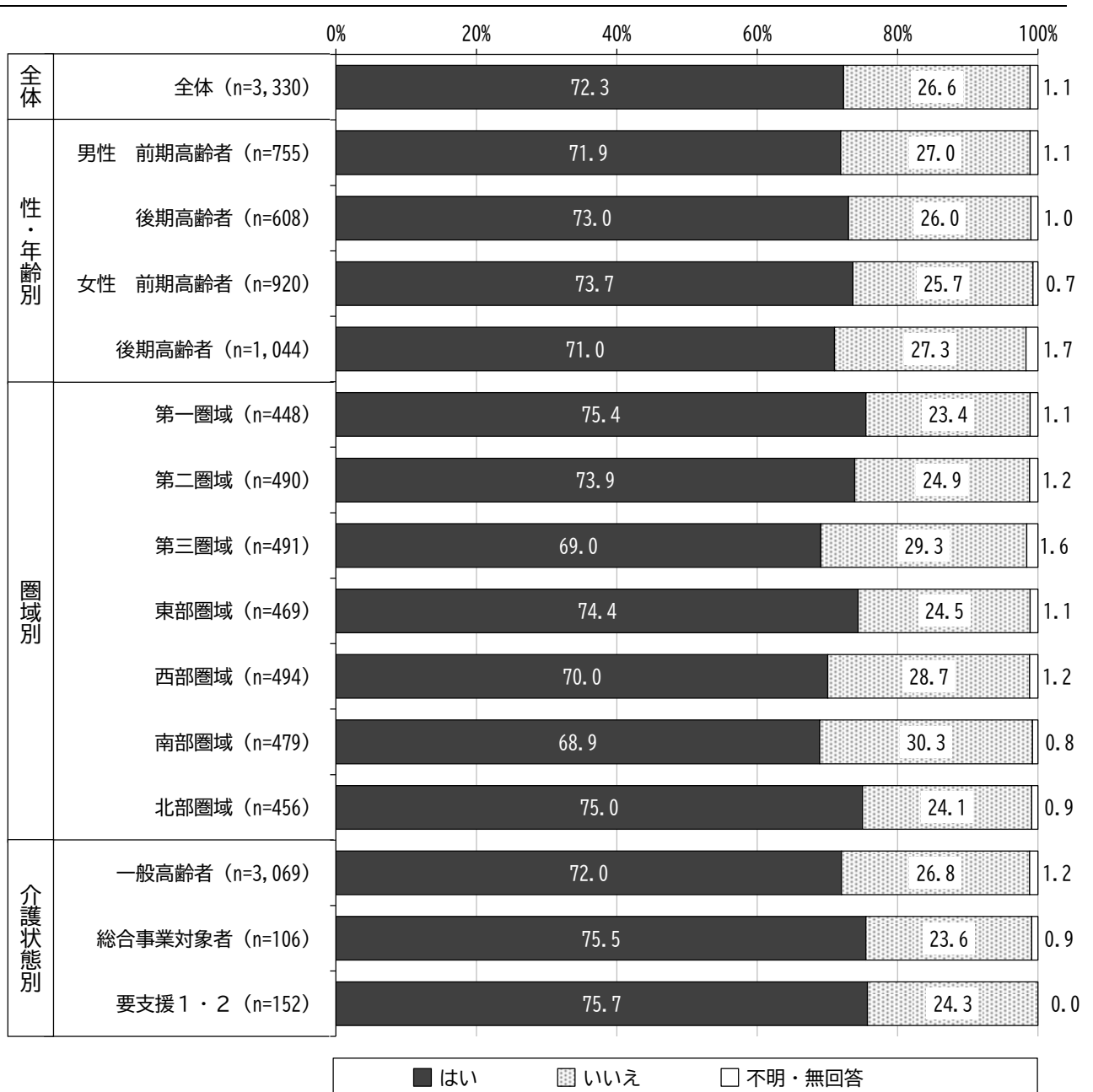
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「はい」が多くなっています。



問4-16 若い人に自分から話しかけることがありますか。(単数回答)

「はい」が72.3%、「いいえ」が26.6%となっています。

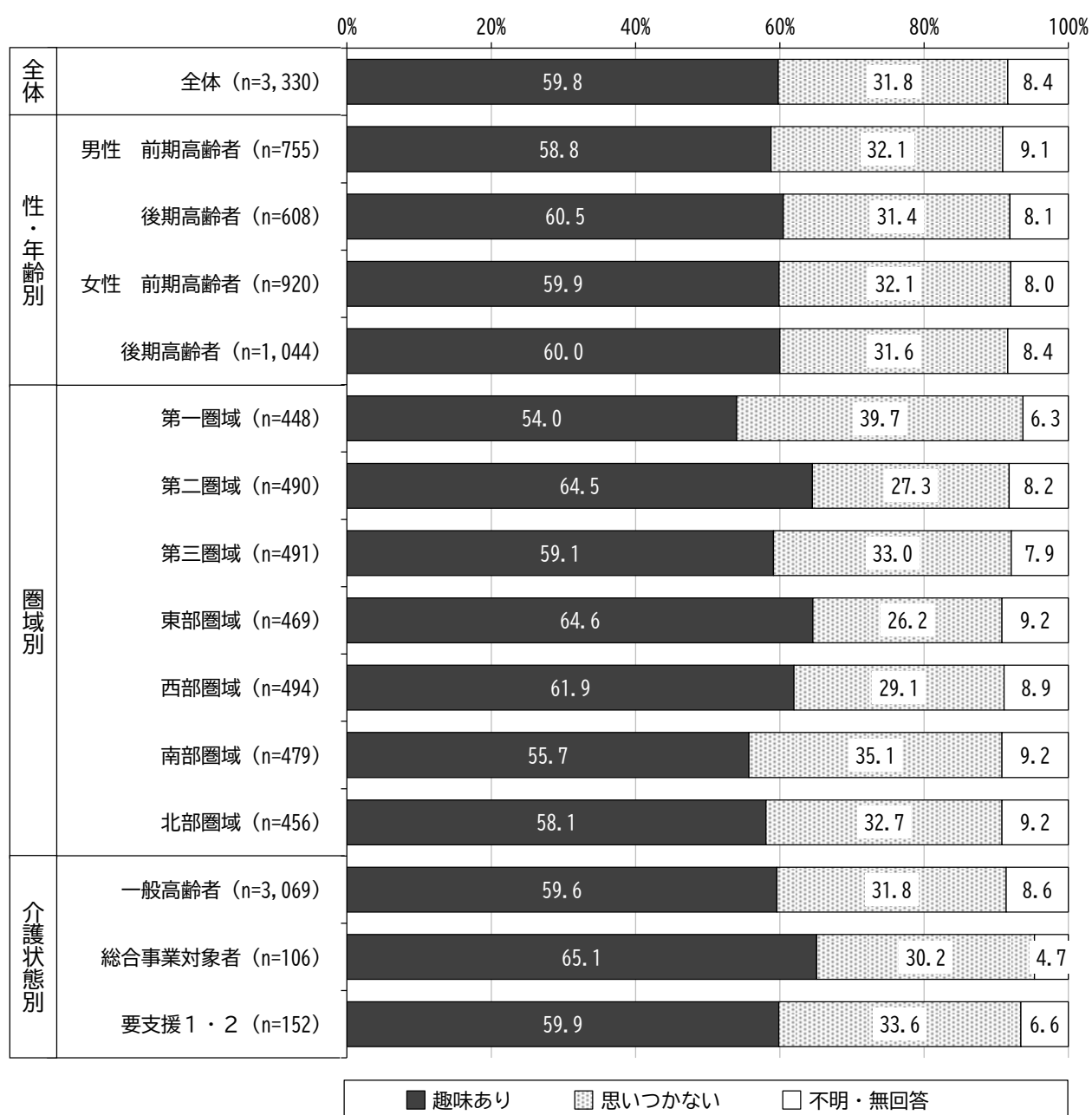
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「はい」が多くなっています。



問4-17 趣味はありますか。(単数回答)

「趣味あり」が59.8%、「思いつかない」が31.8%となっています。

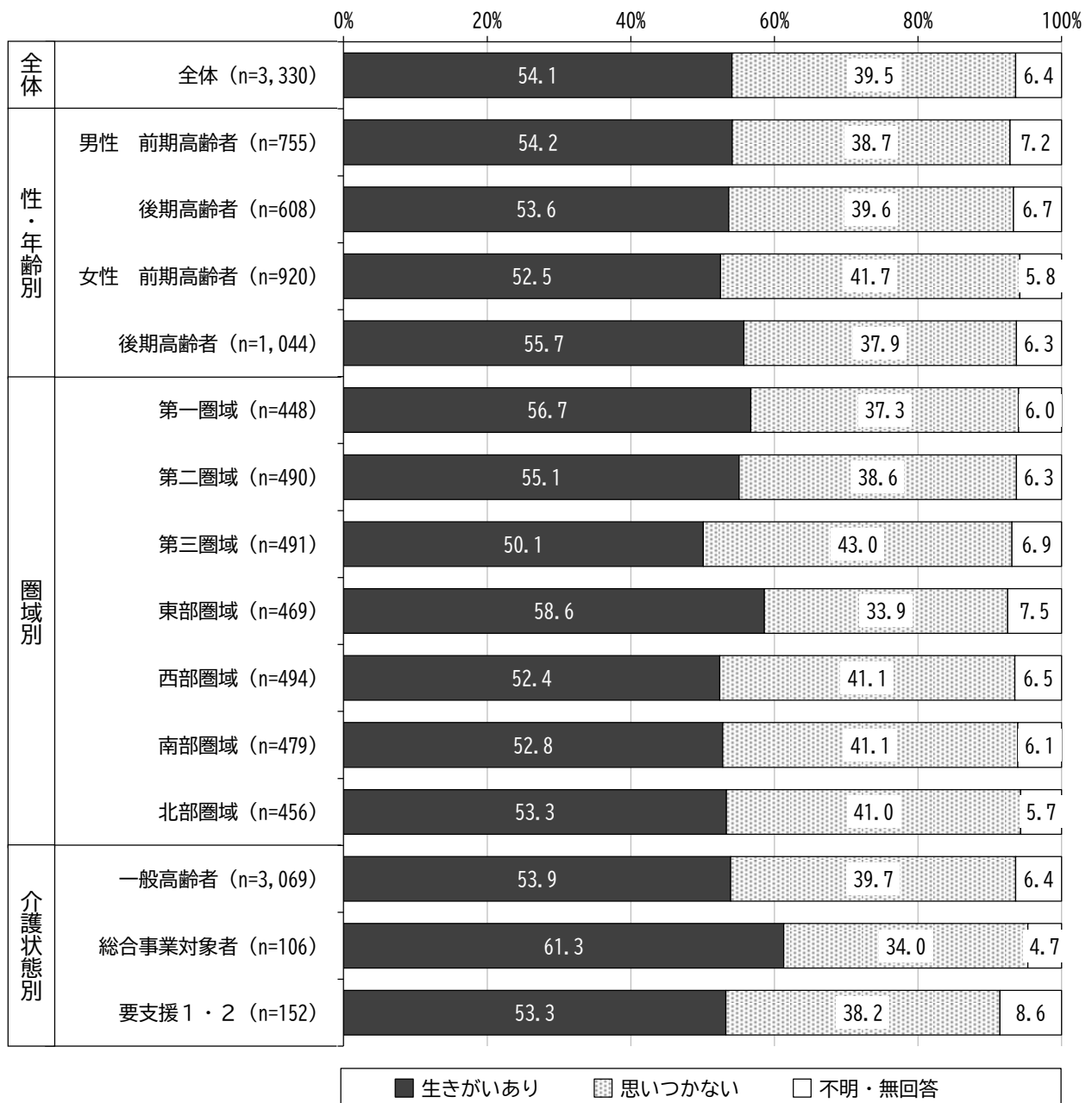
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「趣味あり」が多くなっています。



問4-18 生きがいがありますか。(単数回答)

「生きがいあり」が54.1%、「思いつかない」が39.5%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「生きがいあり」が多くなっています。



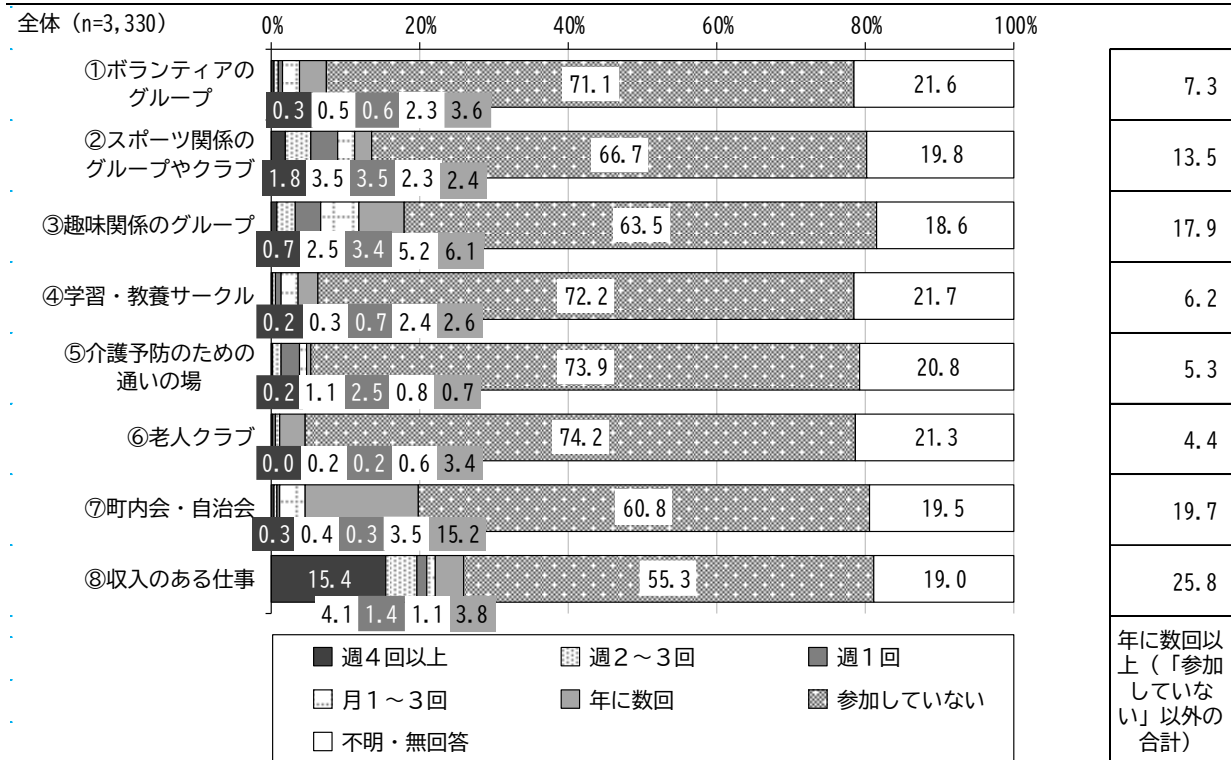
問5 地域での活動について

問5-1 以下のような会・グループ等にどれくらいの頻度で参加していますか。①～⑧のそれぞれに回答してください。(それぞれ単数回答)

全ての項目で「参加していない」が最も多くなっています。

参加している場合の参加頻度についてみると、〔②スポーツ関係のグループやクラブ〕では「週2～3回」「週1回」、〔⑤介護予防のための通いの場〕では「週1回」、〔⑧収入のある仕事〕では「週4回以上」、その他の項目では「年に数回」がそれぞれ最も多くなっています。

『年に数回以上（「参加していない」以外の合計）』は〔②スポーツ関係のグループやクラブ〕〔③趣味関係のグループ〕〔⑦町内会・自治会〕〔⑧収入のある仕事〕が1割以上と他の項目より多くなっています。



①ボランティアのグループ

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「参加していない」が最も多くなっています。

単位：％		週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体（n=3,330）		0.3	0.5	0.6	2.3	3.6	71.1	21.6
性・ 年 齢 別	男性 前期高齢者（n=755）	0.4	0.7	0.1	2.5	2.6	71.0	22.6
	後期高齢者（n=608）	0.3	0.3	0.7	1.8	2.8	69.1	25.0
	女性 前期高齢者（n=920）	0.3	0.5	0.7	2.8	3.8	71.7	20.1
	後期高齢者（n=1,044）	0.3	0.5	0.8	2.1	4.7	71.6	20.1
圏 域 別	第一圏域（n=448）	0.0	0.0	0.0	2.5	5.1	69.4	23.0
	第二圏域（n=490）	0.2	0.8	1.2	4.1	4.1	69.6	20.0
	第三圏域（n=491）	0.8	0.4	1.0	2.9	3.3	73.3	18.3
	東部圏域（n=469）	0.4	1.1	0.9	1.5	4.1	69.9	22.2
	西部圏域（n=494）	0.2	0.2	0.4	1.8	2.2	75.1	20.0
	南部圏域（n=479）	0.4	0.8	0.0	1.7	3.1	71.0	23.0
	北部圏域（n=456）	0.2	0.2	0.4	2.0	3.7	68.4	25.0
介 護 状 態 別	一般高齢者（n=3,069）	0.4	0.6	0.5	2.3	3.6	71.2	21.5
	総合事業対象者（n=106）	0.0	0.0	1.9	0.9	1.9	67.9	27.4
	要支援1・2（n=152）	0.0	0.0	1.3	3.3	5.9	70.4	19.1

②スポーツ関係のグループやクラブ

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「参加していない」が最も多くなっています。

単位：％		週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=3,330)		1.8	3.5	3.5	2.3	2.4	66.7	19.8
性・ 年 齢 別	男性 前期高齢者 (n=755)	1.9	3.7	3.4	2.5	2.3	64.9	21.3
	後期高齢者 (n=608)	1.5	2.6	3.3	1.5	2.6	66.8	21.7
	女性 前期高齢者 (n=920)	2.1	4.2	3.9	2.4	2.4	67.4	17.6
	後期高齢者 (n=1,044)	1.7	3.3	3.2	2.6	2.4	67.3	19.5
圏 域 別	第一圏域 (n=448)	2.2	1.1	1.3	2.0	3.3	67.0	23.0
	第二圏域 (n=490)	2.9	4.1	4.5	2.9	4.1	63.1	18.6
	第三圏域 (n=491)	1.6	5.5	3.3	1.8	2.9	67.8	17.1
	東部圏域 (n=469)	1.9	4.7	3.8	3.2	1.5	65.2	19.6
	西部圏域 (n=494)	1.4	4.5	4.7	2.4	1.4	68.2	17.4
	南部圏域 (n=479)	1.0	2.7	3.1	1.0	2.5	68.1	21.5
	北部圏域 (n=456)	1.5	1.8	3.3	2.9	1.1	67.5	21.9
介 護 状 態 別	一般高齢者 (n=3,069)	1.7	3.5	3.4	2.3	2.4	67.0	19.7
	総合事業対象者 (n=106)	3.8	6.6	2.8	1.9	3.8	54.7	26.4
	要支援1・2 (n=152)	2.0	2.6	5.3	2.0	1.3	69.7	17.1

③趣味関係のグループ

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「参加していない」が最も多くなっています。

単位：％		週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体（n=3,330）		0.7	2.5	3.4	5.2	6.1	63.5	18.6
性・ 年 齢 別	男性 前期高齢者（n=755）	0.4	2.4	2.9	6.1	6.1	61.7	20.4
	後期高齢者（n=608）	0.8	2.3	4.4	5.9	6.7	60.2	19.6
	女性 前期高齢者（n=920）	0.9	2.6	3.6	5.3	4.9	65.5	17.2
	後期高齢者（n=1,044）	0.6	2.5	3.1	4.1	6.9	64.9	17.9
圏 域 別	第一圏域（n=448）	0.7	1.8	1.3	5.1	8.0	63.2	19.9
	第二圏域（n=490）	0.6	2.9	3.7	6.7	7.3	61.2	17.6
	第三圏域（n=491）	0.6	2.9	3.9	6.1	4.7	65.8	16.1
	東部圏域（n=469）	0.6	2.6	3.8	5.1	6.4	62.5	19.0
	西部圏域（n=494）	1.0	3.0	5.7	4.5	4.9	63.8	17.2
	南部圏域（n=479）	0.4	1.9	2.5	4.4	5.2	65.1	20.5
	北部圏域（n=456）	0.7	2.2	2.9	4.6	6.6	62.9	20.2
介 護 状 態 別	一般高齢者（n=3,069）	0.6	2.4	3.3	5.3	6.1	63.7	18.7
	総合事業対象者（n=106）	3.8	3.8	4.7	6.6	7.5	52.8	20.8
	要支援1・2（n=152）	0.7	3.3	4.6	3.3	6.6	66.4	15.1

④学習・教養サークル

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「参加していない」が最も多くなっています。

単位：％		週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=3,330)		0.2	0.3	0.7	2.4	2.6	72.2	21.7
性・ 年 齢 別	男性 前期高齢者 (n=755)	0.4	0.3	1.1	2.4	2.3	70.9	22.8
	後期高齢者 (n=608)	0.5	0.2	0.5	2.3	2.8	69.7	24.0
	女性 前期高齢者 (n=920)	0.1	0.4	0.7	3.0	2.7	72.5	20.5
	後期高齢者 (n=1,044)	0.0	0.3	0.7	1.8	2.4	74.3	20.5
圏 域 別	第一圏域 (n=448)	0.0	0.2	0.2	1.1	3.6	71.9	23.0
	第二圏域 (n=490)	0.2	0.0	1.0	3.5	3.7	71.0	20.6
	第三圏域 (n=491)	0.4	0.2	1.0	2.0	1.6	76.8	17.9
	東部圏域 (n=469)	0.4	0.6	0.9	3.2	3.0	70.4	21.5
	西部圏域 (n=494)	0.0	0.4	0.8	3.2	1.6	73.7	20.2
	南部圏域 (n=479)	0.2	0.2	0.8	1.7	1.0	72.2	23.8
	北部圏域 (n=456)	0.2	0.4	0.2	1.8	3.3	69.1	25.0
介 護 状 態 別	一般高齢者 (n=3,069)	0.2	0.3	0.7	2.3	2.5	72.1	21.7
	総合事業対象者 (n=106)	0.0	0.0	0.0	0.9	3.8	68.9	26.4
	要支援1・2 (n=152)	0.0	0.0	0.7	5.3	1.3	75.7	17.1

⑤介護予防のための通いの場

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「参加していない」が最も多くなっています。

単位：％		週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体（n=3,330）		0.2	1.1	2.5	0.8	0.7	73.9	20.8
性・ 年 齢 別	男性 前期高齢者（n=755）	0.1	1.1	3.2	0.8	1.1	71.7	22.1
	後期高齢者（n=608）	0.2	1.2	1.8	1.5	0.7	71.4	23.4
	女性 前期高齢者（n=920）	0.3	1.4	2.4	0.5	0.5	75.2	19.6
	後期高齢者（n=1,044）	0.1	0.9	2.4	0.6	0.7	75.9	19.5
圏 域 別	第一圏域（n=448）	0.4	0.9	0.9	0.9	1.1	73.2	22.5
	第二圏域（n=490）	0.2	1.6	3.7	1.6	0.6	72.4	19.8
	第三圏域（n=491）	0.2	1.0	2.0	0.8	0.2	78.2	17.5
	東部圏域（n=469）	0.0	1.7	3.6	0.9	1.1	73.1	19.6
	西部圏域（n=494）	0.0	0.8	2.6	0.2	1.0	75.1	20.2
	南部圏域（n=479）	0.4	1.0	1.3	0.4	0.4	73.3	23.2
	北部圏域（n=456）	0.0	0.7	3.1	0.7	0.7	71.7	23.2
介 護 状 態 別	一般高齢者（n=3,069）	0.2	1.1	2.4	0.8	0.7	74.0	20.9
	総合事業対象者（n=106）	0.0	1.9	2.8	0.9	0.0	69.8	24.5
	要支援1・2（n=152）	0.7	1.3	2.6	0.7	2.6	75.0	17.1

⑥老人クラブ

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「参加していない」が最も多くなっています。

単位：％		週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=3,330)		0.0	0.2	0.2	0.6	3.4	74.2	21.3
性・ 年 齢 別	男性 前期高齢者 (n=755)	0.0	0.1	0.7	0.5	3.6	72.7	22.4
	後期高齢者 (n=608)	0.0	0.3	0.0	0.8	3.0	72.2	23.7
	女性 前期高齢者 (n=920)	0.0	0.1	0.1	0.4	4.1	75.1	20.1
	後期高齢者 (n=1,044)	0.1	0.2	0.2	0.7	3.0	75.6	20.3
圏 域 別	第一圏域 (n=448)	0.0	0.0	0.2	0.9	4.5	71.7	22.8
	第二圏域 (n=490)	0.2	0.2	0.6	1.4	3.5	73.5	20.6
	第三圏域 (n=491)	0.0	0.4	0.2	0.0	2.0	78.6	18.7
	東部圏域 (n=469)	0.0	0.2	0.2	0.9	3.8	74.8	20.0
	西部圏域 (n=494)	0.0	0.4	0.2	0.2	2.0	76.9	20.2
	南部圏域 (n=479)	0.0	0.0	0.0	0.6	4.2	71.0	24.2
	北部圏域 (n=456)	0.0	0.0	0.2	0.2	4.2	72.4	23.0
介 護 状 態 別	一般高齢者 (n=3,069)	0.0	0.2	0.2	0.6	3.6	74.1	21.2
	総合事業対象者 (n=106)	0.0	0.0	0.9	0.9	1.9	70.8	25.5
	要支援1・2 (n=152)	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	77.6	20.4

⑦町内会・自治会

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「参加していない」が最も多くなっています。

単位：％		週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体（n=3,330）		0.3	0.4	0.3	3.5	15.2	60.8	19.5
性・ 年 齢 別	男性 前期高齢者（n=755）	0.3	0.4	0.5	3.2	13.0	61.2	21.5
	後期高齢者（n=608）	0.0	0.5	0.5	3.6	17.3	56.6	21.5
	女性 前期高齢者（n=920）	0.5	0.2	0.3	3.4	16.3	60.7	18.6
	後期高齢者（n=1,044）	0.2	0.4	0.1	3.8	14.7	63.0	17.8
圏 域 別	第一圏域（n=448）	0.7	0.2	0.7	5.1	25.2	48.9	19.2
	第二圏域（n=490）	0.4	0.4	0.6	4.7	19.4	55.7	18.8
	第三圏域（n=491）	0.4	0.2	0.2	2.4	10.0	68.6	18.1
	東部圏域（n=469）	0.2	0.2	0.2	2.6	12.6	64.2	20.0
	西部圏域（n=494）	0.0	0.6	0.2	2.6	9.3	68.8	18.4
	南部圏域（n=479）	0.0	0.4	0.4	4.0	16.7	58.7	19.8
	北部圏域（n=456）	0.2	0.4	0.0	3.3	14.0	59.4	22.6
介 護 状 態 別	一般高齢者（n=3,069）	0.3	0.4	0.4	3.6	15.1	60.8	19.5
	総合事業対象者（n=106）	0.0	0.9	0.0	2.8	14.2	58.5	23.6
	要支援1・2（n=152）	0.0	0.0	0.0	2.6	17.8	61.8	17.8

⑧収入のある仕事

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「参加していない」が最も多くなっています。

単位：％		週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体（n=3,330）		15.4	4.1	1.4	1.1	3.8	55.3	19.0
性・ 年 齢 別	男性 前期高齢者（n=755）	13.8	3.3	2.0	1.1	4.1	54.6	21.2
	後期高齢者（n=608）	16.0	4.1	1.2	1.3	3.0	53.9	20.6
	女性 前期高齢者（n=920）	16.8	3.9	1.6	1.4	3.7	54.9	17.6
	後期高齢者（n=1,044）	15.0	4.8	0.8	0.6	4.0	56.9	17.9
圏 域 別	第一圏域（n=448）	20.3	3.1	0.9	1.3	6.5	47.5	20.3
	第二圏域（n=490）	17.1	4.9	1.4	1.2	3.9	53.5	18.0
	第三圏域（n=491）	13.8	3.7	1.8	1.0	3.1	60.1	16.5
	東部圏域（n=469）	11.7	4.7	1.1	1.7	4.5	57.1	19.2
	西部圏域（n=494）	12.3	4.9	1.6	0.4	1.6	61.5	17.6
	南部圏域（n=479）	16.3	3.8	0.8	0.6	2.9	55.1	20.5
	北部圏域（n=456）	16.7	3.5	1.8	1.1	4.2	51.1	21.7
介 護 状 態 別	一般高齢者（n=3,069）	15.2	4.0	1.4	1.0	3.7	55.5	19.1
	総合事業対象者（n=106）	17.9	4.7	1.9	1.9	1.9	51.9	19.8
	要支援1・2（n=152）	17.8	4.6	0.0	0.7	5.3	53.3	18.4

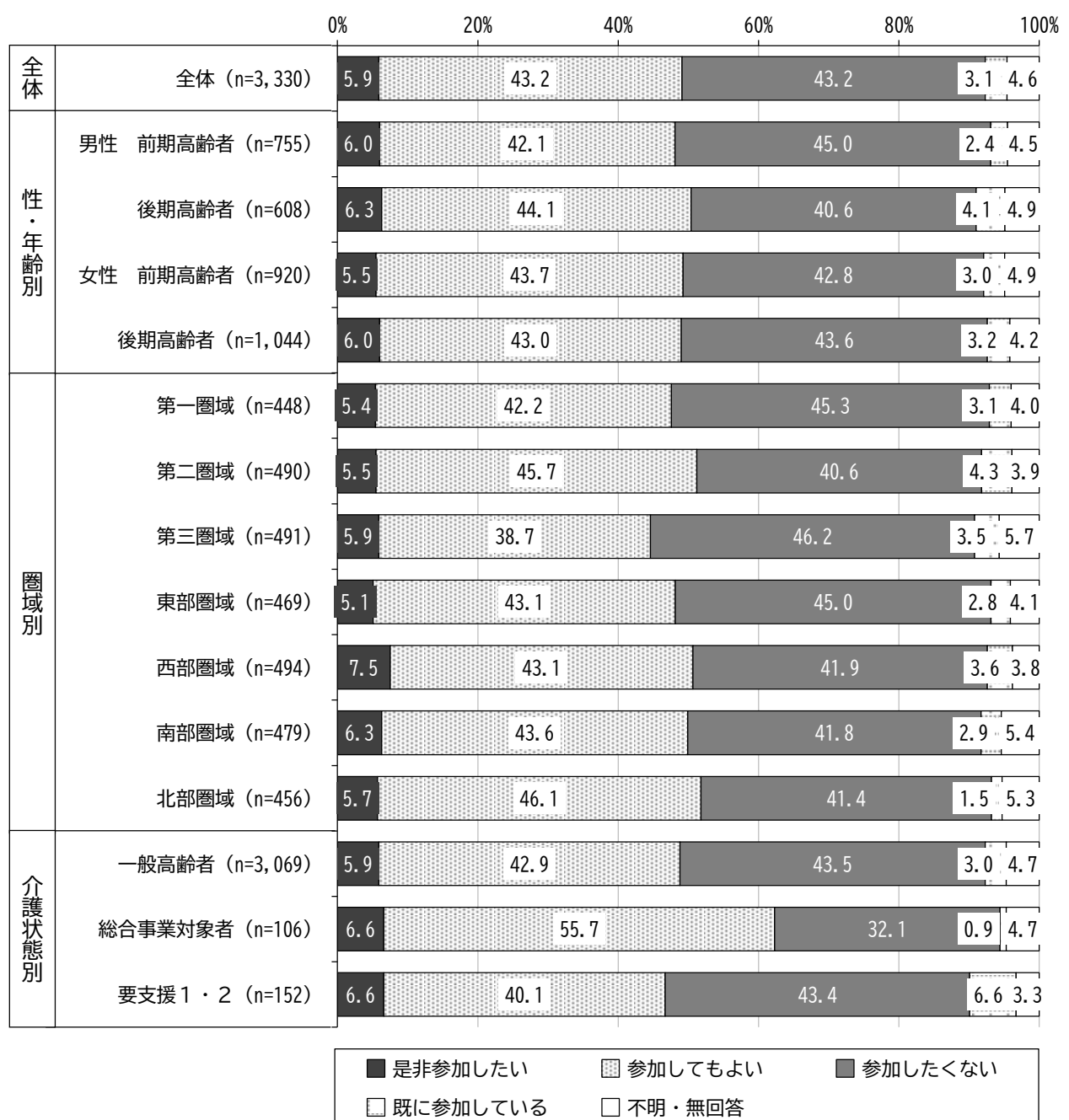
問5-2 地域の住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(単数回答)

「参加してもよい」「参加したくない」が43.2%と最も多く、次いで「是非参加したい」が5.9%となっています。

性・年齢別にみると、〔男性 前期高齢者〕〔女性 後期高齢者〕では「参加したくない」、その他の区分では「参加してもよい」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔第一圏域〕〔第三圏域〕〔東部圏域〕では「参加したくない」、その他の区分では「参加してもよい」が最も多くなっています。

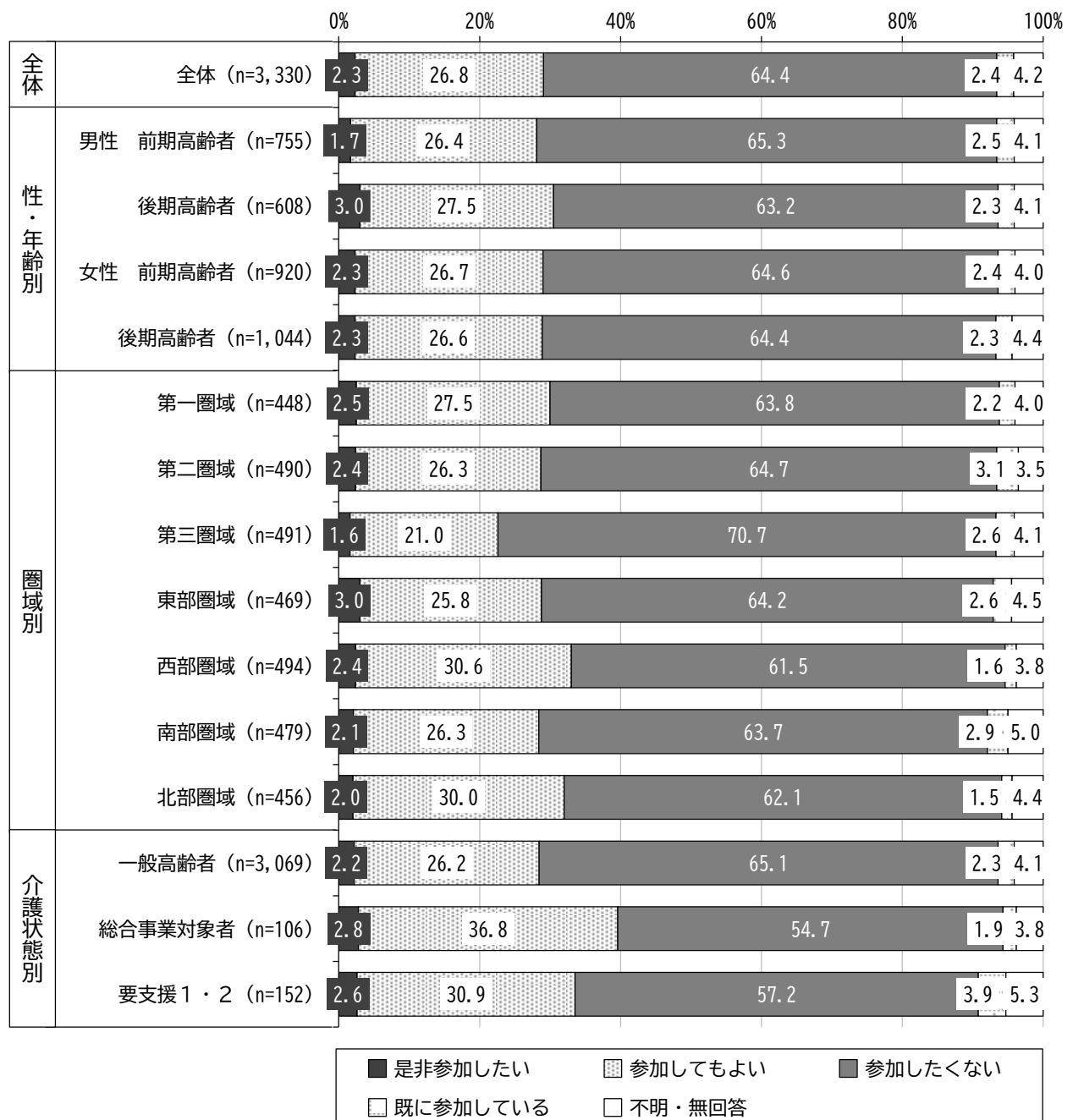
介護状態別にみると、〔総合事業対象者〕では「参加してもよい」、その他の区分では「参加したくない」、が最も多くなっています。



問5-3 地域の住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（単数回答）

「参加したくない」が64.4%と最も多く、次いで「参加してもよい」が26.8%、「既に参加している」が2.4%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「参加したくない」が最も多くなっています。



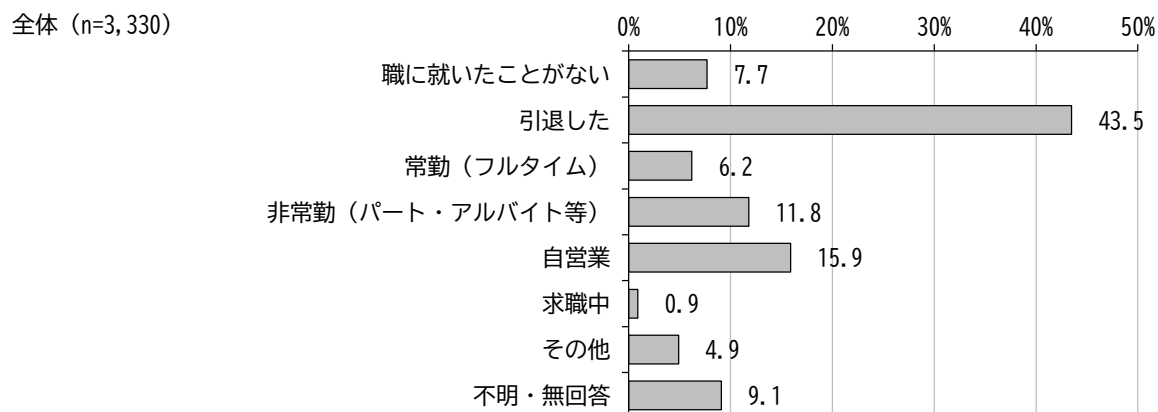
問6 就労について

問6-1 現在のあなたの就労状態はどれですか。(単数回答)

「引退した」が43.5%と最も多く、次いで「自営業」が15.9%、「非常勤（パート・アルバイト等）」が11.8%となっています。

性・年齢別、介護状態別にみると、すべての区分で「引退した」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔第一圏域〕では「自営業」、その他の区分では「引退した」が最も多くなっています。



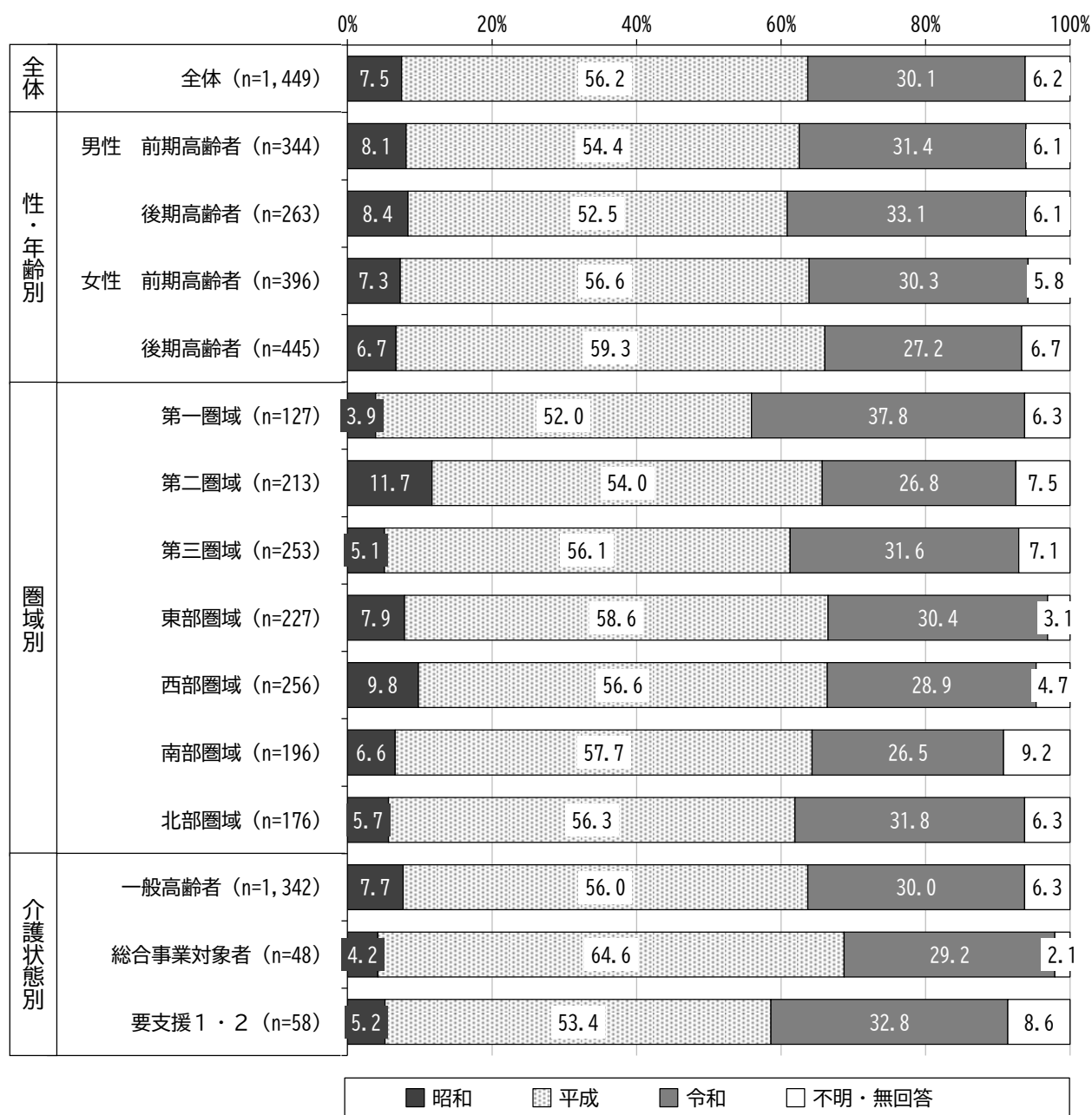
単位：%		職に就いたことがない	引退した	常勤（フルタイム）	非常勤（パート・アルバイト等）	自営業	求職中	その他	不明・無回答
全体 (n=3,330)		7.7	43.5	6.2	11.8	15.9	0.9	4.9	9.1
性・年齢別	男性 前期高齢者 (n=755)	7.8	45.6	5.4	12.7	13.8	0.5	4.4	9.8
	後期高齢者 (n=608)	7.1	43.3	6.6	11.7	16.4	1.0	5.8	8.2
	女性 前期高齢者 (n=920)	7.4	43.0	6.3	12.5	16.2	0.7	5.3	8.6
	後期高齢者 (n=1,044)	8.2	42.6	6.6	10.5	16.8	1.2	4.4	9.6
圏域別	第一圏域 (n=448)	6.7	28.3	6.3	8.0	33.7	0.2	6.3	10.5
	第二圏域 (n=490)	6.7	43.5	7.3	12.9	13.5	0.8	5.7	9.6
	第三圏域 (n=491)	7.9	51.5	7.1	11.2	6.9	1.2	4.5	9.6
	東部圏域 (n=469)	8.5	48.4	5.8	12.8	10.9	0.6	5.1	7.9
	西部圏域 (n=494)	9.9	51.8	4.9	12.1	9.1	1.2	4.9	6.1
	南部圏域 (n=479)	8.8	40.9	7.1	14.0	14.0	1.0	4.0	10.2
	北部圏域 (n=456)	5.0	38.6	5.3	11.2	25.0	0.9	3.9	10.1
介護状態別	一般高齢者 (n=3,069)	7.5	43.7	6.2	11.8	15.8	0.8	5.1	9.2
	総合事業対象者 (n=106)	7.5	45.3	8.5	12.3	16.0	0.0	3.8	6.6
	要支援1・2 (n=152)	12.5	38.2	6.6	11.2	17.8	2.6	2.0	9.2

問6-1で「引退した」を選択した方のみ

問6-1-1 あなたはいつ引退しましたか。(単数回答)

「平成」が56.2%と最も多く、次いで「令和」が30.1%、「昭和」が7.5%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「平成」が最も多くなっています。



問7 たすけあいについて

問7-1 あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

問7-1 (1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（複数回答）

問7-1 (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（複数回答）

心配事や愚痴を聞いてくれる人についてみると、「配偶者」が48.1%と最も多く、次いで「友人」が43.5%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が32.5%となっています。

性・年齢別にみると、すべての区分で「配偶者」が最も多くなっています。

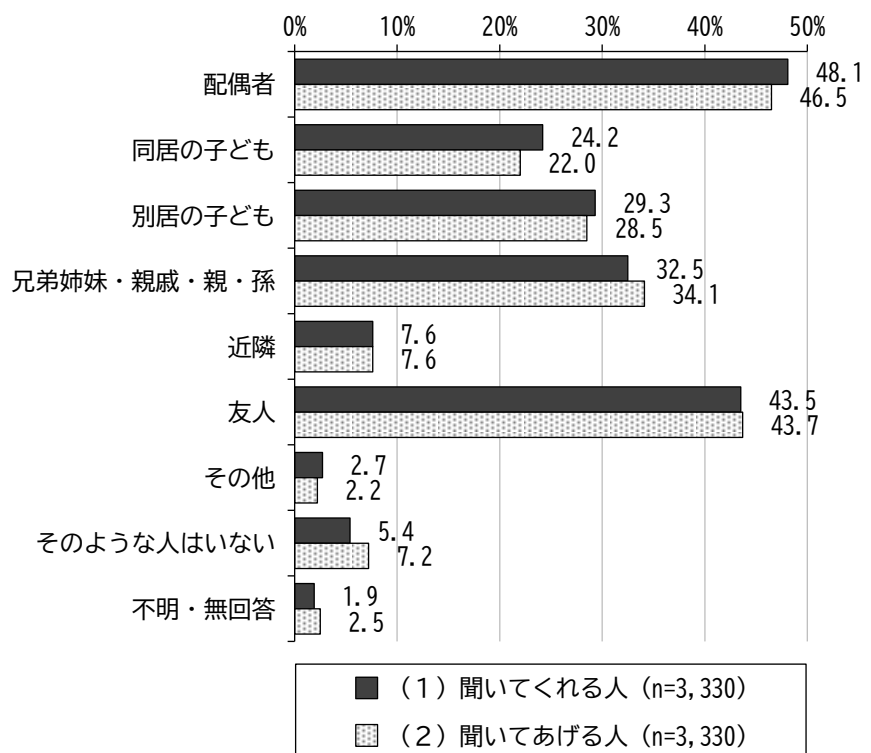
圏域別にみると、〔西部圏域〕では「友人」、その他の区分では「配偶者」が最も多くなっています。

介護状態別にみると、〔総合事業対象者〕では「配偶者」「友人」、その他の区分では「配偶者」が最も多くなっています。

反対に、心配事や愚痴を聞いてあげる人についてみると、「配偶者」が46.5%と最も多く、次いで「友人」が43.7%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が34.1%となっています。

性・年齢別、介護状態別にみると、すべての区分で「配偶者」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔第二圏域〕〔西部圏域〕では「友人」、その他の区分では「配偶者」が最も多くなっています。



■ あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人

単位：％		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟・姉妹・孫・親戚・	近隣	友人	その他	いそないうな人は	不明・無回答
全体（n=3,330）		48.1	24.2	29.3	32.5	7.6	43.5	2.7	5.4	1.9
性・年齢別	男性 前期高齢者（n=755）	48.7	25.2	29.0	30.6	7.0	42.5	2.6	4.1	2.6
	後期高齢者（n=608）	47.2	24.5	29.4	32.7	7.9	46.4	2.0	5.1	1.3
	女性 前期高齢者（n=920）	48.6	25.1	29.0	30.7	7.2	43.2	3.3	5.1	1.8
	後期高齢者（n=1,044）	47.8	22.7	29.8	35.3	8.3	42.7	2.6	6.6	1.6
圏域別	第一圏域（n=448）	44.2	27.0	27.2	35.0	7.1	40.6	3.3	4.9	1.8
	第二圏域（n=490）	47.8	21.4	30.2	34.5	6.3	47.1	2.4	5.1	1.2
	第三圏域（n=491）	46.8	26.9	29.1	32.0	6.1	40.9	3.7	6.5	2.2
	東部圏域（n=469）	47.5	27.1	30.7	34.1	9.6	45.0	2.3	5.3	1.1
	西部圏域（n=494）	47.4	20.2	32.6	30.4	7.3	47.8	3.2	6.3	1.4
	南部圏域（n=479）	53.0	25.3	27.8	31.1	9.8	40.9	1.5	4.0	2.3
	北部圏域（n=456）	50.0	22.1	27.4	30.5	7.2	41.4	2.2	5.3	3.1
介護状態別	一般高齢者（n=3,069）	48.2	24.1	29.3	32.1	7.4	43.2	2.6	5.3	1.9
	総合事業対象者（n=106）	45.3	26.4	26.4	35.8	10.4	45.3	3.8	6.6	1.9
	要支援1・2（n=152）	49.3	25.0	31.6	38.8	11.2	46.7	2.6	5.9	1.3

■ あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人

単位：％		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	いそないうな人は	不明・無回答
全体（n=3,330）		46.5	22.0	28.5	34.1	7.6	43.7	2.2	7.2	2.5
性・年齢別	男性 前期高齢者（n=755）	47.7	23.0	28.5	32.1	7.4	43.4	1.5	6.6	3.4
	後期高齢者（n=608）	46.7	22.7	29.4	35.0	7.2	45.4	2.0	6.7	1.8
	女性 前期高齢者（n=920）	45.5	22.6	27.7	32.9	7.6	44.5	2.6	6.7	2.2
	後期高齢者（n=1,044）	46.3	20.4	28.8	36.2	7.9	42.1	2.5	8.1	2.4
圏域別	第一圏域（n=448）	44.4	26.6	24.3	35.3	6.9	40.4	2.2	6.3	3.1
	第二圏域（n=490）	44.3	19.6	29.4	35.9	6.5	47.6	3.1	6.3	2.2
	第三圏域（n=491）	46.6	24.0	28.5	35.2	4.5	41.1	2.4	9.0	2.0
	東部圏域（n=469）	45.2	23.7	29.9	36.7	9.2	45.0	1.7	6.2	1.7
	西部圏域（n=494）	46.6	18.8	33.2	32.2	7.7	47.2	2.6	6.3	1.6
	南部圏域（n=479）	50.5	21.5	27.3	34.7	9.4	42.6	1.3	7.7	2.7
	北部圏域（n=456）	47.6	20.4	26.8	28.9	9.0	41.4	2.0	8.3	3.9
介護状態別	一般高齢者（n=3,069）	46.4	22.0	28.5	33.7	7.3	43.6	2.2	7.2	2.4
	総合事業対象者（n=106）	44.3	21.7	22.6	40.6	11.3	42.5	2.8	6.6	2.8
	要支援1・2（n=152）	49.3	23.7	34.2	38.8	11.2	45.4	2.6	5.9	2.6

問7-1 (3) あなたが病気で数日寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(複数回答)

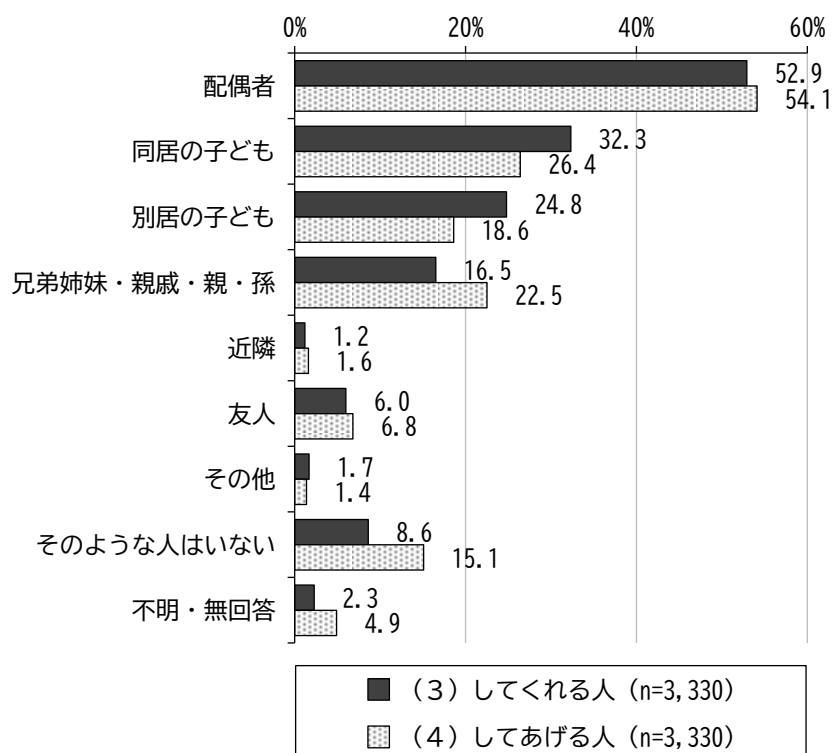
問7-1 (4) 反対に、看病や世話をしあげる人(複数回答)

病気で数日寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人についてみると、「配偶者」が52.9%と最も多く、次いで「同居の子ども」が32.3%、「別居の子ども」が24.8%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「配偶者」が最も多くなっています。

反対に、看病や世話をしあげる人についてみると、「配偶者」が54.1%と最も多く、次いで「同居の子ども」が26.4%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が22.5%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「配偶者」が最も多くなっています。



■ 病気で数日寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

単位：％		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟・姉妹・孫・親戚・	近隣	友人	その他	いそないうな人は	不明・無回答
全体（n=3,330）		52.9	32.3	24.8	16.5	1.2	6.0	1.7	8.6	2.3
性・年齢別	男性 前期高齢者（n=755）	53.0	32.3	24.6	15.1	1.3	5.4	1.7	8.7	2.9
	後期高齢者（n=608）	54.1	34.5	25.8	17.1	1.2	5.9	1.8	7.6	1.8
	女性 前期高齢者（n=920）	52.4	33.0	24.0	15.3	1.0	5.2	2.2	8.6	2.0
	後期高齢者（n=1,044）	52.5	30.3	25.1	18.1	1.4	7.1	1.2	8.9	2.4
圏域別	第一圏域（n=448）	52.0	40.2	27.2	19.9	1.3	4.0	2.9	7.1	2.2
	第二圏域（n=490）	50.8	27.1	23.7	19.6	1.6	7.3	1.2	10.4	1.2
	第三圏域（n=491）	52.3	36.3	22.8	13.2	1.2	5.3	2.2	7.3	2.0
	東部圏域（n=469）	52.9	33.7	25.6	19.6	1.9	7.9	1.1	8.7	1.7
	西部圏域（n=494）	49.2	24.1	27.5	13.6	1.8	7.3	2.2	10.9	2.4
	南部圏域（n=479）	57.2	32.6	22.5	15.9	0.0	5.6	0.8	6.7	2.9
	北部圏域（n=456）	55.9	32.9	24.6	13.8	0.7	4.2	1.5	8.3	3.5
介護状態別	一般高齢者（n=3,069）	52.9	32.0	24.6	16.3	1.1	5.8	1.8	8.4	2.3
	総合事業対象者（n=106）	50.0	39.6	27.4	22.6	3.8	12.3	0.9	4.7	0.9
	要支援1・2（n=152）	55.3	32.9	27.0	15.1	2.0	5.9	0.7	13.2	2.6

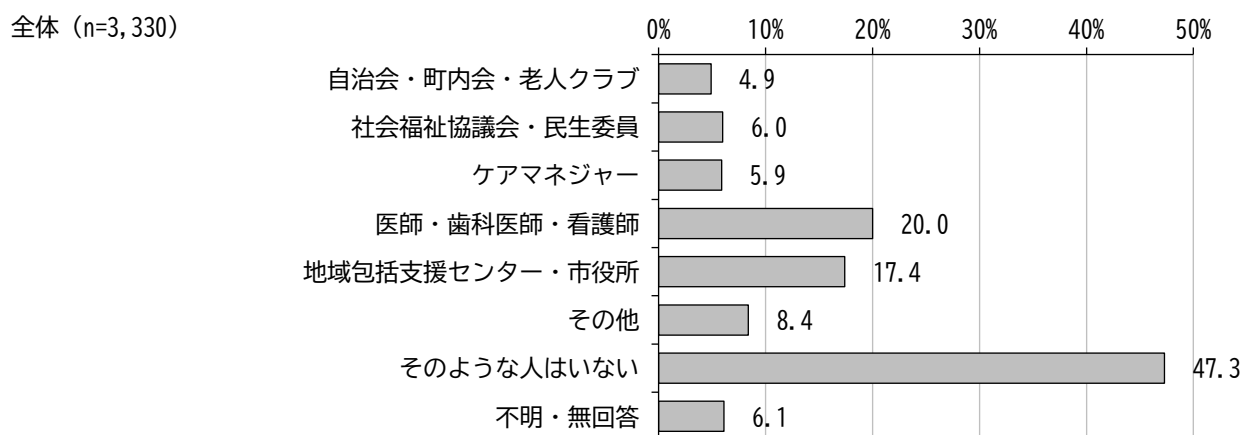
■ 看病や世話をしあける人

単位：％		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟・姉妹・孫・親戚・	近隣	友人	その他	いそのような人は	不明・無回答
全体（n=3,330）		54.1	26.4	18.6	22.5	1.6	6.8	1.4	15.1	4.9
性・年齢別	男性 前期高齢者（n=755）	54.4	26.8	17.1	20.9	1.5	5.7	1.2	16.0	5.7
	後期高齢者（n=608）	55.6	26.3	18.1	23.2	1.3	5.4	1.2	13.3	4.9
	女性 前期高齢者（n=920）	52.5	27.9	19.0	22.6	1.6	7.2	2.3	14.9	4.1
	後期高齢者（n=1,044）	54.3	25.0	19.7	23.1	1.9	8.1	0.9	15.6	5.0
圏域別	第一圏域（n=448）	52.7	30.4	16.3	26.3	1.3	4.0	2.0	14.3	7.1
	第二圏域（n=490）	54.5	21.6	18.0	25.5	2.2	7.8	1.2	14.9	3.5
	第三圏域（n=491）	53.8	29.3	19.6	22.2	0.6	6.3	1.6	16.3	4.9
	東部圏域（n=469）	53.9	29.6	19.4	24.5	2.8	9.4	1.7	14.3	3.8
	西部圏域（n=494）	52.4	23.1	21.1	22.3	1.6	8.5	0.2	15.8	3.8
	南部圏域（n=479）	55.7	24.0	19.6	18.6	1.3	6.3	1.5	14.2	5.8
	北部圏域（n=456）	55.5	27.6	16.2	18.0	1.5	5.3	1.5	15.8	5.5
介護状態別	一般高齢者（n=3,069）	53.7	26.3	18.2	22.2	1.6	6.6	1.4	15.4	5.0
	総合事業対象者（n=106）	51.9	33.0	22.6	27.4	1.9	11.3	0.9	10.4	4.7
	要支援1・2（n=152）	63.2	25.0	25.0	25.7	1.3	8.6	1.3	11.8	3.9

問7-1 (5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(複数回答)

「そのような人はいない」が47.3%と最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が20.0%、「地域包括支援センター・市役所」が17.4%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「そのような人はいない」が最も多くなっています。



単位：%		老人 自治 会・ 町内 会・ 老人 クラブ	民生 社会 福祉 協議 会・ 民生 委員	ケア マネ ジャー	医 師・ 歯 科 医 師・ 護 士	地 域・ 包 括 支 援 セ ン ター ・ 市 役 所	そ の 他	い そ な い よ う な 人 は	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=3,330)		4.9	6.0	5.9	20.0	17.4	8.4	47.3	6.1
性・ 年 齢 別	男性 前期高齢者 (n=755)	4.8	5.4	6.9	20.4	18.9	7.5	44.9	7.3
	後期高齢者 (n=608)	5.6	5.8	5.3	20.7	16.1	8.6	46.5	6.7
	女性 前期高齢者 (n=920)	4.8	6.5	5.0	21.3	16.8	9.9	47.0	5.5
	後期高齢者 (n=1,044)	4.6	5.9	6.3	18.1	17.6	7.7	49.6	5.5
圏 域 別	第一圏域 (n=448)	6.7	11.4	5.8	18.5	18.1	8.5	43.3	7.1
	第二圏域 (n=490)	6.1	5.9	6.3	20.2	17.6	8.0	49.0	5.7
	第三圏域 (n=491)	3.3	2.9	7.1	19.1	14.7	8.4	50.9	6.5
	東部圏域 (n=469)	4.5	6.2	6.2	24.3	17.5	7.0	47.8	4.1
	西部圏域 (n=494)	4.3	4.3	4.9	20.2	18.6	10.1	44.5	6.5
	南部圏域 (n=479)	4.2	5.8	6.3	18.8	19.8	7.1	47.6	6.3
	北部圏域 (n=456)	5.3	5.7	4.6	18.6	15.8	9.9	47.4	6.8
介 護 状 態 別	一般高齢者 (n=3,069)	5.0	5.9	5.9	19.9	17.4	8.4	47.2	6.0
	総合事業対象者 (n=106)	3.8	6.6	2.8	25.5	19.8	5.7	48.1	6.6
	要支援1・2 (n=152)	3.9	5.9	7.9	17.8	17.1	9.9	48.0	7.9

問7-1 (6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(単数回答)

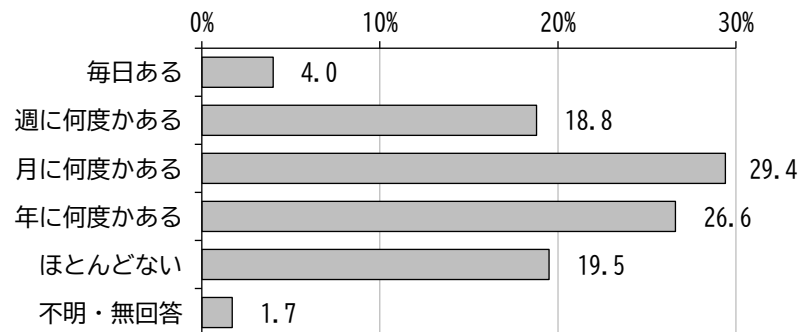
「月に何度かある」が 29.4%と最も多く、次いで「年に何度かある」が 26.6%、「ほとんどない」が 19.5%となっています。

性・年齢別にみると、すべての区分で「月に何度かある」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔西部圏域〕では「月に何度かある」「年に何度かある」、〔南部圏域〕では「年に何度かある」、その他の区分では「月に何度かある」が最も多くなっています。

介護状態別にみると、〔要支援1・2〕では「年に何度かある」、その他の区分では「月に何度かある」が最も多くなっています。

全体 (n=3,330)



単位：%		毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	不明・無回答
全体 (n=3,330)		4.0	18.8	29.4	26.6	19.5	1.7
性・年齢別	男性 前期高齢者 (n=755)	4.5	18.1	28.3	25.7	21.1	2.3
	後期高齢者 (n=608)	3.5	21.2	28.9	27.1	17.4	1.8
	女性 前期高齢者 (n=920)	4.3	18.4	29.6	27.6	18.6	1.5
	後期高齢者 (n=1,044)	3.6	18.2	30.2	26.2	20.2	1.5
圏域別	第一圏域 (n=448)	4.7	20.3	30.4	28.8	14.5	1.3
	第二圏域 (n=490)	5.1	21.4	29.6	26.5	15.1	2.2
	第三圏域 (n=491)	3.9	17.1	28.3	25.5	23.6	1.6
	東部圏域 (n=469)	4.7	21.5	28.6	24.3	20.3	0.6
	西部圏域 (n=494)	3.8	16.8	27.3	27.3	23.5	1.2
	南部圏域 (n=479)	2.5	17.3	27.6	28.8	21.7	2.1
	北部圏域 (n=456)	3.3	17.1	34.2	25.4	16.9	3.1
介護状態別	一般高齢者 (n=3,069)	4.0	18.5	29.5	26.5	19.7	1.8
	総合事業対象者 (n=106)	5.7	21.7	28.3	27.4	16.0	0.9
	要支援1・2 (n=152)	3.3	21.7	28.3	28.9	15.8	2.0

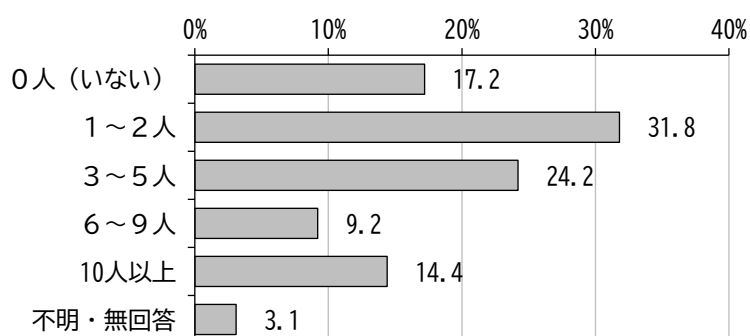
問7-1 (7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(単数回答)

「1～2人」が31.8%と最も多く、次いで「3～5人」が24.2%、「0人(いない)」が17.2%となっています。

性・年齢別、圏域別にみると、すべての区分で「1～2人」が最も多くなっています。

介護状態別にみると、「要支援1・2」では「3～5人」、その他の区分では「1～2人」が最も多くなっています。

全体 (n=3,330)

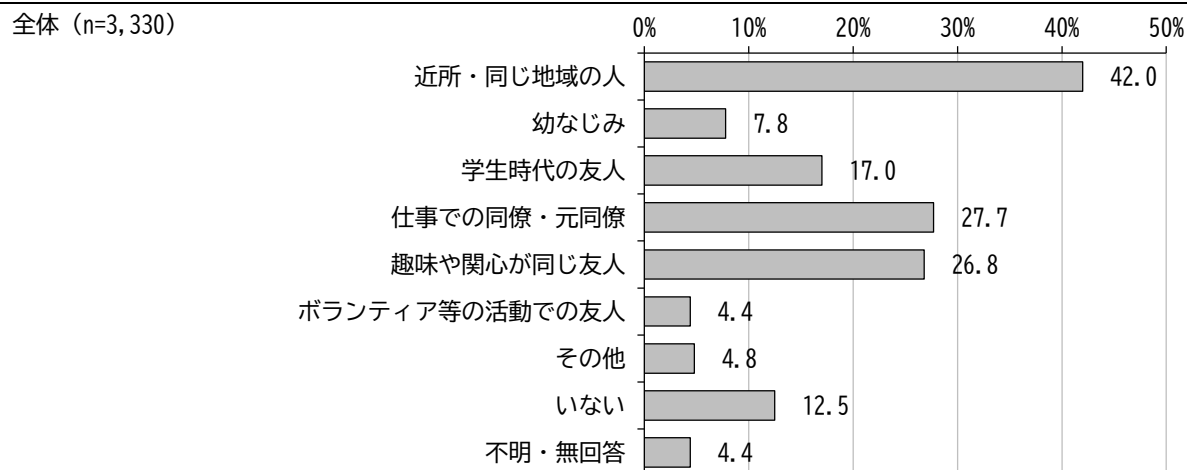


単位：%		0人(いない)	1～2人	3～5人	6～9人	10人以上	不明・無回答
全体 (n=3,330)		17.2	31.8	24.2	9.2	14.4	3.1
性・年齢別	男性 前期高齢者 (n=755)	17.9	31.0	23.6	8.7	16.3	2.5
	後期高齢者 (n=608)	16.0	31.9	24.5	8.2	14.6	4.8
	女性 前期高齢者 (n=920)	17.5	29.9	25.9	10.3	13.5	2.9
	後期高齢者 (n=1,044)	17.2	34.0	23.2	9.3	13.5	2.8
圏域別	第一圏域 (n=448)	14.3	31.3	28.6	9.4	13.8	2.7
	第二圏域 (n=490)	15.3	30.0	26.3	9.2	15.9	3.3
	第三圏域 (n=491)	21.0	31.6	20.2	7.3	14.9	5.1
	東部圏域 (n=469)	17.3	29.9	23.9	11.3	15.1	2.6
	西部圏域 (n=494)	20.6	32.0	21.9	8.1	15.2	2.2
	南部圏域 (n=479)	17.3	35.7	24.4	9.0	10.9	2.7
	北部圏域 (n=456)	14.3	32.2	25.0	10.7	14.5	3.3
介護状態別	一般高齢者 (n=3,069)	17.3	32.1	24.0	9.0	14.6	3.1
	総合事業対象者 (n=106)	13.2	32.1	27.4	6.6	14.2	6.6
	要支援1・2 (n=152)	19.1	25.7	27.0	16.4	9.9	2.0

問7-1 (8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(複数回答)

「近所・同じ地域の人」が42.0%と最も多く、次いで「仕事での同僚・元同僚」が27.7%、「趣味や関心が同じ友人」が26.8%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「近所・同じ地域の人」が最も多くなっています。



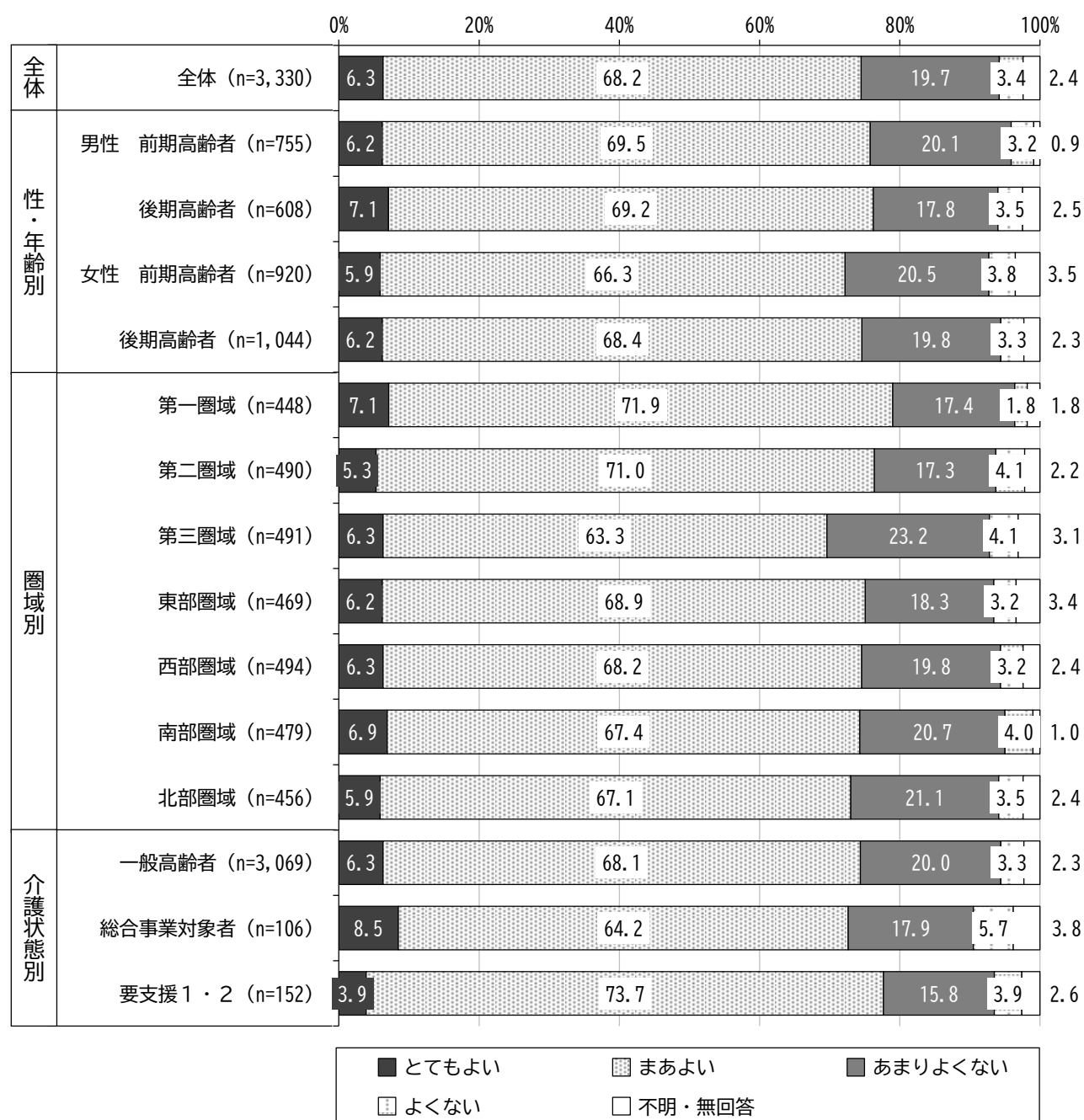
単位：%		近所・同じ地域の	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元	趣味や関心が同じ	ボランティア等の	その他	いない	不明・無回答
全体 (n=3,330)		42.0	7.8	17.0	27.7	26.8	4.4	4.8	12.5	4.4
性・年齢別	男性 前期高齢者 (n=755)	41.1	8.3	17.0	27.7	28.7	3.6	5.3	13.5	3.4
	後期高齢者 (n=608)	42.8	6.9	17.1	25.2	28.0	4.4	4.6	12.0	5.3
	女性 前期高齢者 (n=920)	40.9	8.7	17.8	26.7	27.7	4.7	4.8	11.7	5.1
	後期高齢者 (n=1,044)	43.3	7.3	16.3	30.1	23.8	4.8	4.7	12.5	4.0
圏域別	第一圏域 (n=448)	54.9	9.2	12.1	21.9	25.4	4.9	4.7	8.7	4.9
	第二圏域 (n=490)	42.2	8.8	17.8	30.2	33.9	6.1	3.9	10.8	3.5
	第三圏域 (n=491)	33.2	6.1	16.7	28.5	26.1	5.3	5.3	14.7	5.1
	東部圏域 (n=469)	42.0	10.2	19.4	28.8	26.9	4.5	3.6	12.2	5.3
	西部圏域 (n=494)	31.8	5.7	18.8	31.2	30.6	2.8	6.3	16.0	4.5
	南部圏域 (n=479)	43.8	6.7	18.4	26.9	19.8	3.5	4.8	13.6	3.1
	北部圏域 (n=456)	47.8	8.6	15.6	25.9	24.1	3.7	5.3	10.7	4.6
介護状態別	一般高齢者 (n=3,069)	42.0	7.9	17.2	27.8	26.5	4.5	5.0	12.4	4.4
	総合事業対象者 (n=106)	37.7	4.7	17.0	28.3	34.0	1.9	6.6	10.4	5.7
	要支援1・2 (n=152)	45.4	8.6	13.2	26.3	26.3	5.3	0.7	13.8	3.3

問8 健康について

問8-1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(単数回答)

「まあよい」が68.2%と最も多く、次いで「あまりよくない」が19.7%、「とてもよい」が6.3%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「まあよい」が最も多くなっています。



問8-2 あなたは、現在どの程度幸せですか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。(単数回答)

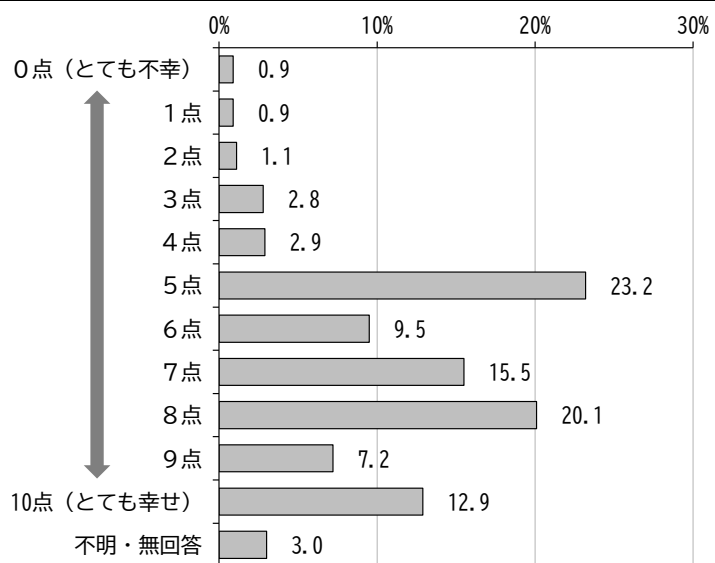
「5点」が23.2%と最も多く、次いで「8点」が20.1%、「7点」が15.5%となっています。不明・無回答を除く平均点は6.8点となっています。

性・年齢別にみると、すべての区分で「5点」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔第二圏域〕では「5点」「8点」、〔東部圏域〕では「8点」、その他の区分では「5点」が最も多くなっています。

介護状態別にみると、〔総合事業対象者〕では「8点」、その他の区分では「5点」が最も多くなっています。

全体 (n=3,330)

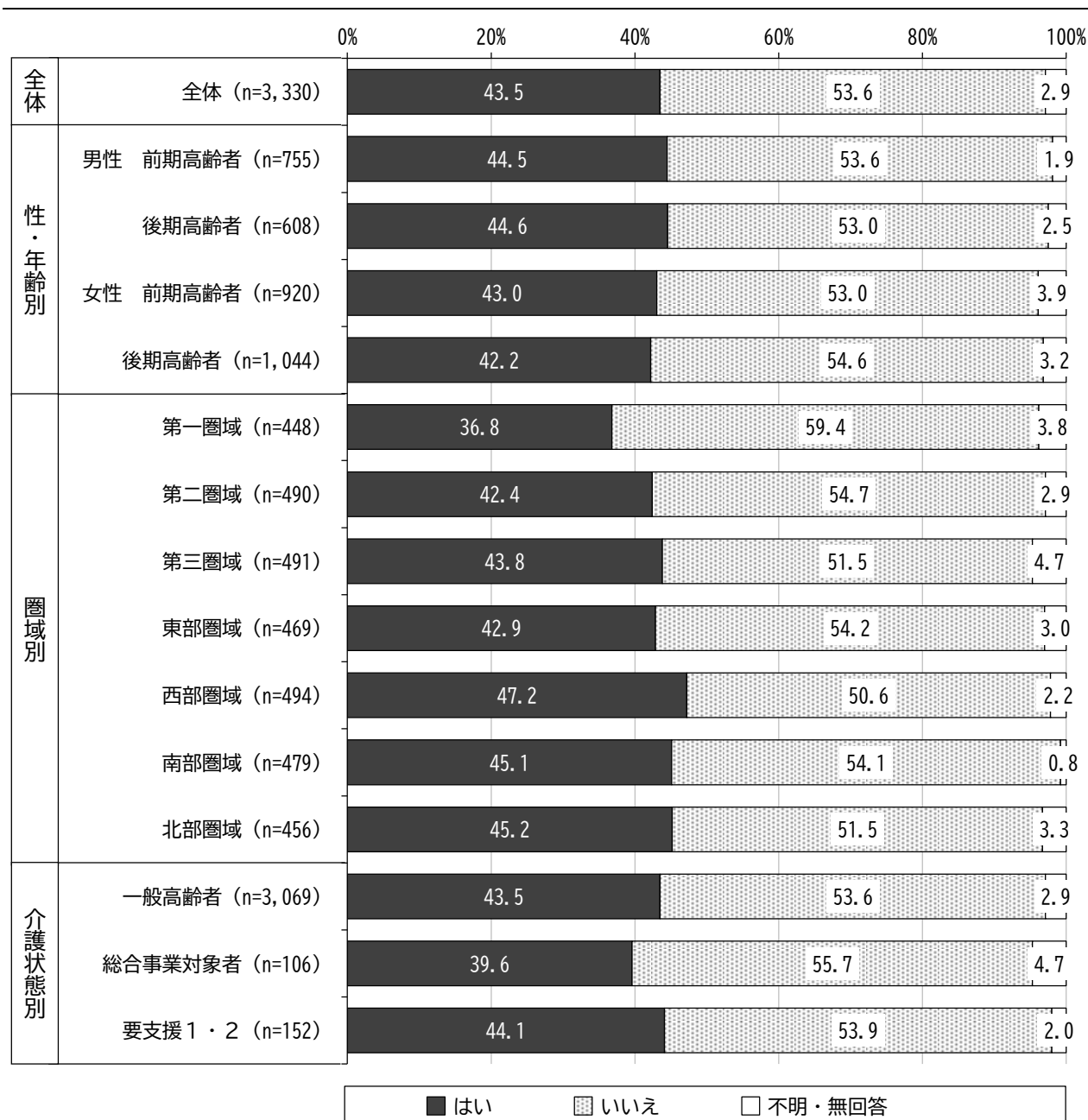


単位: %		0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答・不明
全体 (n=3,330)		0.9	0.9	1.1	2.8	2.9	23.2	9.5	15.5	20.1	7.2	12.9	3.0
性・年齢別	男性 前期高齢者 (n=755)	0.9	0.4	1.5	2.4	3.0	23.7	10.6	14.0	17.7	7.4	15.5	2.8
	後期高齢者 (n=608)	0.7	0.8	0.7	3.9	3.5	24.7	7.7	16.6	20.2	7.2	10.9	3.1
	女性 前期高齢者 (n=920)	0.9	1.3	1.1	3.3	2.1	20.7	11.3	15.3	19.7	6.8	13.5	4.1
	後期高齢者 (n=1,044)	1.1	1.0	1.0	2.1	3.3	24.0	8.3	16.2	21.9	7.4	11.6	2.2
圏域別	第一圏域 (n=448)	0.4	0.9	1.1	1.8	3.1	26.3	8.5	15.2	20.5	6.9	12.5	2.7
	第二圏域 (n=490)	0.6	0.6	1.4	3.9	2.4	21.0	9.8	18.8	21.0	7.3	11.0	2.0
	第三圏域 (n=491)	0.8	0.4	0.8	3.5	2.9	25.1	9.6	14.3	19.3	4.9	14.1	4.5
	東部圏域 (n=469)	0.6	0.4	0.4	2.1	2.6	18.6	11.1	16.2	21.3	8.3	14.7	3.6
	西部圏域 (n=494)	1.2	1.0	1.0	4.3	4.3	21.5	9.1	13.8	20.4	8.1	12.6	2.8
	南部圏域 (n=479)	1.3	1.9	1.0	1.7	1.9	25.3	10.4	16.1	20.5	7.1	10.9	2.1
	北部圏域 (n=456)	1.3	1.1	1.5	2.4	3.3	24.6	8.3	14.5	17.1	7.9	14.5	3.5
介護状態別	一般高齢者 (n=3,069)	0.9	0.9	1.0	2.8	2.8	23.1	9.7	15.5	20.1	7.2	12.9	3.0
	総合事業対象者 (n=106)	1.9	0.9	1.9	3.8	3.8	17.9	5.7	11.3	23.6	10.4	14.2	4.7
	要支援1・2 (n=152)	0.7	0.0	2.0	2.6	3.9	27.6	9.2	18.4	17.1	4.6	11.2	2.6

問8-3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(単数回答)

「はい」が43.5%、「いいえ」が53.6%となっています。

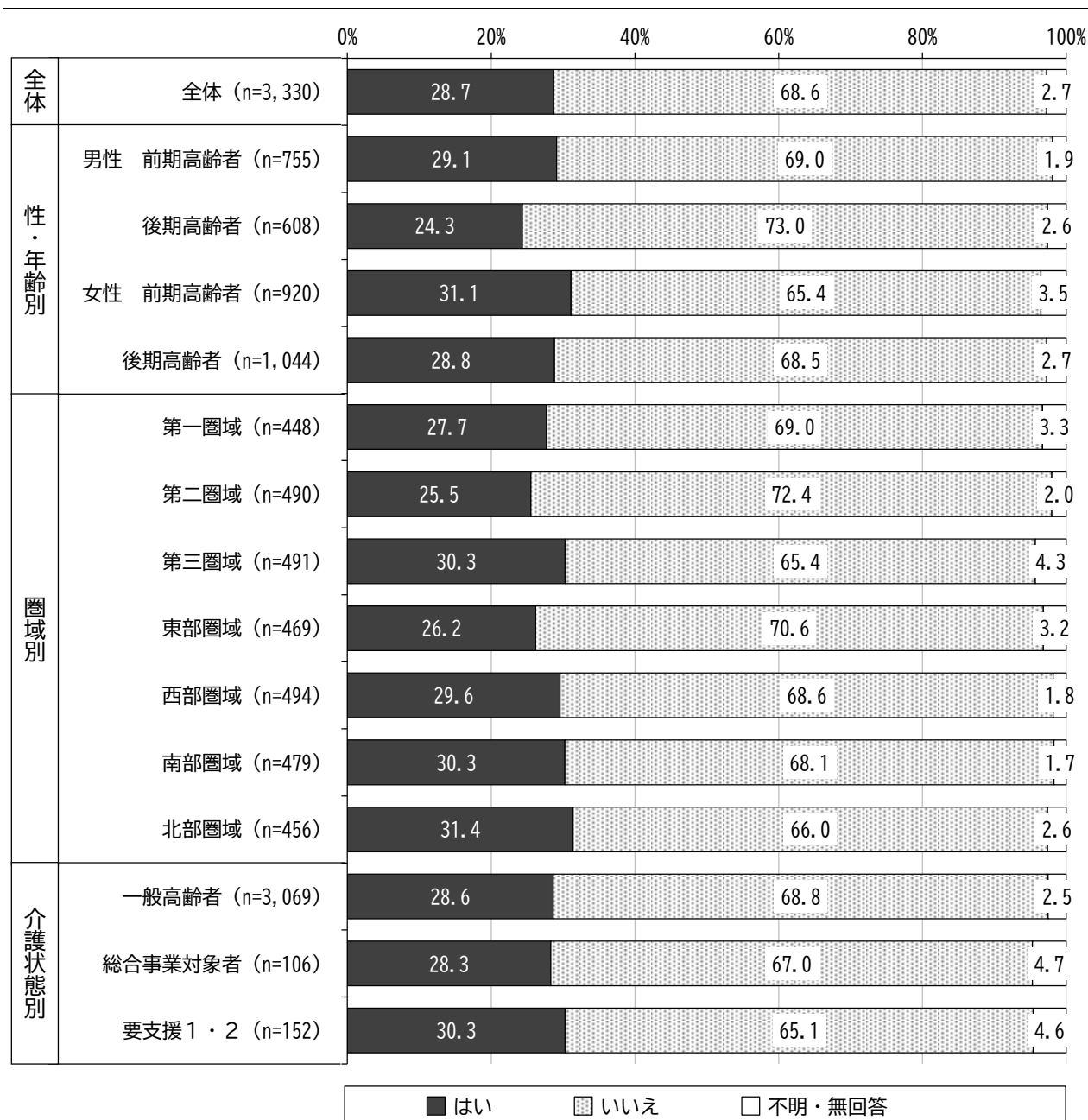
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「いいえ」が多くなっています。



問8-4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(単数回答)

「はい」が28.7%、「いいえ」が68.6%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「いいえ」が多くなっています。



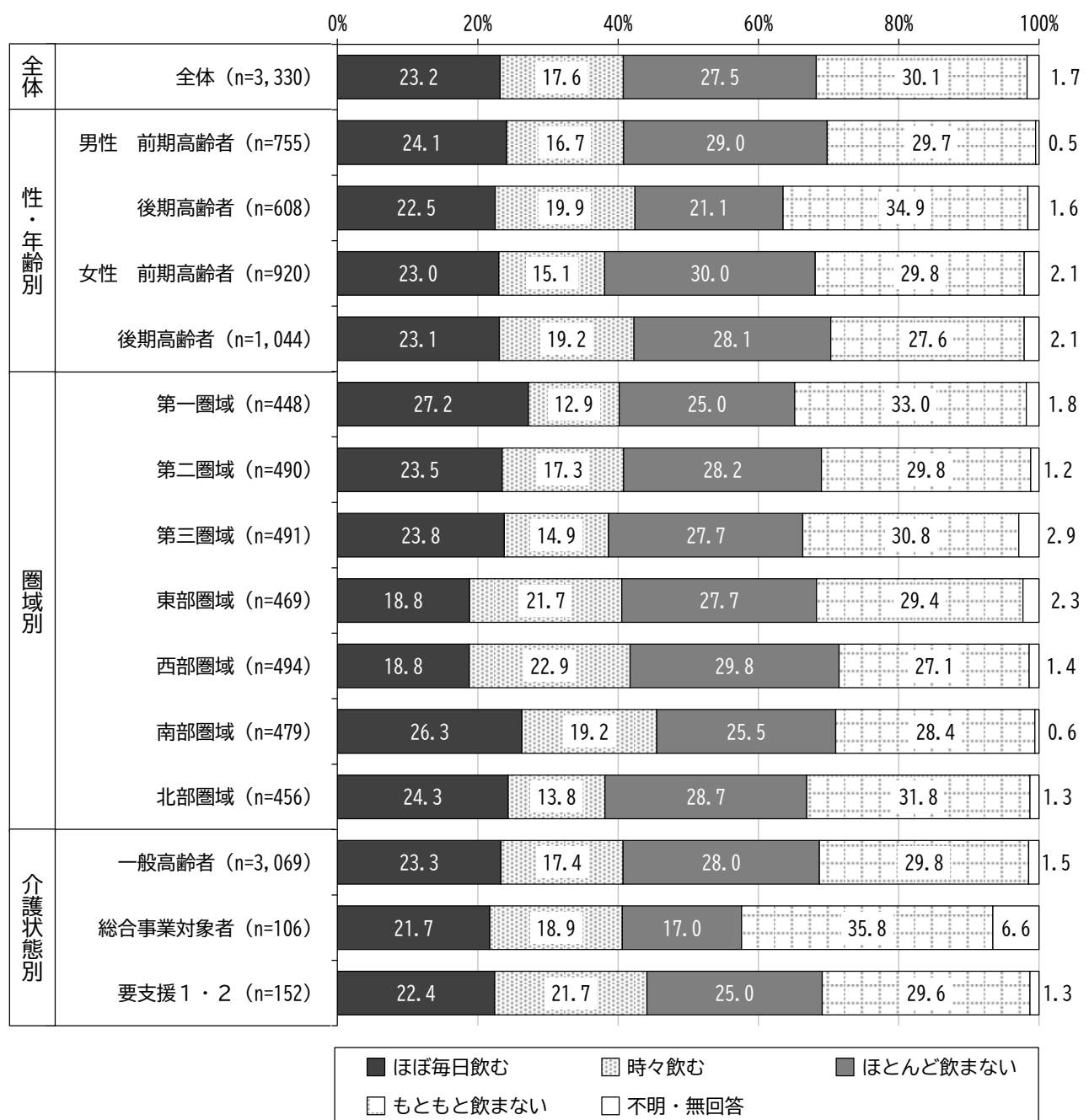
問8-5 お酒は飲みますか。(単数回答)

「もともと飲まない」が30.1%と最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が27.5%、「ほぼ毎日飲む」が23.2%となっています。

性・年齢別にみると、〔男性 前期高齢者〕〔男性 後期高齢者〕では「もともと飲まない」、〔女性 前期高齢者〕〔女性 後期高齢者〕では「ほとんど飲まない」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔西部圏域〕では「ほとんど飲まない」、その他の区分では「もともと飲まない」が最も多くなっています。

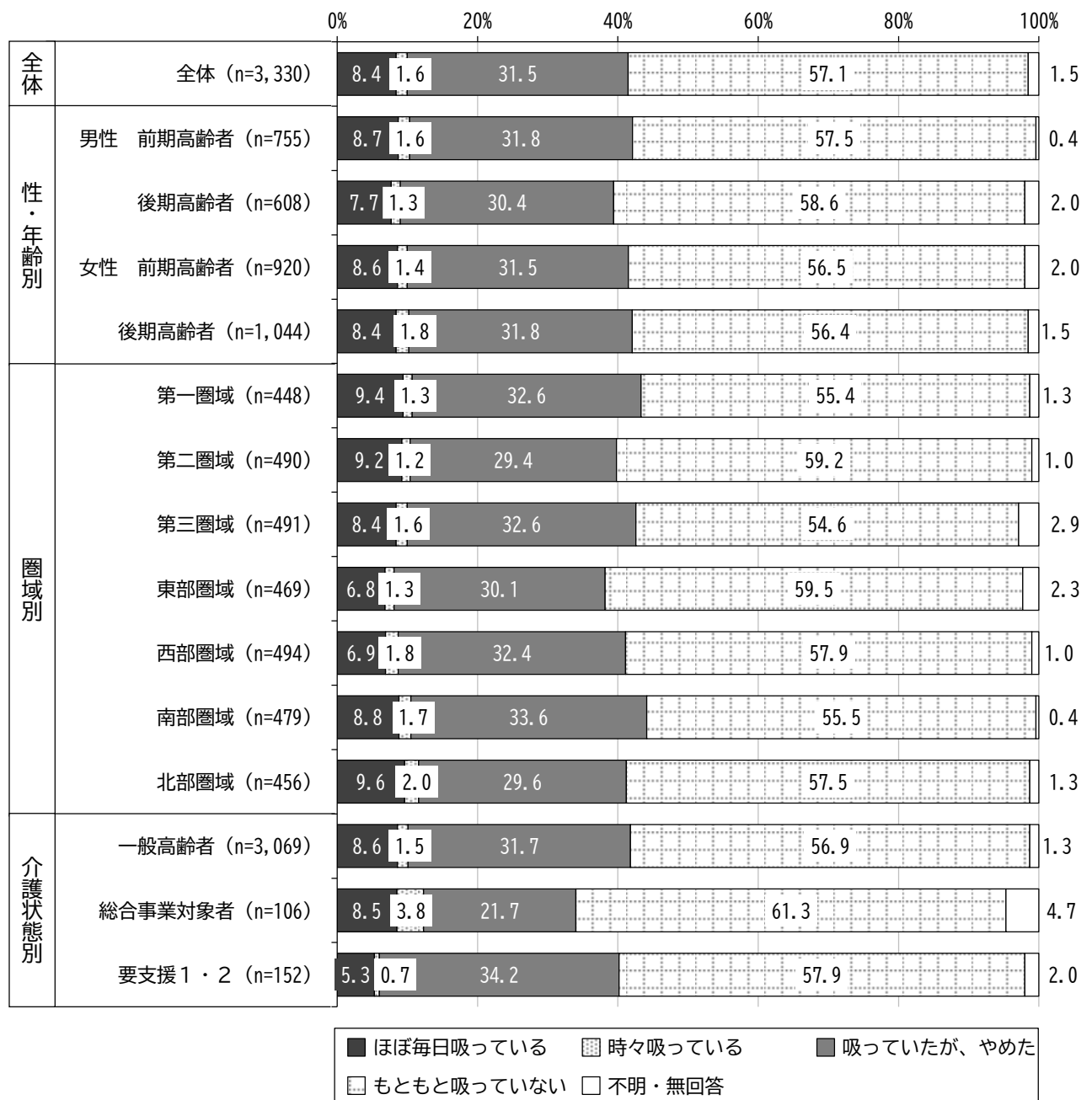
介護状態別にみると、すべての区分で「もともと飲まない」が最も多くなっています。



問8-6 タバコは吸っていますか。(単数回答)

「もともと吸っていない」が57.1%と最も多く、次いで「吸っていたが、やめた」が31.5%、「ほぼ毎日吸っている」が8.4%となっています。

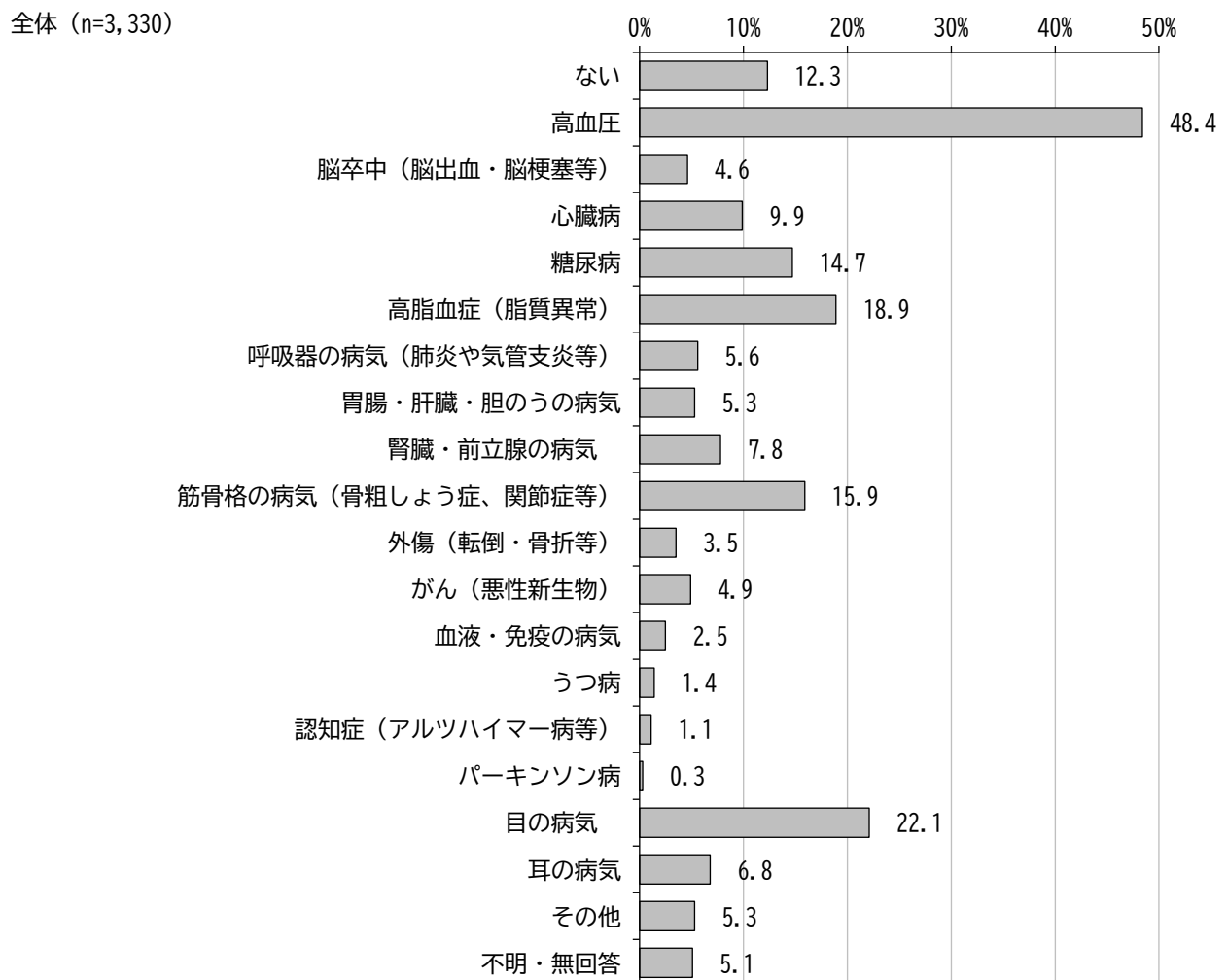
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「もともと吸っていない」が最も多くなっています。



問8-7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(複数回答)

「高血圧」が48.4%と最も多く、次いで「目の病気」が22.1%、「高脂血症(脂質異常)」が18.9%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「高血圧」が最も多くなっています。



単位：％		ない	高血圧	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	糖尿病	高脂血症（脂質異常）	呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気（骨折・脱臼・関節症等）
全体（n=3,330）		12.3	48.4	4.6	9.9	14.7	18.9	5.6	5.3	7.8	15.9
性・年齢別	男性 前期高齢者（n=755）	12.5	48.9	6.4	9.4	14.2	18.7	3.7	5.3	8.1	15.9
	後期高齢者（n=608）	10.9	47.9	4.1	11.5	14.3	19.4	5.3	5.3	6.3	16.3
	女性 前期高齢者（n=920）	12.4	48.4	4.7	9.5	15.1	20.2	6.5	5.7	8.7	15.1
	後期高齢者（n=1,044）	13.1	48.5	3.5	9.6	15.0	17.8	6.3	5.2	7.9	16.3
圏域別	第一圏域（n=448）	13.6	50.7	6.7	8.3	11.2	15.2	4.9	5.6	6.9	13.2
	第二圏域（n=490）	12.9	43.9	3.1	10.0	14.1	17.3	8.8	3.9	6.9	16.9
	第三圏域（n=491）	12.2	47.5	3.9	9.8	15.9	21.4	4.5	5.7	7.3	16.3
	東部圏域（n=469）	12.8	49.3	5.1	10.7	16.8	19.2	4.1	5.5	8.1	17.3
	西部圏域（n=494）	12.3	48.2	4.0	10.5	15.6	24.1	3.0	5.9	7.9	17.8
	南部圏域（n=479）	11.7	50.5	4.2	9.4	14.4	19.4	6.1	5.2	8.6	14.4
	北部圏域（n=456）	11.0	49.3	5.5	10.3	14.9	15.6	7.9	5.7	9.2	14.9
介護状態別	一般高齢者（n=3,069）	12.3	48.4	4.7	10.2	14.9	18.7	5.5	5.2	8.0	15.8
	総合事業対象者（n=106）	11.3	44.3	4.7	3.8	10.4	20.8	5.7	5.7	6.6	18.9
	要支援1・2（n=152）	13.8	52.0	2.6	6.6	13.8	22.4	6.6	7.2	6.6	15.1

単位：％		外傷（転倒・骨折等）	がん（悪性新生物）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	不明・無回答
全体（n=3,330）		3.5	4.9	2.5	1.4	1.1	0.3	22.1	6.8	5.3	5.1
性・年齢別	男性 前期高齢者（n=755）	3.7	4.4	2.8	1.3	1.6	0.0	21.6	6.5	6.0	4.1
	後期高齢者（n=608）	2.6	5.1	2.8	1.3	0.7	0.3	19.4	4.9	4.8	7.2
	女性 前期高齢者（n=920）	3.8	6.2	2.0	1.8	0.8	0.2	22.9	7.7	5.1	5.1
	後期高齢者（n=1,044）	3.5	4.1	2.7	1.1	1.2	0.6	23.5	7.1	5.0	4.7
圏域別	第一圏域（n=448）	2.9	3.1	2.0	1.6	1.1	0.2	19.6	7.6	3.3	4.0
	第二圏域（n=490）	3.1	4.3	2.7	1.8	0.4	0.2	19.8	7.3	5.9	5.7
	第三圏域（n=491）	3.7	6.9	2.2	1.6	1.2	0.4	22.4	7.9	5.9	6.3
	東部圏域（n=469）	4.3	4.7	2.3	1.3	0.6	0.4	28.8	7.2	4.7	7.2
	西部圏域（n=494）	3.2	4.5	2.4	1.6	1.4	0.4	24.3	6.1	6.1	3.4
	南部圏域（n=479）	4.8	6.7	3.1	0.8	1.9	0.2	20.3	6.5	4.6	3.3
	北部圏域（n=456）	2.4	4.2	2.9	0.9	0.9	0.2	19.7	4.4	5.7	5.9
介護状態別	一般高齢者（n=3,069）	3.6	5.1	2.6	1.5	1.1	0.3	22.0	6.8	5.3	5.1
	総合事業対象者（n=106）	4.7	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	23.6	4.7	5.7	10.4
	要支援1・2（n=152）	1.3	4.6	2.6	0.0	1.3	0.0	24.3	5.9	3.3	2.6

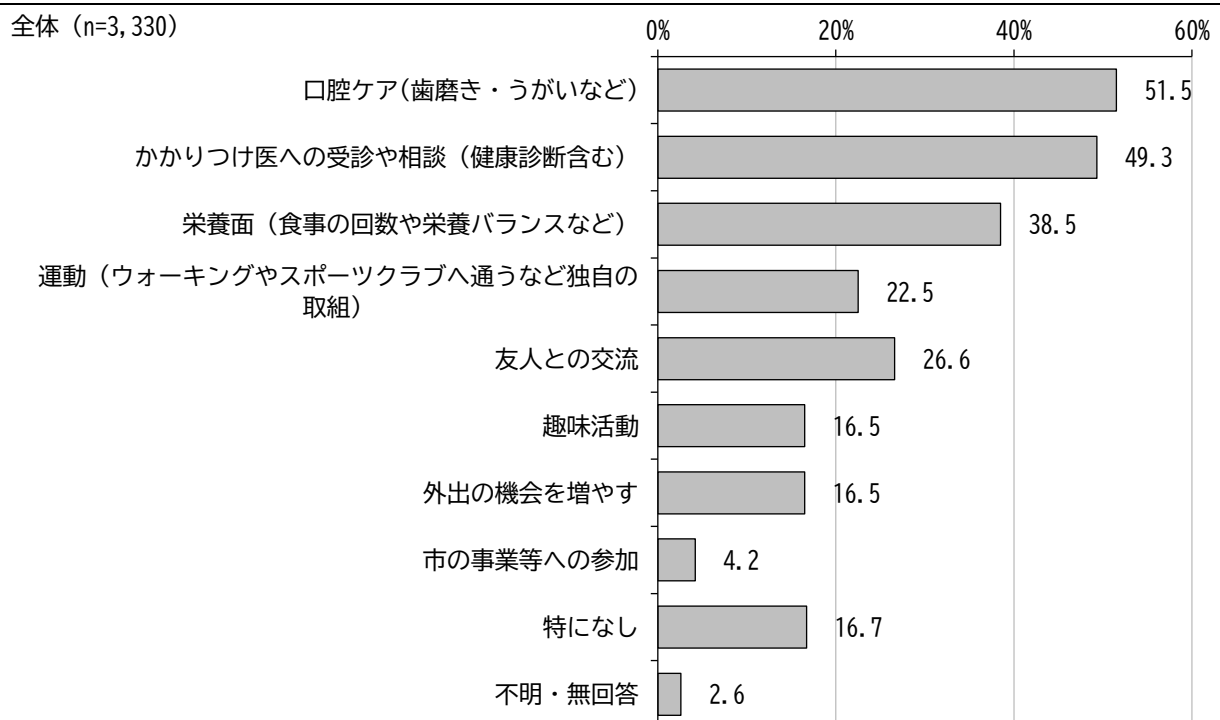
問8-8 健康や介護予防、認知症予防のために普段から気を付けていることや参加していることはありますか。(複数回答)

「口腔ケア(歯磨き・うがいなど)」が51.5%と最も多く、次いで「かかりつけ医への受診や相談(健康診断含む)」が49.3%、「栄養面(食事の回数や栄養バランスなど)」が38.5%となっています。

性・年齢別にみると、すべての区分で「口腔ケア(歯磨き・うがいなど)」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔第一圏域〕〔南部圏域〕では「かかりつけ医への受診や相談(健康診断含む)」、その他の区分では「口腔ケア(歯磨き・うがいなど)」が最も多くなっています。

介護状態別にみると、〔総合事業対象者〕では「口腔ケア(歯磨き・うがいなど)」「かかりつけ医への受診や相談(健康診断含む)」、その他の区分では「口腔ケア(歯磨き・うがいなど)」が最も多くなっています。



単位：％		口腔ケア（歯磨き・うがいなど）	かかりつけ医への受診や相談（健康診断含む）	栄養面（食事の回数や栄養バランスなど）	運動（ウォーキングやスポーツなど）	友人との交流	趣味活動	外出の機会を増やす	市の事業等への参加	特になし	不明・無回答
全体（n=3,330）		51.5	49.3	38.5	22.5	26.6	16.5	16.5	4.2	16.7	2.6
性・年齢別	男性 前期高齢者（n=755）	54.0	52.5	36.6	23.8	25.4	16.4	15.0	4.0	17.9	2.4
	後期高齢者（n=608）	50.0	47.0	36.2	24.2	27.5	18.3	16.8	4.4	16.8	2.8
	女性 前期高齢者（n=920）	51.7	48.6	40.1	22.2	27.9	16.7	17.4	4.1	16.1	2.8
	後期高齢者（n=1,044）	50.5	49.2	39.8	21.0	25.9	15.0	16.7	4.3	16.4	2.4
圏域別	第一圏域（n=448）	42.9	48.2	26.3	11.8	24.3	14.7	13.4	2.7	19.4	3.6
	第二圏域（n=490）	55.9	53.9	44.5	26.7	32.0	18.2	19.8	7.8	13.7	1.6
	第三圏域（n=491）	53.2	45.8	39.1	26.9	26.3	16.9	17.1	3.5	16.7	3.3
	東部圏域（n=469）	52.7	50.7	41.2	24.3	28.1	17.5	17.1	4.9	14.1	3.0
	西部圏域（n=494）	55.1	51.2	43.7	28.5	27.1	20.9	17.8	4.5	15.2	2.0
	南部圏域（n=479）	49.5	50.1	37.2	19.0	22.5	14.6	16.1	2.7	19.0	1.9
	北部圏域（n=456）	50.9	45.4	36.2	19.3	25.7	11.6	13.8	3.3	19.3	2.9
介護状態別	一般高齢者（n=3,069）	51.4	49.3	37.9	22.5	26.1	16.3	16.5	4.2	16.9	2.5
	総合事業対象者（n=106）	47.2	47.2	42.5	23.6	36.8	16.0	22.6	4.7	14.2	6.6
	要支援１・２（n=152）	57.9	53.3	46.7	21.7	30.9	19.1	13.2	3.9	15.1	2.0

問8-8で「市の事業等への参加」を選択した方のみ

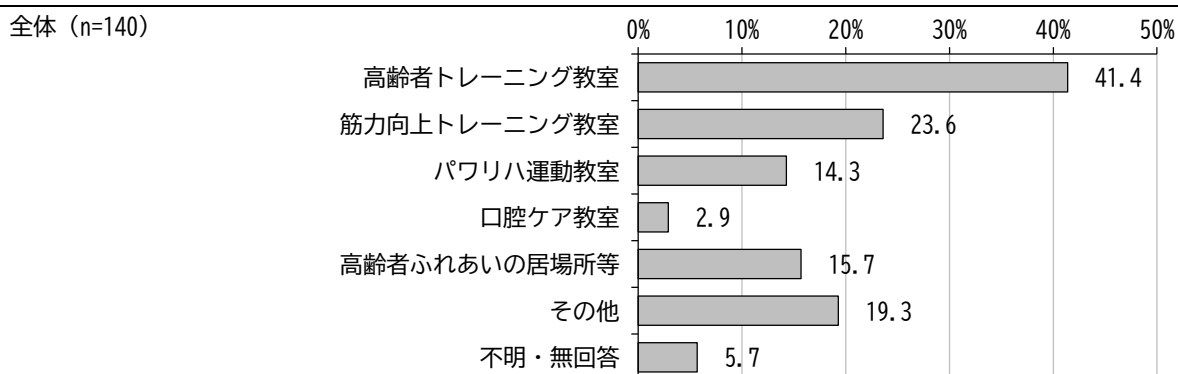
問8-8-1 参加している教室は何ですか。(複数回答)

「高齢者トレーニング教室」が41.4%と最も多く、次いで「筋力向上トレーニング教室」が23.6%、「高齢者ふれあいの居場所等」が15.7%となっています。

性・年齢別にみると、すべての区分で「高齢者トレーニング教室」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔第一圏域〕では「高齢者ふれあいの居場所等」、その他の区分では「高齢者トレーニング教室」が最も多くなっています。

介護状態別にみると、〔一般高齢者〕では「高齢者トレーニング教室」が最も多くなっています。



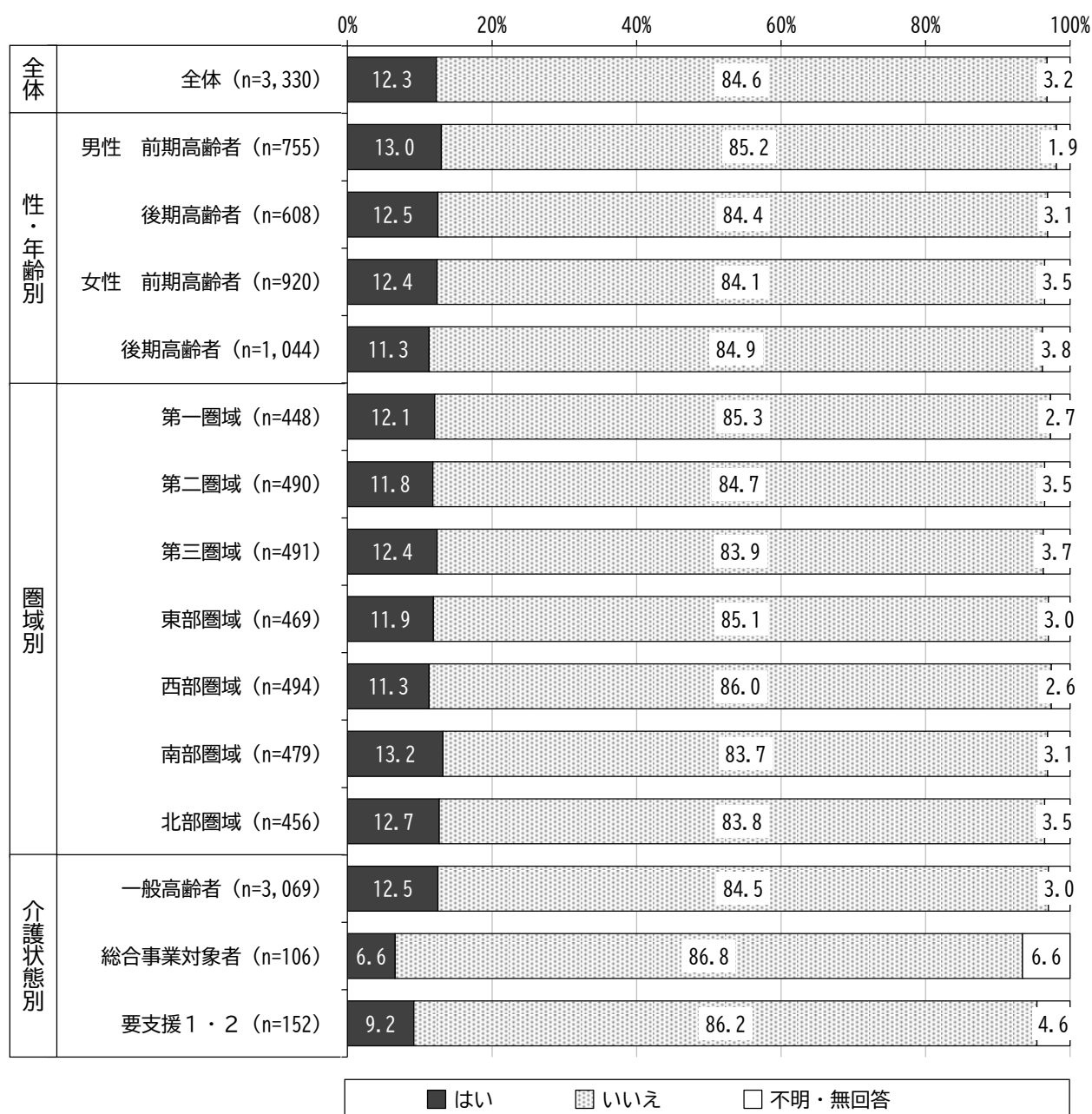
単位：%		高齢者 トレーニング 教室	筋力 向上 トレーニング 教室	運動 パワ リハ 教室	口腔 ケア 教室	高齢者 ふれあ いの 居場所 等	その他	不明・ 無回答
全体 (n=140)		41.4	23.6	14.3	2.9	15.7	19.3	5.7
性・ 年齢 別	男性 前期高齢者 (n=30)	40.0	30.0	13.3	3.3	10.0	13.3	13.3
	後期高齢者 (n=27)	37.0	22.2	11.1	0.0	25.9	18.5	0.0
	女性 前期高齢者 (n=38)	36.8	15.8	13.2	2.6	15.8	26.3	5.3
	後期高齢者 (n=45)	48.9	26.7	17.8	4.4	13.3	17.8	4.4
圏 域 別	第一圏域 (n=12)	16.7	25.0	0.0	0.0	33.3	41.7	0.0
	第二圏域 (n=38)	39.5	23.7	15.8	2.6	28.9	10.5	5.3
	第三圏域 (n=17)	47.1	17.6	11.8	0.0	11.8	35.3	5.9
	東部圏域 (n=23)	39.1	26.1	30.4	8.7	4.3	17.4	4.3
	西部圏域 (n=22)	59.1	22.7	13.6	0.0	9.1	13.6	9.1
	南部圏域 (n=13)	46.2	30.8	7.7	0.0	7.7	7.7	7.7
	北部圏域 (n=15)	33.3	20.0	6.7	6.7	6.7	26.7	6.7
介 護 状 態 別	一般高齢者 (n=129)	41.9	24.0	14.0	3.1	16.3	19.4	5.4
	総合事業対象者 (n=5)	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	要支援1・2 (n=6)	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	16.7

問9 認知症にかかる相談窓口の把握について

問9-1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(単数回答)

「はい」が12.3%、「いいえ」が84.6%となっています。

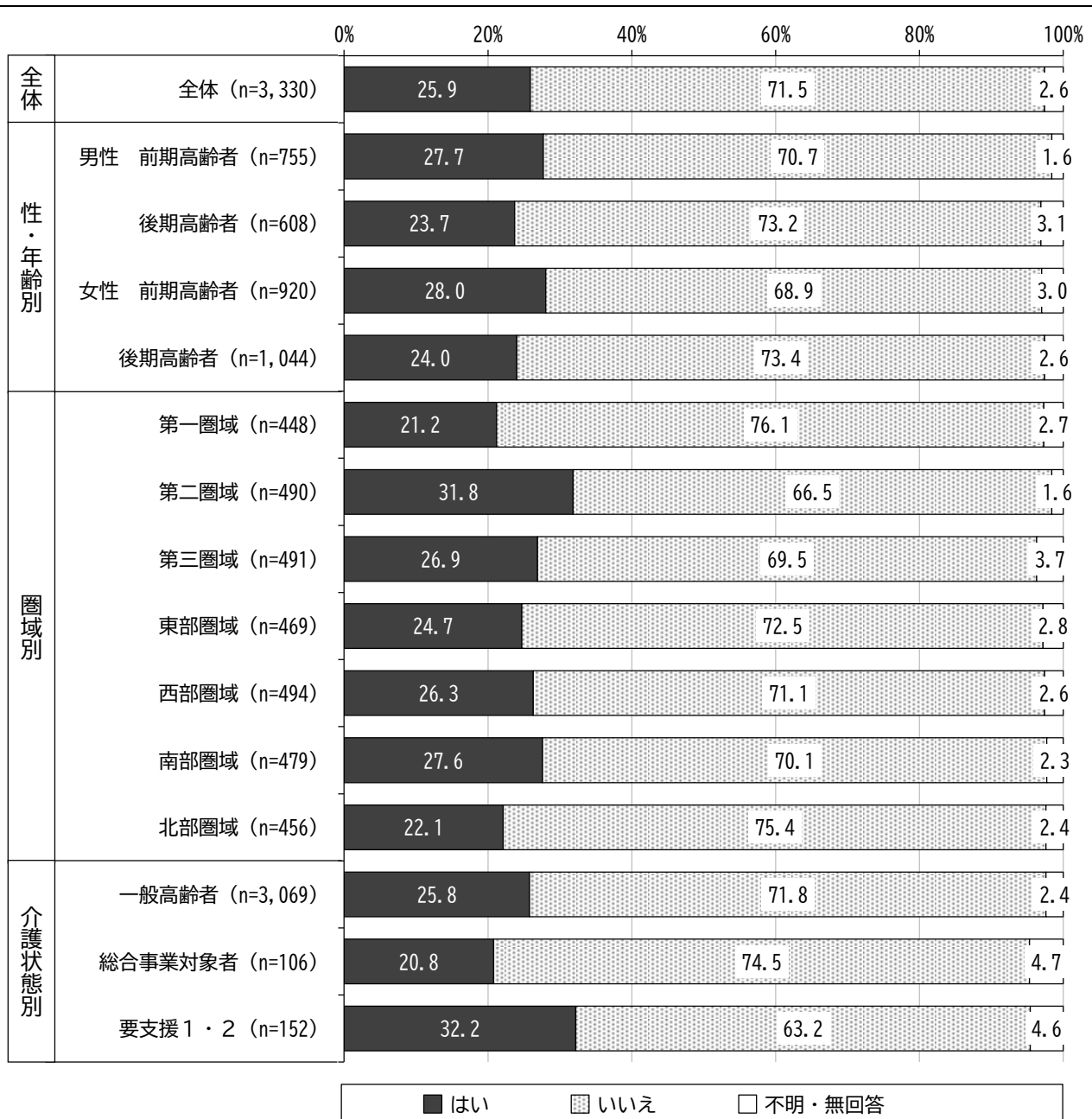
性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「いいえ」が多くなっています。



問9-2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(単数回答)

「はい」が25.9%、「いいえ」が71.5%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「いいえ」が多くなっています。

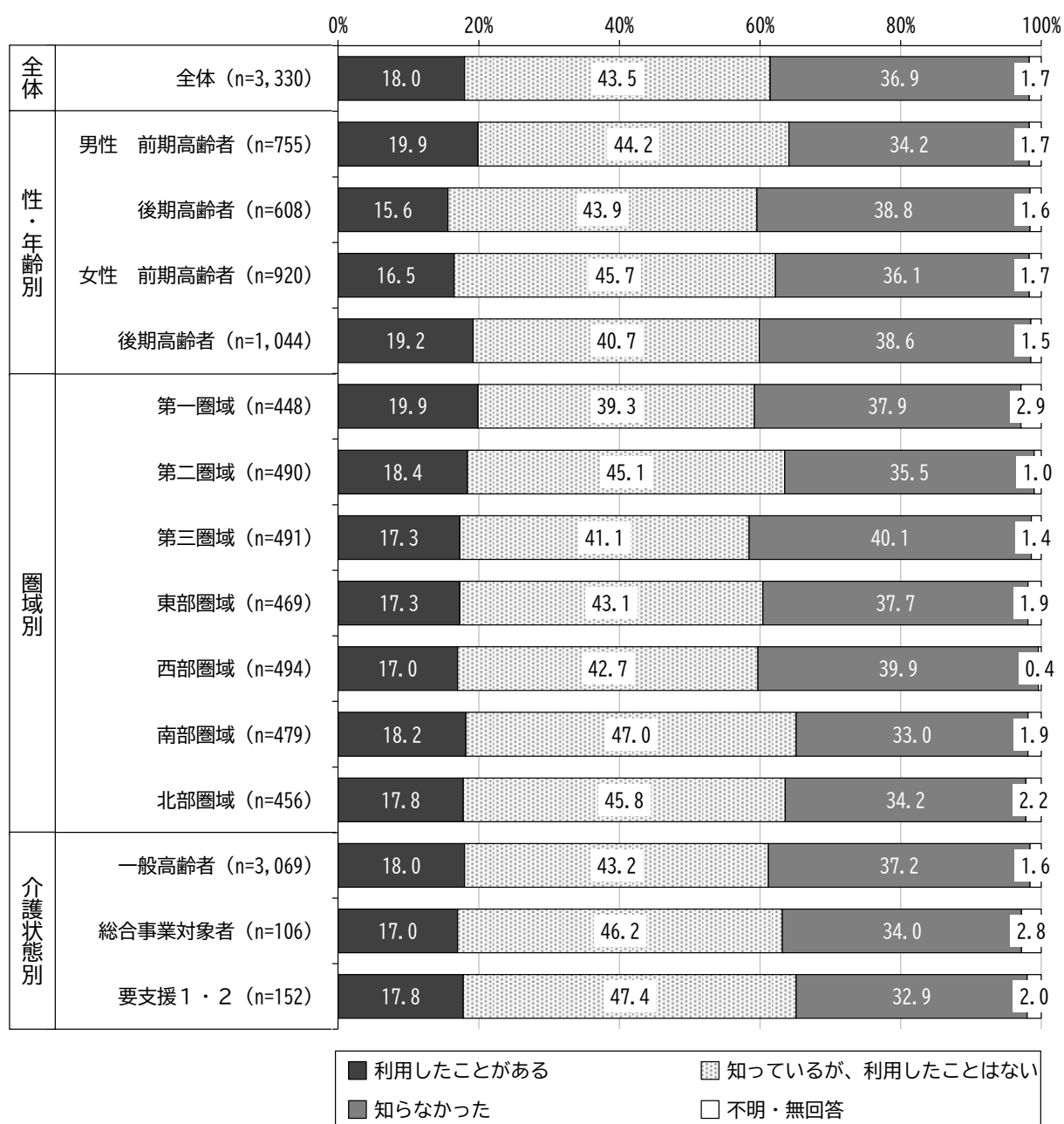


問 10 地域包括支援センターについて

問 10-1 弘前市では、高齢者が介護・福祉・保健・医療などの相談をしたり、要介護認定の申請代行をしてくれる「地域包括支援センター」が市内7か所にあることを知っていますか。また利用したことはありますか。(単数回答)

「知っているが、利用したことはない」が43.5%と最も多く、次いで「知らなかった」が36.9%、「利用したことがある」が18.0%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「知っているが、利用したことはない」が最も多くなっています。



問 11 地域で暮らし続けていくために、必要なサービスや支援について

問 11-1 あなたの地域で暮らし続けていくために、必要なサービスや支援は何だと思いますか。
(複数回答)

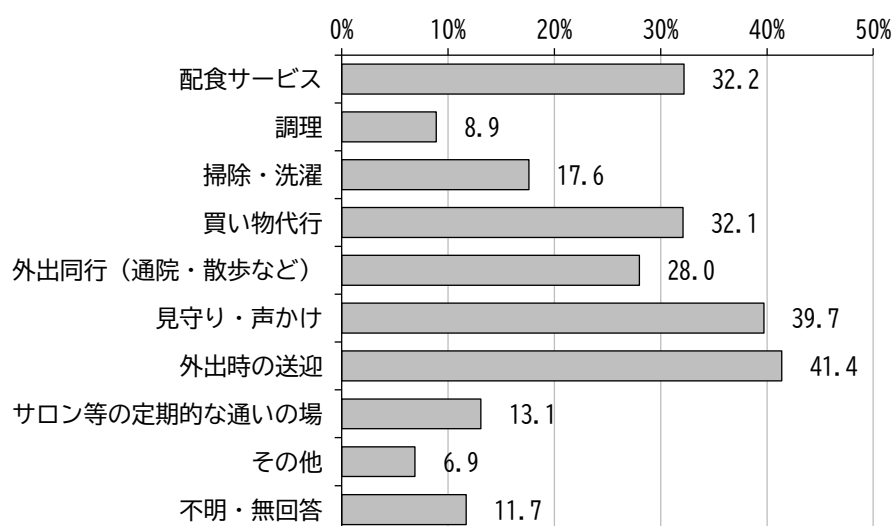
「外出時の送迎」が41.4%と最も多く、次いで「見守り・声かけ」が39.7%、「配食サービス」が32.2%となっています。

性・年齢別にみると、〔男性 後期高齢者〕では「見守り・声かけ」「外出時の送迎」、その他の区分では「外出時の送迎」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔第一圏域〕〔西部圏域〕〔北部圏域〕では「外出時の送迎」、その他の区分では「見守り・声かけ」が最も多くなっています。

介護状態別にみると、〔総合事業対象者〕では「見守り・声かけ」「外出時の送迎」、その他の区分では「外出時の送迎」が最も多くなっています。

全体 (n=3,330)



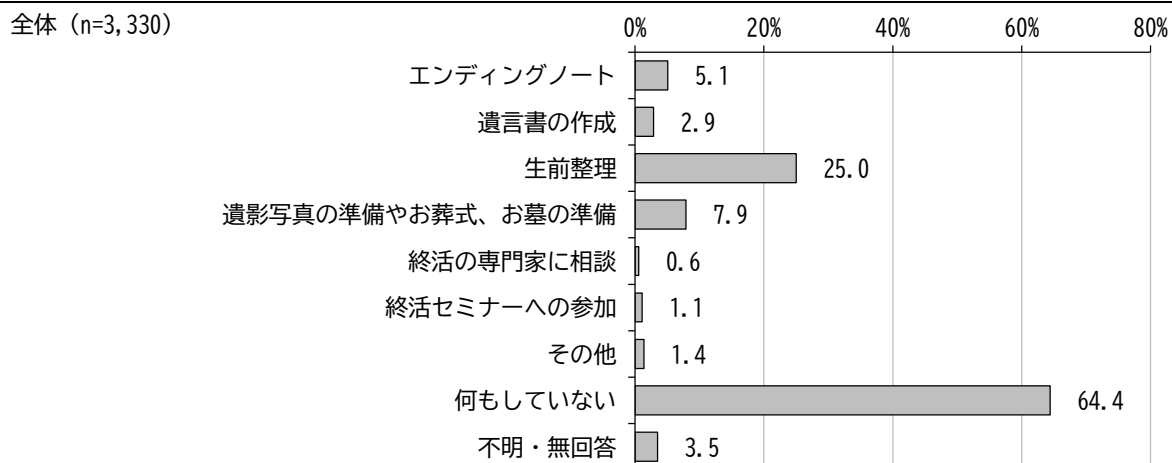
単位：％		配食サービス	調理	掃除・洗濯	買い物代行	外出同行（通院・散歩など）	見守り・声かけ	外出時の送迎	サロンの定期的な通いの場	その他	不明・無回答
全体（n=3,330）		32.2	8.9	17.6	32.1	28.0	39.7	41.4	13.1	6.9	11.7
性・年齢別	男性 前期高齢者（n=755）	31.0	8.3	18.3	32.6	28.9	39.3	41.2	13.4	7.5	12.8
	後期高齢者（n=608）	30.4	8.4	16.0	31.9	29.1	42.1	42.1	11.3	6.7	11.8
	女性 前期高齢者（n=920）	30.5	8.6	16.0	32.1	27.2	40.9	42.3	13.4	5.8	11.5
	後期高齢者（n=1,044）	35.2	9.7	19.3	31.6	27.4	37.6	40.5	13.6	7.4	11.1
圏域別	第一圏域（n=448）	33.7	7.1	12.1	28.3	27.7	33.5	43.1	8.0	3.8	13.2
	第二圏域（n=490）	34.7	10.4	19.4	31.0	28.8	44.3	42.9	15.1	7.3	9.4
	第三圏域（n=491）	36.9	9.8	19.3	32.8	29.1	42.2	38.1	14.5	6.9	10.0
	東部圏域（n=469）	30.7	10.7	18.8	36.2	29.4	42.4	41.2	13.2	6.4	10.2
	西部圏域（n=494）	31.4	8.5	19.6	33.8	26.1	38.1	39.9	15.0	8.9	10.3
	南部圏域（n=479）	29.0	7.9	16.5	30.9	27.1	39.2	38.2	12.7	5.8	16.1
	北部圏域（n=456）	28.1	7.2	16.7	30.7	27.6	37.9	47.4	12.5	8.6	13.4
介護状態別	一般高齢者（n=3,069）	31.5	8.8	17.3	32.3	28.0	39.7	41.2	13.1	7.0	12.0
	総合事業対象者（n=106）	36.8	6.6	18.9	24.5	23.6	41.5	41.5	13.2	7.5	8.5
	要支援1・2（n=152）	40.8	10.5	21.1	31.6	31.6	38.8	46.7	13.2	2.6	9.2

問 12 もしもの時の備えについて

問 12-1 終活について何か取り組んでいるものはありますか。(複数回答)

「何もしていない」が64.4%と最も多く、次いで「生前整理」が25.0%、「遺影写真の準備やお葬式、お墓の準備」が7.9%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「何もしていない」が最も多くなっています。



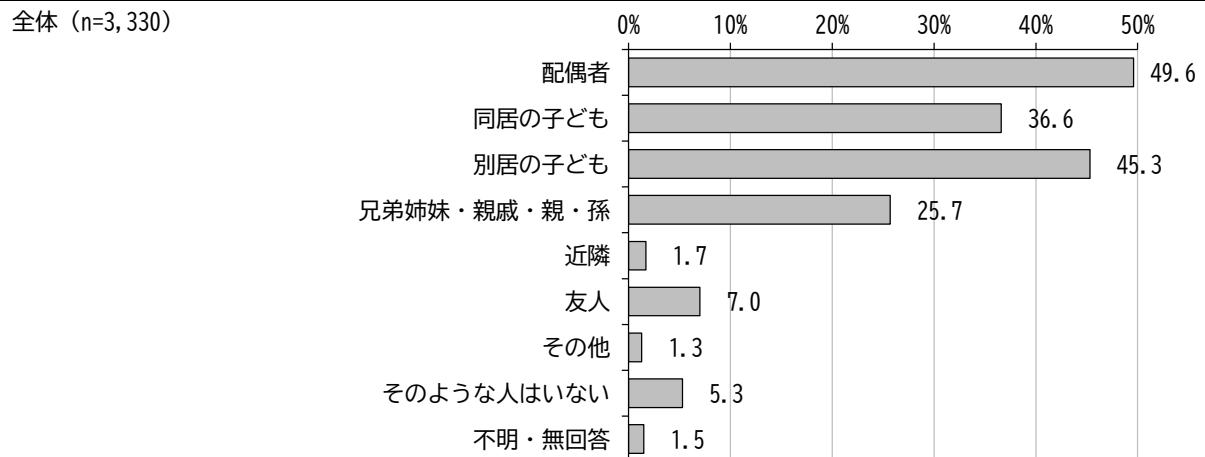
単位：%		エンディングノート	遺言書の作成	生前整理	遺影写真の準備やお葬式、お墓の準備	終活の専門家に相談	終活セミナーへの参加	その他	何もしていない	不明・無回答
全体 (n=3,330)		5.1	2.9	25.0	7.9	0.6	1.1	1.4	64.4	3.5
性・年齢別	男性 前期高齢者 (n=755)	4.5	2.8	24.2	6.9	0.8	1.3	1.5	66.6	3.3
	後期高齢者 (n=608)	5.6	2.6	25.3	6.6	0.5	1.2	1.2	64.6	3.3
	女性 前期高齢者 (n=920)	5.0	1.8	24.1	8.0	0.3	0.9	1.2	64.8	3.3
	後期高齢者 (n=1,044)	5.5	4.0	25.9	9.3	0.9	1.2	1.6	62.3	4.1
圏域別	第一圏域 (n=448)	3.3	0.4	19.4	5.8	0.4	1.1	1.1	73.2	3.3
	第二圏域 (n=490)	6.1	3.7	30.8	10.0	1.2	2.2	1.4	56.1	3.7
	第三圏域 (n=491)	5.7	4.9	24.0	9.8	0.2	1.2	2.2	61.9	3.1
	東部圏域 (n=469)	5.8	2.8	25.8	7.0	0.6	1.1	1.3	64.2	3.8
	西部圏域 (n=494)	7.9	2.8	26.5	8.9	0.6	0.6	2.2	62.3	3.6
	南部圏域 (n=479)	2.7	2.9	24.6	8.4	1.0	1.5	1.0	65.1	3.3
	北部圏域 (n=456)	4.2	2.4	22.6	5.0	0.2	0.2	0.2	68.9	3.9
介護状態別	一般高齢者 (n=3,069)	5.2	2.9	25.1	8.0	0.7	1.2	1.4	64.4	3.4
	総合事業対象者 (n=106)	1.9	2.8	22.6	6.6	0.0	0.0	1.9	67.0	3.8
	要支援1・2 (n=152)	5.3	2.0	23.7	7.2	0.0	1.3	0.7	63.2	5.9

問 12-2 入院・施設入所や、もしもの時に備えて頼れる人はいますか。(複数回答)

「配偶者」が49.6%と最も多く、次いで「別居の子ども」が45.3%、「同居の子ども」が36.6%となっています。

性・年齢別、介護状態別にみると、すべての区分で「配偶者」が最も多くなっています。

圏域別にみると、〔西部圏域〕では「別居の子ども」、その他の区分では「配偶者」が最も多くなっています。



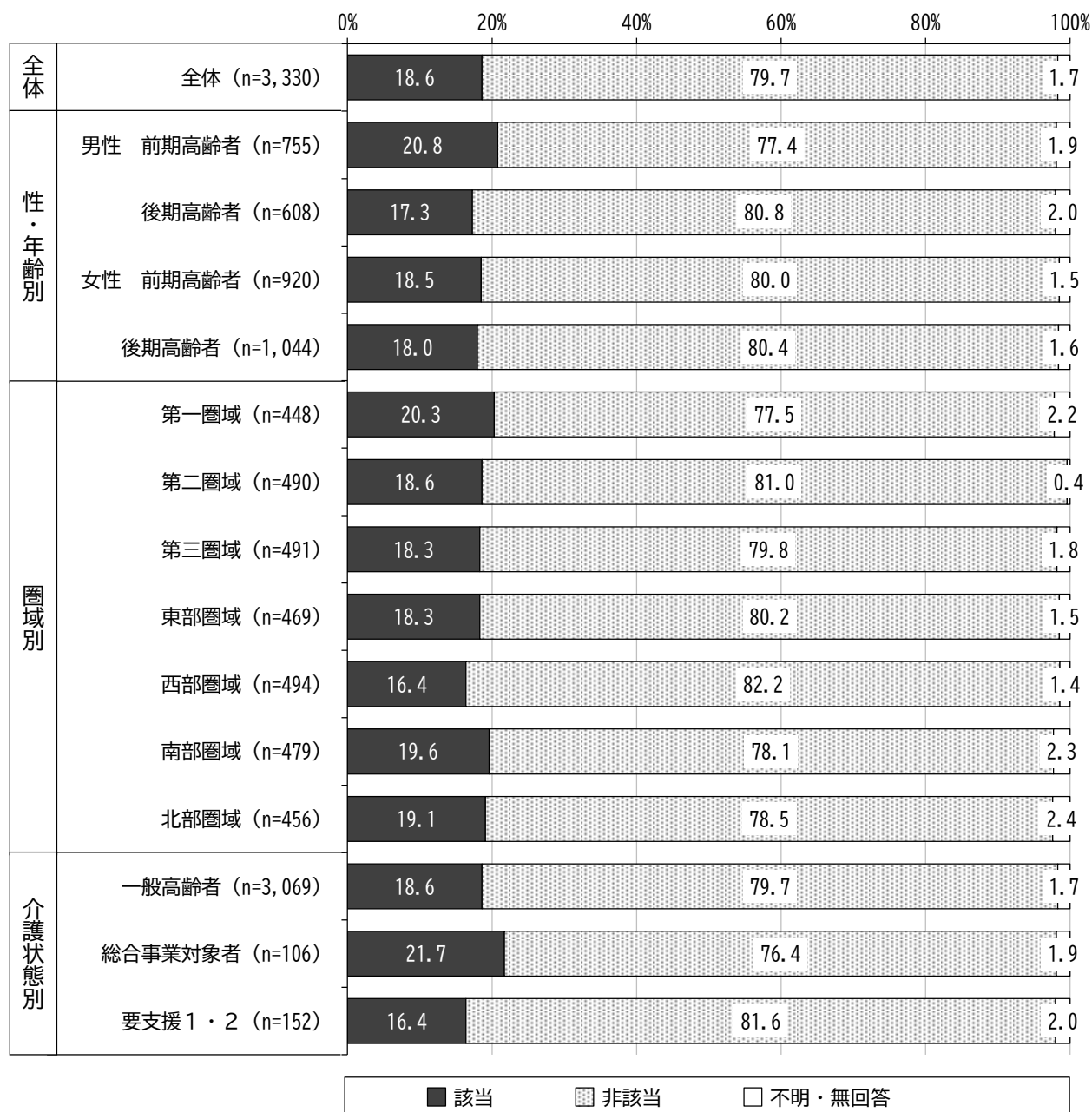
単位：%		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	・兄弟姉妹・孫・親戚	近隣	友人	その他	いそのような人はない	不明・無回答
全体 (n=3,330)		49.6	36.6	45.3	25.7	1.7	7.0	1.3	5.3	1.5
性・年齢別	男性 前期高齢者 (n=755)	51.3	37.4	44.1	22.0	1.5	5.6	1.9	6.0	1.7
	後期高齢者 (n=608)	49.0	38.0	46.1	28.8	2.0	7.7	1.3	3.9	0.7
	女性 前期高齢者 (n=920)	48.8	36.6	45.0	24.3	2.1	6.5	1.3	5.8	1.2
	後期高齢者 (n=1,044)	49.4	35.4	46.1	28.0	1.5	8.0	0.9	5.2	2.1
圏域別	第一圏域 (n=448)	47.8	47.3	38.6	24.8	2.2	4.2	1.6	4.2	1.6
	第二圏域 (n=490)	50.0	31.8	49.6	30.2	1.4	8.4	1.2	4.1	1.0
	第三圏域 (n=491)	49.5	38.9	44.8	24.8	1.8	5.1	0.8	4.3	1.6
	東部圏域 (n=469)	49.0	37.7	47.3	29.4	2.6	8.7	1.5	4.7	1.5
	西部圏域 (n=494)	45.5	27.3	47.2	24.1	1.8	9.9	2.4	7.7	1.8
	南部圏域 (n=479)	52.8	35.5	44.5	23.4	0.6	6.9	0.8	5.8	1.9
	北部圏域 (n=456)	52.6	39.3	44.7	23.5	1.8	5.5	0.7	6.1	1.1
介護状態別	一般高齢者 (n=3,069)	49.6	36.4	45.5	25.5	1.8	6.8	1.3	5.4	1.4
	総合事業対象者 (n=106)	46.2	41.5	40.6	30.2	0.9	11.3	1.9	4.7	0.9
	要支援1・2 (n=152)	52.0	38.8	45.4	27.0	2.0	8.6	0.7	3.3	3.3

IV 生活機能評価

運動器機能の低下

「該当」が18.6%、「非該当」が79.7%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「非該当」が多くなっています。



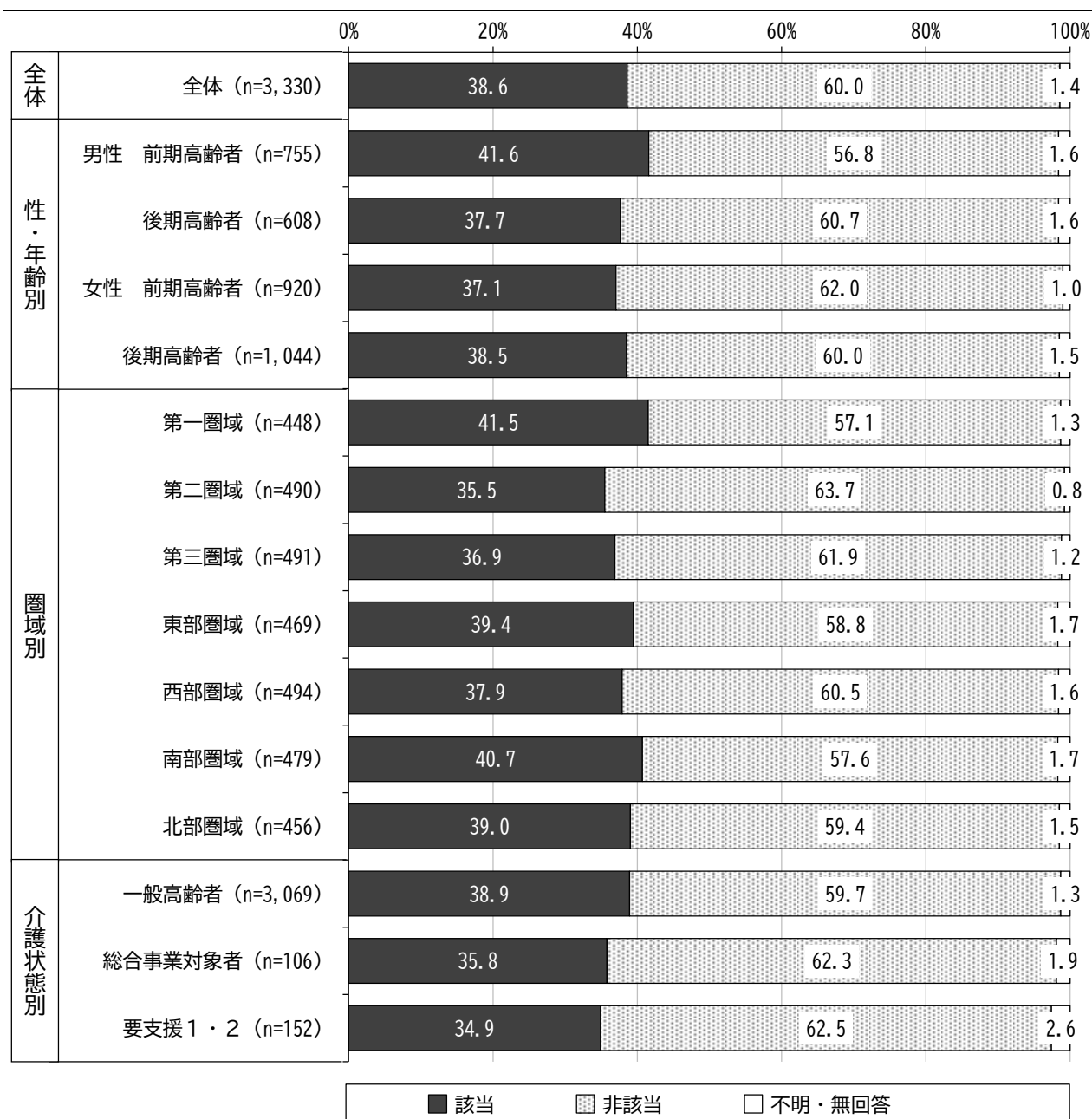
※以下の設問に対して5問中3問以上該当する場合は、運動器機能が低下している高齢者となります。

設問	選択肢
(問2-1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	できない
(問2-2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	できない
(問2-3) 15分位続けて歩いていますか。	できない
(問2-4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。	何度もある／1度ある
(問2-5) 転倒に対する不安は大きいですか。	とても不安である／やや不安である

転倒

「該当」が38.6%、「非該当」が60.0%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、にみると、すべての区分で「非該当」が多くなっています。



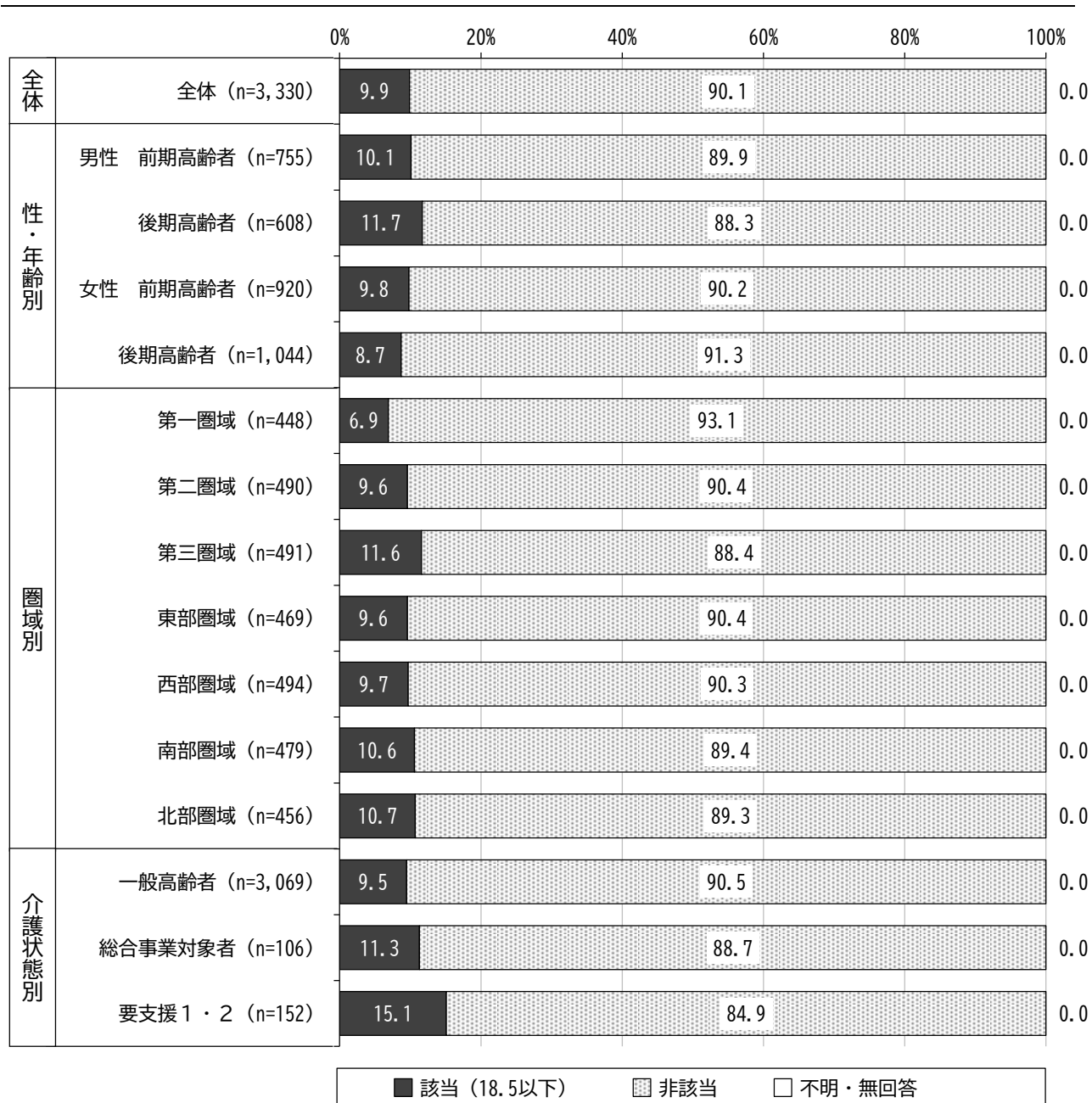
※以下の設問に対して該当する場合は、転倒リスクのある高齢者となります。

設問	選択肢
(問2-4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。	何度もある／1度ある

栄養改善（BMI）

「該当（18.5以下）」が9.9%、「非該当」が90.1%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「非該当」が多くなっています。



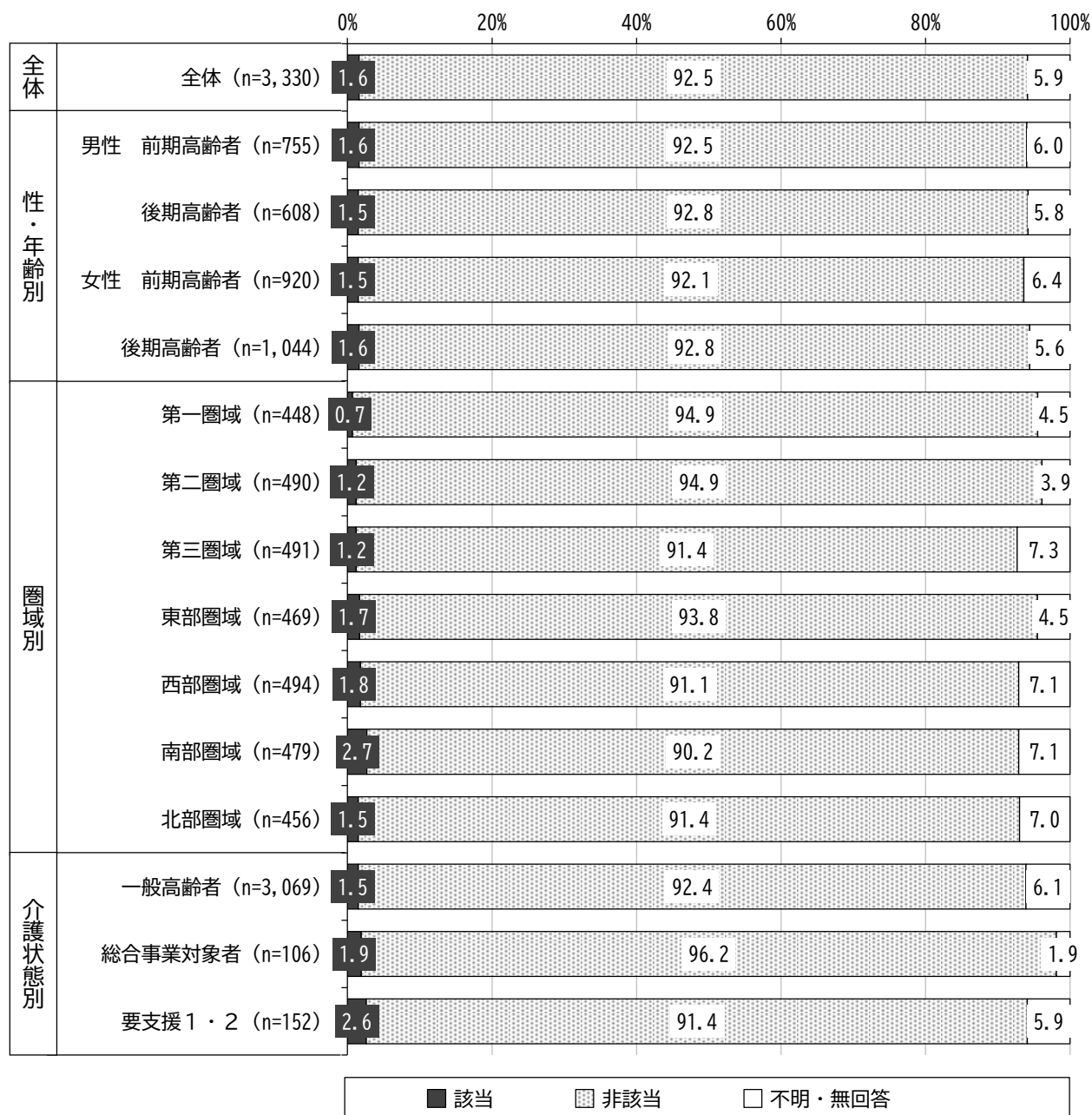
※以下の設問に対して該当する場合は、栄養改善リスクのある高齢者となります。

設問	選択肢
（問3-1）身長・体重から算出されるBMI（体重（kg）÷身長（m） ² ）	18.5以下

低栄養

「該当」が1.6%、「非該当」が92.5%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「非該当」が多くなっています。



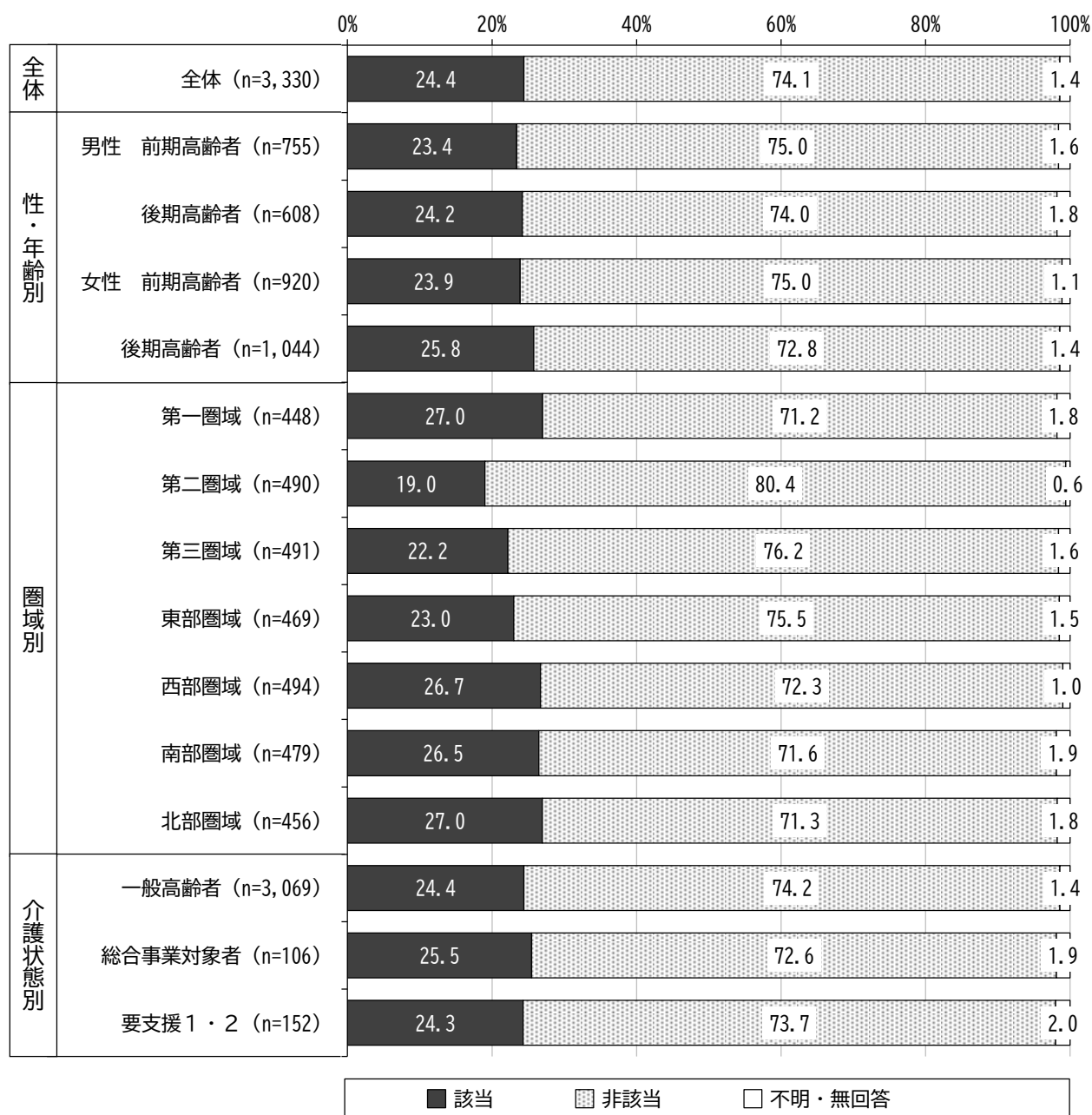
※以下の設問に対して2問中2問該当する場合は、低栄養状態にある高齢者となります。

設問	選択肢
(問3-1) 身長・体重から算出されるBMI (体重(kg)÷身長(m) ²)	18.5以下
(問3-7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	はい

閉じこもり

「該当」が24.4%、「非該当」が74.1%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「非該当」が多くなっています。



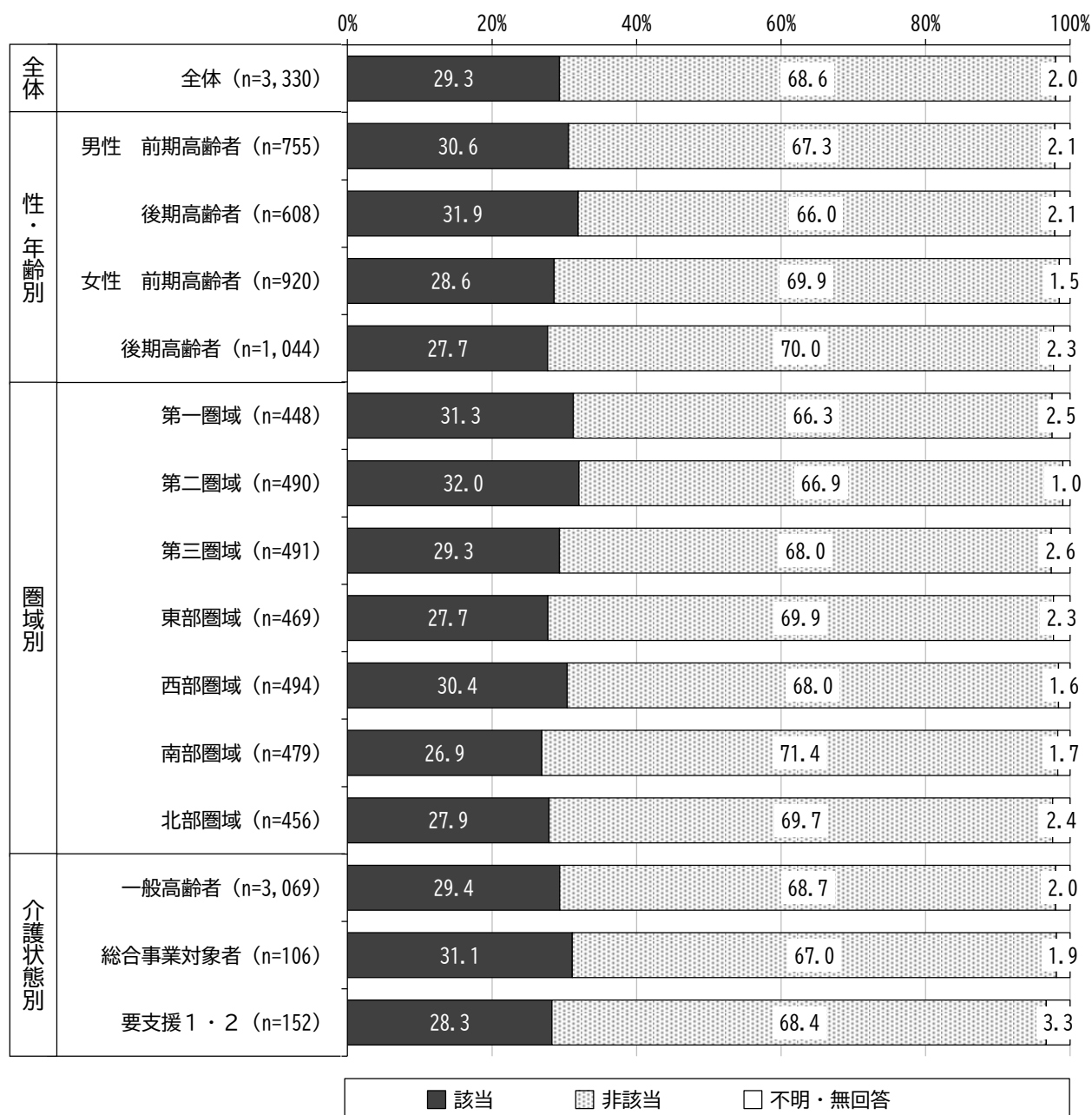
※以下の設問に対して該当する場合は、閉じこもり傾向のある高齢者となります。

設問	選択肢
(問2-6) 週に1回以上は外出していますか。	ほとんど外出しない／週1回

口腔機能の低下

「該当」が29.3%、「非該当」が68.6%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「非該当」が多くなっています。



※以下の設問に対して3問中2問該当する場合は、口腔機能の低下している高齢者となります。

設問	選択肢
(問3-2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	はい
(問3-3) お茶や汁物等でむせることがありますか。	はい
(問3-4) 口の渇きが気になりますか。	はい

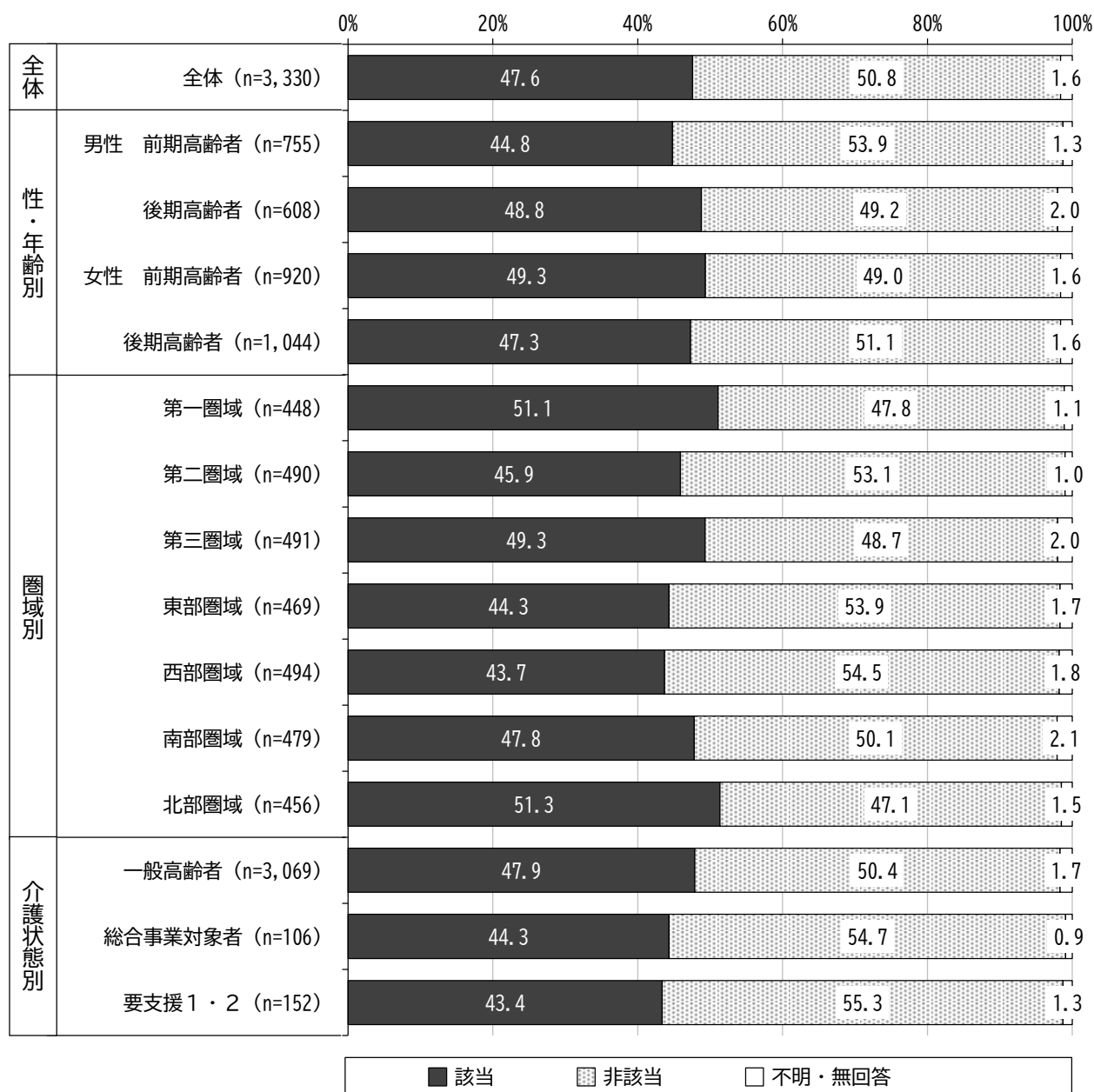
認知機能の低下

「該当」が47.6%、「非該当」が50.8%となっています。

性・年齢別にみると、〔女性 前期高齢者〕では「該当」、その他の区分では「非該当」が多くなっています。

圏域別にみると、〔第一圏域〕〔第三圏域〕〔北部圏域〕では「該当」、その他の区分では「非該当」が多くなっています。

介護状態別にみると、すべての区分で「非該当」が多くなっています。



※以下の設問に対して該当する場合は、認知機能の低下がみられる高齢者となります。

設問	選択肢
(問4-1) 物忘れが多いと感じますか。	はい

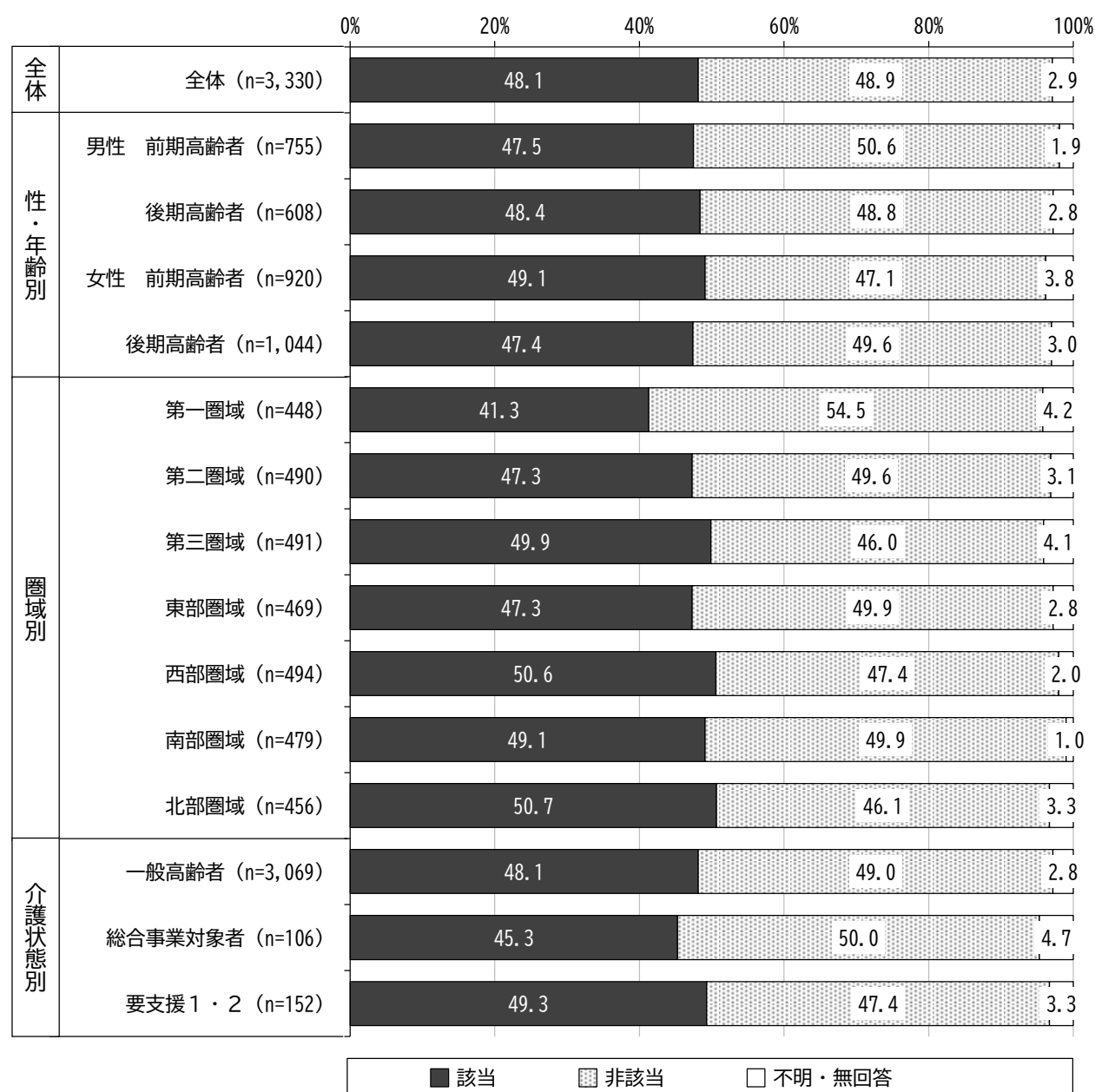
うつ

「該当」が48.1%、「非該当」が48.9%となっています。

性・年齢別にみると、〔女性 前期高齢者〕では「該当」、その他の区分では「非該当」が多くなっています。

圏域別にみると、〔第三圏域〕〔西部圏域〕〔北部圏域〕では「該当」、その他の区分では「非該当」が多くなっています。

介護状態別にみると、〔要支援1・2〕では「該当」、その他の区分では「非該当」が多くなっています。



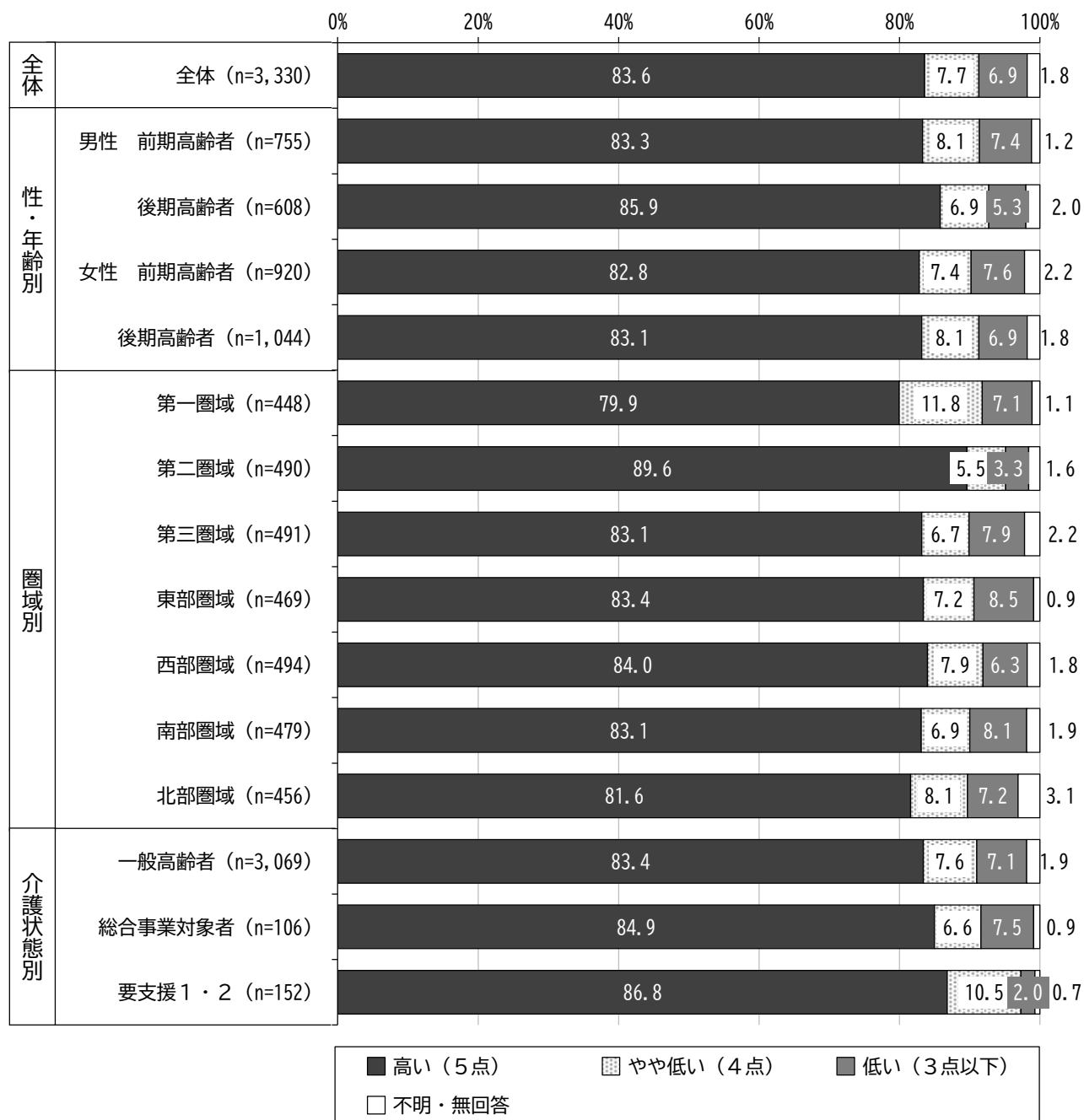
※以下の設問に対して2問中いずれか1つでも該当する場合は、うつ傾向の高齢者となります。

設問	選択肢
(問8-3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	はい
(問8-4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	はい

手段的自立度（IADL）

「高い（５点）」が83.6%と最も多く、次いで「やや低い（４点）」が7.7%、「低い（３点以下）」が6.9%となっています。

性・年齢別、圏域別、介護状態別にみると、すべての区分で「高い（５点）」が最も多くなっています。



※以下の設問を5点満点で判定し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価。

設問	選択肢	配点
(問4-4) バスや電車を使って一人で外出していますか。(自家用車でも可)	できるし、している／ できるけどしていない	1点
(問4-5) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。	できるし、している／ できるけどしていない	1点
(問4-6) 自分で食事の用意をしていますか。	できるし、している／ できるけどしていない	1点
(問4-7) 自分で請求書の支払いをしていますか。	できるし、している／ できるけどしていない	1点
(問4-8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。	できるし、している／ できるけどしていない	1点

※IADLとは「Instrumental Activities of Daily Living」の略称で、日本語では「手段的日常生活動作」と訳され、日常生活を送る上で必要な動作のうち、買い物や洗濯、掃除等の家事全般や、金銭管理や服薬管理、外出して乗り物に乗ることなどを指します。

V 資料編

●家族構成別の介護者

家族構成別にみると、〔一人暮らし〕では「介護サービスのヘルパー」、〔夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）〕では「配偶者（夫・妻）」、〔息子・娘との2世帯〕では「娘」が最も多くなっています。

単位：％		配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の 配偶者	孫	兄弟・ 姉妹	介護サ ービスの ヘルパー	その他	不明・ 無回答
全体 (n=172)		25.6	15.1	21.5	8.1	1.7	2.3	26.7	16.3	7.6
家族 構成 別	一人暮らし (n=43)	-	7.0	16.3	7.0	-	2.3	69.8	11.6	4.7
	夫婦2人暮らし (配偶者 65 歳以上) (n=23)	78.3	8.7	4.3	4.3	-	-	8.7	8.7	8.7
	夫婦2人暮らし (配偶者 64 歳以下) (n=4)	75.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-
	息子・娘との 2世帯 (n=42)	26.2	26.2	45.2	16.7	7.1	2.4	4.8	2.4	11.9
	その他 (n=53)	20.8	11.3	17.0	5.7	-	3.8	20.8	34.0	5.7

●認知機能と外出回数

物忘れの状況別にみると、〔物忘れが多い人（はい）〕では「週1回」が〔物忘れが多くない人（いいえ）〕と比べて多くなっています。

単位：％		(問2 - 6) 週に1回以上は外出していますか。				
		ほとん ど外出 しない	週 1回	週 2 ～ 4回	週 5 回 以上	不明・ 無回答
全体 (n=3,330)		7.5	16.9	42.3	31.8	1.5
多い (問4・1) と感じ ますか。	はい (n=1,585)	9.5	19.9	43.6	25.9	1.1
	いいえ (n=1,691)	5.7	14.1	41.3	37.2	1.6

VI 調査票

弘前市 介護予防・日常生活圏域二一ス調査

は じ め に

市民の皆さまには、日頃から市行政へのご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、弘前市では、高齢者福祉の一層の充実と介護保険制度の円滑な実施に向け、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しを行います。

そこで、65 歳以上の市民の方に対し、心身の状態や自立した生活をおくる上での課題、今後の意向等をよりの確に把握するため、「介護予防・日常生活圏域二一ス調査」を実施します。

この調査は、今後の高齢者を取り巻く様々な環境に柔軟に対応し、また介護予防の情報を正確に整理するために、多くの質問項目を設けております。身近な内容となっていますので、お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和7年12月

弘前市長 櫻田 宏

なお、ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理するとともに「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」に基づき適正に取り扱い、調査目的以外に使用することはありません。

調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れて、
令和8年1月26日（月）までに投函してください。

【お問い合わせ先】

弘前市 介護福祉課 介護事業係

電話（0172）40－7099（直通）

記入に際してのお願い

1. この調査の対象者は、令和7年10月末日現在、65歳以上（要介護1～5の方を除く）の方です。
2. ご回答にあたっては封筒のあて名のご本人についてお答えいただきますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、一緒に回答されても結構です。
3. この調査で使う用語の意味は、以下のとおりです。

介護…介護保険のサービスを受けている場合のほか、認定を受けていない場合でも、常時ご家族などの援助を受けている状態

介助…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態

記入例

ご回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。

①. はい 2. いいえ

数字を記入する欄は右詰めでご記入ください。

	6	2
--	---	---

 kg

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄 _____）
3. その他（ _____ ）

※以下はあて名のご本人の情報を記入してください。

介護度	要介護度なし	要支援1	要支援2	わからない
-----	--------	------	------	-------

【個人情報の取り扱いについて】

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見させていただきます。

■個人情報の保護及び調査目的について

この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、市の高齢者保健福祉計画策定及び介護保険事業計画策定など介護予防の政策立案と効果評価の目的以外には使用いたしません。また、当該情報については、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」に基づき適正に取り扱います。

ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。（お名前などの個人情報は出ません。）

質問の該当する答えの番号に○をつけ、数字記入欄は数字を記入してください。

問1 あなたのご家族や生活状況について

1	家族構成を教えてください。(1つだけ○)	
	1. 一人暮らし	2. 夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)
	3. 夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)	4. 息子・娘との2世帯
	5. その他	
2	あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ○)	
	1. 介護・介助は必要ない ⇒ 3 へ	
	2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない ⇒ 2-1 へ	
	3. 現在、何らかの介護を受けている ⇒ 2-1 ~ 2-2 へ (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	
2 で、「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「3. 現在、何らかの介護を受けている」と答えた方のみお答えください。		
2-1	介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも○)	
	1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	2. 心臓病
	3. がん(悪性新生物)	4. 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)
	5. 関節の病気(リウマチ等)	6. 認知症(アルツハイマー病等)
	7. パーキンソン病	8. 糖尿病
	9. 腎疾患(透析)	10. 視覚・聴覚障がい
	11. 骨折・転倒	12. 脊椎損傷
	13. 高齢による衰弱	14. その他()
	15. 不明	
2 で、「3. 現在、何らかの介護を受けている」と答えた方のみお答えください。		
2-2	主にどなたの介護・介助を受けていますか。(いくつでも○)	
	1. 配偶者(夫・妻)	2. 息子
		3. 娘
	4. 子の配偶者	5. 孫
		6. 兄弟・姉妹
	7. 介護サービスのヘルパー	8. その他()

3	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ○)		
	1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. ふつう
	4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	
4	お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ○)		
	1. 持家(一戸建て)	2. 持家(集合住宅)	
	3. こうえいちんたいじゅうたく 公営賃貸住宅	4. みんかんちんたいじゅうたく 民間賃貸住宅(一戸建て)	
	5. みんかんちんたいじゅうたく 民間賃貸住宅(集合住宅)	6. 借家	
	7. その他		

問2 からだを動かすことについて

1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ○)		
	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ○)		
	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
3	15分位続けて歩いていますか。(1つだけ○)		
	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
4	過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ○)		
	1. 何度もある	2. 1度ある	3. ない
5	転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ○)		
	1. とても不安である	2. やや不安である	3. あまり不安ではない 4. 不安ではない
6	週に1回以上は外出していますか。(1つだけ○)		
	1. ほとんど外出しない	2. 週1回	3. 週2～4回 4. 週5回以上
7	昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ○)		
	1. とても減っている	2. 減っている	
	3. あまり減っていない	4. 減っていない	

8	外出を控えていますか。(1つだけ○)	1. はい ⇒8-1へ
		2. いいえ ⇒9へ
8で、「1. はい」と答えた方のみお答えください。		
8-1	外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも○)	
1. 病気 2. 障がい (脳卒中^{のうそっちゅう}中の後遺症^{こういしょう}など) 3. 足腰などの痛み 4. トイレの心配 (失禁など) 5. 耳の障がい (聞こえの問題など) 6. 目の障がい 7. 外での楽しみがない 8. 経済的に出られない 9. 交通手段がない 10. その他 ()		
9	外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも○)	
1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車 (自分で運転) 5. 自動車 (人に乗せてもらう) 6. 電車 7. 路線バス 8. 病院や施設のバス 9. 車いす 10. 電動車いす (カート) 11. 歩行器・シルバーカー 12. タクシー 13. その他 ()		

問3 食べることについて

1	身長・体重を教えてください。(小数点以下は記入不要)													
	身長 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td style="width: 30px; height: 30px;"></td><td style="width: 30px; height: 30px;"></td><td style="width: 30px; height: 30px;"></td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">百 の 位</td> <td style="text-align: center;">十 の 位</td> <td style="text-align: center;">一 の 位</td> </tr> </table> cm				百 の 位	十 の 位	一 の 位	体重 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td style="width: 30px; height: 30px;"></td><td style="width: 30px; height: 30px;"></td><td style="width: 30px; height: 30px;"></td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">百 の 位</td> <td style="text-align: center;">十 の 位</td> <td style="text-align: center;">一 の 位</td> </tr> </table> kg				百 の 位	十 の 位	一 の 位
百 の 位	十 の 位	一 の 位												
百 の 位	十 の 位	一 の 位												
2	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ○)	1. はい 2. いいえ												
3	お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つだけ○)	1. はい 2. いいえ												
4	口の渇きが気になりますか。(1つだけ○)	1. はい 2. いいえ												
5	歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか。(1つだけ○)	1. はい 2. いいえ												

6	歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。 (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です) (1 つだけ○)		
	1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用 ⇒ 6-1 、 6-2 へ		
	2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし ⇒ 6-1 へ		
	3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用 ⇒ 6-1 、 6-2 へ		
	4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし ⇒ 6-1 へ		
6-1	噛み合わせは良いですか。(1 つだけ○)		1. はい 2. いいえ
6 で、「1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」または「3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」と答えた方のみお答えください。			
6-2	毎日入れ歯の手入れをしていますか。 (1 つだけ○)		1. はい 2. いいえ
7	6 か月間で 2 ～ 3 kg 以上の体重減少がありましたか。 (1 つだけ○)		1. はい 2. いいえ
8	どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(1 つだけ○)		
	1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
	4. 年に何度かある	5. ほとんどない	

問4 毎日の生活について

1	物忘れが多いと感じますか。(1 つだけ○)		
	1. はい	2. いいえ	
2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1 つだけ○)		
	1. はい	2. いいえ	
3	今日が何月何日かわからない時がありますか。(1 つだけ○)		
	1. はい	2. いいえ	
4	バスや電車を使って一人で外出していますか。(自家用車でも可) (1 つだけ○)		
	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
5	自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1 つだけ○)		
	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない

問5 地域での活動について

1	以下のような会・グループ等にどれくらいの頻度で参加していますか。 ①～⑧のそれぞれに回答してください。(それぞれ1つだけ○)																																																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>週4回 以上</th> <th>週2 ～3回</th> <th>週1回</th> <th>月1 ～3回</th> <th>年に 数回</th> <th>参加して いない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【記入例】⑥老人クラブ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>③</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>①ボランティアのグループ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>②スポーツ関係のグループや クラブ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>③趣味関係のグループ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>④学習・教養サークル</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>⑤介護予防のための通いの場</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>⑥老人クラブ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>⑦町内会・自治会</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>⑧収入のある仕事</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>		週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない	【記入例】⑥老人クラブ	1	2	③	4	5	6	①ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6	②スポーツ関係のグループや クラブ	1	2	3	4	5	6	③趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6	④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6	⑤介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6	⑥老人クラブ	1	2	3	4	5	6	⑦町内会・自治会	1	2	3	4	5	6	⑧収入のある仕事	1	2	3	4	5	6
	週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない																																																																	
【記入例】⑥老人クラブ	1	2	③	4	5	6																																																																	
①ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6																																																																	
②スポーツ関係のグループや クラブ	1	2	3	4	5	6																																																																	
③趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6																																																																	
④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6																																																																	
⑤介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6																																																																	
⑥老人クラブ	1	2	3	4	5	6																																																																	
⑦町内会・自治会	1	2	3	4	5	6																																																																	
⑧収入のある仕事	1	2	3	4	5	6																																																																	
2	地域の住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に<u>参加者として</u>参加してみたいと思いますか。(1つだけ○) 1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している																																																																						
3	地域の住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に<u>企画・運営（お世話役）として</u>参加してみたいと思いますか。(1つだけ○) 1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している																																																																						

問6 就労について

1	現在のあなたの就労状態はどれですか。	(1つだけ○)
1.	職に就いたことがない	2. 引退した⇒1-1へ
3.	常勤(フルタイム)	
4.	非常勤 (パート・アルバイト等)	5. 自営業
6.	求職中	
7.	その他()	

問7 たすけあいについて

1	あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。		
	(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも○)		
	1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
	7. その他()	8. そのような人はいない	
	(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも○)		
	1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
	7. その他()	8. そのような人はいない	
	(3) あなたが病気で数日寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも○)		
1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども	
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人	
7. その他()	8. そのような人はいない		
(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人(いくつでも○)			
1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども	
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人	
7. その他()	8. そのような人はいない		
(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(いくつでも○)			
1. 自治会・町内会・老人クラブ		2. 社会福祉協議会・民生委員	
3. ケアマネジャー		4. 医師・歯科医師・看護師	
5. 地域包括支援センター・市役所		6. その他	
7. そのような人はいない			
(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ○)			
1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある	
4. 年に何度かある	5. ほとんどない		

	(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。 同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つだけ○)		
	1. 0人 (いない)	2. 1～2人	3. 3～5人
	4. 6～9人	5. 10人以上	
	(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも○)		
	1. 近所・同じ地域の人	2. 幼なじみ	
	3. 学生時代の友人	4. 仕事での同僚・元同僚	
	5. 趣味や関心が同じ友人	6. ボランティア等の活動での友人	
	7. その他 (	) 8. いない	

問8 健康について

1	現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ○)																																				
	1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない																																				
2	あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ○) (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。)																																				
	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">とても 不幸</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td style="text-align: center;">とても 幸せ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">点</td><td>点</td><td>点</td><td>点</td><td>点</td><td>点</td><td>点</td><td>点</td><td>点</td><td>点</td><td>点</td> <td></td> </tr> </table>	とても 不幸											とても 幸せ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	
とても 不幸											とても 幸せ																										
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																											
点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点																											
3	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ○)																																				
	1. はい 2. いいえ																																				
4	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ○)																																				
	1. はい 2. いいえ																																				
5	お酒は飲みますか。(1つだけ○)																																				
	1. ほぼ毎日飲む 2. 時々飲む 3. ほとんど飲まない 4. もともと飲まない																																				
6	タバコは吸っていますか。(1つだけ○)																																				
	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>1. ほぼ毎日吸っている</td> <td>2. 時々吸っている</td> </tr> <tr> <td>3. 吸っていたが、やめた</td> <td>4. もともと吸っていない</td> </tr> </table>	1. ほぼ毎日吸っている	2. 時々吸っている	3. 吸っていたが、やめた	4. もともと吸っていない																																
1. ほぼ毎日吸っている	2. 時々吸っている																																				
3. 吸っていたが、やめた	4. もともと吸っていない																																				

7	現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも○)	
	1. ない 3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) 5. 糖尿病 7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) 9. 腎臓・前立腺の病気 11. 外傷 (転倒・骨折等) 13. 血液・免疫の病気 15. 認知症 (アルツハイマー病等) 17. 目の病気 19. その他 ()	2. 高血圧 4. 心臓病 6. 高脂血症 (脂質異常) 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等) 12. がん (悪性新生物) 14. うつ病 16. パーキンソン病 18. 耳の病気
8	健康や介護予防、認知症予防のために普段から気を付けていることや参加していることはありますか。(いくつでも○)	
	1. 口腔ケア(歯磨き・うがいなど) 3. 栄養面 (食事の回数や栄養バランスなど) 5. 友人との交流 7. 外出の機会を増やす 9. 特になし	2. かかりつけ医への受診や相談 (健康診断含む) 4. 運動 (ウォーキングやスポーツクラブへ通うなど独自の取組) 6. 趣味活動 8. 市の事業等への参加
	8 で、「8. 市の事業等への参加」と答えた方のみお答えください。	
8-1	参加している教室は何ですか。(いくつでも○) ※ 教室名が不明な場合は「6. その他」とご回答ください。	
	1. 高齢者トレーニング教室 3. パワリハ運動教室 5. 高齢者ふれあいの居場所等	2. 筋力向上トレーニング教室 4. 口腔ケア教室 6. その他

問9 認知症にかかる相談窓口の把握について

1	認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ○)	
	1. はい	2. いいえ
2	認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ○)	
	1. はい	2. いいえ

問10 地域包括支援センターについて

1	弘前市では、高齢者が介護・福祉・保健・医療などの相談をしたり、要介護認定の申請代行をしてくれる「地域包括支援センター」が市内7か所にあることを知っていますか。また利用したことはありますか。(1つだけ○)	
	1. 利用したことがある	2. 知っているが、利用したことはない
	3. 知らなかった	

問11 地域で暮らし続けていくために、必要なサービスや支援について

1 あなたの地域で暮らし続けていくために、必要なサービスや支援は何だと思いますか。(いくつでも○)

1. 配食サービス	2. 調理
3. 掃除・洗濯	4. 買い物代行
5. 外出同行（通院・散歩など）	6. 見守り・声かけ
7. 外出時の送迎	8. サロン等の定期的な通いの場
9. その他（	）

問12 もしもの時の備えについて

1 終活について何か取り組んでいるものはありますか。(いくつでも○)

1. エンディングノート	2. 遺言書の作成	3. 生前整理
4. 遺影写真の準備やお葬式、お墓の準備	5. 終活の専門家に相談	6. 終活セミナーへの参加
7. その他()	8. 何もしていない	

2 入院・施設入所や、もしもの時に備えて頼れる人はいますか。(いくつでも○)

1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他()	8. そのような人はいない	

ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、再度お確かめください。

記入した調査票（表紙も含みます）は全て、同封した返信用封筒に入れ、

令和8年1月26日（月）までに

切手を貼らずに投函してください。

弘前市
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
結果報告書

発行：弘前市 介護福祉課 介護事業係
TEL：(0172) 40-7099

発行年月：令和8年3月